

平成30年度 地域・まちなか商業活性化支援事業
“地域・観光・ビジネス交流の場”
となる複合商業施設整備のための総合調査事業

平成31年2月

アルパック
(株)地域計画建築研究所

目次

0 はじめに	1
1-1 住民アンケート調査	2
(1)調査概要	2
(2)調査結果	3
(3)調査票	23
1-2 観光客・ビジネス客アンケート調査	27
(1)調査概要	27
(2)調査結果(観光客)	28
(3)調査結果(ビジネス客)	45
(4)調査票	54
1-3 住民・各種団体ヒアリング調査	60
(1)対象者	60
(2)主な意見	60
(3)ヒアリング記録	63
2-1 基礎資料となるデータの調査	84
(1)伊勢志摩地域の人口構成、商業量、買い物動向、住民行動範囲等	84
(2)鳥羽市の概況	95
(3)市内を訪れる観光客の入込状況、消費動向・消費額、宿泊状況・宿泊形態、 行動範囲・行動形態(泊食分離率や観光トレンド)等	100
(4)商店街の歩行者通行量調査	119
2-2 施設運営における事業採算性・経済波及効果等の分析調査	124
(1)複合商業施設の方向性について	124
(2)観光課題と取り組み	125
(3)対象地の位置づけ	126
(4)施設機能の考え方	127
(5)空間構成のイメージ	127
(6)類似事例の整理	129
(7)複合商業施設整備の事業スキーム	134
(8)事業採算性の検証	136
(9)施設整備に伴う交流人口等の変化予測について	138
(10)施設整備に伴う経済波及効果について	140

0 はじめに

鳥羽市は、岩崎商店街の入り口となる鳥羽市鳥羽1丁目6番地の未利用地に「“地域・観光・ビジネス交流の場”となる複合商業施設」の整備を計画している。さらに、地元・近域住民、観光客そしてビジネス客が抱えるニーズを満たし、当商店街エリア、さらには隣接する鳥羽2丁目エリア、3丁目エリアにも経済波及効果の及ぶ、施設運営を目指している。

そこで、本業務では、商店街に「複合業施設」を設置した場合、求められる「機能」及び「容量」等について、地元住民及び観光客、各種団体等へのアンケートやヒアリングによるニーズの把握（ニーズ調査）、また「どのような機能が、近隣地区も含めどのような経済効果をもたらすのか」という観点からの「マーケティング調査」を行うとともに、施設運営における事業採算性・経済波及効果等の分析、施設の整備・運営計画の提案を行うものとする。

1-1 住民アンケート調査

【調査結果の概要】

- ・買い物は鳥羽市内が5割超だが、外食は伊勢市内が7割超。
- ・鳥羽駅及び鳥羽駅周辺は、電車・バスの利用のほかはあまり利用されていない。
- ・鳥羽駅周辺のまちづくりについては、市民のためだけでなく、観光客のためのまちにもなってほしい。
- ・新たな拠点施設は、地元の食材が食べられる、買って帰ることができる場所との声が多い。
- ・鳥羽駅周辺の賑わいづくりへの参加意向は低く(1割)、参加促進にはイベント広場が必要。

(1)調査概要

①目的

鳥羽商工会議所では、経済産業省から「平成30年度地域・まちなか商業活性化支援事業（地域商業自立促進事業）」の交付を受け、鳥羽駅周辺の活性化のための複合商業施設整備に向けた調査を行うことになった。

複合商業施設整備に向けて、整備予定地域の現状や複合商業施設のニーズについて、鳥羽市民からの意見を把握することを目的とする。

②調査概要

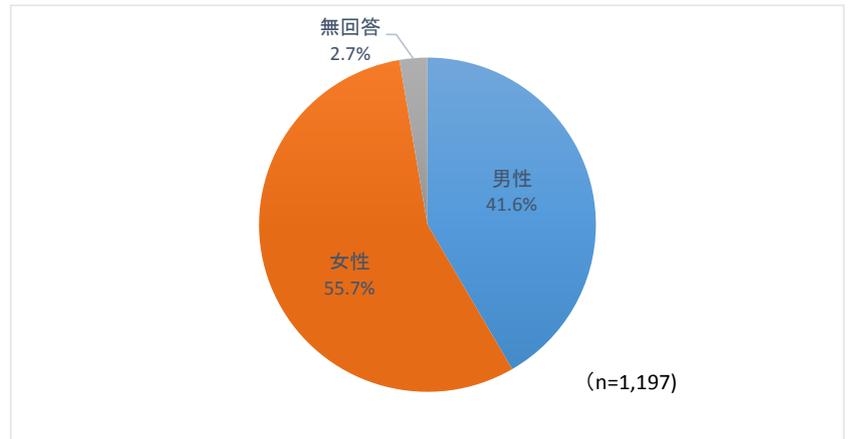
- | | |
|-----------|----------------------------------|
| 1)配布数 | 4,000通（宛先不明での返送：16通） |
| 2)対象者 | 鳥羽市内にお住まいの20歳以上の市民から4,000名を無作為抽出 |
| 3)配布・回収方法 | 郵送配布・回収 |
| 4)調査期間 | 平成30年12月10日～平成31年●月●日（締切：12月25日） |
| 5)回収数 | 1,197通（平成30年1月●日時点）（回収率29.9%） |

(2) 調査結果

① 回答者の属性

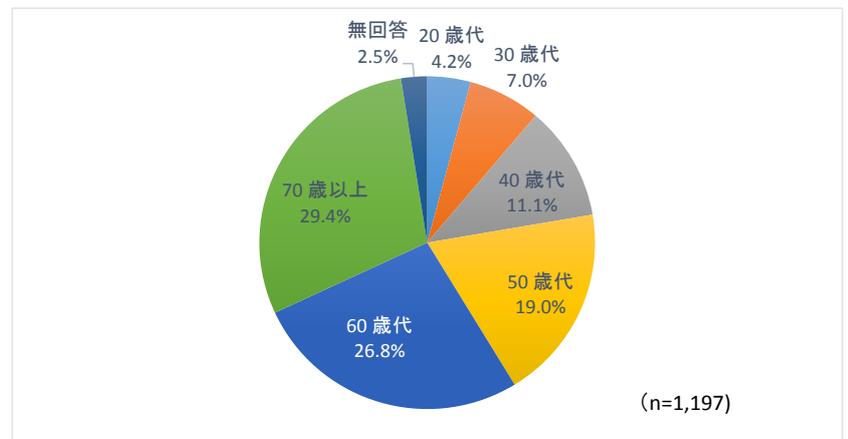
1) 性別(問 14)

回答者の男女比は4:6である。



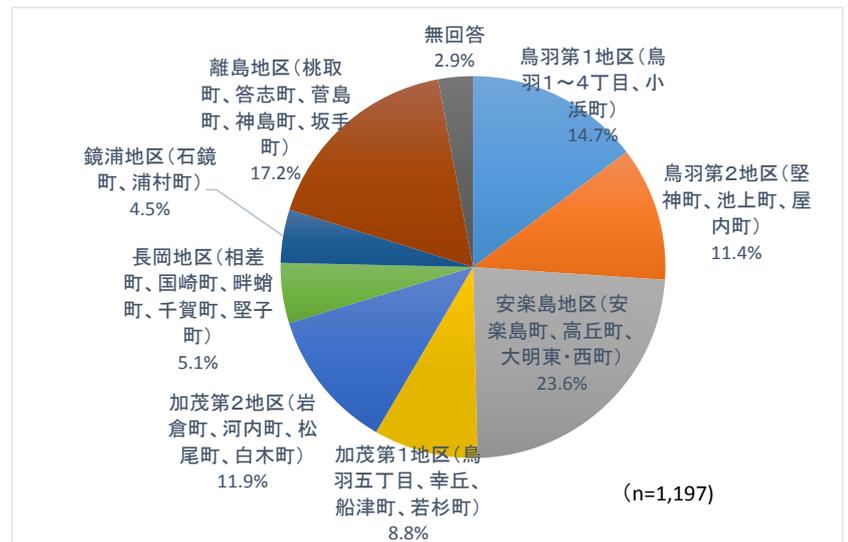
2) 年齢(問 15)

回答者の約6割が60歳以上である。



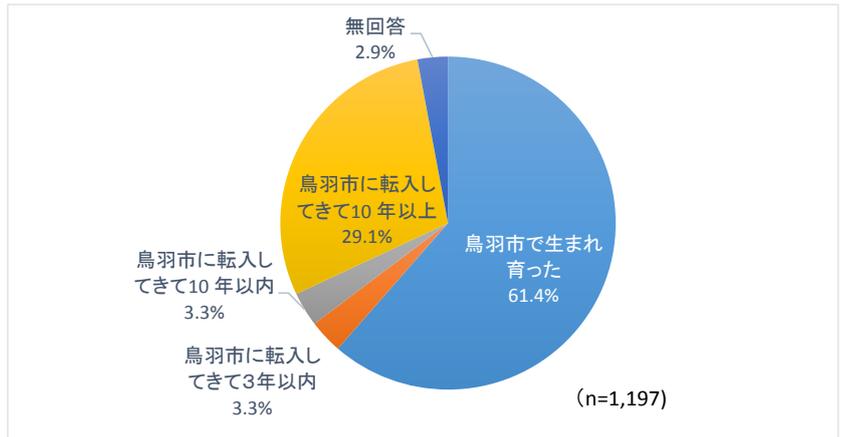
3) 居住地区(問 16)

回答者のうち、鳥羽駅周辺の住民は約3割である。



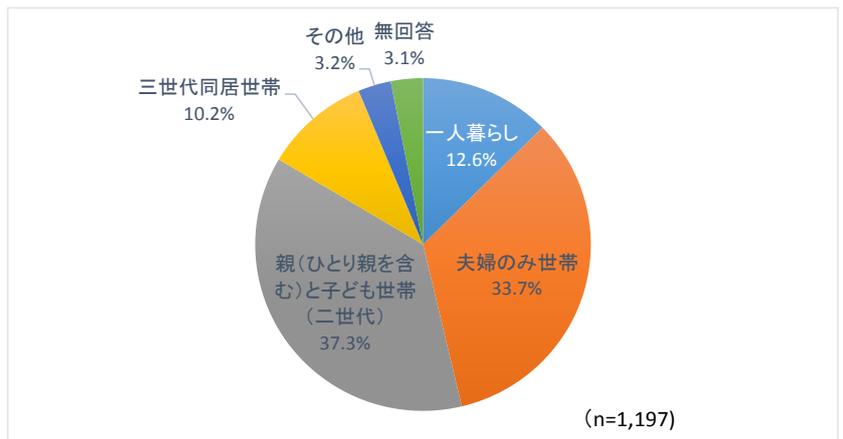
4) 鳥羽市内での居住歴(問 17)

回答者の約6割が鳥羽市で生まれ育っている。



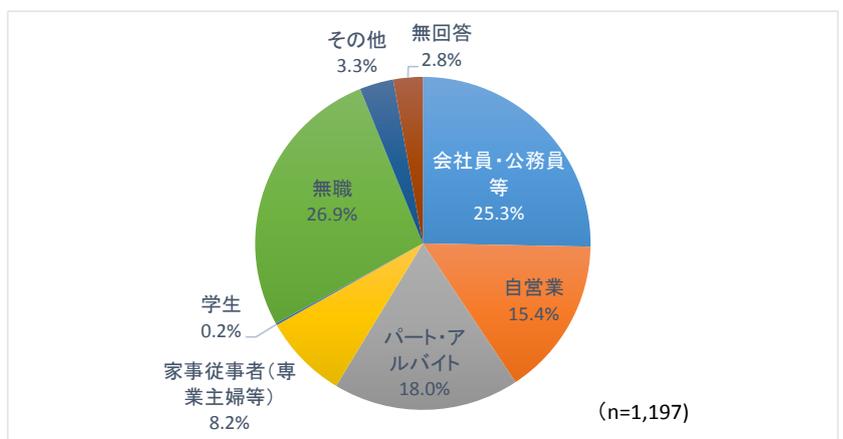
5) 家族構成(問 18)

回答者の約4割が二世帯世帯で、約3割が夫婦のみ世帯である。



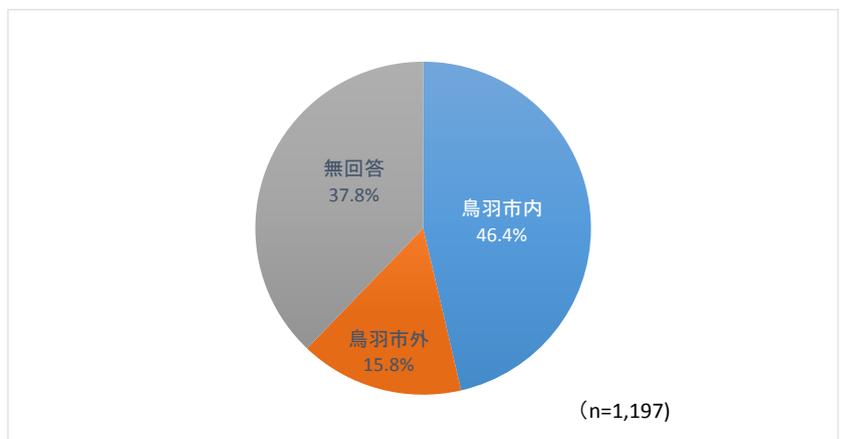
6) 職業(問 19)

無職と会社員・公務員等が、それぞれ回答者の約3割である。



7) 勤務先(問 20)

回答者の約5割が鳥羽市内に勤務している。



②日頃の暮らしについて

1)食料品や日用品の購入先

問1 日頃、食料品や日用品の買物は、主にどこでされますか？（主なもの3つに○）

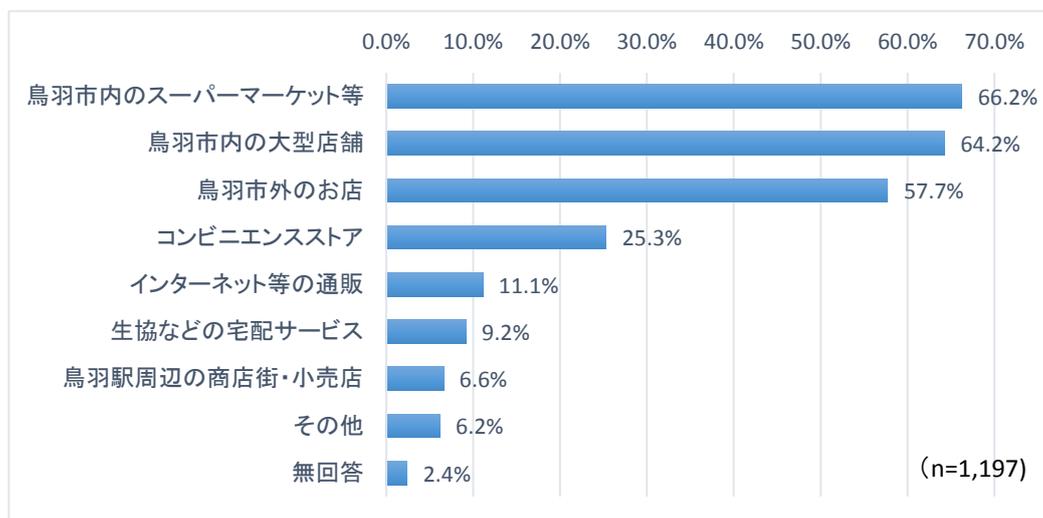
鳥羽市内での買物が6割超え、鳥羽市外での買物が5割超え

鳥羽市内の大型店舗、スーパーマーケット等での買物がそれぞれ6割以上であるが、鳥羽駅周辺の商店・小売店での買物は1割を切っている。

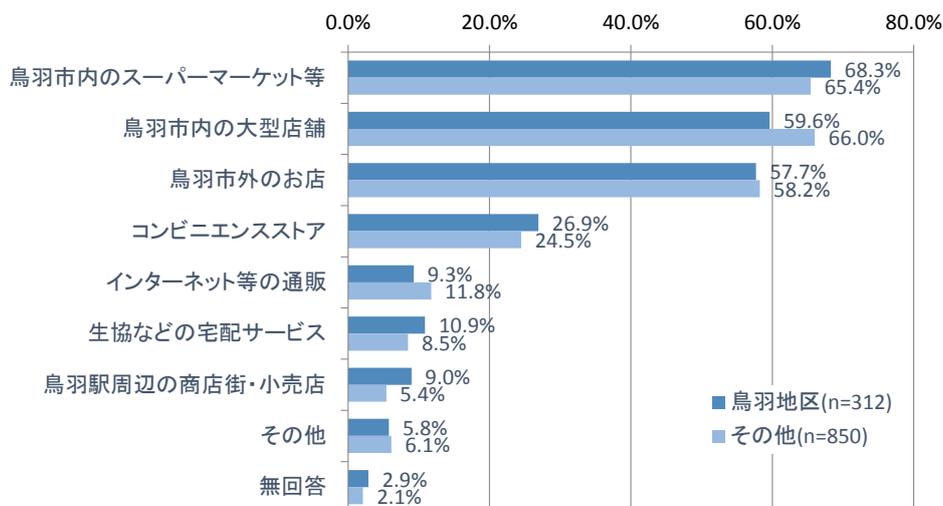
また、鳥羽市外での買物も5割以上あり、伊勢市などでも買物する人が多いことがわかる。

鳥羽地区の住民はその他の地域に比べて、鳥羽駅周辺の商店街・小売店で買物をしているが、全体で見ると、その値は1割にも満たない。

70歳以上の女性については、他の年代に比べて、鳥羽駅周辺の商店街・小売店で買物している。

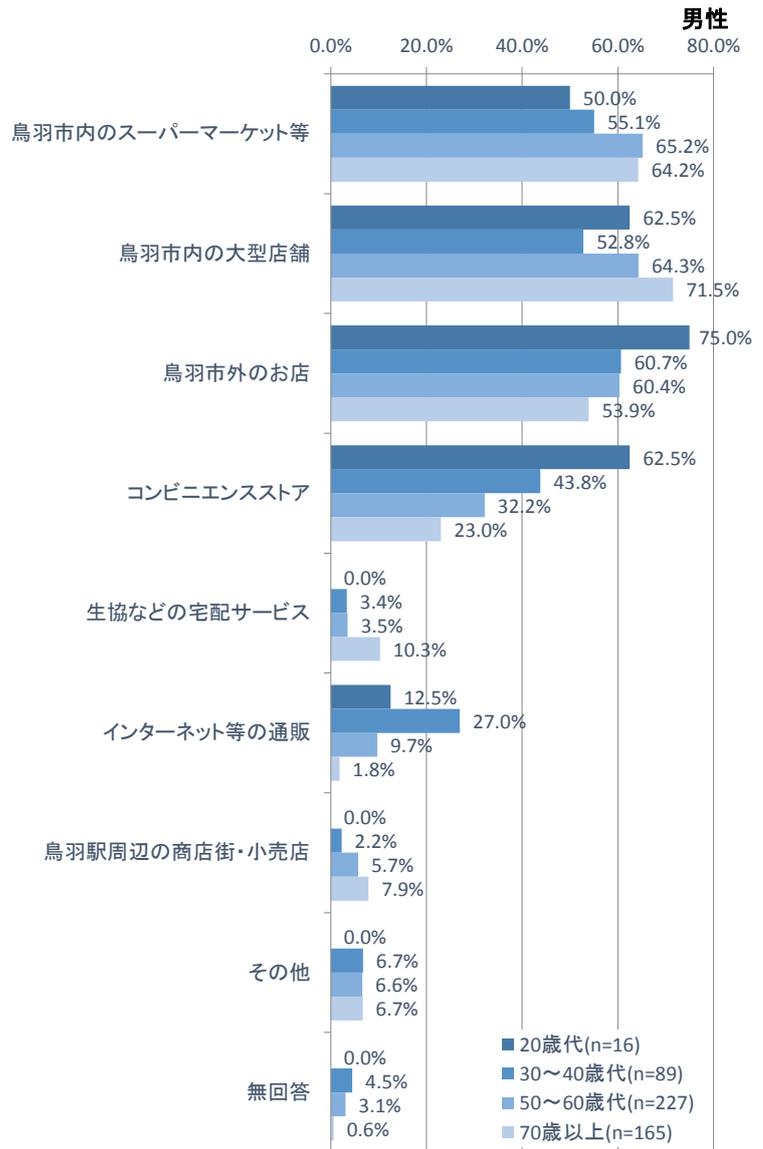
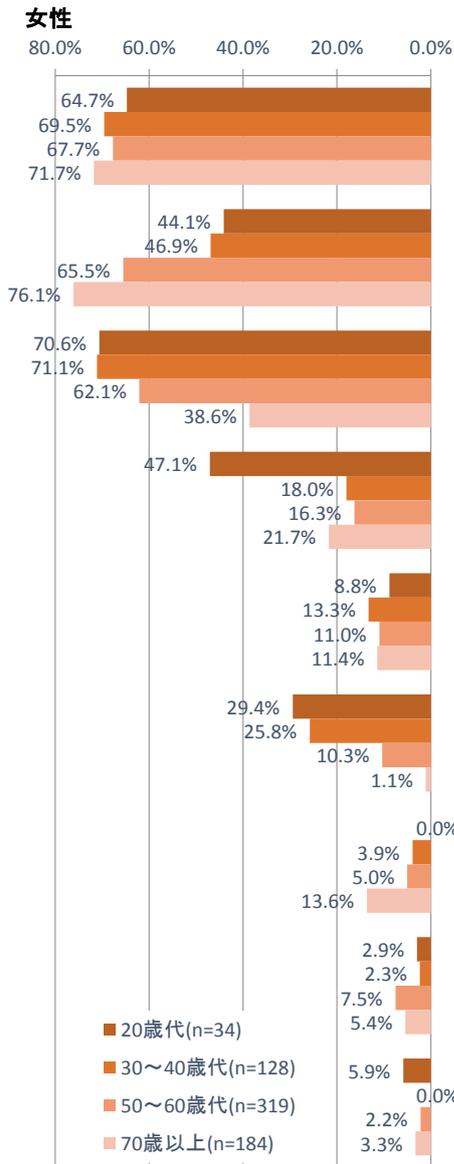


【居住地区別】



※鳥羽地区：鳥羽第1地区、第2地区の合計

【性別・年齢別】



2) 外食先

問2 外食する際は、主にどこでされますか？（主なもの3つに○）

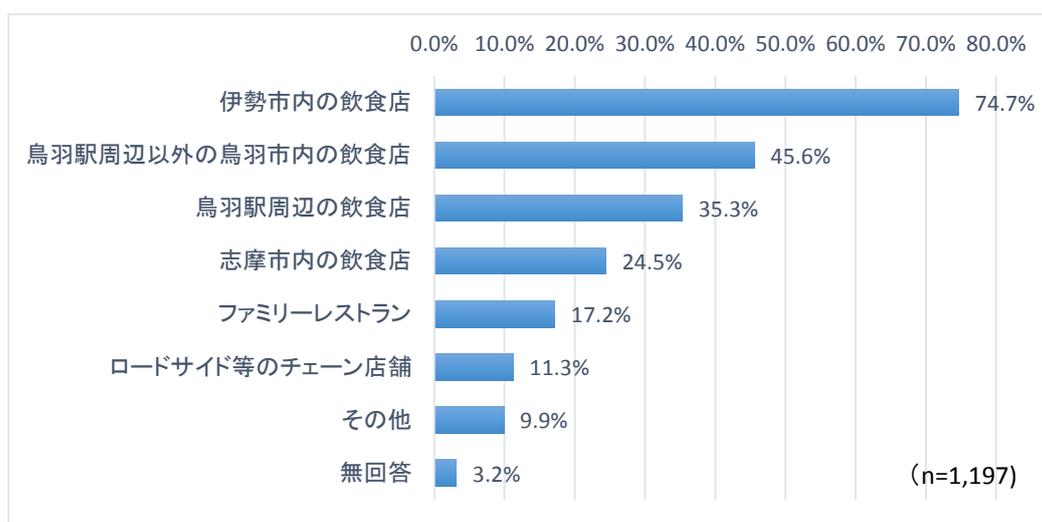
伊勢市内での外食が7割超え

伊勢市内での外食が7割を超えており、鳥羽市内での外食の約4割を大きく上回っている。

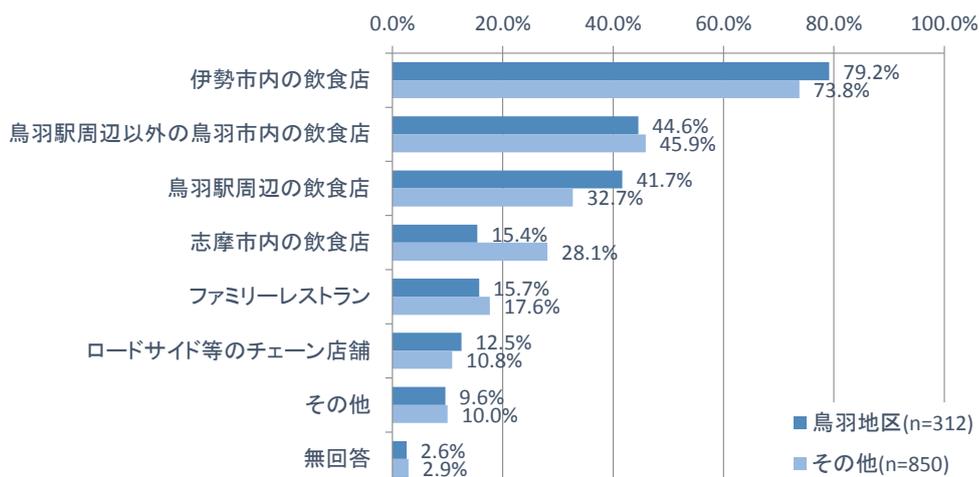
また、鳥羽市内で見ると、鳥羽駅周辺もその他の鳥羽市内の飲食店も4割前後である。

鳥羽地区の住民はその他の地域に比べて、鳥羽駅周辺の鳥羽駅周辺の商店街・小売店で外食をしているが、全体でみると、その値は4割程度になっている。

若い世代ほど、鳥羽市外での外食が多くなっている、一方、年齢が上がれば上がるほど、自家用車での移動が困難等の理由から、鳥羽市内での外食が多くなってくると考えられる。



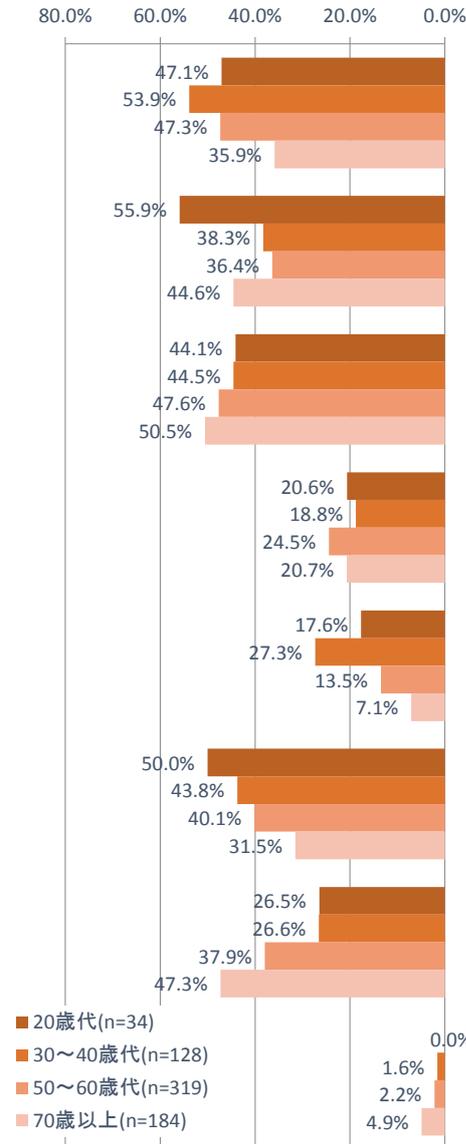
【居住地区別】



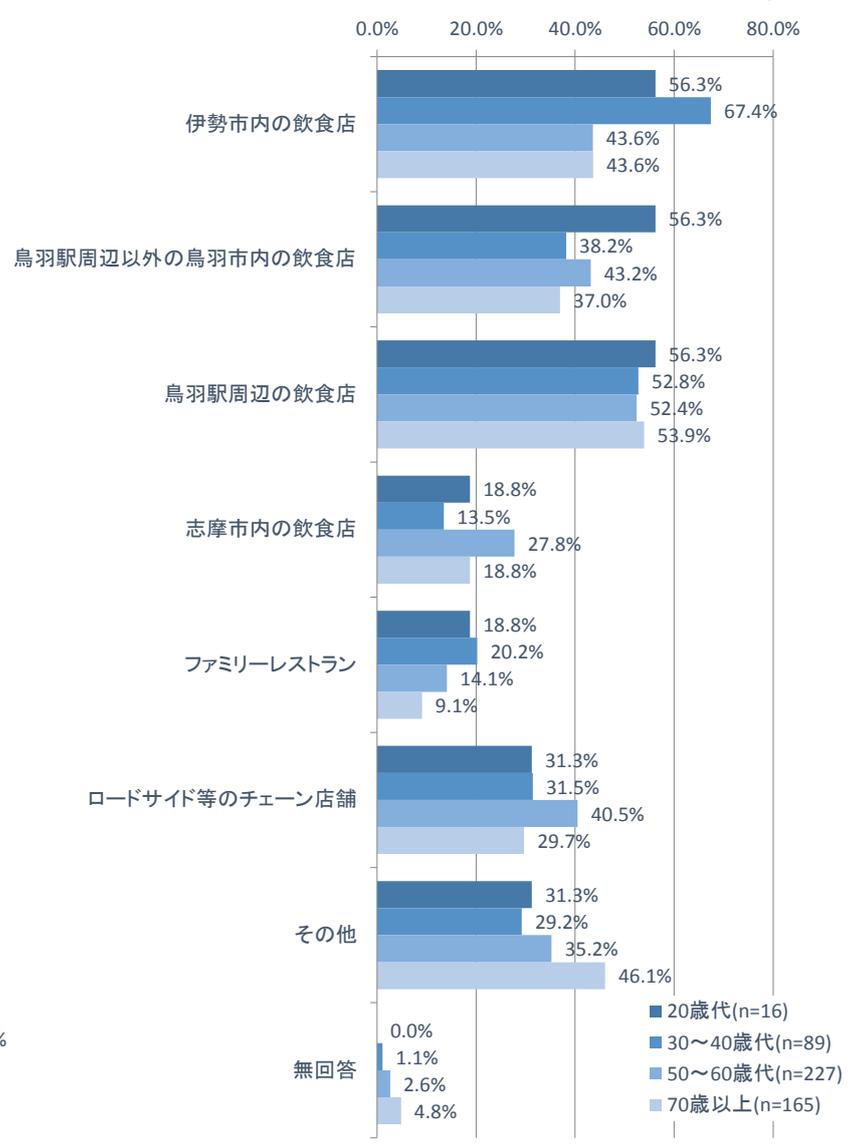
※鳥羽地区：鳥羽第1地区、第2地区の合計

【性別・年齢別】

女性



男性

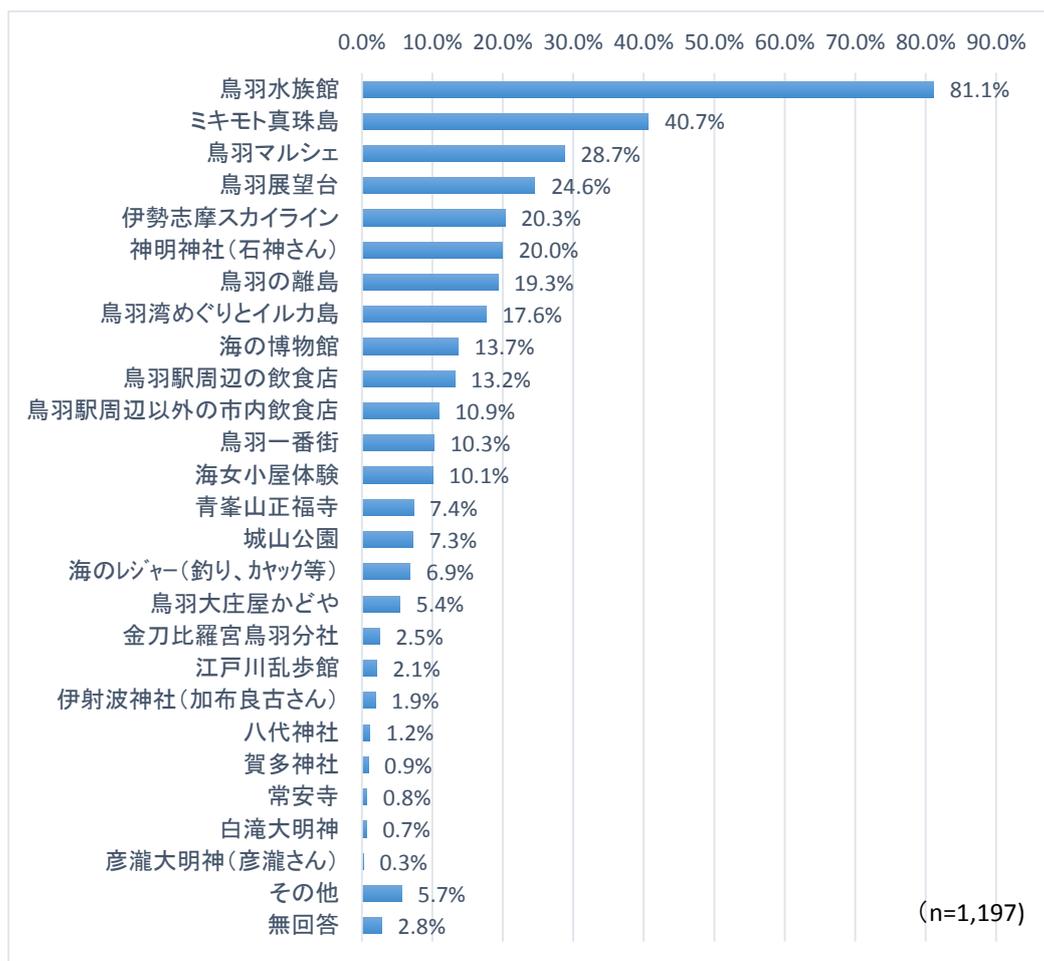


3)市外の友人等が鳥羽市に遊びに来た際に勧める場所

問3 市外の友人等が鳥羽市に遊びに来た際には、どこをおすすめしますか？（いくつでも○）

鳥羽市内のおすすめスポットは鳥羽水族館約8割、ミキモト真珠島約4割

鳥羽水族館をおすすめする人が8割を超え、次いで、ミキモト真珠島が約4割、鳥羽マルシェが約3割、鳥羽展望台が約2割となっており、全国的な知名度も高い施設をおすすめすることがわかる。

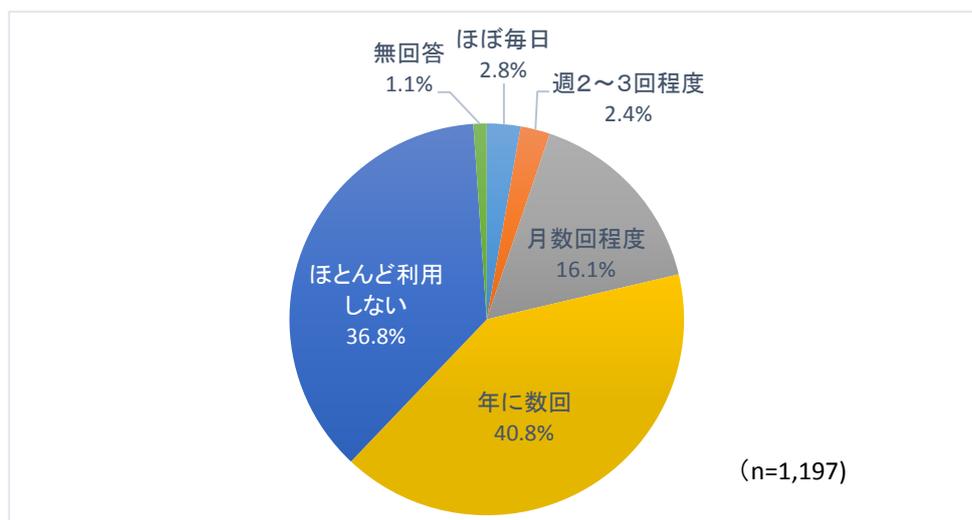


4) 鳥羽駅の利用頻度

問4 あなたは、鳥羽駅をどの程度利用されますか？（1つに○）

鳥羽駅はほとんど利用されていない

鳥羽駅の利用頻度は、年に数回とほとんど利用しないがそれぞれ約4割で、かなり低くなっており、市民の交通手段は鉄道より自家用車が多いと想定される。

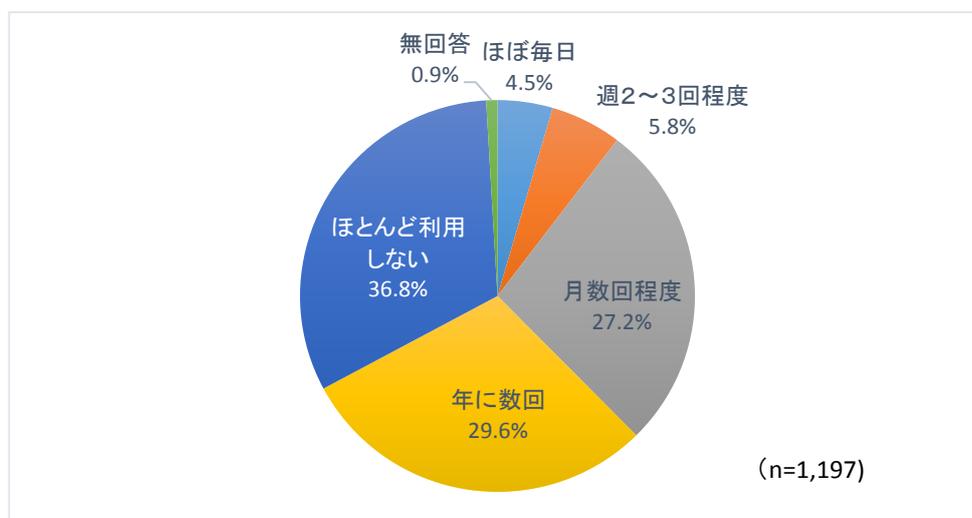


5) 鳥羽駅周辺の利用頻度

問5 あなたは、鳥羽駅周辺をどの程度利用されますか？（1つに○）

鳥羽駅周辺もほとんど利用されていない

鳥羽駅周辺の利用頻度は、ほとんど利用しないが約4割、年に数回と月数回程度がそれぞれ約3割で、かなり低くなっており、鳥羽駅よりは利用があるものの、近い結果となった。

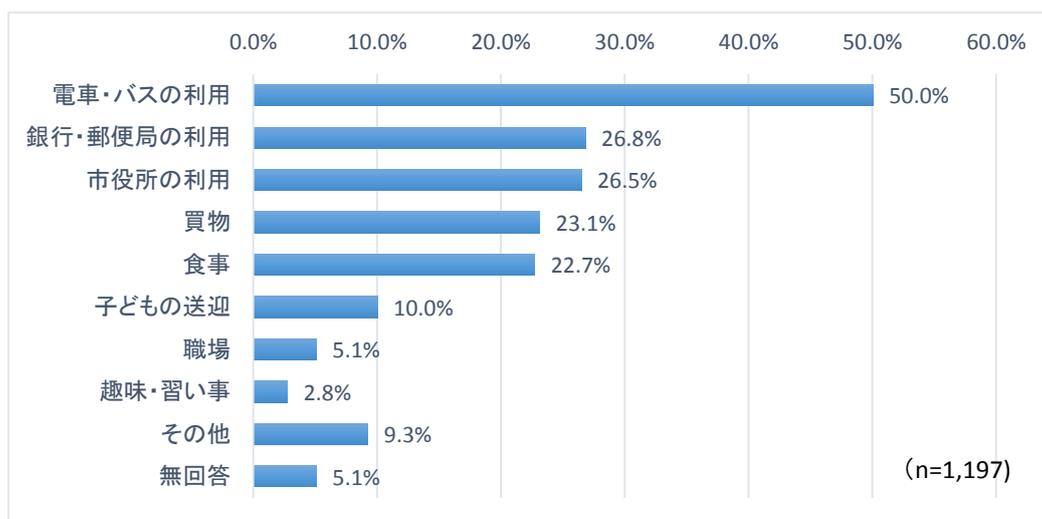


6) 鳥羽駅周辺を訪れる主な目的

問6 あなたが鳥羽駅周辺を訪れる主な目的は何ですか？（主なもの3つまでに○）

鳥羽駅周辺への来訪目的は電車・バスの利用が約5割

鳥羽駅周辺の来訪目的は、電車・バスの利用が約5割で、鳥羽駅の利用が主目的となっている。鳥羽駅周辺の利用としては、市役所や銀行・郵便局の利用がそれぞれ約3割、買物・食事がそれぞれ約2割となっており、鳥羽駅周辺への利用頻度の結果も加味すると、日常的に利用されているとは言い難い。



(3) 鳥羽駅周辺のまちづくりの方向性について

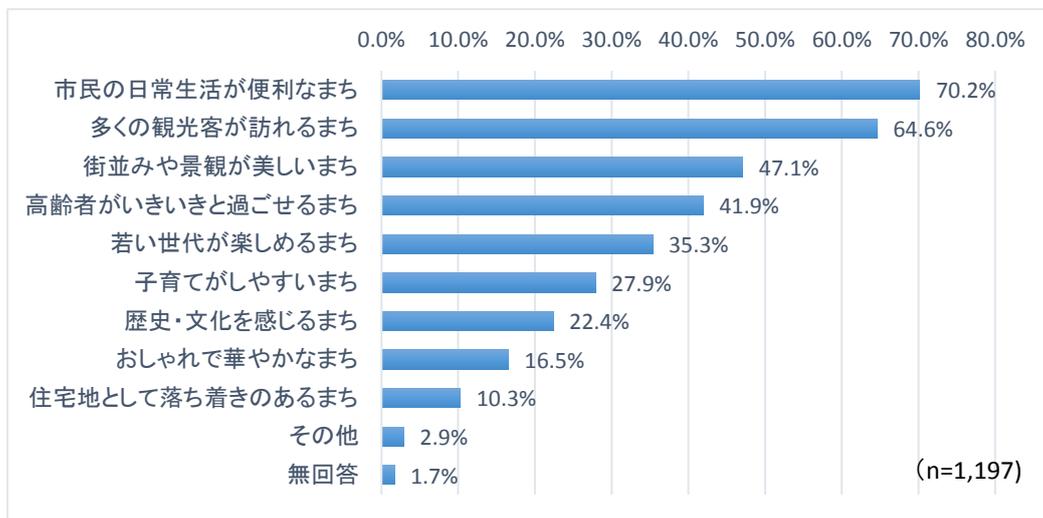
1) 鳥羽駅周辺が今後どのようなまちになったらよいと思うか

問7 今後、鳥羽駅周辺が、どのようなまちになったらよいと思いますか？（いくつでも○）

鳥羽駅周辺は市民のためだけではなく、観光客のためのまちにもなってほしい

鳥羽駅周辺の将来像として求められているのは、市民の日常生活が便利なまちが最も多く、次いで、多くの観光客が訪れるまちとなっている。市民アンケートの場合、市民生活を最優先となることが多く見られるが、やはり鳥羽は観光のまちであることを市民も認識していることがわかる結果となった。

また、回答者は高齢者の割合が高くなっているため、高齢者がいきいきと過ごせるまちも高い結果になっている。

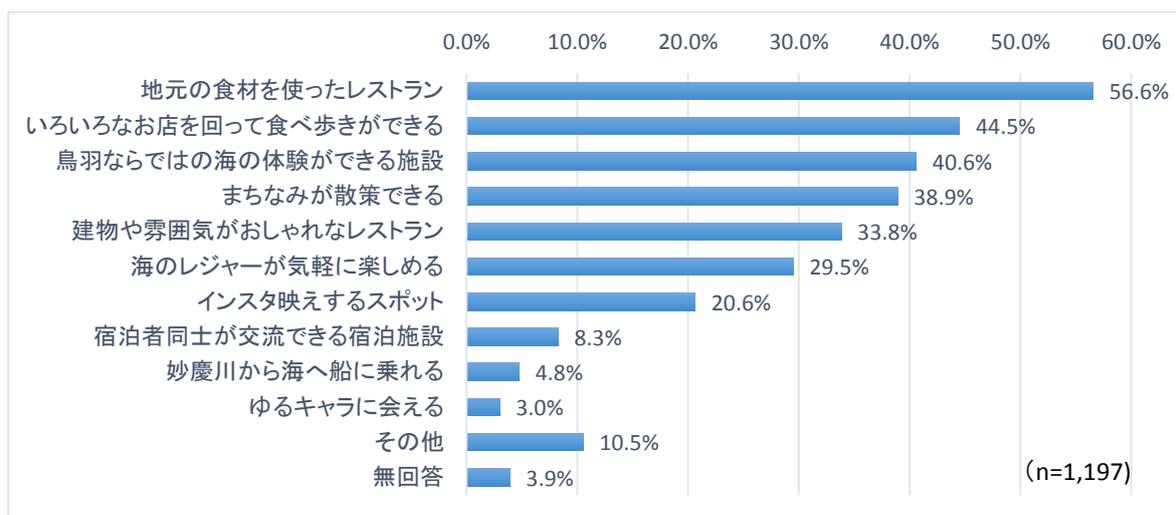


2) より多くの観光客が訪れるために鳥羽駅周辺に必要な施設・サービス

問8 現在も多くの観光客が訪れている鳥羽ですが、より多くの観光客に訪れてもらうためには、鳥羽駅周辺にどのような施設やサービスがあれば、よいと思いますか？（いくつでも○）

観光客のために、地元食材を使った食事や食べ歩きができるまちにする

観光客のためのサービスとして必要なこととして、地元の食材を使ったレストランが約6割、いろいろなお店を回って食べ歩きができるや鳥羽ならではの海の体験ができる施設、まちなみが散策できるが約4割となっており、食が重要であること、鳥羽ならではの資源を活かすことが必要とされていることがわかる。



(4) 鳥羽駅周辺への新たな拠点施設整備について

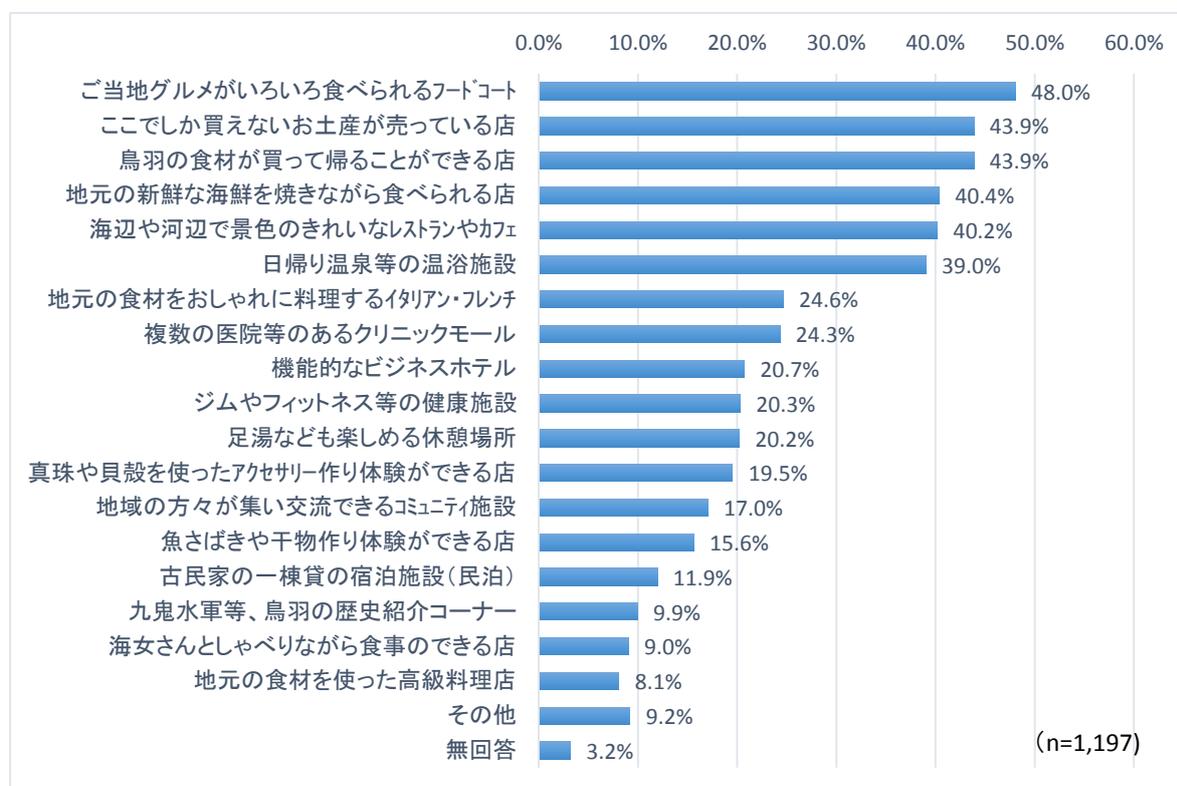
1) 新たな拠点施設にあればよいと思うサービス

問9 新たな拠点施設にはどんなサービスがあればよいと思いますか？（いくつでも○）

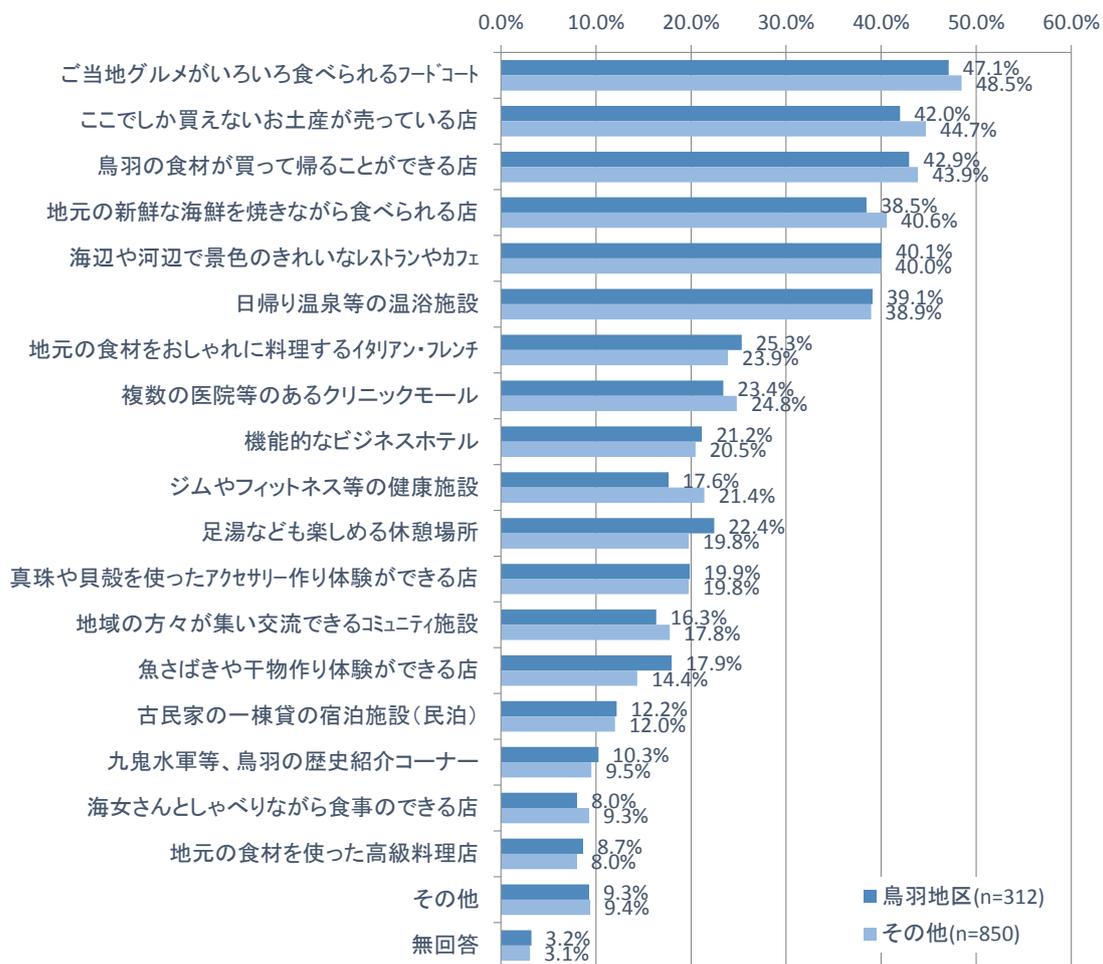
新たな拠点施設は、地元の食材が食べられる、買って帰ることができる場所に

新たな拠点施設に求めるサービスとしては、ご当地グルメがいろいろ食べられるフードコート、ここでしか買えないお土産が売っている店、鳥羽の食材を買って帰ることができる店、地元の新鮮な海鮮を焼きながら食べられる店、海辺や河辺で景色のきれいなレストランやカフェの順に多く挙げられており、食や鳥羽の資源を活かした観光客向けのサービスが求められていることがわかる。

また、日帰り温泉等の温浴施設を約4割が選んでおり、市民利用のニーズとして考えられる。



【居住地区別】



※鳥羽地区：鳥羽第1地区、第2地区の合計

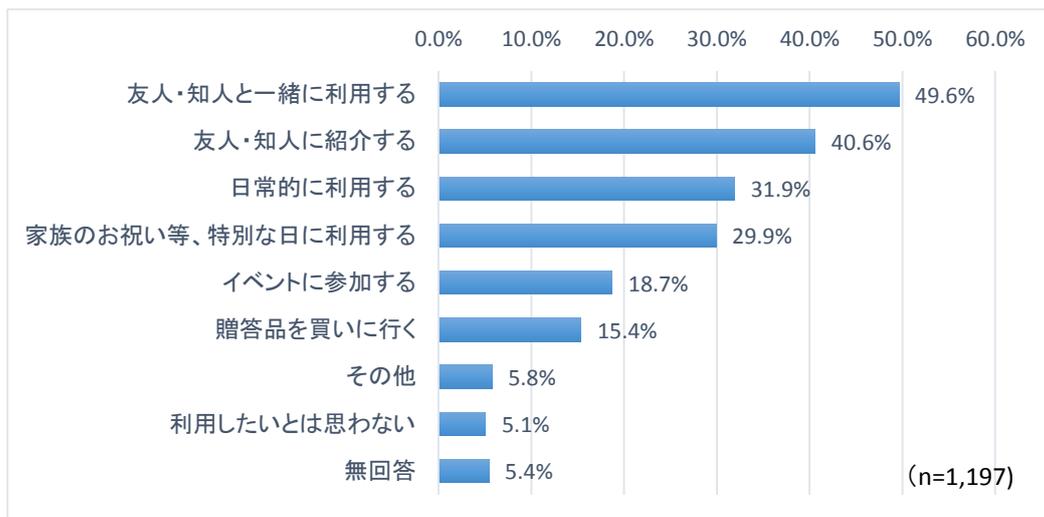
2) 新たな拠点施設の利用意向

問10 鳥羽駅周辺に新たな拠点施設ができたなら、あなたは利用しますか？（いくつでも○）

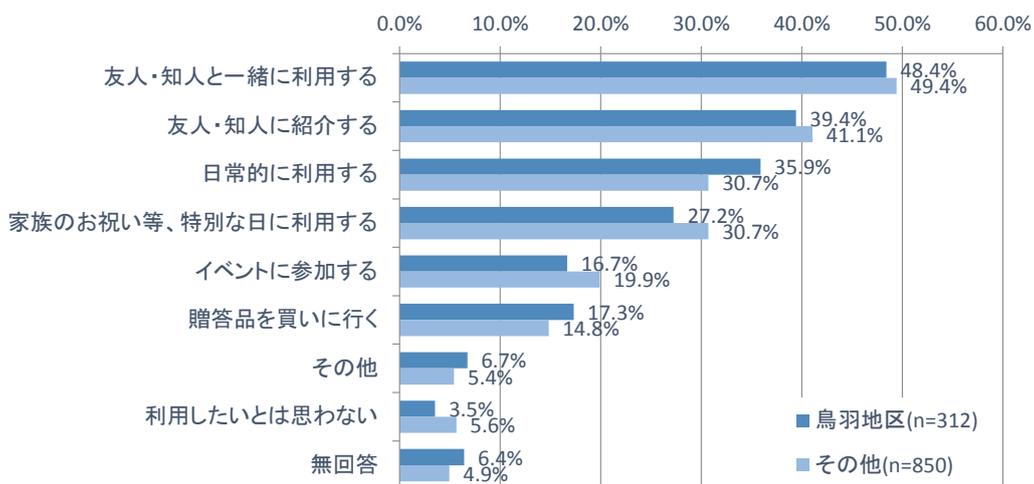
新たな拠点施設は、友人・知人と一緒に利用できる、紹介できる施設に

新たな拠点施設ができた場合の利用機会については、友人・知人と一緒に利用するが約5割、友人・知人に紹介するが約4割と、自らが利用するというよりは、友人・知人来てもらいたい、観光客に喜んでもらえるような施設にしてもらいたいという思いが読み取れる。

居住地区で比較すると、鳥羽地区の住民は日常的な利用、その他の住民は特別な日やイベントといった非日常での利用との差が見られた。



【居住地区別】



※鳥羽地区：鳥羽第1地区、第2地区の合計

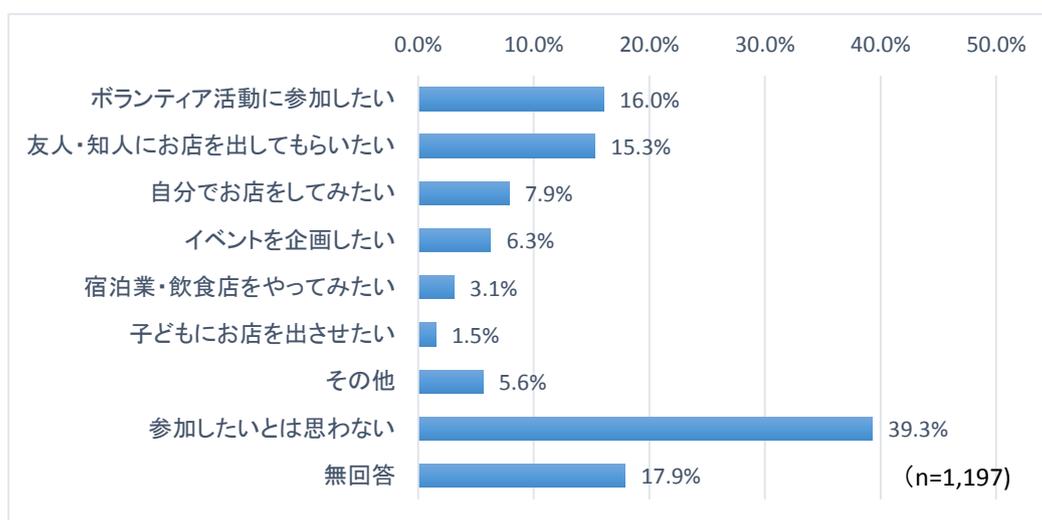
3) 鳥羽駅周辺の賑わいづくりへの参加意向

問11 鳥羽駅周辺であなた自身も賑わいづくりに参加してみたいと思いますか？(いくつでも○)

鳥羽駅周辺への賑わいづくりに自ら参加したい人は約1割

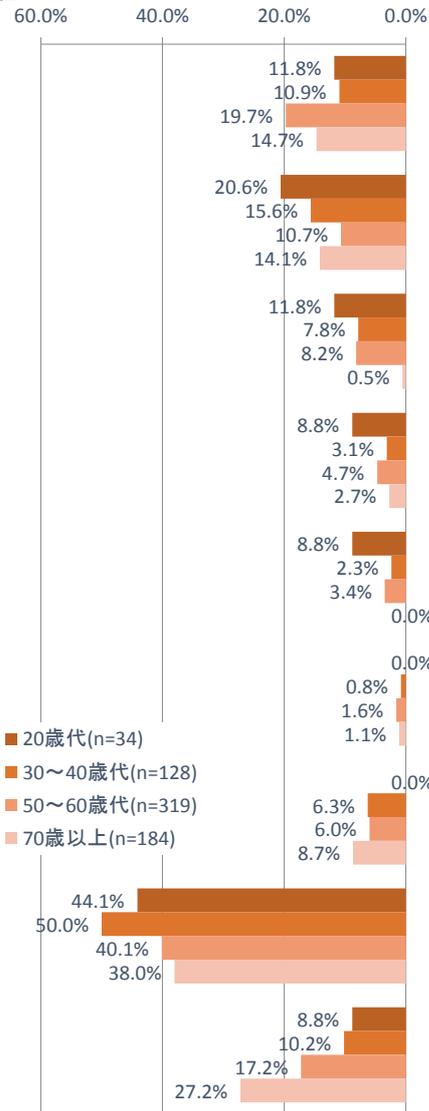
鳥羽駅周辺への賑わいづくりへの参加意欲については、参加したいと思わないが約4割であったが、自分でお店をしたいが約1割、友人・知人にお店を出してもらいたいのが約2割となっている。また、商売ではないが、ボランティア活動に参加したいという声は約2割あった。市民の中にも観光に関する仕事をされている方も多くと想定されることから、市民の中から賑わいづくりに参加してくれる人を丁寧に洗い出していく必要があると感じられる。

数は少ないが、20～40歳代の若者が、イベントの企画や自らの出店も考えている。また、友人等に出店してほしいといった声もあり、支援の仕方によっては、若い世代の出店の可能性も見えてきた。

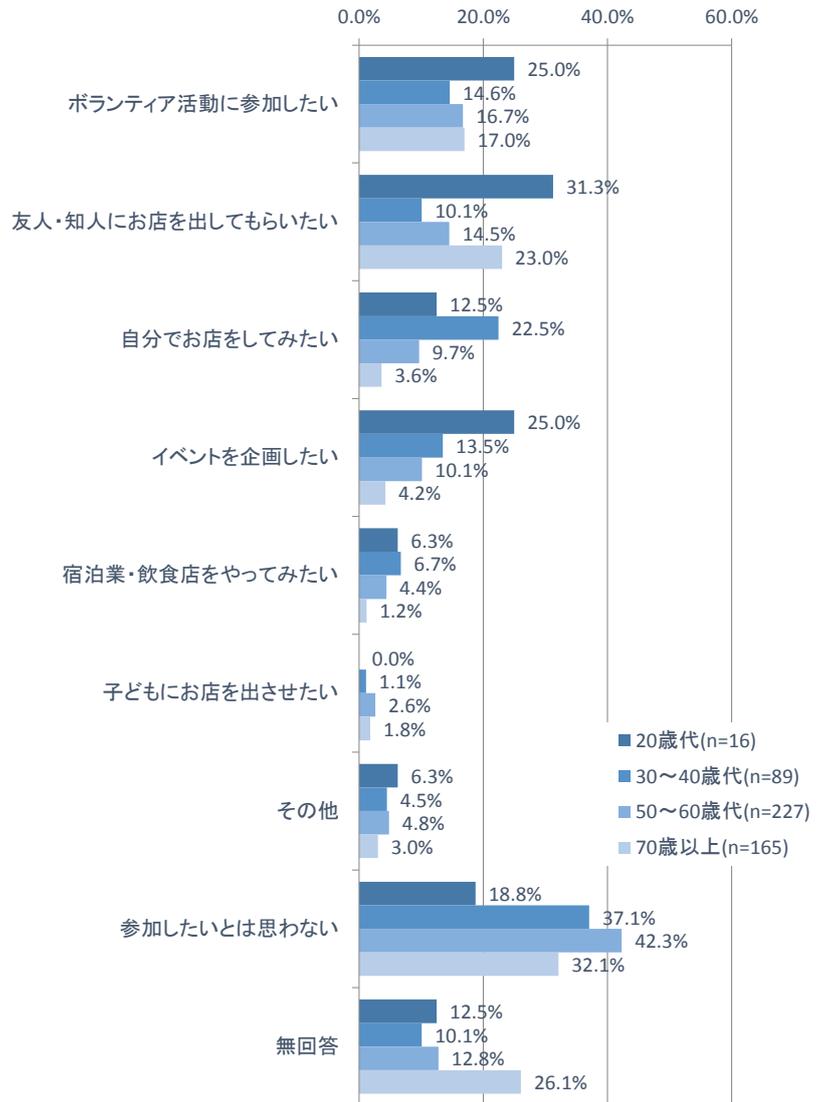


【男女・年齢別】

女性



男性



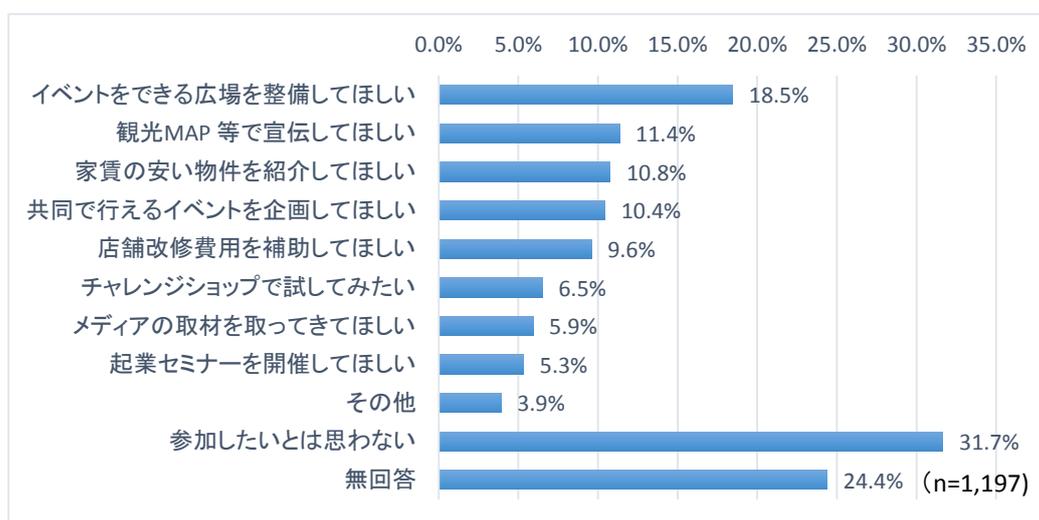
4)賑わいづくり参加への条件・支援

問12 どのような条件や支援があれば、賑わいづくりに参加したいと思いますか？（いくつでも○）

市民が賑わいづくりに参加するためにはイベント広場が必要

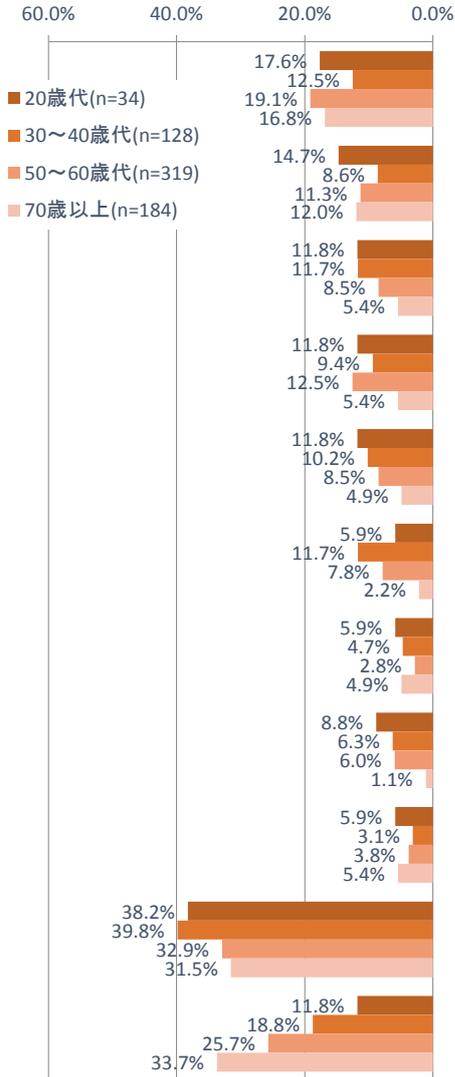
鳥羽駅周辺への賑わいづくりへの参加条件については、イベントができる広場の整備が約2割で最も多く、観光MAP等での宣伝、家賃の安い物件の紹介、共同で行えるイベントの企画、店舗改修費用の補助がそれぞれ約1割で続く。賑わいづくりに参画してもらうためには、個人として商売を始めてもらうことも大切だが、地域の事業者も市民も一緒になってできるイベントの開催等が必要だと考えられる。

若い世代の出店についての可能性を高めるためには、店舗改修費や家賃の安い物件の紹介等、資金面での援助が必要であることがわかる。

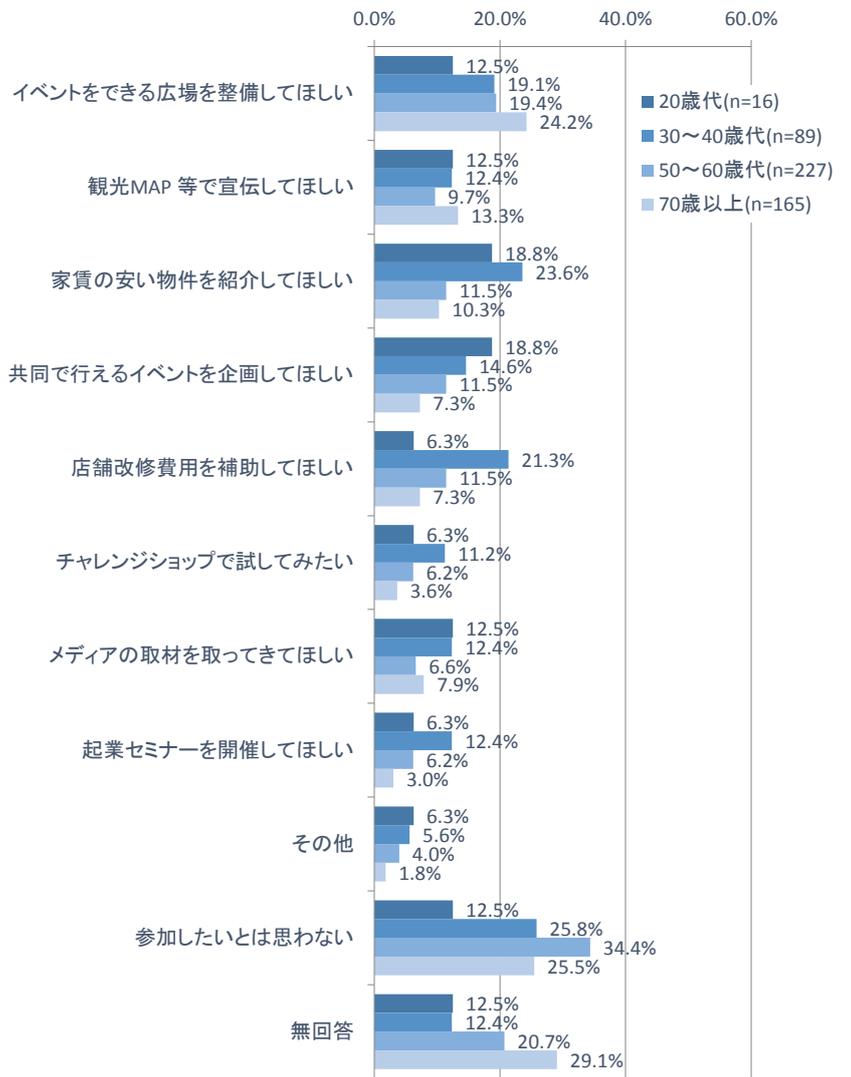


【男女・年齢別】

女性



男性



5) 鳥羽駅周辺のまちづくりのアイデア等(自由記述)

問13 鳥羽駅周辺のまちづくりについて、アイデア等がございましたらご記入ください。

(計：356件)

主な意見(抜粋)	
①鳥羽駅周辺の現状・問題点	39件 (11.0%)
<p>◎パルビルの場所がもったいない。早くなんとかしてほしい。観光客を集めるため駐車場が少なすぎる。交通の便が悪すぎる。(安楽島地区 50代女性)</p> <p>◎タクシーが夜になると走っていないのも問題です。(鳥羽第2地区 30代女性)</p>	
②鳥羽駅周辺のまちづくりの方向性	86件 (24.2%)
<p>◎観光客だけでなく、地元の人が日常的に使える所を作って欲しい。(鳥羽第2地区 70歳以上女性)</p> <p>◎パルビルの活用(鳥羽第1地区 60代女性)</p> <p>◎ゴミのない街にしてほしいです(鏡浦地区 40代男性)</p> <p>○もっと海岸線を利用したまちづくりが良いと思う。全てコンクリートだらけ、波打ち際がないため身近に感じられない。(安楽島地区 60代男性)</p>	
③鳥羽駅周辺に必要な施設・サービス	134件 (37.6%)
・駐車場	◎駐車場があまりにも少ない！あっても高い！施設は、駐車場とセットで考えないとだめでしょう。(鏡浦地区 60代男性)
・宿泊施設 ・飲食店	◎リゾートホテル、旅館などではなくリーズナブルな宿泊施設やスーパー銭湯があったらよいと思います。又、ファミリーレストランや夜遅くまでやっている飲食店がととも少ないので夜に出歩けるようになれば、活性化につながるのではと思います。(安楽島地区 40代男性)
・案内 ・立ち寄り場所	◎案内板、観光案内所、地図などの英語表記。鳥羽水族館から駅までの間にマルシェ以外の立ち寄り場所がほしい。(加茂第1地区 40代女性)
・ケーブルカー	◎鳥羽湾を眺望できるケーブルカーの新設。例えば展望台から真珠島、水族館、坂手島など結ぶロープウェイもいいのでは？(鳥羽第2地区 70代男性)
・その他	○鳥羽市内の飲食店の情報(アクセス、休日、営業時間、特徴等)がわかるMAPがあれば良いと思います。アプリでも紙でも。(離島地区 40代女性) ○魚の掴み取り(鮮魚、イワシ、アジ等の袋詰め)(離島地区 70歳以上男性) ○地元食材が安くて美味しいお店がたくさんできれば友人を気軽に招待できるのではないかと思う。(加茂第1地区 50代男性)
④鳥羽駅周辺の賑わいづくり	11件 (3.1%)
<p>◎城山公園の近くで毎月一回か二回程度イベントを開いてほしい。(安楽島地区 70歳以上男性)</p> <p>○夜早く灯りが消え、寂しく活気が全くない。せめて駅周辺だけでも夜遅く迄明るくし、賑やかさが欲しい。(長岡地区 60代女性)</p>	
⑤具体的なアイデア	50件 (14.0%)
・おかげ横丁 ・子連れ・ファミリー層 ・駅と直結	◎おかげ横丁みたいに食べ歩きができれば観光客は増えると思う。海鮮を少しだけ食べられたり、串で提供したり、地元の物を食べてもらえると思う。子供が遊べるようなコーナー(支援室まではいかないが)があれば、子連れの人も来やすいし、地元の人でも利用すると思う。駅と直結していれば、電車を使って行こうかとも思う。フリーマーケットや手作りの物を売るブースやイベントがあったら良いと思う。(鳥羽第2地区 20代女性)

※主な意見(抜粋)の◎は複数の方から同様の意見があったもの、○は特徴的な意見

※同じ方が複数の項目にまたがる意見を書かれていた場合、それぞれに分割して整理しているため計が総数(356件)と一致しません。

(つづき)

主な意見(抜粋)	
⑤具体的なアイデア (つづき)	
・ 駅からの直結	○駅を降りてすぐ鳥羽市内に直結するようなトンネルを造る。今かなり遠回りしているものを直線的にする。(加茂第1地区 20代男性)
・ 鳥羽城の復元	◎鳥羽城及び周辺(堀)等の開発。海に面した城は日本で鳥羽城しかありません。鳥羽城の再建しか、鳥羽の生き残る道はない!! ☆鳥羽城からミキモト真珠島(相島)に通る回廊を復元!!(鳥羽第2地区 50代男性)
・ その他	○レンタルで着物を貸し出し若い人を増員出来るようにしてほしい。(1日パスポート)を作り、バス→駅から→ミキモト、水族館→昼食は街中でゆっくりと→海女～石神さんまでのルート!!(各地区に寄るのもOK)→再び駅へ。(加茂第1地区 60代女性) ○岐阜市にある、やながせ倉庫のように貸し部屋、部屋代が高いと思う人は棚でお店を出す方式。そのようなお店が1軒、鳥羽のカフェ(MUSEAやキリビリ付近)にあるといいなと思います。カフェや食事所で休憩したら、そのお店で地元民の手作りや、無名の作家の作品をみたり購入したりできると作家側の腕試しにもなる。(加茂第2地区 20代女性) ○坂手島とマリナランドを水中道路(パイプ)でつなぐ。坂手島側に海水浴場やレジャー場をつくる。(離島地区 70歳以上男性) ○街へ入る前から、観光の案内と情報をわかりやすく表示していく。「九鬼水軍の出城」のような、情報を発信できる所があれば、海のレジャーに特化して案内できる。食事に関して、お店をいくつも提示できる。街の散策コースをお知らせするなどいろいろな可能性が広がると思う。(安楽島地区 60代女性)
⑥新たな拠点施設整備について	5件 (1.4%)
○何か鳥羽らしいと言うか『目玉店』が出来ればと思います。(離島地区 20代男性) ○もし新しい施設ができるなら、大きな複合施設で地元の方、観光客も利用しやすい(ATM、薬局)ちょっと、今、ほしいものが、すぐ利用でき、購入できる施設です。今は、なにもなく、観光客用で利用しにくい。(長岡地区 50代女性)	
⑦市全体及び周辺のまちづくり	23件 (6.5%)
◎昔、駅前にあった日和山の展望台を復活したらどうでしょう。展望レストランを主にしたら集客できるように思います。(加茂第2地区 70歳以上男性) ◎離島が全部橋でつながっていれば気軽に行き来が出来るから人の流れが出来る様に思います。(鳥羽第1地区 60代男性) ○スローライフ的な離島の魅力をアピールして、離島の空き家の利用、リノベーションして民泊などに利用してもらおう取組(加茂第1地区 50代男性) ◎鳥羽駅周辺だけが鳥羽ではないので離島を含む鳥羽全体を考えて欲しい。(離島地区 70歳以上女性)	
⑧その他	7件 (2.0%)
⑨特になし	4件 (1.1%)

※主な意見(抜粋)の◎は複数の方から同様の意見があったもの、○は特徴的な意見

※同じ方が複数の項目にまたがる意見を書かれていた場合、それぞれに分割して整理しているため合計が総数(356件)と一致しません。

1-2 観光客・ビジネス客アンケート調査

【調査結果の概要】

- ・観光客・ビジネス客ともに宿泊客が多く、市内に宿泊。
- ・鳥羽までの交通手段は、観光客は車、ビジネス客は鉄道がほとんど。
- ・鳥羽市以外の来訪先は、観光客は伊勢市が多いが、ビジネス客は鳥羽市のみ。
- ・観光客は8割が市内で食事しているが、ビジネス客は市内で食事をしていない。
- ・観光客の約半数が、家族、夫婦・カップル、友人・知人などと来訪。日本人観光客のリピート率が高い。
- ・鳥羽駅周辺にあればよいサービスは、観光客・ビジネス客共通して、鳥羽ならではのものが食べられる飲食機能やおかげ横丁のようなものが求められている。

(1) 調査概要

① 目的

鳥羽商工会議所では、経済産業省から「平成30年度地域・まちなか商業活性化支援事業（地域商業自立促進事業）」の交付を受け、鳥羽駅周辺の活性化のための複合商業施設整備に向けた調査を行うことになった。

複合商業施設整備に向けて、整備予定地域の現状や複合商業施設のニーズについて、鳥羽への観光客の意見を把握することを目的とする。

② 調査概要

- | | |
|------------|---|
| 1) 配布数 | 日本人観光客 210 人、外国人観光客 51 名、ビジネス客 52 人 |
| 2) 対象者 | 鳥羽駅周辺の歩行者 |
| 3) 配布・回収方法 | 対面 |
| 4) 調査期間 | 平成 30 年 12 月 2 日（日）、12 月 4 日（月）、12 月 5 日（火） |

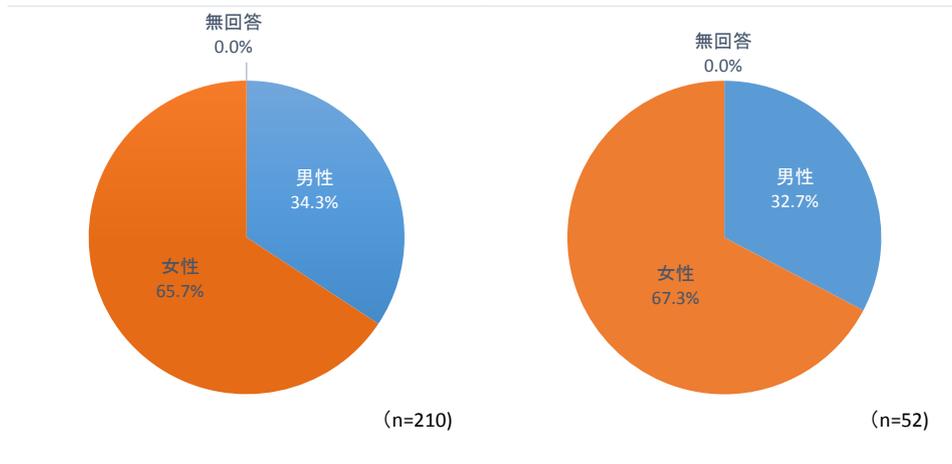
(2) 調査結果(観光客)

① 回答者属性

1) 性別(問 12)

回答者の男女比は、日本人も外国人も 7 : 3 である。

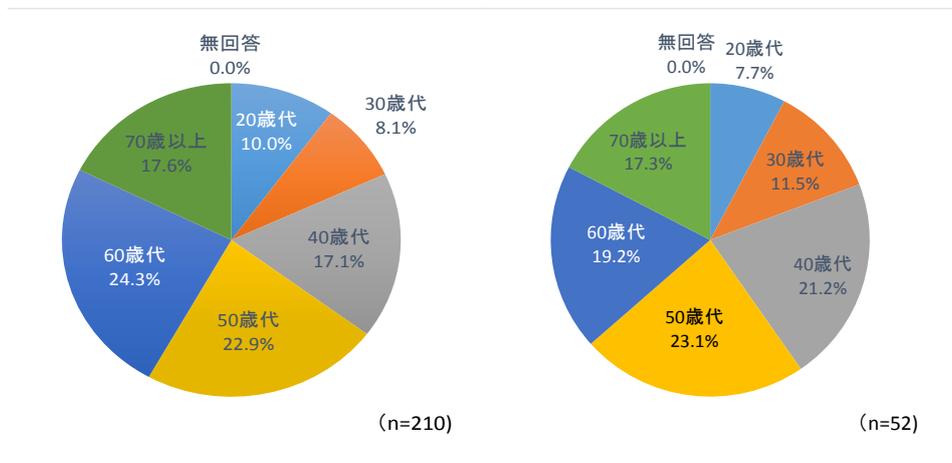
【外国人】



2) 年齢(問 13)

日本人も外国人も回答者の約 6 割が 50 歳以上である。

【外国人】

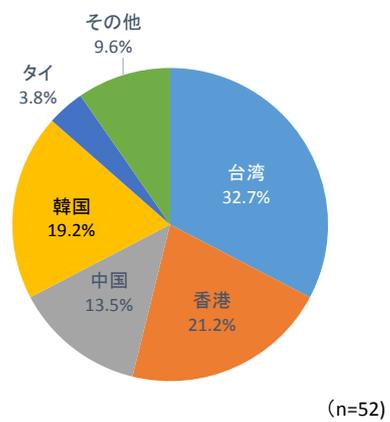
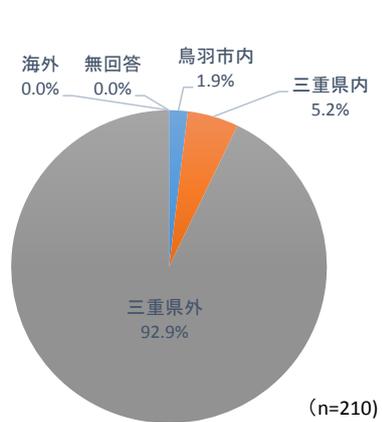


3) 出身地 (問 14)

日本人の回答者の大半が三重県外からの観光客である。

外国人は、台湾が約3割、香港と韓国が約2割、中国が約1割となっており、アジアからの観光客が圧倒的に多い。

【外国人】



②鳥羽旅行について

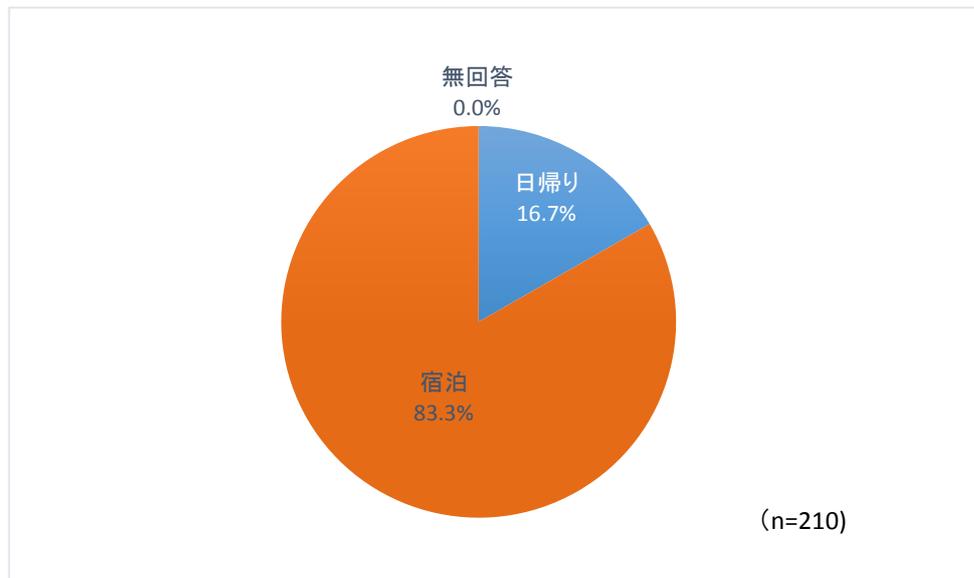
1)日帰りか宿泊か

問1 今回の旅行は日帰りですか？宿泊ですか？（1つに○）

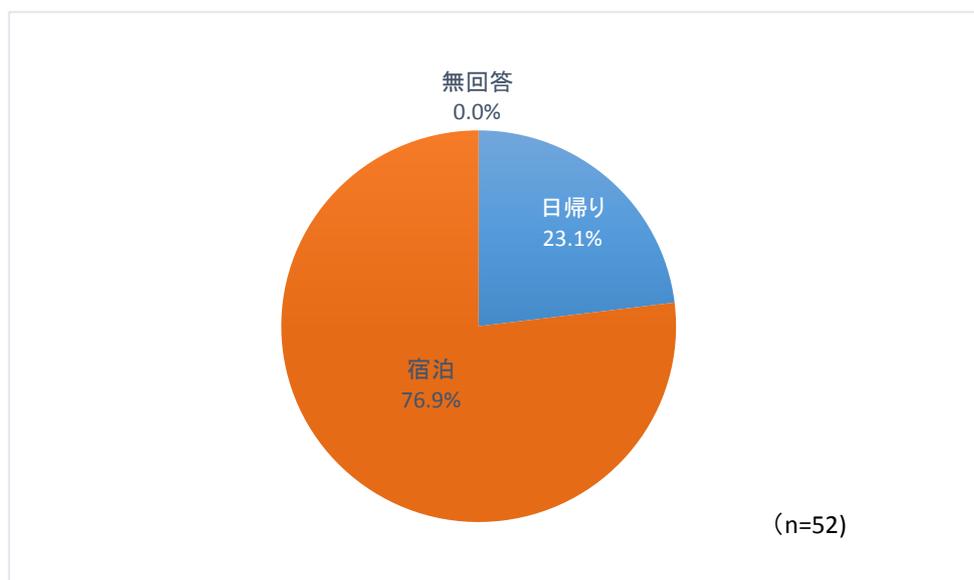
宿泊客が8割を超える

宿泊客と日帰り客の比率は、8：2で、宿泊客の割合が圧倒的に高い。

外国人の場合も割合はほぼ同じで、宿泊客の割合が圧倒的に高い。



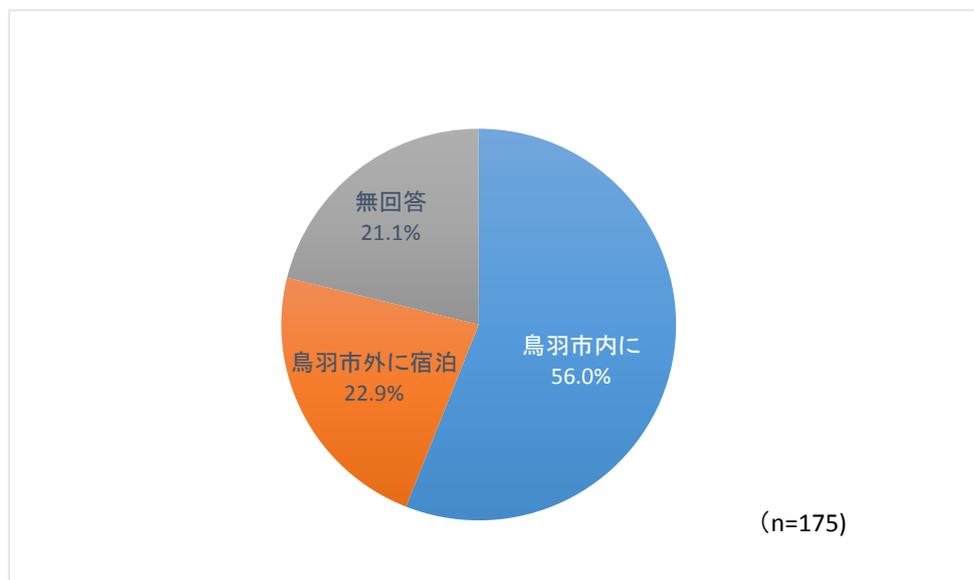
【外国人】



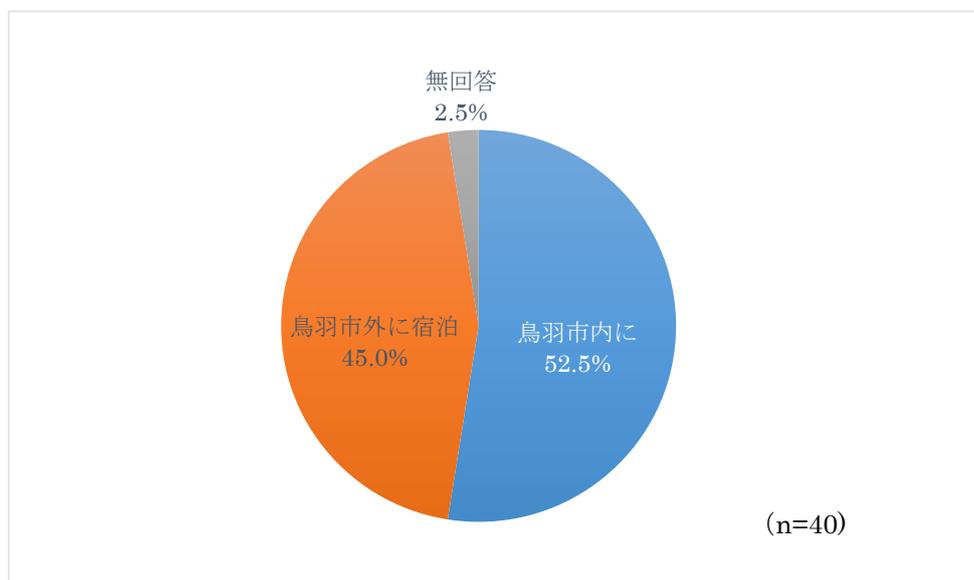
■ 宿泊先

宿泊客の半数以上は市内で宿泊

宿泊先については、市内と市外の比率が3：1で、鳥羽市内のほうが多い。
外国人の場合は、市内と市外の比率がほぼ同じである。



【外国人】



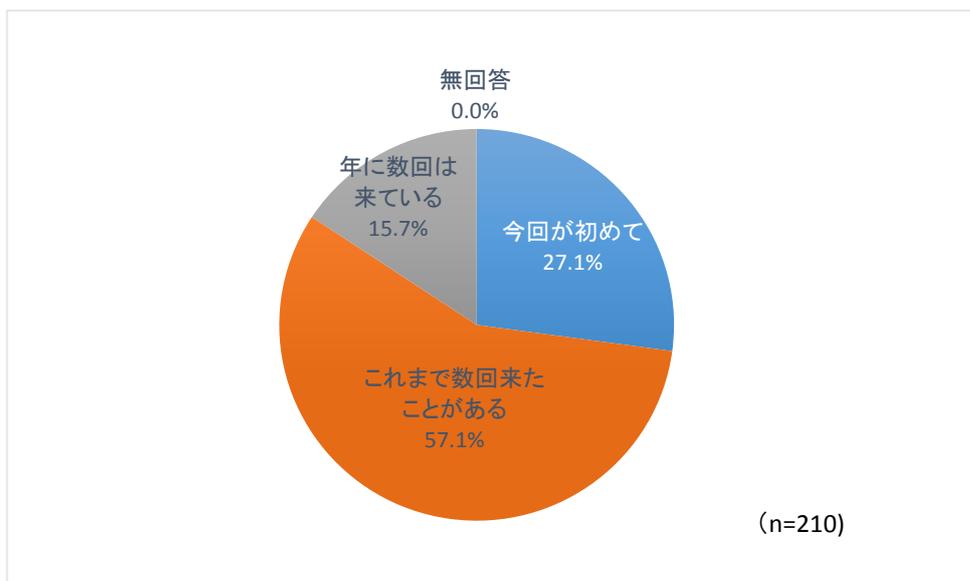
2) 鳥羽への来訪歴

問2 これまで鳥羽に来られたことがありますか？（1つに○）

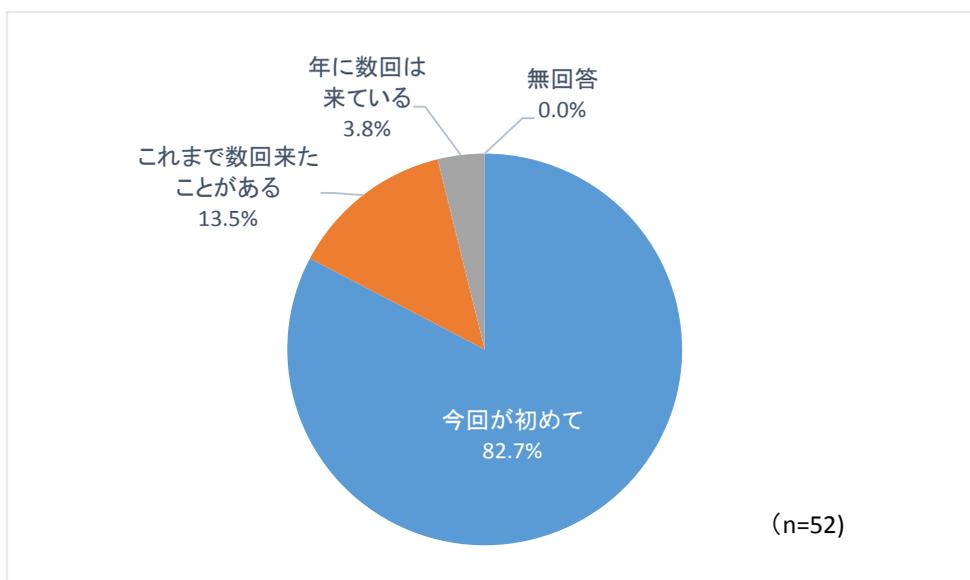
日本人観光客のリピート率が高い

これまでに数回来たことがある人が約6割、年に数回来ている人が約2割おり、リピート率が高い。

外国人の場合は、初めての訪問が8割以上である。



【外国人】



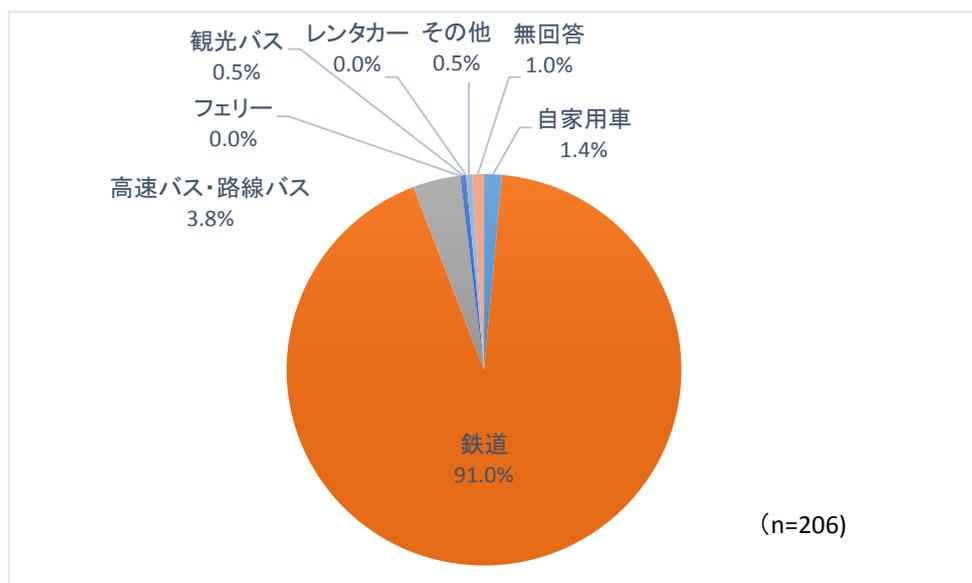
3) 鳥羽までの交通手段

問3 鳥羽までの交通手段は何ですか？（1つに○）

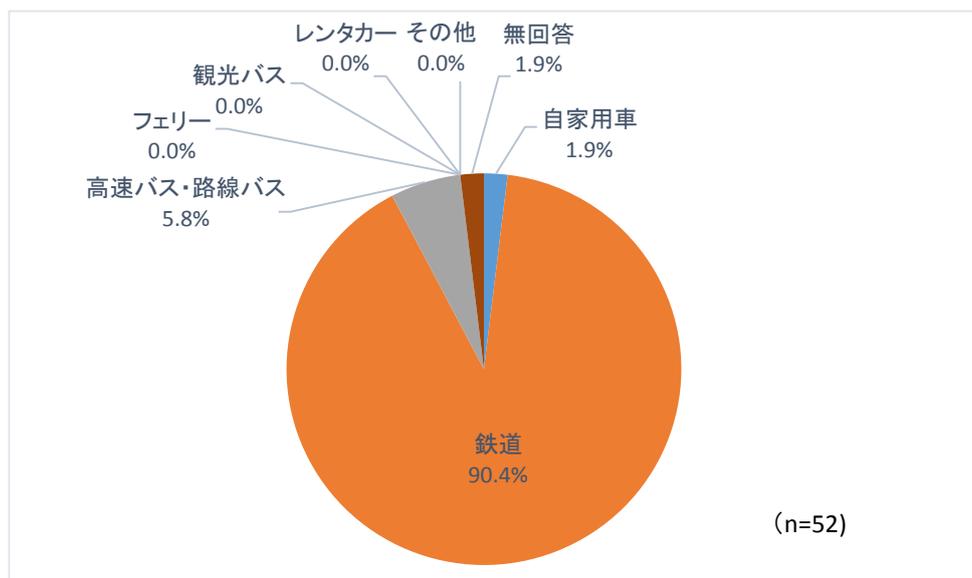
鳥羽駅にいる観光客のほとんどが電車で来訪

鳥羽駅構内で調査を行ったこともあり、電車での来訪がほとんどである。

電車以外で来訪された方は、鳥羽駅には来ないと考えられる。



【外国人】



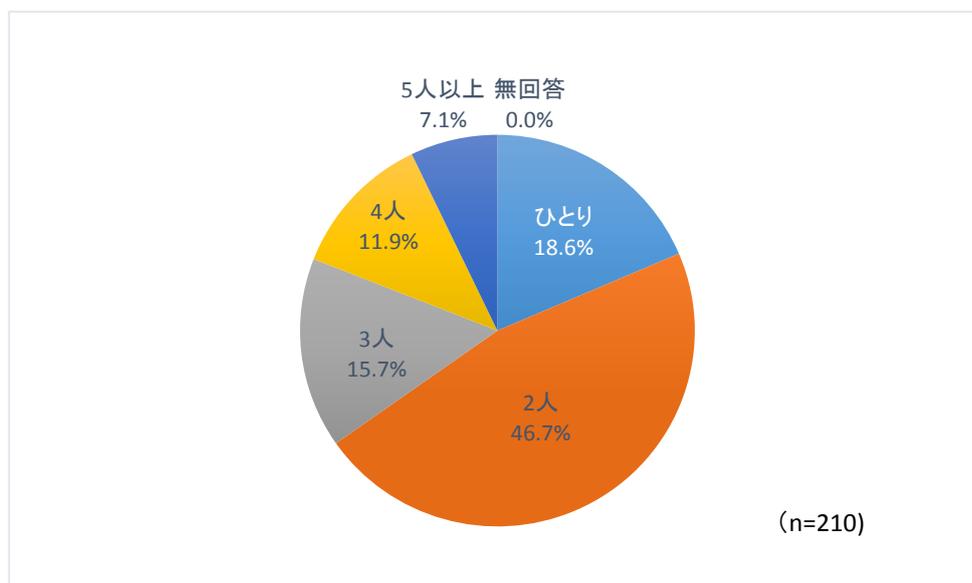
4) 来訪人数

問4：今回は、何人で来られましたか？（1つに○）

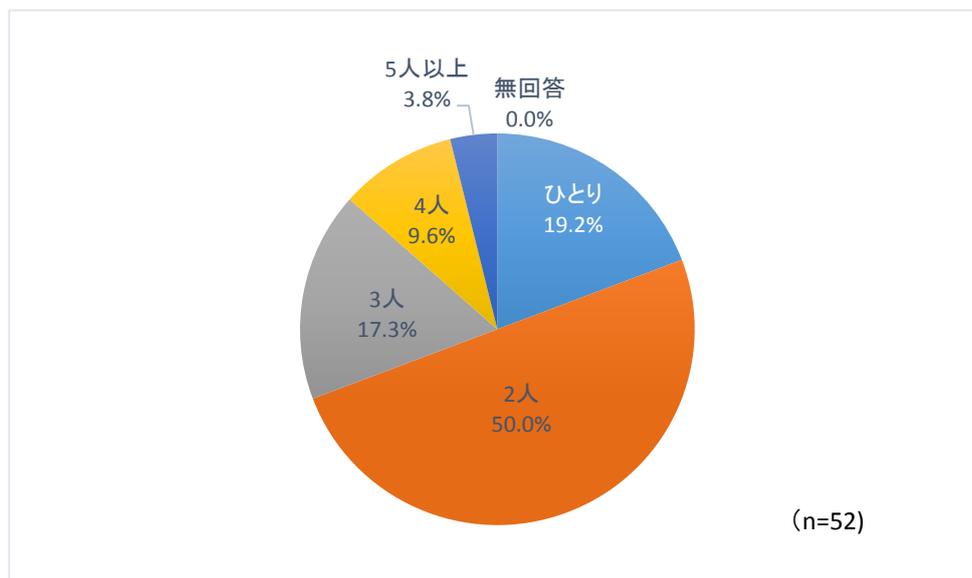
約半数が2人で来訪

2人で来訪が約5割、ついで、ひとり、3人、4人、5人と続く。

外国人の場合も日本人との傾向に大きな違いは見られない。



【外国人】



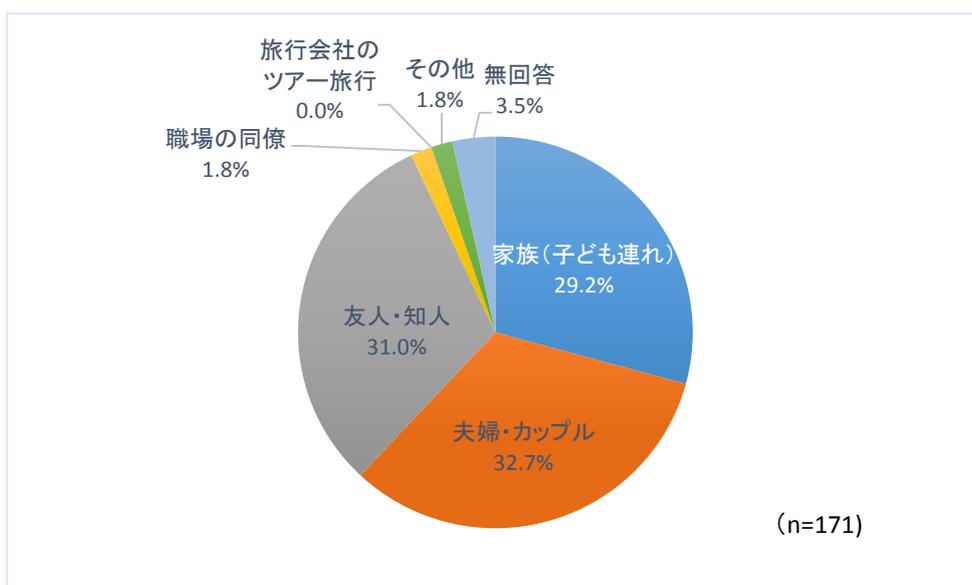
5)だれと来たか

問5：問4で2人以上と回答された方は、どなたと来られましたか。(1つに○)

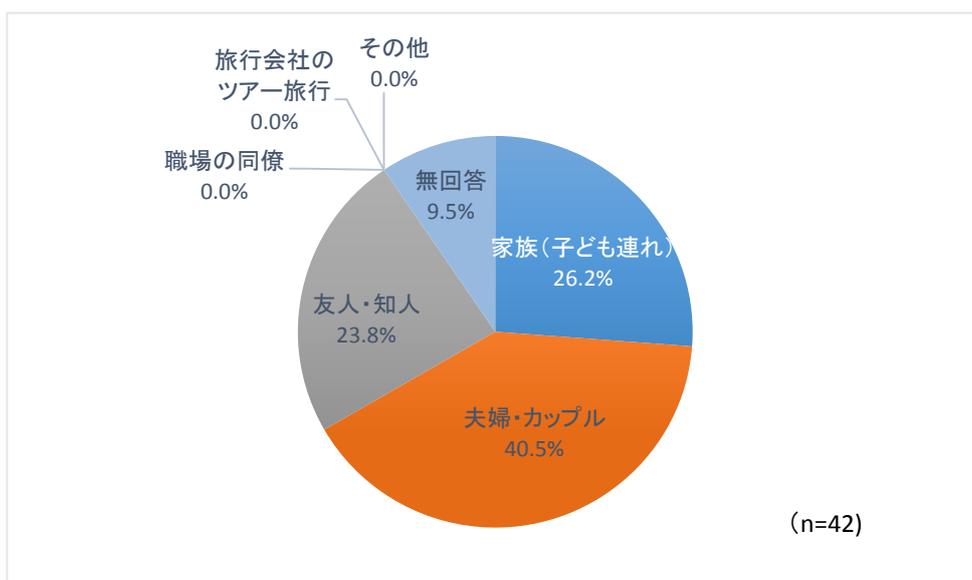
家族、夫婦・カップル、友人・知人がそれぞれ3割程度

同行者の構成としては、家族(子ども連れ)、夫婦・カップル、友人・知人がそれぞれ約3割と
なっている。

外国人の場合は、夫婦・カップルの割合が少し高くなっているが、日本人とほぼ同じ傾向であ
る。



【外国人】



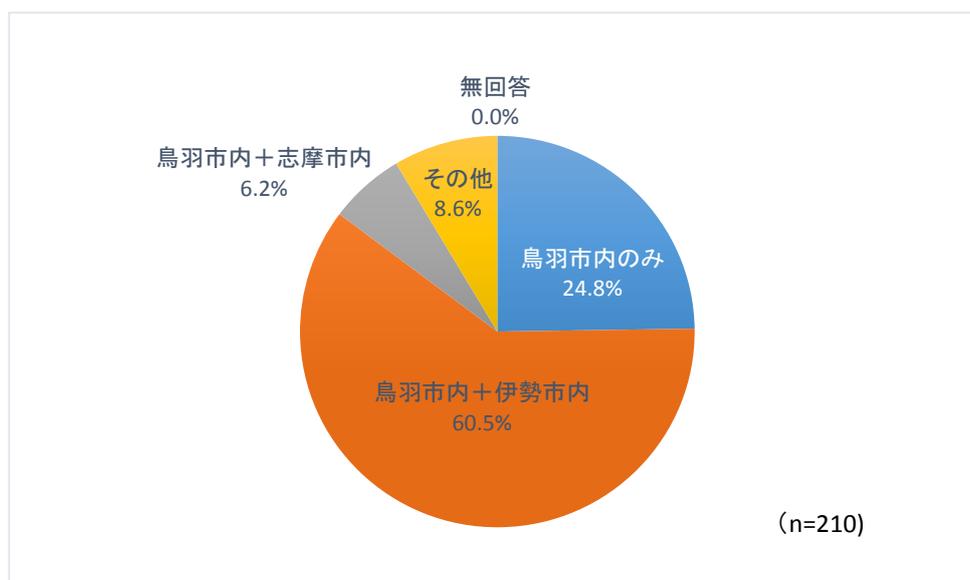
6) 鳥羽市以外の来訪先

問6：今回の旅行では、鳥羽市以外も訪れていますか？（主なもの1つに○）

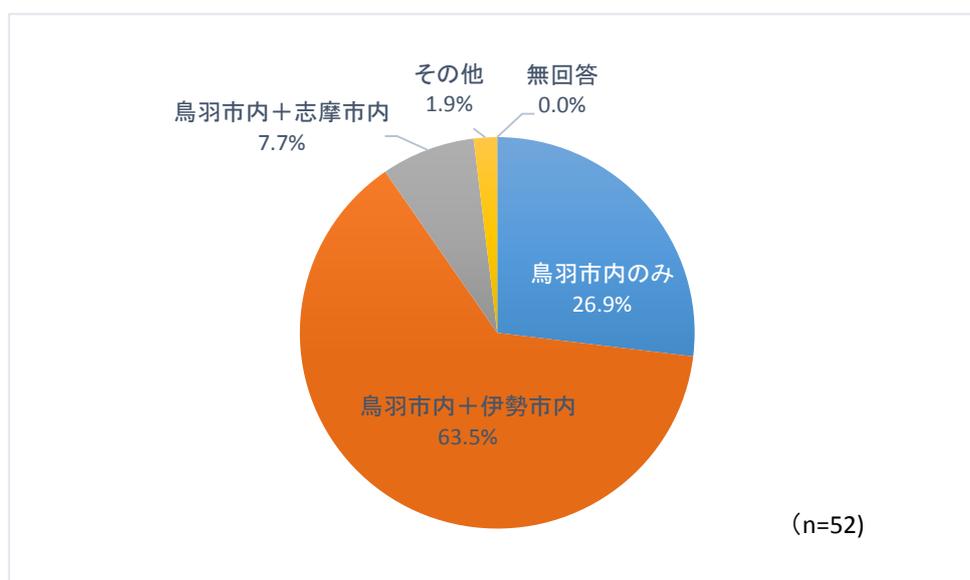
6割以上が鳥羽市+伊勢市

来訪先としては、鳥羽市内と伊勢市内の組み合わせが6割以上を占めている。鳥羽市内のみは約2割。

外国人も日本人とほぼ同じ傾向である。



【外国人】



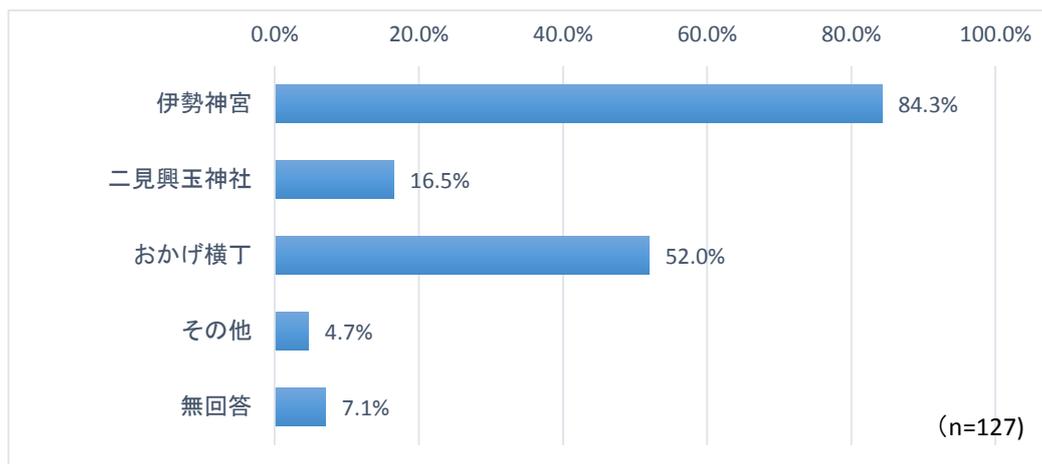
問6-2：伊勢市内ではどこに訪れていますか。

伊勢市では8割以上が伊勢神宮へ、5割以上がおかげ横丁へ

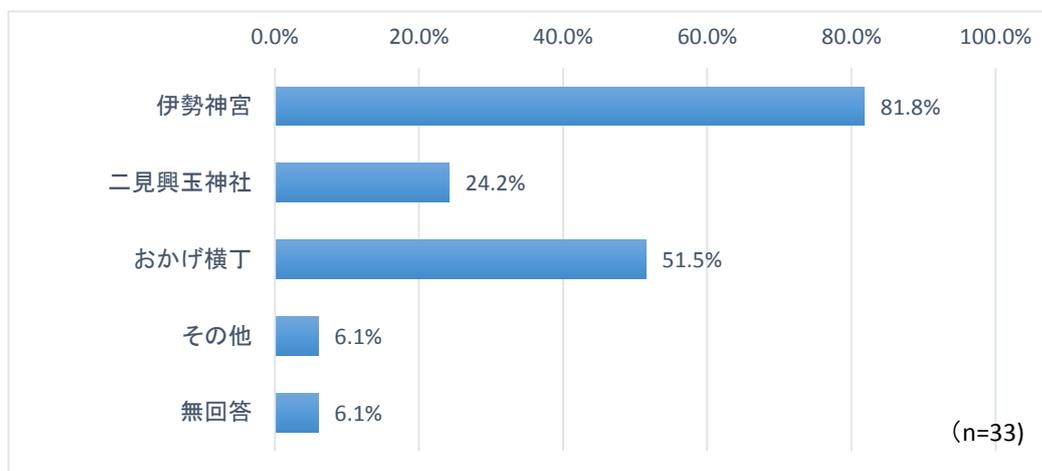
伊勢市内では、8割以上が伊勢神宮へ、5割以上がおかげ横丁へ行っており、やはり一番人気は伊勢神宮とその周辺である。

外国人も日本人とほぼ同じ傾向である。

■伊勢市の訪問先



【外国人】

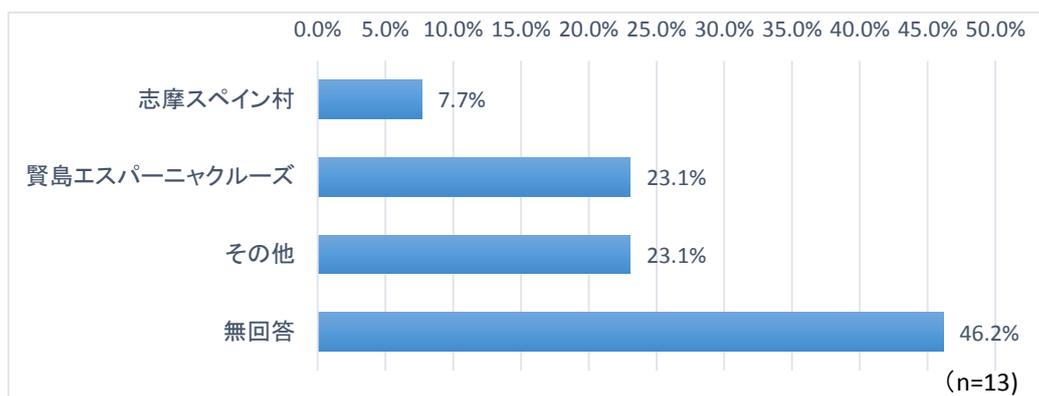


問6-3：志摩市内ではどこに訪れていますか。

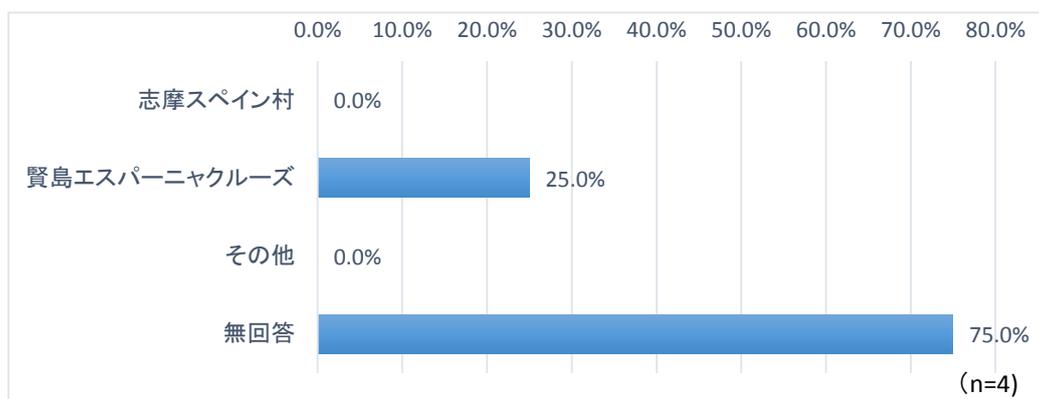
志摩市では約2割が賢島エスパーニャクルーズへ

鳥羽市内と志摩市内の組み合わせで訪れた人は少ないが、志摩市内での行先としては、賢島エスパーニャクルーズを挙げる人が多かった。

■志摩市の訪問先



【外国人】



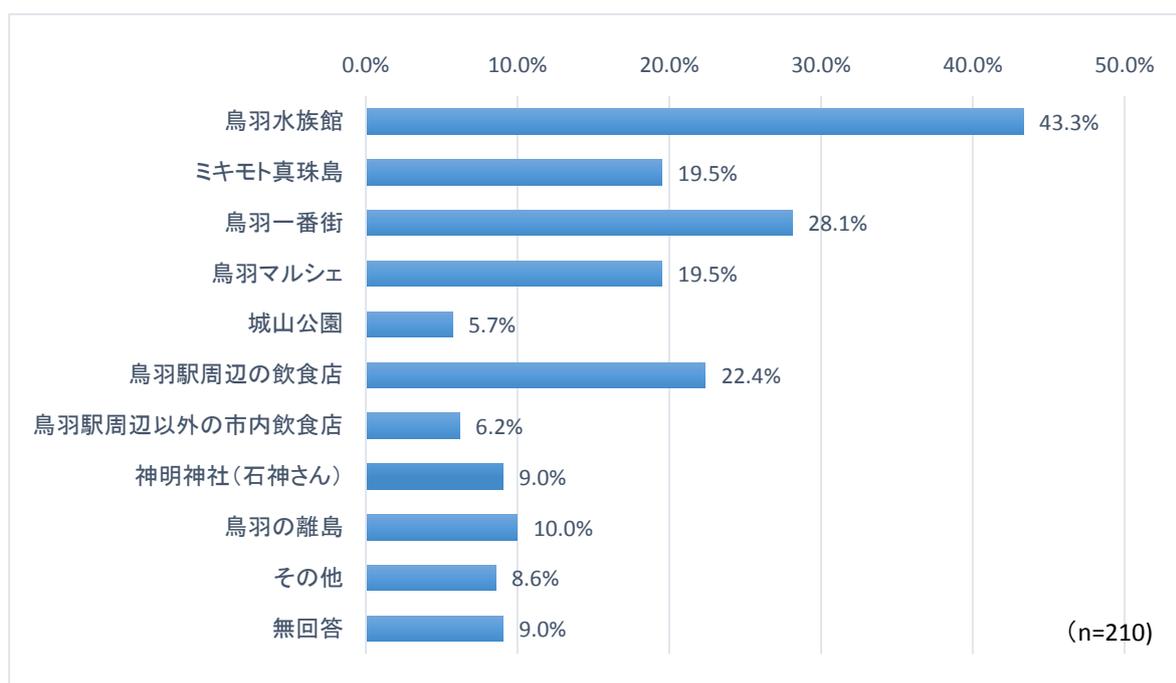
7) 鳥羽市内の訪問先

問7：鳥羽市内ではどこに訪れましたか？（いくつでも○）

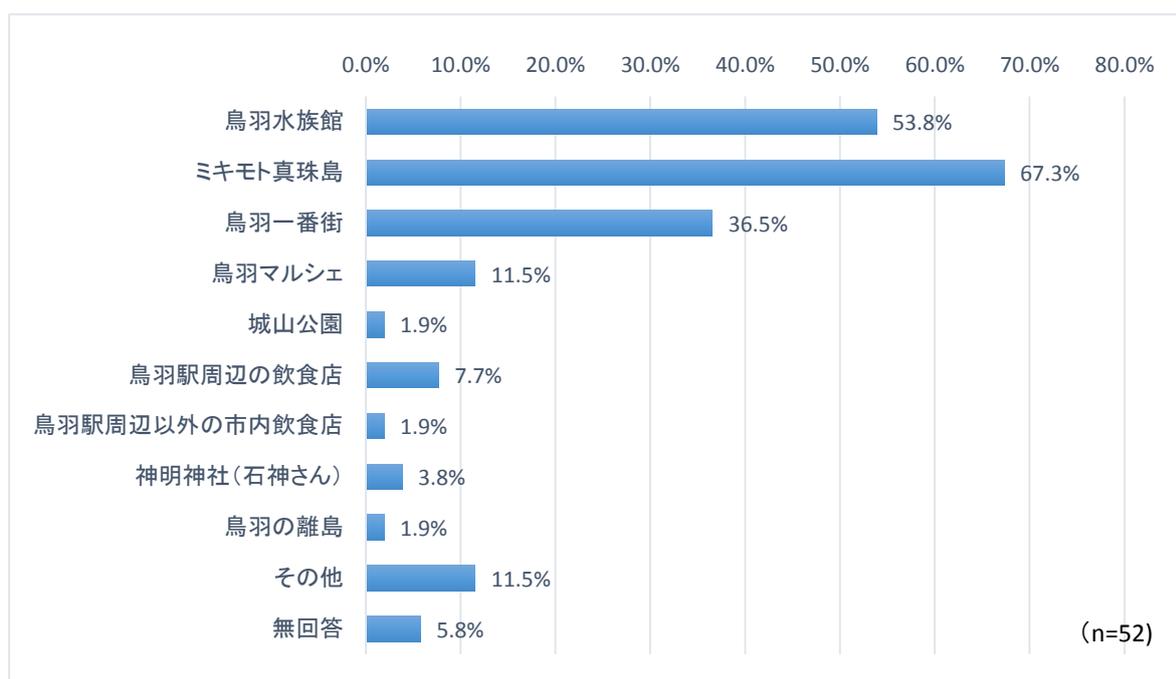
鳥羽市では日本人は鳥羽水族館へ、外国人はミキモト真珠島へ

鳥羽市内での訪問先としては、鳥羽水族館が約4割、鳥羽一番街と鳥羽駅周辺の飲食店が約2割となっている。

外国人の場合は、ミキモト真珠島が約7割、鳥羽水族館が約5割となっており、日本人とは順位が異なる。



【外国人】



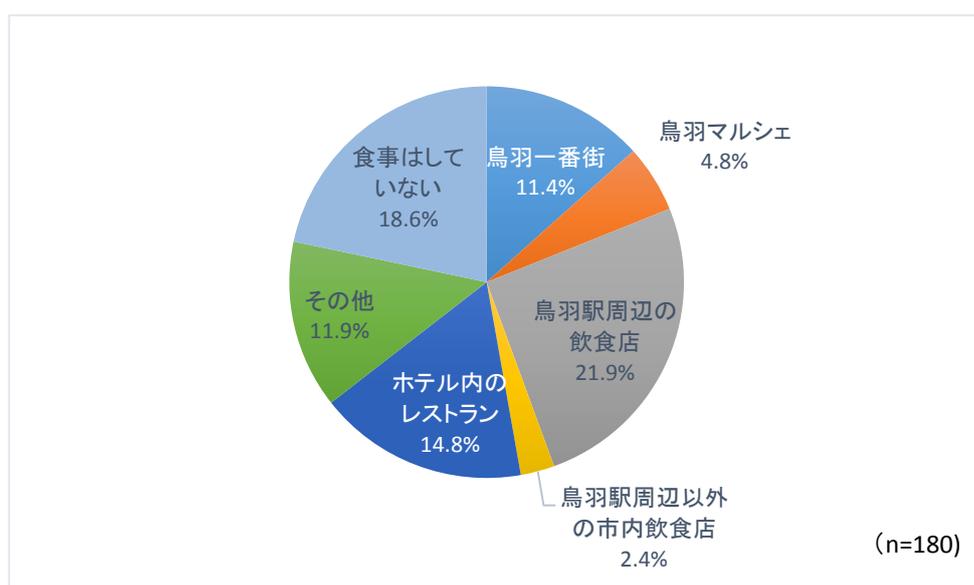
8)市内での食事

問8：鳥羽市内で食事をされましたか？（1つに○）

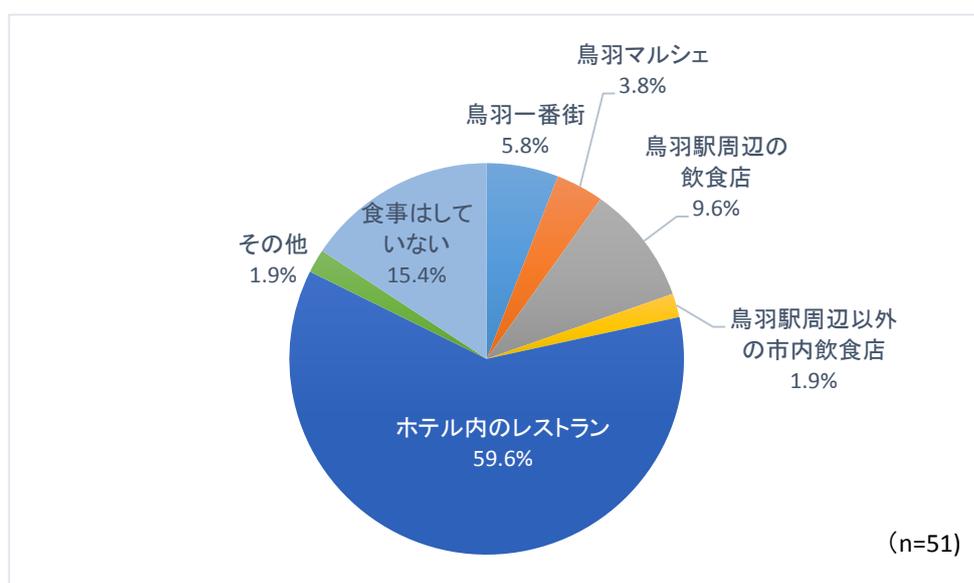
鳥羽市内での食事は鳥羽駅周辺が約2割、ホテル内や一番街が約1割 外国人はホテル内のレストランが約6割

鳥羽駅周辺の飲食店が約2割、鳥羽一番街が約1割となっているが、食事をしていない方も約2割いることから、鳥羽の大きな魅力である食に注力し、観光客に飲食をしてもらうことで、鳥羽市内での客単価を上げることができると考えられる。

外国人の場合はホテル内のレストランが約6割となっており、鳥羽駅周辺の飲食店の情報は外国人にはあまり伝わっていることが考えられる。



【外国人】



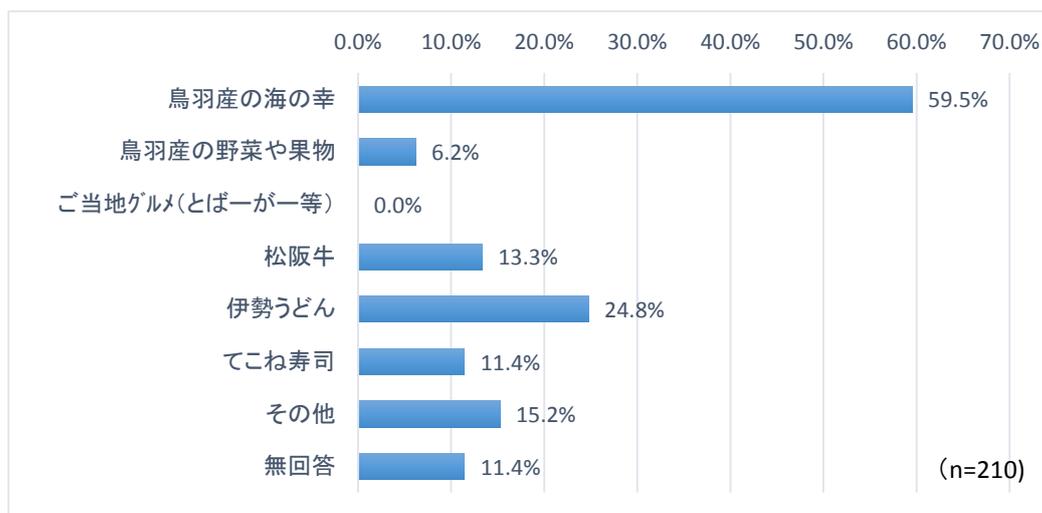
9)何を食べたか

問9：鳥羽市内で何を食べられましたか？（主なもの1つに○）

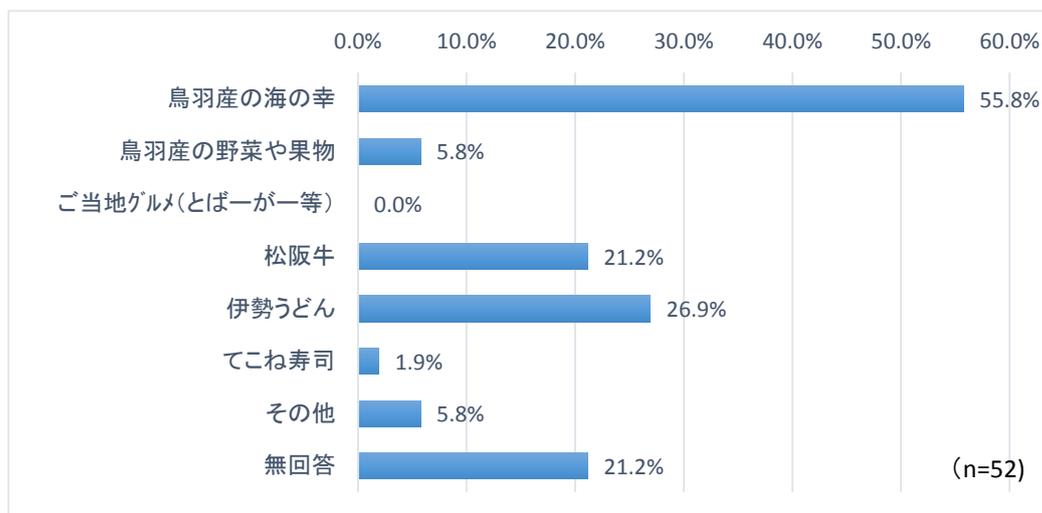
鳥羽産の海の幸を食べた方が5割以上

鳥羽市内での食事として、海の幸を食べた方が5割以上おり、やはり海の近い立地で新鮮な海の幸を求めてこられる観光客が多いことがわかる。

外国人も海の幸を食べた人が最も多いが、松阪牛や伊勢うどん等、三重県内の特産グルメを食した方も多く居られるので、三重県内の様々なグルメがあることも外国人にとっては魅力となると考えられる。



【外国人】



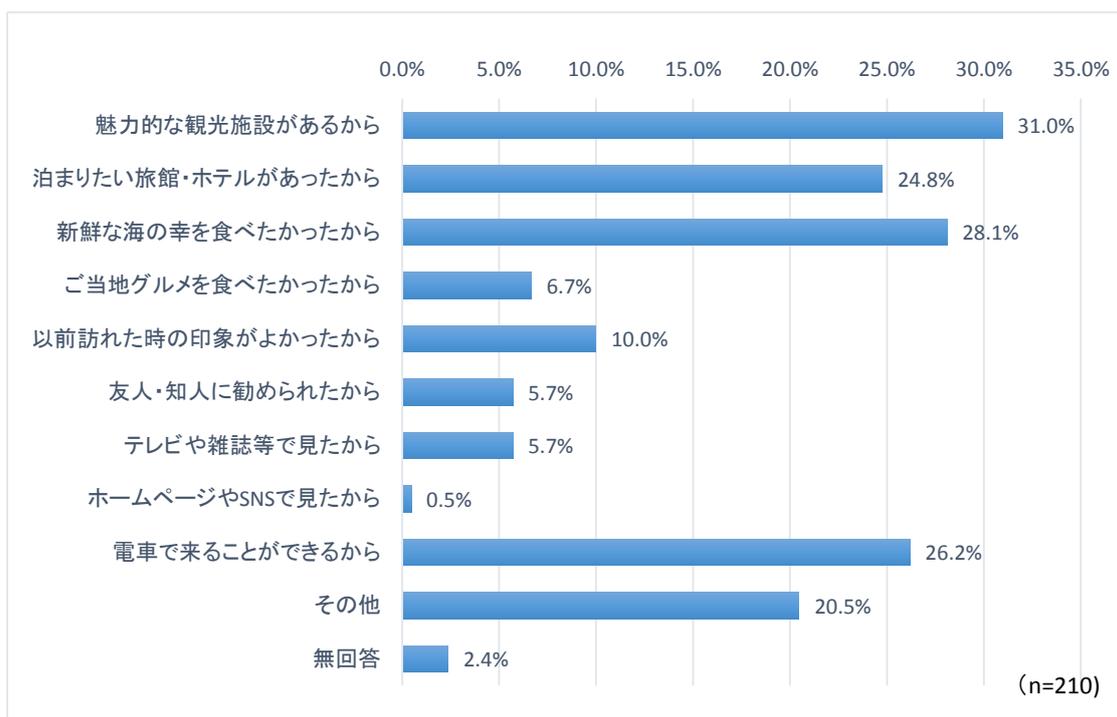
10) 鳥羽を選んだ理由

問 10：今回の旅行で鳥羽を選んだ理由は何ですか？（主なもの3つに○）

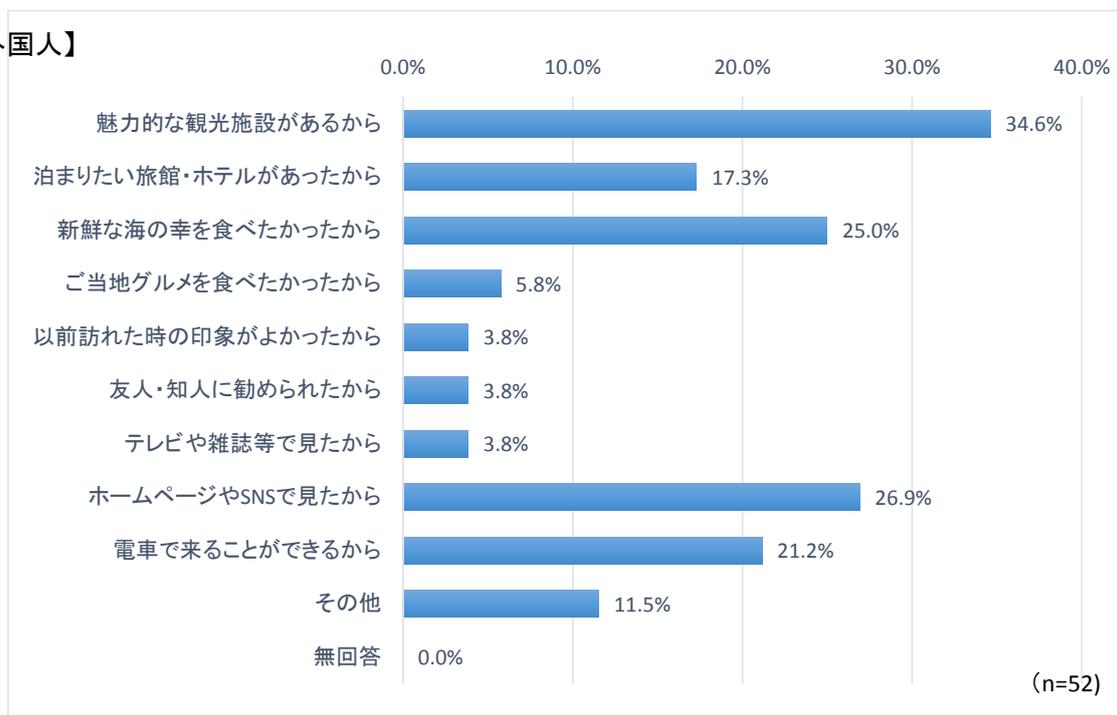
鳥羽市を選んだ理由は魅力的な観光施設があるから、外国人が SNS の影響も

鳥羽を選んだ理由として、魅力的な観光施設があるから、新鮮な海の幸が食べたかったから、電車で来ることが出来るから、泊まりたい旅館・ホテルがあったからの順になっており、観光施設や旅館・ホテルの個々の魅力で観光客を惹きつけていることがわかる。

外国人の場合は、魅力的な観光施設も理由だが、ホームページやSNS等の影響も多く、外国人に対する情報発信の仕方では来訪者数が大きく変わってくることが想定される。



【外国人】



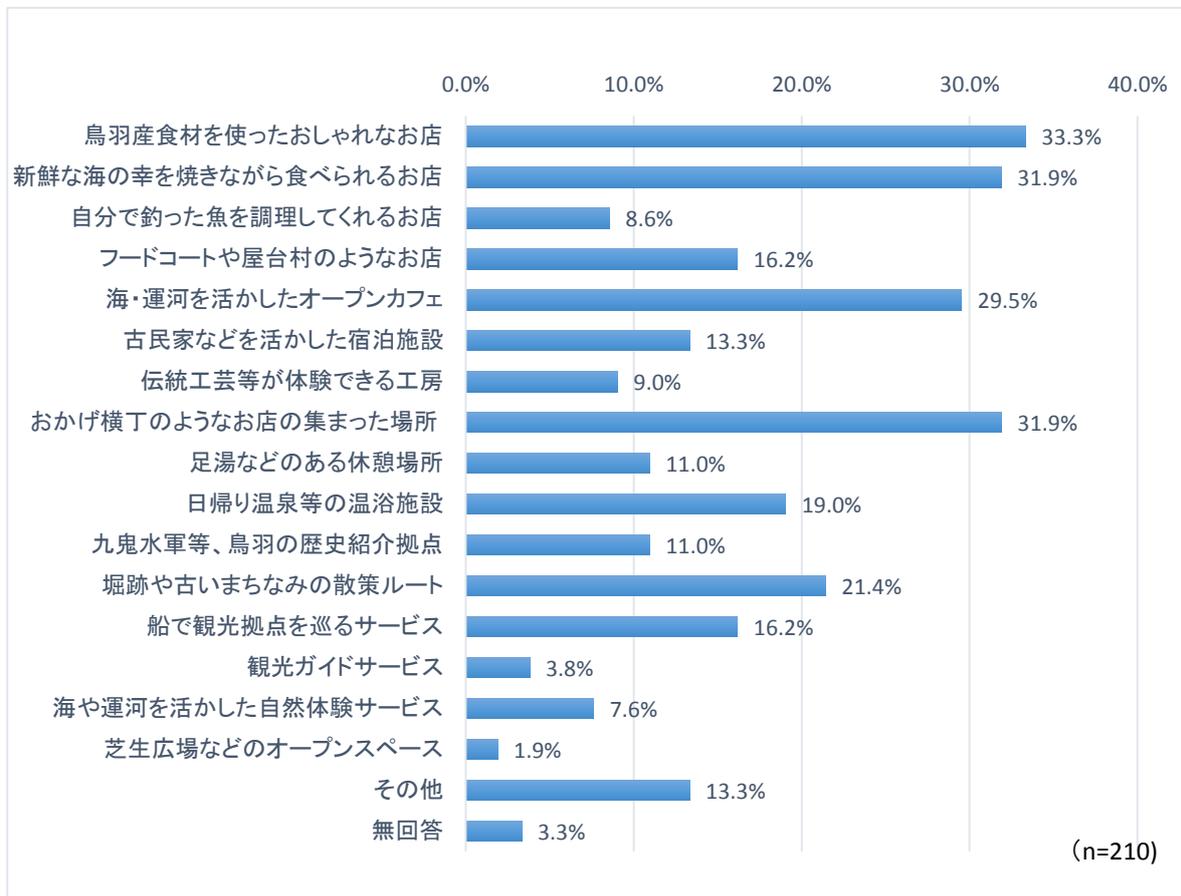
11) 鳥羽駅周辺にあったら良い施設やサービス

問 11：鳥羽市商工会議所では、さらに魅力的なまちづくりを進めようと考えています。あなたは、鳥羽駅周辺に、どのような施設やサービスがあれば良いと思いますか？（いくつでも○）

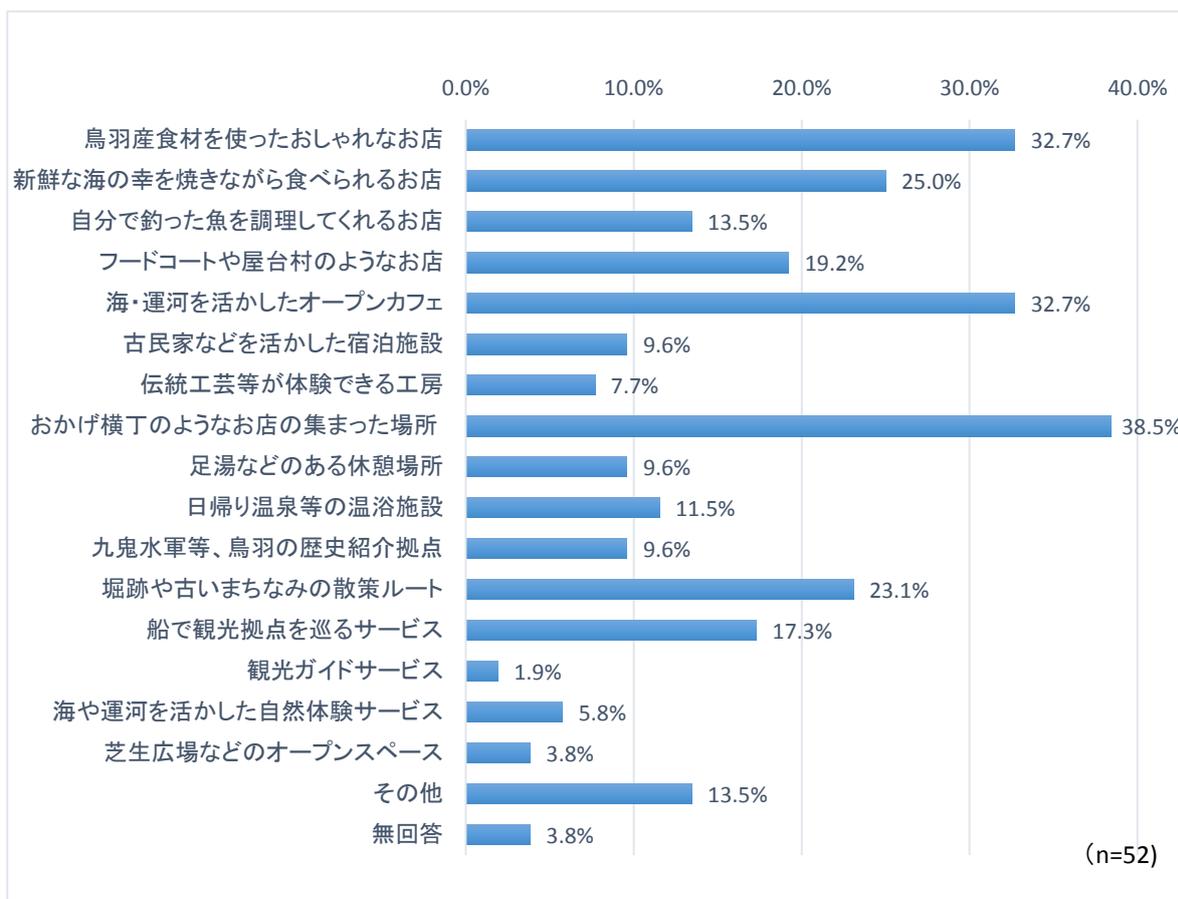
鳥羽駅周辺にあればよいサービスは鳥羽ならではのものが食べられる飲食機能やおかげ横丁のようなもの

鳥羽駅周辺が魅力的になるためには、鳥羽産食材と使ったおしゃれなお店や新鮮な海の幸を焼きながら食べられるお店、海・運河を活かしたオープンカフェ等の飲食機能、おかげ横丁のようなお店が集まった場所が必要だと考えられている。

外国人も日本人と同様の傾向であった。



【外国人】

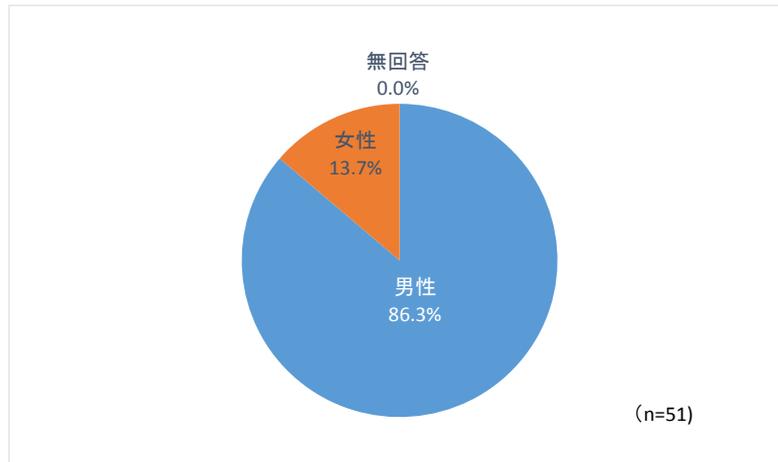


(3) 調査結果(ビジネス客)

① 回答者属性

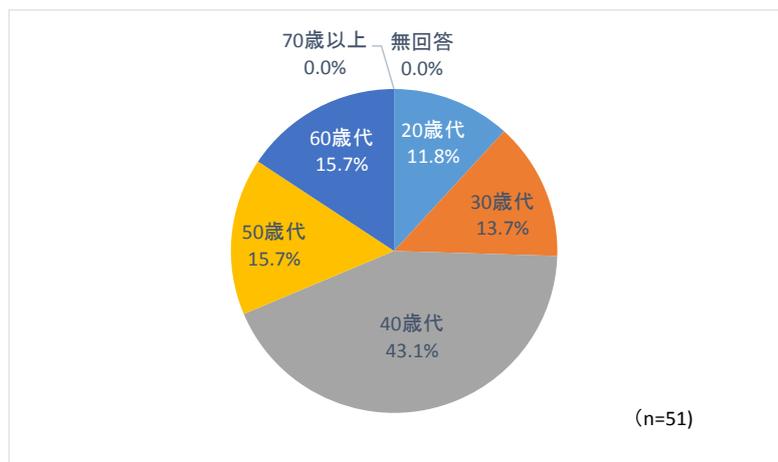
1) 性別(問 13)

回答者の男女比は、9 : 1である。



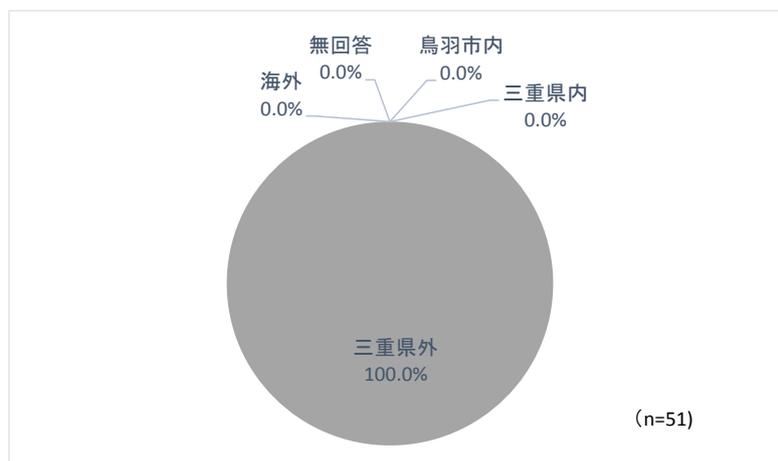
2) 年齢(問 14)

回答者の約4割が40歳代である。



3) 住まい(問 15)

回答者は全て三重県外に住んでいる。



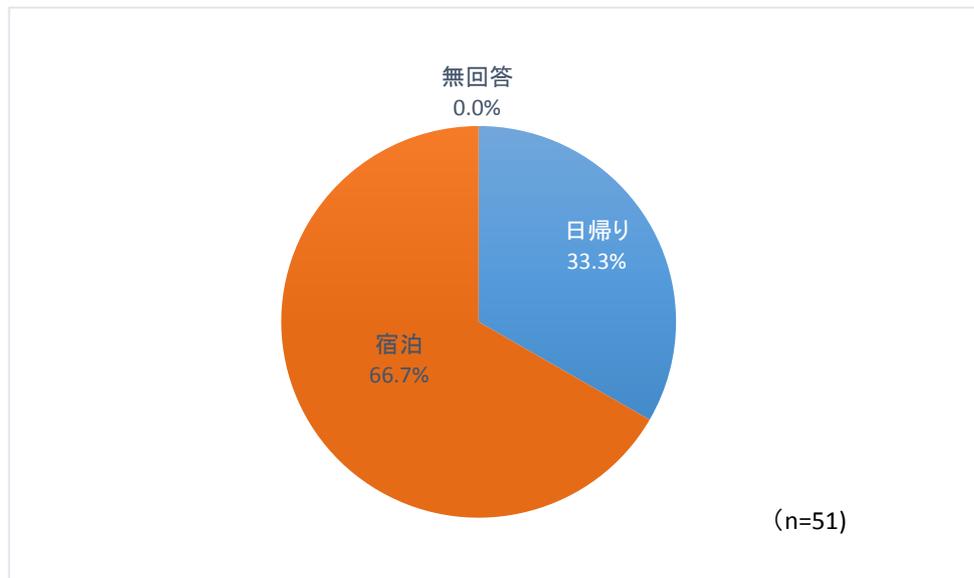
②鳥羽旅行について

1)日帰りか宿泊か

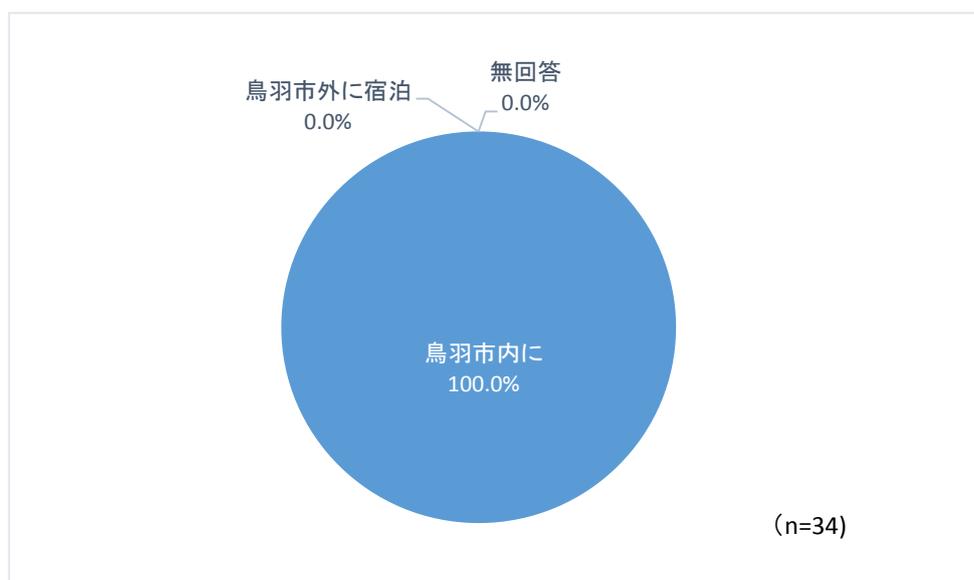
問1 今回の旅行は日帰りですか？宿泊ですか？（1つに○）

鳥羽への出張は宿泊と伴うことが多く、鳥羽市内に宿泊している

鳥羽への出張は宿泊が約7割、日帰りが約3割となっており、宿泊を伴うことが多い。
宿泊先としては、鳥羽市内への宿泊はほとんどである。



■宿泊先

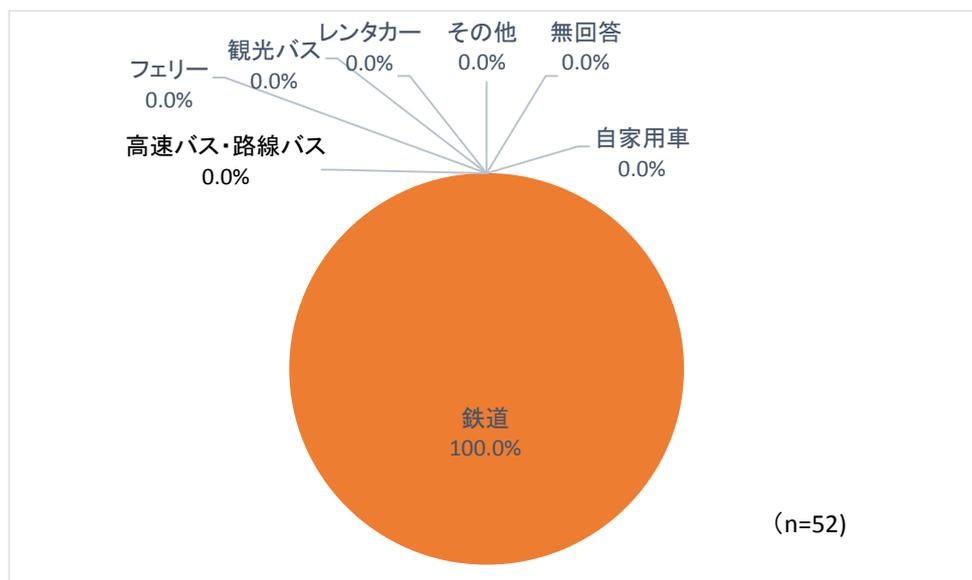


2) 鳥羽までの交通手段

問2 鳥羽までの交通手段は何ですか？（1つに○）

鳥羽への出張は鉄道がほとんど

鳥羽駅での調査だったこともあり、鳥羽への出張は鉄道がほとんどである。

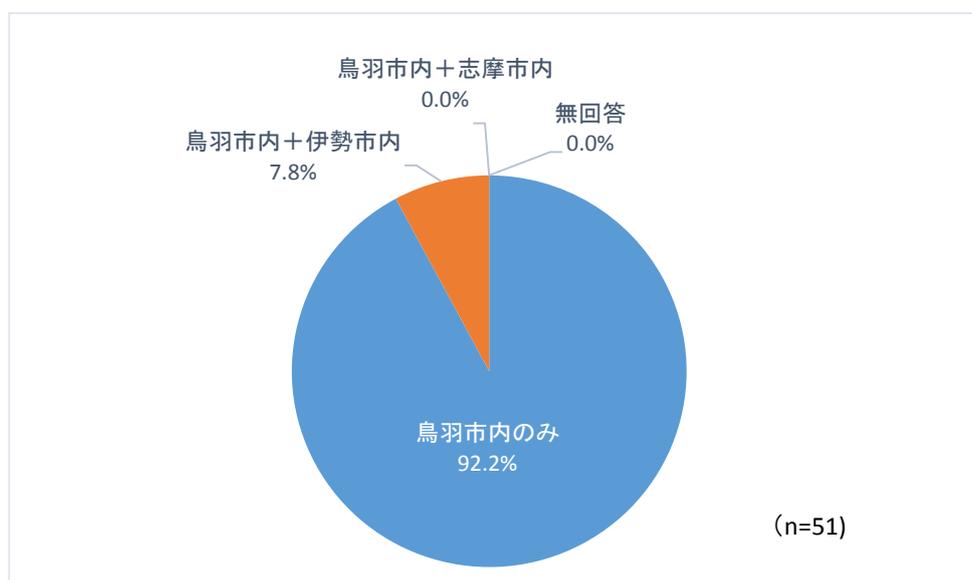


3) 鳥羽市以外の来訪先

問3：今回の出張では、鳥羽市以外も訪れていますか？（主なもの1つに○）

鳥羽への出張での訪問先は鳥羽市内のみ

鳥羽への出張での訪問先は鳥羽市内のみであることほとんどで、宿泊を伴う場合が多い理由も訪問先と関係していることがわかる。

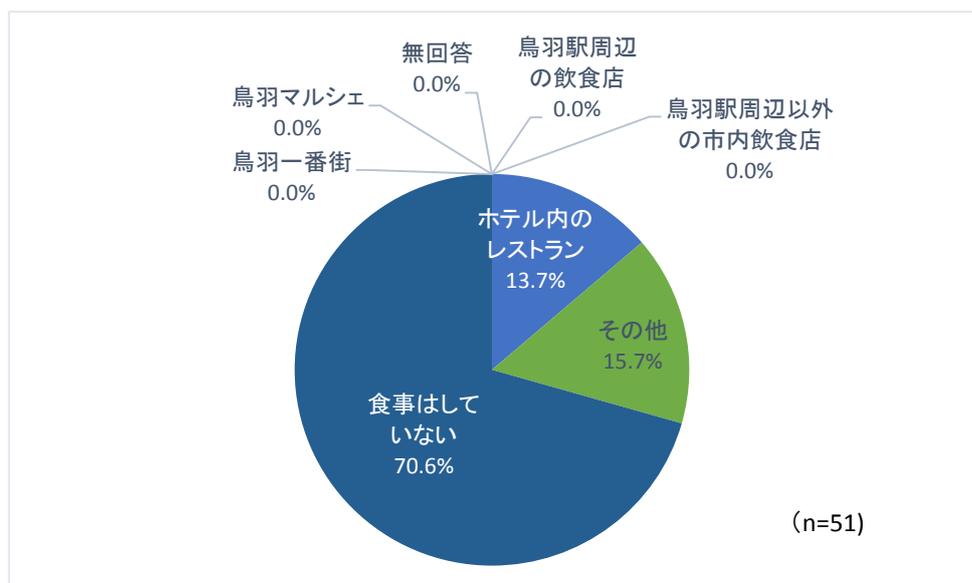


4)市内での食事

問4：鳥羽市内で食事をされましたか？（1つに○）

鳥羽への出張では市内で食事を取らない

鳥羽への出張では鳥羽市内で食事を取らない場合が多く、仕事での時間の制約があるものの、宿泊を伴う場合の多い出張先であるにも関わらず、残念な結果であった。

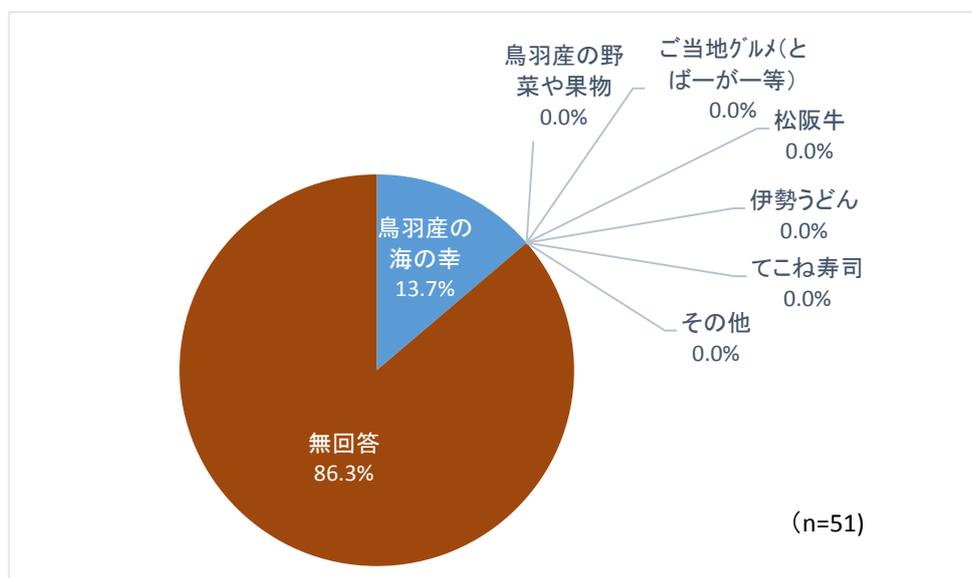


5)何を食べたか

問5：鳥羽市内で何を食べられましたか？（主なもの1つに○）

食事をされた方は海の幸

鳥羽への出張では鳥羽市内で食事を取らない場合が多が、食べられた方は海の近くということもあり、海の幸を楽しまれている。

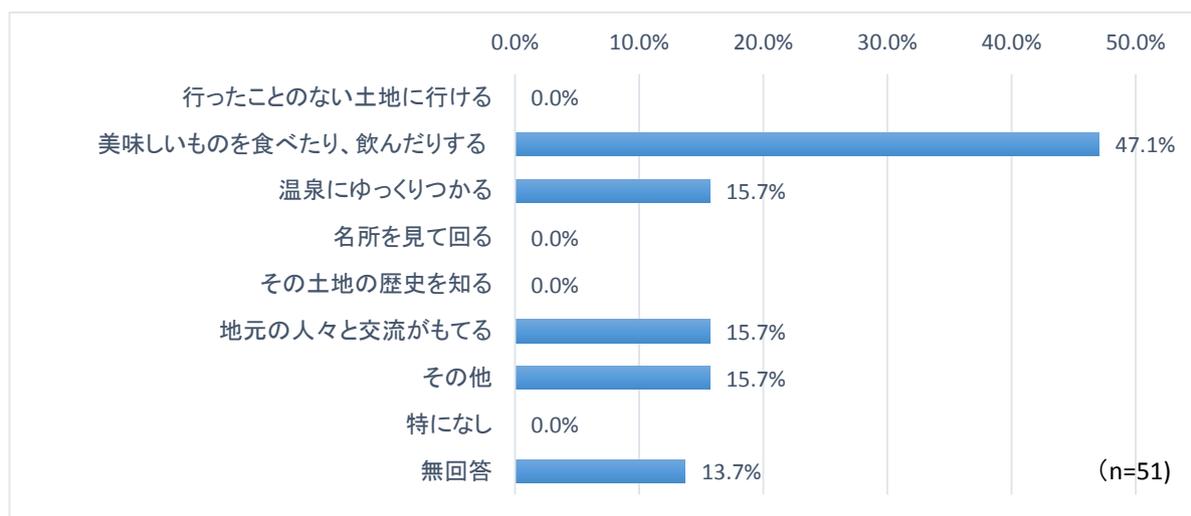


6)出張の際に仕事以外で楽しみにしていること

問6：出張した際に、仕事以外で楽しみにしていることはありますか？（いくつでも○）

出張先での楽しみは食事

出張先での楽しみは食事と答える方が約5割いるにも関わらず、先の回答で食事をされてる方が少なく、ビジネスマンに対する情報提供の仕方を改善する必要がある。

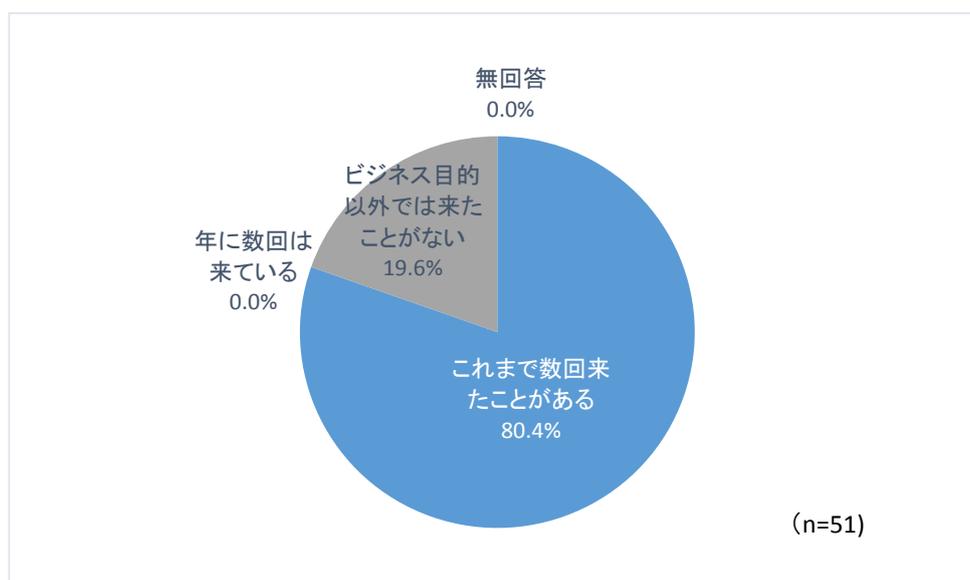


7)鳥羽への来訪歴

問7：これまで鳥羽にビジネス目的以外で来られたことがありますか？（1つに○）

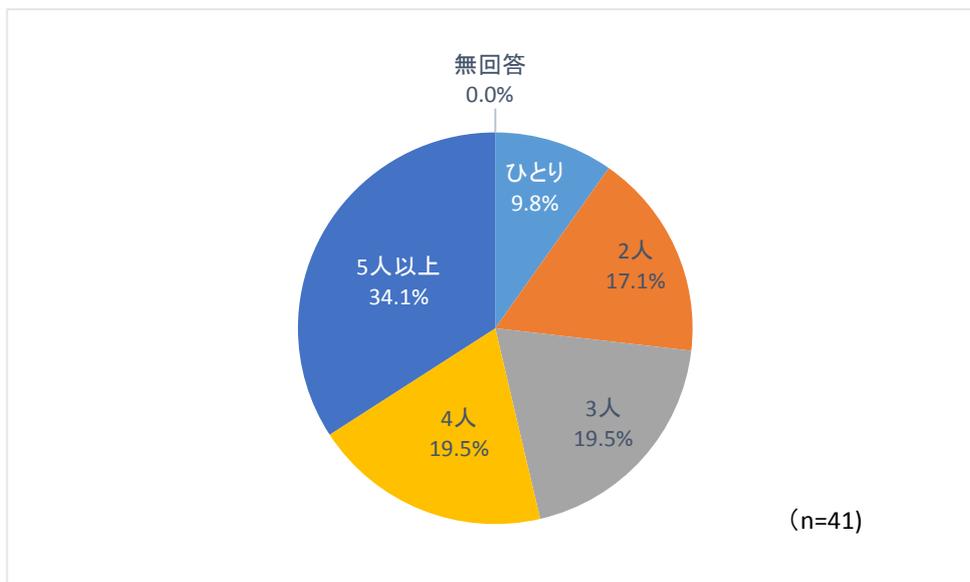
約8割がビジネス以外で来られたことがある

ビジネス以外で鳥羽を訪れたことがある方が約8割おり、ビジネスを機会に鳥羽のよさを伝えられていることも考えられる。



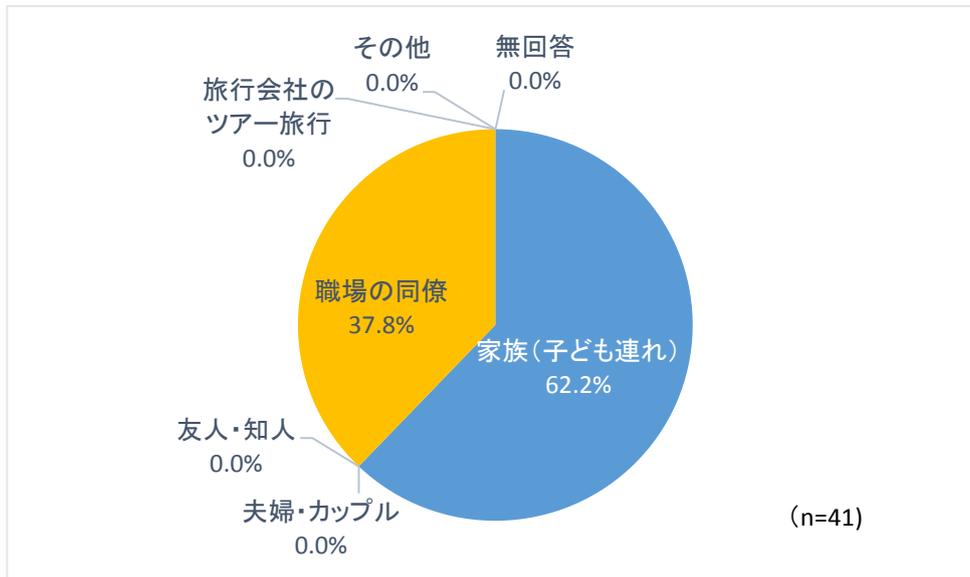
8)何人で来たか

問8：問7で来たことがあると回答された方は、何人で来られましたか？（1つに○）



9)だれと来たか

問9：問8で2人以上と回答された方は、どなたと来られましたか。（1つに○）



ビジネス以外で来られる場合は家族で

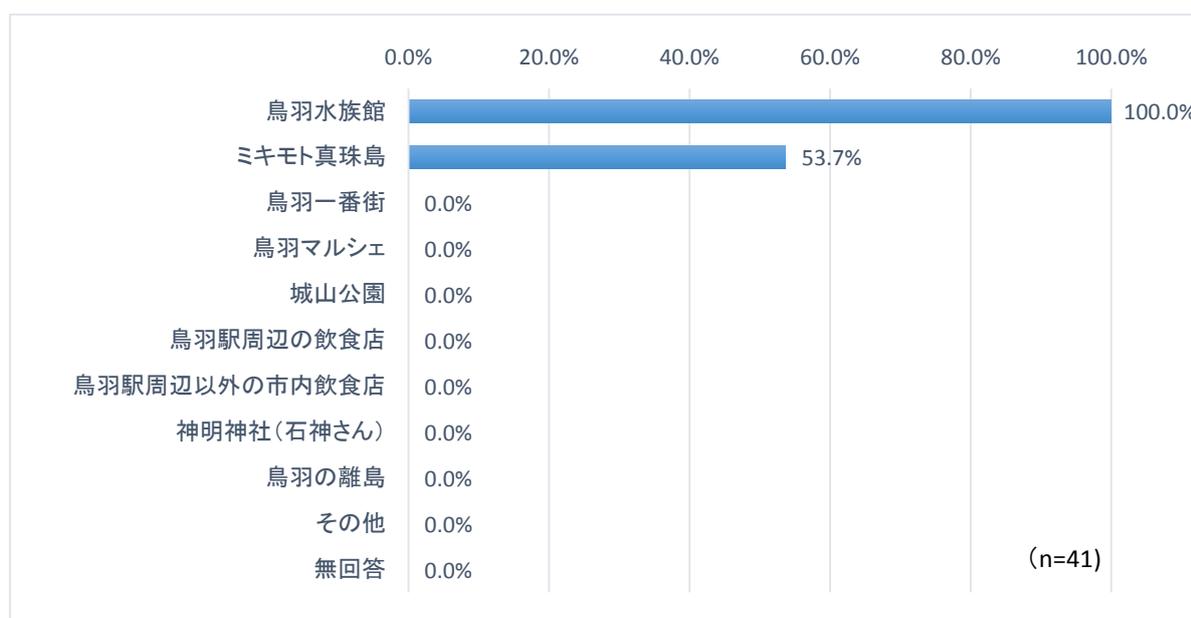
ビジネス以外で鳥羽を訪れたことがある方は、家族や友人と来られている。

10) 鳥羽市内の訪問先

問 10：問 7 で来たことがあると回答された方は、鳥羽市内ではどこに訪れましたか？（いくつでも○）

ビジネス以外で来られるのは鳥羽水族館、ミキモト真珠島

ビジネス以外で鳥羽を訪れたことがある方は、鳥羽水族館とミキモト真珠島に来られている。

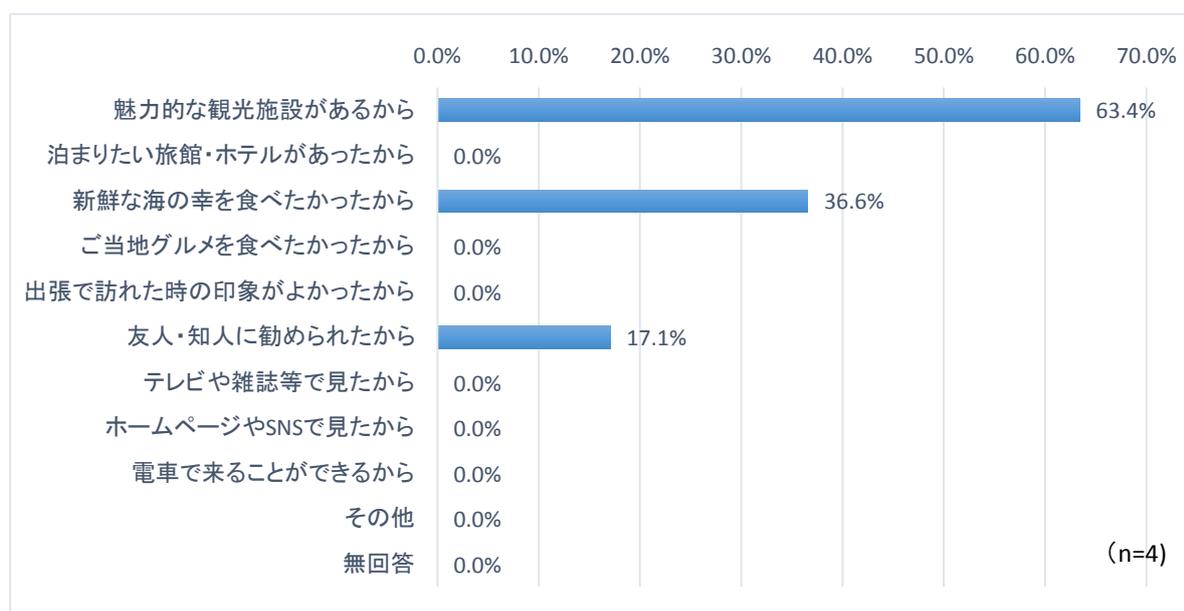


11) 鳥羽を選んだ理由

問 11：問 7 で来たことがあると回答された方は、鳥羽を旅行先にした理由は何か？（主なものを3つに○）

鳥羽水族館、ミキモト真珠島等の魅力的な観光施設が目的

ビジネス以外で鳥羽を訪れたことがある方は、鳥羽水族館とミキモト真珠島等の魅力的な観光施設、新鮮な海の幸を求めて鳥羽に来られていることから、ビジネスで来られた際にも、有名な施設の情報だけでなく、現地に来たから知ることができる鳥羽の魅力をしっかりと伝えることで、旅行先などに選んでもらえる可能性が高まると考えられる。

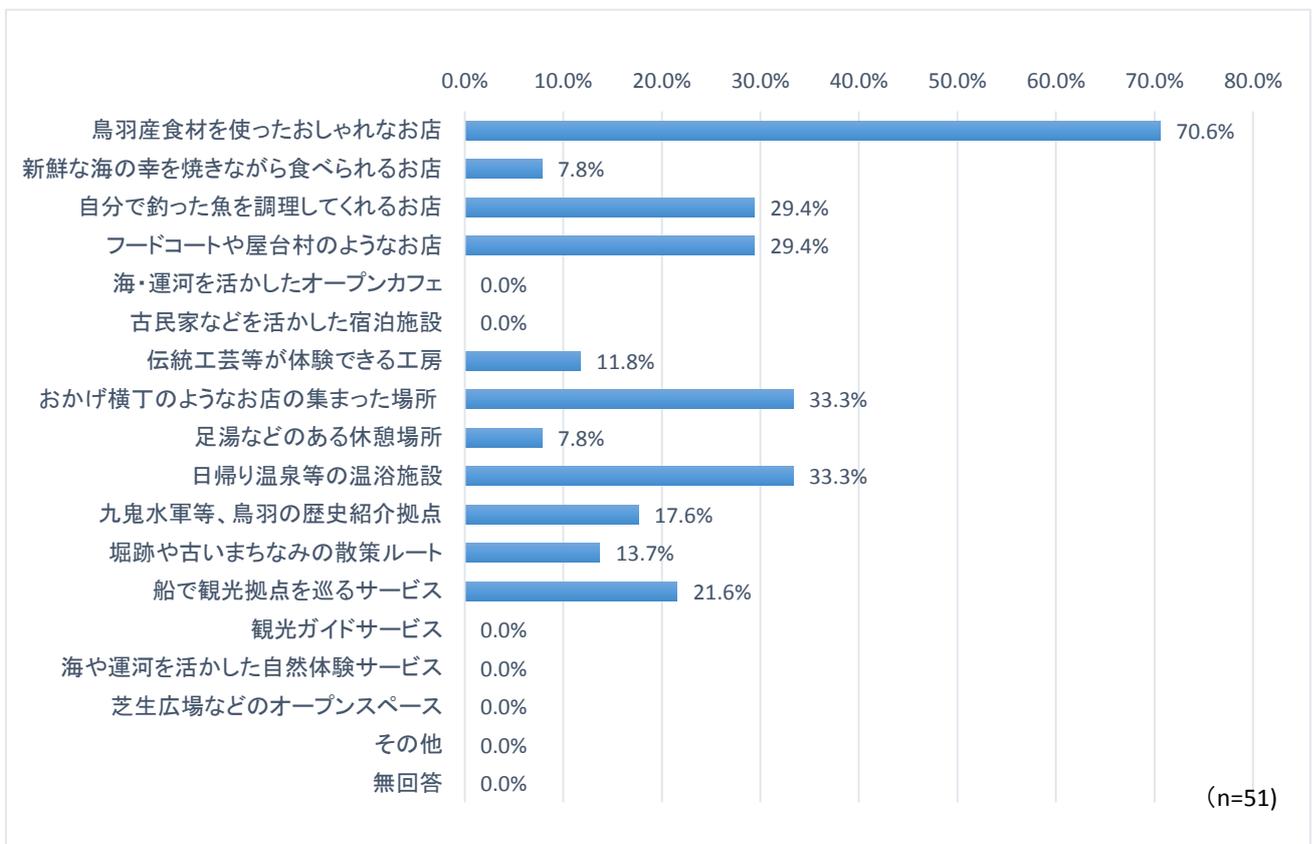


12) 鳥羽駅周辺にあったら良い施設やサービス

問 12：鳥羽市商工会議所では、さらに魅力的なまちづくりを進めようと考えています。あなたは、鳥羽駅周辺に、どのような施設やサービスがあれば良いと思いますか？（いくつでも○）

鳥羽駅周辺にあればよいサービスは鳥羽ならではのものが食べられる飲食機能やおかげ横丁のようなもの

鳥羽駅周辺が魅力的になるためには、鳥羽産食材と使ったおしゃれなお店や自分で釣った魚を調理してくれるお店、フードコートや屋台村のようなお店等の飲食機能、おかげ横丁のようなお店が集まった場所、温浴施設が必要だと考えられている。



(4)調査票

■観光客アンケート

観光客アンケート調査 調査票

I. 今回の鳥羽旅行についてお伺いします。

問1 今回の旅行は日帰りですか？宿泊ですか？（1つに○）

- | | |
|--------|--------------------------|
| 1. 日帰り | 2. 宿泊（鳥羽市内に宿泊 ・ 鳥羽市外に宿泊） |
|--------|--------------------------|

問2 これまで鳥羽に来られたことがありますか？（1つに○）

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 今回が初めて | 2. これまで数回来たことがある |
| 3. 年に数回は来ている | |

問3 鳥羽までの交通手段は何ですか？（1つに○）

- | | | |
|-----------|---------|--------------|
| 1. 自家用車 | 2. 鉄道 | 3. 高速バス・路線バス |
| 4. フェリー | 5. 観光バス | 6. レンタカー |
| 7. その他（ ） | | |

問4：今回は、何人で来られましたか？（1つに○）

- | | | |
|--------|------------|-------|
| 1. ひとり | 2. 2人 | 3. 3人 |
| 4. 4人 | 5. 5人以上（ ） | |

問5：問4で2人以上と回答された方は、どなたと来られましたか。（1つに○）

- | | | |
|--------------|---------------|-----------|
| 1. 家族（子ども連れ） | 2. 夫婦・カップル | 3. 友人・知人 |
| 4. 職場の同僚 | 5. 旅行会社のツアー旅行 | 6. その他（ ） |

問6：今回の旅行では、鳥羽市以外も訪れていますか？（主なもの1つに○）

- | | | |
|----------------|------------------------|--|
| 1. 鳥羽市内のみ | | |
| 2. 鳥羽市内+伊勢市内 ⇒ | ①伊勢神宮 ②二見興玉神社 ③おかげ横丁 | |
| | ④その他（ ） | |
| 3. 鳥羽市内+志摩市内 ⇒ | ①志摩スペイン村 ②賢島エスパーニャクルーズ | |
| | ③その他（ ） | |
| 4. その他（ ） | | |

問7：鳥羽市内ではどこに訪れましたか？（いくつでも○）

- | | | |
|------------------|---------------|--------------|
| 1. 鳥羽水族館 | 2. ミキモト真珠島 | 3. 鳥羽一番街 |
| 4. 鳥羽マルシェ | 5. 城山公園 | 6. 鳥羽駅周辺の飲食店 |
| 7. 鳥羽駅周辺以外の市内飲食店 | 8. 神明神社（石神さん） | 9. 鳥羽の離島 |
| 10. その他（ ） | | |

問8：鳥羽市内で食事をされましたか？（1つに○）

- | | | |
|------------------|---------------|--------------|
| 1. 鳥羽一番街 | 2. 鳥羽マルシェ | 3. 鳥羽駅周辺の飲食店 |
| 4. 鳥羽駅周辺以外の市内飲食店 | 5. ホテル内のレストラン | 6. その他（ ） |
| 7. 食事はしていない | | |

問9：鳥羽市内で何を食べられましたか？（主なもの1つに○）

- | | | |
|------------|--------------|-------------------|
| 1. 鳥羽産の海の幸 | 2. 鳥羽産の野菜や果物 | 3. ご当地グルメ(とばーがー等) |
| 4. 松阪牛 | 5. 伊勢うどん | 6. てこね寿司 |
| 7. その他 () | | |

問10：今回の旅行で鳥羽を選んだ理由は何ですか？（主なもの3つに○）

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 魅力的な観光施設があるから | 2. 泊まりたい旅館・ホテルがあったから |
| 3. 新鮮な海の幸を食べたかったから | 4. ご当地グルメを食べたかったから |
| 5. 以前訪れた時の印象がよかったから | 6. 友人・知人に勧められたから |
| 7. テレビや雑誌等で見たから | 8. ホームページやSNS で見たから |
| 9. 電車で来ることができるから | |
| 10. その他 () | |

問11：鳥羽市商工会議所では、さらに魅力的なまちづくりを進めようと考えています。あなたは、鳥羽駅周辺に、どのような施設やサービスがあれば良いと思いますか？（いくつでも○）

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 鳥羽産食材を使ったおしゃれなお店 | 2. 新鮮な海の幸を焼きながら食べられるお店 |
| 3. 自分で釣った魚を調理してくれるお店 | 4. フードコートや屋台村のようなお店 |
| 5. 海・運河を活かしたオープンカフェ | 6. 古民家などを活かした宿泊施設 |
| 7. 伝統工芸等が体験できる工房 | 8. おかげ横丁のようなお店の集まった場所 |
| 9. 足湯などのある休憩場所 | 10. 日帰り温泉等の温浴施設 |
| 11. 九鬼水軍等、鳥羽の歴史紹介拠点 | 12. 堀跡や古いまちなみの散策ルート |
| 13. 船で観光拠点を巡るサービス | 14. 観光ガイドサービス |
| 15. 海や運河を活かした自然体験サービス | 16. 芝生広場などのオープンスペース |
| 17. その他 () | |

II. あなた自身のことについてお伺いします。

問12 あなたの性別は？（1つに○）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問13 あなたの年齢は？（1つに○）

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 20歳代 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 |
| 4. 50歳代 | 5. 60歳代 | 6. 70歳以上 |

問14 あなたのお住まいは？（1つに○）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 鳥羽市内 | 2. 三重県内（市町村名：) |
| 3. 三重県外（都道府県名：) | 4. 海外（国名：) |

御協力ありがとうございました。

Tourist questionnaire

I. About your trip in Toba city.

Q 1 Do you do this trip in a day? Is it staying? (choose one)

- | | |
|-------------------|--|
| 1. one - day trip | 2. Staying (stay in Toba-shi · outside Toba-shi) |
|-------------------|--|

Q 2 Have you been able to come to Toba until now? (choose one)

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1. the first time | 2. I have come several times until now |
| 3. come several times in a year | |

Q 3 What is the transportation to Toba? (choose one)

- | | | |
|------------------------|--------------------|---------------------------|
| 1. Privately-owned car | 2. Railroad | 3. Express bus, route bus |
| 4. Ferry | 5. Sightseeing bus | 6. Rent-a-car |
| 7. Others () | | |

Q 4 : How many people did you come in? (choose one)

- | | | |
|------------------------------------|---------------|-----------------|
| 1. One | 2. Two people | 3. Three people |
| 4. Four people | | |
| 5. More than five people (Person) | | |

Q 5 : Whom did you come with? (choose one)

- | | | |
|----------------------------|--------------|---------------|
| 1. Family (party of child) | 2. Couple | 3. Friend |
| 4. Work friend | 5. Tour trip | 6. Others () |

Q 6 : Do you come other than Toba city? (choose one)

- | | | |
|--------------------------|---|--|
| 1. Only in the Toba city | | |
| 2. Toba city+Ise city | ①IseJingu ②Futami Okitama Shrine ③Okage Yokocho | |
| | ④Others () | |
| 3. Toba city+Shima city | ①Shima Spain Mura ②Kashikojima Cruise | |
| | ③Others () | |
| 4. Others () | | |

Q 7 : Where did you visit in Toba city? (multiple choice)

- | | | |
|--|--------------------------|-------------------------------|
| 1. Toba Aquarium | 2. Mikimoto Pearl Island | 3. Toba Ichibangai |
| 4. Toba Marchais | 5. Shiroyama Park | 6. Restaurant around Toba. St |
| 7. City restaurant except around Toba St | | 8. Shinmei Shrine |
| 9. Remote island | | 10. Others () |

Q 8 : Did you eat in Toba city? (choose one)

- | | | |
|---|------------------|-------------------------------|
| 1. Toba Ichibangai | 2. Toba Marchais | 3. Restaurant around Toba. St |
| 4. City restaurant except around Toba. St | | 5. Hotel |
| 6. Others () | | |
| 7. I do not eat | | |

Q9 : What was eaten? (choose one)

- | | | |
|----------------------|-----------------------------------|-------------|
| 1. Seafood from Toba | 2. Vegetables and fruit from Toba | |
| 3. Local gourmet | 4. Matsusaka beef | 5. Ise udon |
| 6. Tekone sushi | 7. Others () | |

Q10 : What is the reason that chose Toba in this trip? (three main things)

- | |
|--|
| 1. Because there is an attractive tourist facility |
| 2. Because there was an inn, the hotel where I wanted to stay at |
| 3. Because I wanted to eat fresh seafood |
| 4. Because I wanted to eat a local gourmet |
| 5. Because an impression when I came before was good |
| 6. Because it was recommended to a friend, an acquaintance |
| 7. Because I looked with TV or a magazine |
| 8. Because I looked in homepage and SNS |
| 9. Because I can come by a train |
| 10. Others () |

Q11 : At the Toba-shi chamber of commerce, I think about a more attractive town to push forward making it. What kind of facilities and service think you that there should be it around Toba Station? (multiple choice)

- | |
|---|
| 1. Stylish shop using ingredients from Toba |
| 2. The shop which I can eat while baking fresh seafood |
| 3. The shop which cooks the fish which I caught with oneself |
| 4. A food court and shop such as the stand village |
| 5. Open cafe utilized the sea, the canal |
| 6. The accommodations which made use of old private houses |
| 7. The studio which folkcrafts can experience |
| 8. The place where the shops such as the grace bystreet gathered |
| 9. Break place with footbaths |
| 10. Warm bath facilities such as one-day hot springs |
| 11. History introduction bases of Toba such as Kuki water forces |
| 12. Moat trace and old town ordinary walk route |
| 13. I give service around the sightseeing base by ship |
| 14. Tour guide service |
| 15. Natural experience-based service utilized the sea and the canal |
| 16. Open space |
| 17. Others () |

II. about yourself

Q12 Your sex

- | | |
|--------|----------|
| 1. Man | 2. woman |
|--------|----------|

Q13 Your age

- | | | |
|--------|--------|--------------------------|
| 1. 20s | 2. 30s | 3. 40s |
| 4. 50s | 5. 60s | 6. 70 years old or older |

Q14 Your country

--

Thank you for cooperation.

ビジネス客アンケート調査 調査票

I. 今回の鳥羽出張についてお伺いします。

問1 今回の出張は日帰りですか？宿泊ですか？（1つに○）

- | | |
|--------|--------------------------|
| 1. 日帰り | 2. 宿泊（鳥羽市内に宿泊 ・ 鳥羽市外に宿泊） |
|--------|--------------------------|

問2 鳥羽までの交通手段は何ですか？（1つに○）

- | | | |
|-----------|---------|--------------|
| 1. 自家用車 | 2. 鉄道 | 3. 高速バス・路線バス |
| 4. フェリー | 5. 観光バス | 6. レンタカー |
| 7. その他（ ） | | |

問3：今回の出張では、鳥羽市以外も訪れていますか？（主なもの1つに○）

- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| 1. 鳥羽市内のみ | 2. 鳥羽市内+伊勢市内 | 3. 鳥羽市内+志摩市内 |
| 4. その他（ ） | | |

問4：鳥羽市内で食事をされましたか？（1つに○）

- | | | |
|------------------|---------------|--------------|
| 1. 鳥羽一番街 | 2. 鳥羽マルシェ | 3. 鳥羽駅周辺の飲食店 |
| 4. 鳥羽駅周辺以外の市内飲食店 | 5. ホテル内のレストラン | 6. その他（ ） |
| 7. 食事はしていない | | |

問5：鳥羽市内で何を食べられましたか？（主なもの1つに○）

- | | | |
|------------|--------------|-------------------|
| 1. 鳥羽産の海の幸 | 2. 鳥羽産の野菜や果物 | 3. ご当地グルメ（とばーがー等） |
| 4. 松阪牛 | 5. 伊勢うどん | 6. てこね寿司 |
| 7. その他（ ） | | |

問6：出張した際に、仕事以外で楽しみにしていることはありますか？（いくつでも○）

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 行ったことのない土地に行ける | 2. 美味しいものを食べたり、飲んだりする |
| 3. 温泉にゆっくりつかる | 4. 名所を見て回る |
| 5. その土地の歴史を知る | 6. 地元の人々と交流がもてる |
| 7. その他（ ） | 8. 特になし |

II. 鳥羽への出張以外での来訪についてお伺いします。

問7 これまで鳥羽にビジネス目的以外で来られたことがありますか？（1つに○）

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. これまで数回来たことがある | 2. 年に数回は来ている |
| 3. ビジネス目的以外では来たことがない | |

問8：問7で来たことがあると回答された方は、何人で来られましたか？（1つに○）

- | | | |
|--------|------------|-------|
| 1. ひとり | 2. 2人 | 3. 3人 |
| 4. 4人 | 5. 5人以上（ ） | |

問9：問8で2人以上と回答された方は、どなたと来られましたか。(1つに○)

- | | | |
|--------------|---------------|-----------|
| 1. 家族(子ども連れ) | 2. 夫婦・カップル | 3. 友人・知人 |
| 4. 職場の同僚 | 5. 旅行会社のツアー旅行 | 6. その他() |

問10：問7で来たことがあると回答された方は、鳥羽市内ではどこに訪れましたか?(いくつでも○)

- | | | |
|------------------|---------------|--------------|
| 1. 鳥羽水族館 | 2. ミキモト真珠島 | 3. 鳥羽一番街 |
| 4. 鳥羽マルシェ | 5. 城山公園 | 6. 鳥羽駅周辺の飲食店 |
| 7. 鳥羽駅周辺以外の市内飲食店 | 8. 神明神社(石神さん) | 9. 鳥羽の離島 |
| 10. その他() | | |

問11：問7で来たことがあると回答された方は、鳥羽を旅行先を選んだ理由は何ですか?(主なもの3つに○)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 魅力的な観光施設があるから | 2. 泊まりたい旅館・ホテルがあったから |
| 3. 新鮮な海の幸を食べたかったから | 4. ご当地グルメを食べたかったから |
| 5. 出張で訪れた時の印象がよかったから | 6. 友人・知人に勧められたから |
| 7. テレビや雑誌等で見たから | 8. ホームページやSNSで見たから |
| 9. 電車で来ることができるから | 10. その他() |

問12：鳥羽市商工会議所では、さらに魅力的なまちづくりを進めようと考えています。あなたは、鳥羽駅周辺に、どのような施設やサービスがあれば良いと思いますか?(いくつでも○)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 鳥羽産食材を使ったおしゃれなお店 | 2. 新鮮な海の幸を焼きながら食べられるお店 |
| 3. 自分で釣った魚を調理してくれるお店 | 4. フードコートや屋台村のようなお店 |
| 5. 海・運河を活かしたオープンカフェ | 6. 古民家などを活かした宿泊施設 |
| 7. 伝統工芸等が体験できる工房 | 8. おかげ横丁のようなお店の集まった場所 |
| 9. 足湯などのある休憩場所 | 10. 日帰り温泉等の温浴施設 |
| 11. 九鬼水軍等、鳥羽の歴史紹介拠点 | 12. 堀跡や古いまちなみの散策ルート |
| 13. 船で観光拠点を巡るサービス | 14. 観光ガイドサービス |
| 15. 海や運河を活かした自然体験サービス | 16. 芝生広場などのオープンスペース |
| 17. その他() | |

II. あなた自身のことについてお伺いします。

問13 あなたの性別は?(1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問14 あなたの年齢は?(1つに○)

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 20歳代 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 |
| 4. 50歳代 | 5. 60歳代 | 6. 70歳以上 |

問15 あなたのお住まいは?(1つに○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 鳥羽市内 | 2. 三重県内(市町村名:) |
| 3. 三重県外(都道府県名:) | 4. 海外(国名:) |

御協力ありがとうございました。

1-3 住民・各種団体ヒアリング調査

【調査結果の概要】

- ・鳥羽駅周辺の来訪目的は「食」。飲食店が昔から集まっている地域(ただし、観光客価格の店が多く、地元利用は少ない)。
- ・駐車場の不足、駐車料金が高い。→駐車場の整備、無料化が必要。
- ・現在、いろいろな企画があるが、続かない、企画倒れ。発信力も低い。
- ・今後は、まちなみを揃える(デザインの統一等)。伊勢にも志摩にもない鳥羽独自の施設がほしい。

(1)対象者

住民	鳥羽駅周辺商店街店主	①漣、てんびん屋（男性2名） ②café JUBILEE（女性1名） ③海島遊民くらぶ（女性2名）
	鳥羽市内の若手で元気のある商店主	④Hang Out（20歳代男性1名） ⑤伊勢志摩かりんとー（30歳代夫婦） ⑥MUSEA（40歳代夫婦）
	30代女性（子育て世代）	⑦喫茶チェリー（子育て世代夫婦、女性1名）
	50代女性	⑧鳥羽商工会議所女性部（女性3名）
	高校生	⑨鳥羽高校1年生（女性4名）
各種団体	観光協会・旅館組合・漁協・農協等	⑩観光協会、観光案内所（男性2名） ⑪商工会議所青年部（男性3名） ⑫旅館組合（男性1名）

(2)主な意見

①現在の鳥羽駅周辺について

- ・鳥羽に来るのは食べる目的がある人。【①】
- ・水族館のほかに勧められるところがない。【⑤】
- ・飲食店が昔から集まっている地域。【⑧】
- ・新しいお店も出来てきたので、時間を潰すことができるようになった。紹介するところも増えた。【③】
- ・高校生も行けるようなカフェ（キリビリ、MUSEA、JUBILEE）ができた。【⑨】
- ・小さい子どもを連れていける飲食店がない。大体、家で集まることが多い。【⑦】
- ・観光客価格のお店が多いので、なかなか普段使いはしない。【⑤】
- ・駐車場がない。あっても遠い。【⑧】
- ・駐車場が高いので、地元の人には来ない。【⑦】
- ・各商店街独自で頑張っているが、まとまった何かをしようということはなかなか難しい。【②】
- ・ワンハンドの商品開発を行ったが、事業者は乗ってこなかった。自分たちが頑張らないといけないという意識が薄いのでは。【⑩】

②現在の取組・事業について

- ・いろいろな企画があるが、続かない、企画倒れ。バルもボランティアのような感覚。【①】
- ・いろいろと実施しているが、発信力がない。マスコミもうまく使って発信してもらいたい。【⑧】
- ・地元のお客さん相手に商売している。観光客相手ではなく、地元のたまり場を作りたかった。【④】
- ・「漁業と観光の連携」に取り組んでいる。トロサワラのブランド化、未利用魚の活用等。【⑩⑫】
- ・朱印帳やアイラブ鳥羽等、これまでにない層を取り込め始めている。【⑩】
- ・岩崎通りをまち歩きするツアーをやっている。鳥羽には何回か来ているお客さんもまちなかのことが全然知らない。【③】
- ・ドラマ「恋する鳥羽」。「OKAMI」「ITAMAE」の英語での発信。【⑫】

③これからの鳥羽駅周辺について

- ・まちなみを揃える。統一感のある何か。のれん、ピン玉等。【①】
- ・花街だった頃の怪しげな雰囲気のをまちなみにしてもよいかも。【③】
- ・イメージとしては和風でよいのでは。【⑤】
- ・デザインの統一。サイン等。【③】
- ・夜遅くまで営業しているお店がもっと増えるとよい。【④】
- ・伊勢や松阪にあって、鳥羽にないものがあればよい。わざわざ遠くまで行かなくてよい。【④】
- ・伊勢にも志摩にもない施設がほしい。鳥羽独自のもの。【⑦】
- ・子どもの買物ができる施設がほしい。【⑦】
- ・駐車場は無料。【⑦⑩】
- ・駐車場は離れたところを作って、強制的に歩いてもらう。【⑩】
- ・既存のものをバッティングしてはいけない。【⑩】
- ・同じような事業をやる店舗でもよい。お客さんが選べるほうがよい。【③⑤】
- ・城山公園もなんとかしてもらいたい。新たな動線を生むと思う。【⑤】
- ・まず駅周辺にきたら、海を感じられるようなしつらえに。白い砂浜。海をすぐに見に行ける。【⑩】
- ・駅の近くにスポーツ施設。観光とスポーツの融合。【⑩】

④対象地での事業について

- ・おかげ横丁。(まちなみの統一感も参考になる)【①⑧】
- ・飲食店が集まった場所。屋台村。そこから岩崎通りの奥の飲み屋街にも誘導。【④⑥⑨】
- ・スーパー銭湯。休憩可能。ゆっくりと情報収集もできる。【③】
- ・芝生広場。【③】
- ・無料で使えるスペース。無料で楽しめる施設。【①⑫】
- ・新施設でなくてもよい。ガイドボランティアセンターとマリパークを活用すればよい。【⑫】
- ・コミュニティFMのサテライトスタジオ。【⑫】
- ・毎週のイベント開催。【⑨⑫】
- ・情報発信拠点。【③⑧】
- ・高齢者と子育て世代が交流できる場。【⑩】
- ・土・日、祝日も対応できる託児所。観光客も利用できる。【⑥】

- ・ペットが遊べる、預けられる。【⑥】
- ・図書館。住民はもちろんだが、観光客も行ってみたいくなるような。勉強できる。話せるスペース。【⑥⑨】
- ・医療モール。【⑥】
- ・スポーツジム。【⑨】
- ・簡易宿泊。ネットカフェ。【⑥】
- ・観光中心より地元の人が使いやすい場所。【⑪⑫】
- ・観光メイン。この土地の施設をきっかけにどんどん増やしていく。【⑪】
- ・地域全体がよくなるような施設。【⑦】
- ・チェーン店はいらない。【②】
- ・マクドナルドやドトールコーヒー等のチェーン店、ファミリーレストランなどのお店。【⑨】
- ・一番街と同じようなものはいらない。【②】
- ・手軽に始められるので、コンテナはよい。【②】
- ・夜に明るい施設。【⑩】
- ・この先のわくわく感が伝わるもの。【③】
- ・新しく何か作るとしても、古いまちとうまく融合するものにしてほしい。【③】
- ・管理コストを初めに考える必要がある。【①】
- ・みんながまとまって進めるきっかけになればよい。【③】
- ・アクセスに工夫がいる。バスも少なすぎる。【⑨】

⑤その他

- ・20時以降タクシーの運行もない。お店が個別で送迎する場合も。【①】
- ・南海トラフの影響で、修学旅行も激減している。【⑧】
- ・ホテルは施設内で完結させるように様々なサービスを提供して囲い込んでいる。【⑧】
- ・最近になって、泊食分離のホテルも出てきた。【①】
- ・従業員の確保が問題。確保できれば、企業したい若者もいると思う。【④】
- ・岩崎通り周辺は商業者と一般住民が混ざっているので、観光客に対する意識も違う。観光業と非観光業との意識のすり合わせも必要。【②】
- ・九鬼義孝は関ヶ原の合戦で負けた武将、海賊。マイナスイメージが強く、大事にしてこなかった。【⑩】
- ・鳥羽の人は何をすることも伊勢に行くことに慣れてしまっている。レンタルビデオ。プリクラ。【⑤⑨】
- ・対象敷地で事業をするのであれば、美しまを何とかしないと。【③】
- ・パールビルも何とかしてもらいたい。【③】
- ・10/10の補助金。無い袖は振れない。【⑫】
- ・年配者には早く退いてもらいたい。若手がなかなか自由にできない。【⑤⑩】
- ・若手にきちんと譲りたい。【⑫】

(3)ヒアリング記録

①漣、てんびん屋(男性2名)

日時	平成30年12月3日(火) 9:00~11:00
場所	鳥羽商工会議所会議室
参加者	料飲組合 裏口氏(漣) 中村氏(てんびん屋) 鳥羽商工会議所 吉川、AR 木下、浅田、金井

商工会議所 9:00 A:浦口様 B:中村様

Q1:現在、観光客誘致のために積極的に取り組んでいることは?

- A 観光客誘致という面ではない
- B (Q1について)以前あったが企画倒れになった。人口減、個々の力で引っ張るしかない。
- B バルはお祭り。ボランティアで参加しているようなもの。

Q2:観光客誘致のためにしたいと思っていることは?

- A 街並みをそろえる。石畳など。→線になっていくよう街並み整備
- A 川沿いの道、以前よりは歩く人は増えた。7~8年前に整備された。観光客も歩く。
- B あれを利用して店を出せば。
- A 川沿いの道、切れている。その先に行かない。ミキモト側に流れる。
- A 統一感のある何かがあれば 中町ののれんみたいな
- A 店は何件か並んでいる方がよい。
- A 統一した何か。先程ののれんや、びん玉を同じ高さでそろえるなど。
- A 今は点と点。他と繋がりが無い。うちの見せに来るお客さんもうちだけが目当て。他には流れない
- AB 岩崎の商店街組合はない。

Q3:どんな支援があればもっと積極的に取り組めるか?

- B 空き家利用、利益があがらないと

Q4:頑張っている事業者いれば、紹介してもらいたい。

【その他】

(未利用地について)

- A おかげ横丁のような、電線の地中化も含めた、核になるようなもの。人が集まるような、立ち寄れる魅力のある場所
- A 物販ではなく、無料で使えるスペース+授乳室おむつ替え室はいい
- B 立川市の商店街でもこのようなスペースで、利益が出るまで8年かかった
- A 箱は作ってもきれいでないといけない。管理コストがかかる。管理のことを最初に考えないといけない
- B 土地所有者はホテルを建てたい。街中にビジネスホテルができればコンビニなど増える。コンビニ需要は多い
やみくもにやっても無理

- A ホテルが一番良い
ガラス張りスペース。小さな店舗の集合。近代的な街のほうが歩きやすい。
- B みしまも含めてばっさり更地に。
- A にしぐちが空くならラインをそろえる。**岩崎通のびん玉**。インスタ映えする。

(観光客の流れ)

- B 漣屋、大阪屋までで、**その先に行かない**。歩く目的があれば行くが。常安寺とか。
- A 外国人なんかは常安寺に多い。
- A 客入りの多い時間帯。8割は昼、夜は2割。売上も人数も
- B うちは逆。
客層は7割がエクシブ、アルティア、ロードイン、鳥羽国際ホテル等「泊食分離」のホテル
エクシブのお客、最初は施設内で食事するが、飽きて外に食べに出る。
来るときはシャトルバス 鳥羽駅⇄エクシブ
タクシーは8時以降やってない。タクシーのない時間は送っている。
- A 19:00で閉店している。リピーターが7割。
- A 食べ歩きしにくい街
- B 12月は忘年会客ばかりで閑散期で猫しか通らない。
- A 最近では昔と違ってカジュアルな普段着の服装の観光客が多い。
- B 年寄も多い。
- A 夏休みは、若い人は**コンビニで食材を買う人**が多い。エクシブの人もある。
- B 伊勢にビジネスホテルができ、**食べる目的がない若いひとは伊勢で完結**している。鳥羽まで
来ない
- A 伊勢は歩きやすい。歩いて楽しめる
- B **食べる目的のあるひとが鳥羽**に来る。

(地域の見どころ)

- A 川(店の前)、常安寺、アイラブ鳥羽
- B 勧められるものがない。
- A 常安寺、江戸川乱歩館はよく聞かれる
- B 常安寺までの道は以前花街だった。
- A 30年前、玄関に統一した電燈、街灯
- B 100件以上あった。
- A 今は10件ちょっと

(他)

- A 鳥羽は田舎。皆自分が良ければそれでよいと考えている人もいる
- B (視察した郡上八幡) 商店街、建物入口だけ統一
- B 空き家が多い。
- B 街並みが点(資源が点在し繋がりが無い)
- A 車のない人は無理
- B みんなが自転車に乗っていると乗りたくなる

- A 明日香村は自転車が多かった
- A 外国人客は増えた。
- A 高知は外国人ばかりだった。錦商店街も。
- A 若い人が増えるのは大歓迎。

②café JUBILEE(女性1名)

日時	平成 30 年 12 月 4 日 (火) 17 : 00 ~ 18 : 00
場所	商店街 café JUBILEE
参加者	商店街 café JUBILEE 店主 鳥羽商工会議所 吉川、AR 木下、浅田、金井

オーナー：若いころからアルバイトで飲食業をしていた。経産省の補助を受け開業。地元は鳥羽客層は7割が地元（三重県内）ブランド紅茶茶葉をもとめ、他市からやってくる。

Q 1：現在、観光客誘致のために積極的に取り組んでいることは？

- ・山側に来てもらうための小さな取り組みはいろいろあった。→現在は各商店が独自で頑張っている。

Q 2：観光客誘致のためにしたいと思っていることは？

- ・鳥羽駅で降りた観光客は海側に集中し山側には来ない。ミキモト、鳥羽マルシェ
- ・近鉄の線路で海側と山側が分断されている。ここ何十年
- ・山側と海側の市民とで、観光客への意識が違う（分断）山側は観光客へのやさしさが無い。かわりがない。観光業と非観光業との意識のすり合わせも必要。
- ・2つ目の一番街は不要である。
- ・商工会は主導しないほうが良い（しがらみが多すぎる）
- ・利害が違いすぎてまとまらない
- ・鳥羽にはチェーン店はいらない。マクドナルド、スターバックスなど

Q 3：どんな支援があればもっと積極的に取り組めるか？

- ・若い人が始めるにしても古民家改修にはお金がかかるのでその援助をしてほしい

Q 4：頑張っている事業者いれば、紹介してもらいたい。

- ・岩崎町は鳥羽の玄関口である。

【その他】

- ・城山公園横の川は好きだけど水が汚い。
- ・表参道コモン 名古屋覚王山アパート
- ・コンテナはいい。手軽に始められるのはいい
- ・きりりはチャレンジショップだが、おばあちゃんの憩いの場所になってしまった
- ・社長が代替わりする時期ではあるが
- ・町内の聞き取りもしたほうが良い（てんびん屋、すきや）

- ・**駐車場がとにかく大事**。少ないとダメ。うちみたいに小さい店でも3台はないと少ないといわれる
- ・自動車移動が主だが、目的があれば歩く（自転車）伊勢のカラオケボックス駅から歩いて50分かかるが高校生たちは行く。
- ・BDホーム（建設会社）伊勢 カフェ MARCI 広場に小屋 すごく流行っている
マーケットの出品者は小物の持ち込みだけでできるから楽
- ・デイルズフォードオーガニック ロンドンの街中にある緑地の中のカフェを中心としたリゾート
- ・志摩市 コンテナカフェ

③海島遊民くらぶ(女性2名)

日時	平成30年12月4日（火）13:00～14:40
場所	海島遊民くらぶ
参加者	海島遊民くらぶ センター長：兵頭知穂氏、企画営業部部長：田中希枝氏 鳥羽商工会議所：吉川、AR：羽田、浅田

Q1：今の鳥羽駅周辺についてどう思う？おすすめの場所教えて。

- ・一番聞かれるのは、コンビニどこですか？だからといって、この場所にコンビニはなくてよい。
- ・外国人には中心市街地、メインシティはどこかと聞かれる。へーという反応。
- ・商工会議所の空家・空き店舗事業のおかげで、**お店が増えた**。
- ・カフェ2軒、クレープ屋と時間を潰せる場所ができた。**紹介する場所ができた**。
- ・今はお茶するといえば MUSEA。昔は港(?)まで行っていた。
- ・まちの滞在時間が増えたのはよかった。
- ・**若い人が歩くようになった**。地元も観光も。20代の伊勢市民からも鳥羽にクレープ食べに行ってきたとか聞くようになった。
- ・15時頃になると飲食店も中休みをしているので、案内するところがない。
- ・木曜日は一番街が、水曜日は大概飲食店がお休み。この2日間はどこか紹介してと言われるとつらい。
- ・年配の人に手作り工房きらりはどこか聞かれることもある。
- ・手作り工房きらりはたまり場になっているので、よその人はなかなか入りにくい。お茶が安い。毎日同じ人が来ている。
- ・**手作り工房きらりの場所**はとてもよい場所。**他にもっとよい使い方**も出来ると思う。
- ・地元の子供はマリパークで遊んでいる。小学生は学校が終わったら、毎日行っている。
- ・**カモメの散歩道**がおすすめ。都会の人ほど、海を見ながら、ぼーっとしたいのかと思ったが、ぴんと来なかったみたい。
- ・クレープ屋さんは伊勢にも店舗を出して、鳥羽は縮小している。一人でやっているなので、テイクアウトもやめて、営業日も減った。買い支えしてもダメということ。手伝おうかな。なくなるとまずい。
- ・岩崎通りの南側の沿道は日当たりが悪いから、お店が潰れやすいように思う。
- ・隣にあった「海鮮真ちゃん」もいつの間にか潰れていた。未だにどこですか？と聞かれる。

- ・城山公園の「I ♥ TOBA」は賛否両論。これまでで一番よいという人もいる。お城の跡なのに、雰囲気壊すという人もいる。
- ・なかまちまで行くには間に何もなさすぎる。歩道が整備されていないところは案内しにくい。三の丸にいくまでのトンネルも雰囲気があってよい。一人で夜歩くのはこわい。
- ・歩いてわざわざ行くほどのものはない。
- ・鳥羽駅から水族館までは余裕で歩いている。しかし、岩崎通りはここまでしか歩かない。これより奥にはめったに行かない。行ってもすぐ戻ってくる。
- ・美しまの廃ビルを写真に撮っている人もいる。廃墟マニア？

Q2：休日に友人・知人とどこに行く？何をする？

- ・鳥羽マルシェに魚を買いに行くことはある。他に干物や魚をお土産に買って帰れるところがないので、お客さんに進めることもある。
- ・さざえストリートに友人と牡蠣を食べに行った。これを食べに行こうとなるとこの辺りにも人は来る。
- ・相差に行ったら、海女小屋に女性だけの5人の旅行客もいた。牡蠣小屋にも若い人がいっぱいいた。
- ・伊勢市に住んでいるので、特に何かがなく困っているということはない。

Q3：どんな施設やサービスがあったら、鳥羽駅周辺に休日に行こうと思う？

【対象敷地について】

- ・この先のわくわく感が伝わるものを作らないといけない。
- ・マリンターミナル付近は近代的なイメージ。岩崎通りは城下町のなごりもあり、古いイメージ。その雰囲気を生かした銭湯がほしい。
- ・お風呂まで入って帰れるのであれば、ご飯も食べて帰ろうかとならないだろうか。帰ったらそのまま寝られる。
- ・銭湯があると、濡れたままで帰ってくるお客さんをそのまま目の前に案内できるのでよい。今は隣の旅館を借りているが、汚れたままということもあり、気を遣う。
- ・このあたりの旅館でも日帰り温泉はしているが、旅館ということで、敷居が高い。駅近くであるとしたら、戸田家ぐらい。
- ・観光客も子ども連れはお風呂に入って帰れると汚れてもよいので、遊ばせやすい。
- ・こちら側にも足湯があってもよい。
- ・休憩可能なインフォメーションセンターがあればよい。観光案内所では立ったままではなかなかゆっくり情報収集できない。
- ・欧米人は何も決めずに鳥羽に来て、何がおすすめか聞いてくる。そのためにも周辺の情報が一括してあるとよい。
- ・芝生広場でもよい。マリンターミナルのほうにあるのはあるが、無料の駐車場がない。
- ・美しまをどうにかしないと。あれだけ残して、何か建てても。
- ・美しまは危ない。以前は警察がうろうろしている時期もあった。鳩、猫、ねずみは確実にいる。
- ・美しまの仲間になって一緒に進めていけばよいのに。
- ・このまちによくなってもらいたい。前に入ってくる事業者もよくしようとして入ってきてくれると思うので、うまくやっていきたい。どんな事業者がきても、うまくやっていきたい。

- ・同じような事業をやってくれてもよい。**お客さんが選べる**ほうがよい。それぞれのカラーを出せばよいだけの話。
- ・商工会議所だけのコンセプトにならないで、このあたり全体のコンセプトなればよい。
- ・みんながまとまって進めるきっかけになればよい。

【鳥羽駅周辺について】

- ・どういった人たちに来てもらいたいのか。
- ・駅をおりたところで、イエスノーチャートで目的に合わせて、案内できる仕組みを作ってはどうか。例えば、おしゃれで近代的なまちへ行きたい人はマリンターミナル方面へ。古いまちなみを楽しみたい人は岩崎通り方面へ。
- ・古くからのお店もある地域なので、新しければよいということではない。古いまちをうまく融合してもらいたい。古き良きが圧迫されるのはさびしい。
- ・遊郭の後もなくなってしまった。
- ・当時の怪しげな雰囲気のマチにしてもよいかもしれない。前に秘宝館があった時もたくさんの人が写真を撮っていた。
- ・かもめの散歩道と岩崎通り側がつながるとよい。かもめの散歩道側からこっち側が見えるとよい。トンネルのところに看板もあるがわかりにくい。
- ・赤福の前の地下道は中に素敵な絵も描いてあるのにわかりにくい。あのトンネルを通過してこちら側に来るとタイムスリップしたような感じがするからよいのに。
- ・駐車場がいっぱいあってもイヤだが、ないとお客さんがこないかもしれない。前の駐車場整備の時も駐車場がなくて、周辺のお店はお客さんが減ったのではないか。
- ・夏場は周辺の駐車場もいっぱい。商店街は商店街で駐車場を持っていないと、他に停めてということも難しい。今は閑散期。夏場との差が激しい。
- ・駐車場問題はバランスはとても難しいと思う。
- ・サインも市や商工会議所、観光協会、旅館組合などなど、それぞれが作っており、まとまりがない。デザインを統一してもらおうと、まち全体も統一した雰囲気になると思う。
- ・にぎやかになったとしても、ガラの悪いおにいさんが客引きをしているようなまちはイヤ。
- ・パールビルも何とかしてほしい。
- ・鳥羽ビジターセンターももったいない。海に面している。人通りは少ないが。

Q4：その他

【海島遊民くらぶについて】

- ・2007年からここで事務所をしている。開業は2001年。
- ・空き店舗を減らすために、ここに事務所を構えている。間口が広いので、空いてしまうとさびしくなる。このビルもいつの間にかうちだけになった。
- ・お客さんは個人と団体では個人の方が多い。ネット検索で予約してくる。
- ・海島遊民くらぶを知った方法は世間話をしながら聞き出して、データ化している。
- ・一番本数が多いのは通年で受け付けているつまみ食いウォーキング。答志島に行くツアーも人気がある。
- ・鳥羽の台所つまみ食いウォーキングとはまち歩きツアーの商品。1時間で2,100円。鳥羽には何回か来ているが、こっち側には初めてきたというお客さんは結構いる。

- ・まち歩きの中では、歴史も少し話す。お城があった、武家屋敷の跡はここ、等。その話をしてから、今暮らしている人はどんな人でしょう？ということで、歩いてみる。
- ・つまみ食いウォーキングの客層は広い。社員旅行、夫婦、親子。大阪や名古屋、東京からも来る。南鳥羽に泊まっている人もいる。
- ・つまみ食いウォーキングで川沿いも歩く。水が汚いのが残念。生活排水が流れ込んでいる。
- ・川自体を使うにはなかなか難しい。とても水がきれいなら考えないこともないが、距離が短い。そのまま海に出るとしても遊覧船の波もあるので、危ない。右側に少ししか行けない。
- ・わかめ狩りに行けないかと思う。大阪の中之島では汚い水でもやっている。
- ・商工会議所のまちなかマップは活用している。説明するのにとてもよい。英語ばかりなくなっていく。
- ・外国人が東京から、京都から、日帰りでも鳥羽に来る。4時間のツアーだけして帰っていった。
- ・海女さんが外国人に有名になったので、海女のツアーは外国人に人気。
- ・海外からの研修や視察の受け入れもしている。持続可能な観光について等。政府の人、大学の先生、民間企業等。国内からの研修・視察は現場の人も来る。
- ・駐車場はなくなると困る。安心してきてもらうためには月1万円でも確保しておかないといけない。夏場は水着など一式持ってくるとなると結構な荷物。
- ・本当のアウトドアをする人はうちのツアーには来ない。結構富裕層が多い。
- ・孫が体験している間、おばあちゃんが時間を潰せるところがない。お茶を飲んでも30～40分。カヤックツアーであれば1時間半。なかなか待っているだけではつらい。
- ・組織としては町内会しかない。町内会には加入している。広報をくれるだけ。年1回総会はあるようだが、出席していない。お祭りに寄付がしている。神社の掃除には参加している。

【その他】

- ・このまちをまとめていくのは難しいと思う。
- ・鳥羽のまちはまとまっていない。うちほどことも仲良くしているが。
- ・それぞれの団体がそれぞれでやる。市、商工会議所、観光協会の3つが一緒にやるのが出来ればよいが。なかなか難しいのではないかな。
- ・自分達が好きなように好きな場所をデザインしているから、バラバラ。
- ・いろんな団体が同じような調査をしてもったいない。
- ・若い人が頑張っていると応援してもらえと思う。
- ・バルはバルで老舗の雰囲気壊しているようにも思う。

④Hang Out(20歳代男性1名)

日時	平成30年12月3日(火) 14:00～15:00
場所	商店街 Hang Out (肉バル)
参加者	商店街 Hang Out (肉バル) 店主様 鳥羽商工会議所 吉川 AR 浅田、金井

- ・地元出身、21歳、高校を中退し、6年前から飲食業界へ。店長を経て起業。
- ・営業は平日0:00 週末は2:00まで開けている
- ・昼、夜と客入りはそんなに変わらない

Q 1：現在、観光客誘致のために積極的に取り組んでいることは？

- ・観光客への取り組みはしていない。
- ・夜は地元客がほとんど。たまり場みたいな店にしたかった。

Q 2：観光客誘致のためにしたいと思っていることは？

- ・通りに店が増えたらいい
- ・店が集合しているとお客さんも多くなる
- ・朝 5：00 まで開けているお店がある
- ・もし自分が店を増やすとしたら、飲食店以外がいいが観光地なので仕方ない
- ・夜のお店が少ない。もっと増えると飲食店が増えると思う
- ・スナックは 4～5 店舗しかない。
- ・21:00 以降の进店客。夜の交通手段は必要。
- ・バル等のイベントは、普段こない人が来るからありがたい（年齢層など）
- ・通りへの車の規制（歩行者専用道路的な）
- ・新しい流行りものは早く取り入れるようにしている。県外のリサーチ。それを伊勢のお店がパクる。
- ・タクシー（三重交通、近鉄）台数が少ない。夜も早く終る。
- ・現状バラバラなので、お店を密集させるといい。

Q 4：頑張っている事業者いれば、紹介してもらいたい。

- ・僕らの年代がもっと頑張ると良くなると思う。
- ・周りは進学や就職で出ていく人が多い。
- ・起業志向のひとは都会で起業する（大阪、名古屋、東京）
- ・工場勤務の同年代の友達なんかでも、お酒が好きなら開業すればいい。助け合えるし、お客を回し合ったりすれば絶対成功すると思う。
- ・キャッチ的な案内人がいればいい。現状どのようなお店があるかわからないから、案内所的な施設でもいい
- ・開業志向…経営者の知り合いで、人材が確保（料理人など）できるならやってみたいという人はいる

【その他】

- ・ホテルの囲い込み。タクシーもないし（夜、観光客が少ない）
- ・海鮮は既存のお店と競合するから肉料理をメインにしている。
- ・鳥羽で同年代が起業するという話は聞かない。
- ・候補地は飲食店でいいのでは。奥の方は飲み屋街で。そこにタクシー・送迎車などがあれば完璧なのでは？
- ・地元の同年代は伊勢、松阪に出る事が多い。松阪まで 40 分。伊勢にはクラブがある。松阪のクラブも閉店したが、潰れたわけではない。伊勢、松阪にはタクシーも運転代行もあるから遅くまで遊べる。
- ・ホテルの従業員さんなんか仕事終わりで来ることもある。
- ・ホテル、漫画喫茶、クラブ、ダーツバーなど
- ・伊勢や松阪にはあるが鳥羽にはないものがある。それらができるとよい。

⑤伊勢志摩かりんとー(30 歳代夫婦)

日時	平成 30 年 12 月 4 日 (火) 15 : 00~16 : 00
場所	伊勢志摩かりんとー
参加者	伊勢志摩かりんとー 吉水恭平氏、奥さま AR : 羽田、浅田

Q 1 : 現在、観光客誘致のために積極的に取り組んでいることは？

- ・今のお客さんが**地元と観光客は半々**。どちらかに注力するのではなく、両方狙いたい。
- ・今は伊勢・志摩・鳥羽のお土産もの屋さんに置いてもらっているのが一番大きい。この店舗売りだけではきつい。余裕が出てきたら、**ネット販売にはもっと力を入れたい**。
- ・今も楽天市場には一応出店しているが、発送作業にかなりの人手が取られるので、そこまで積極的に行えていない。

Q 2 : 観光客誘致のためにしたいと思っていることは？

- ・鳥羽水族館からのお客さんが通る**歩道からよく見える位置**にクリスマスツリーを置いたり、2階部分の窓に写真を貼ったりしてアピールしている。
- ・この通りを人が歩かない。MUSEA さんとは**この前の通りを盛り上げたい**ねとよく話をしている。
- ・飲食店があるので、岩崎通りは勝手に人が歩く。
- ・**城山公園**もなんとかしたい。ドッグラン等。今のままではもったいない。この前の通りを歩いてももらうためにも必須。
- ・どこか行くところはないかとよく聞かれる。水族館に行ってこられた後だと他に勧められることがない。

Q 4 : 頑張っている事業者いれば、紹介してもらいたい。

- ・MUSEA さんとは個人的なつながりでいろいろな話をしている。
- ・この前を通る人は大体、MUSEA のコーヒーを片手に歩いている。
- ・年配者には早く退いてもらいたい。

Q 5 : どんな施設があればよい？

- ・子ども連れの友達が遊びにいくところがないとよく言っている。
- ・おはらいまちみたいになるとよい。
- ・いろんな職人が集まってもよいかも。
- ・同じような事業をやる店舗でもよい。**お客さんが選べる**ほうがよい。
- ・雰囲気としては**和風**がよいのでは。
- ・鳥羽の人は伊勢まで行くのが苦ではない。昔から何をするにも伊勢に行っているのだから。
- ・レンタルに行くだけでも伊勢まで行かないといけない。これが小さなイベントみたいな感覚。せっかく行くのでご飯も食べて帰るか？となる。
- ・鳥羽でお店をやっている知り合いも多いので、鳥羽で食事をしようと思うが、伊勢に行く用事があるとどうしてもついでに伊勢で済ませてきてしまう。

- ・あみ焼き天びん屋は普段使いとして利用している。それ以外は観光客価格なので、なかなか普段使いはしない。

Q 6 : その他

【伊勢志摩かりんとーについて】

- ・30歳を前に鳥羽に戻ってきたかった。ちょうどよいタイミングでお店をやってみないかという話があった。
- ・伊勢でかりんとうやさんをやってた人に機械は譲ってもらった。半年修行した。
- ・自分ばかりんとうが嫌いなので、今までのかりんとうとは違うものを作りたかった。おからを使って作ることができるようになり、味は無限に作れる。
- ・店の名前としてはメジャーな「伊勢志摩」とした。商品には鳥羽の食材も使っているし、鳥羽の～を一番上に書いている。
- ・15種類を店頭に並べているが、全て揃わない時もある。量を作るのと種類を作るのと両方はなかなかしんどい。

⑥MUSEA(40歳代夫婦)

日時	平成30年12月3日(月) 10:40~11:00
場所	MUSEA
参加者	MUSEA 遠藤さんご夫婦(40歳代) 鳥羽商工会議所:吉川、AR:木下、大塚

Q 1 : 今の鳥羽駅周辺についてどう思う? おすすめの場所教えて。

- ・紹介したいのは、鳥羽水族館、海の博物館。
- ・歩いて行けるところも結構あると思うが、あまり認知されていない。お寺などは、受け入れ体制ができていないので、観光客も入りにくいかもしれない。
- ・商工会議所が関係しているところはお勧めしている。
- ・きらり工房。ニーズがあると思う。

Q 2 : 休日に友人・知人とどこに行く? 何をする?

Q 3 : どんな施設があればよい?

- ・土・日、祝日も対応できる託児所があるとよい。観光客も利用できるようにするとよい。平日対応の託児所はあるが、土・日、祝日対応の託児所はない。働いている女性も多く、皆親などに預けて対応していて困っている。有料でもいいので安心して預けられるような託児所がほしい。
- ・ペットと共有できるスペースや、預かりサービスがあるような場所。意外とペットと一緒に出かける人が多い。ただ、全ての人が動物好きではない。ペットと過ごすことが出来たり、預けられたりするような場所があるとよい。
- ・医療モール。症状が軽度な場合に対応してくれるような病院。耳鼻科や小児科など。
- ・図書館。住民はもちろんだが、観光客も行ってみたいくなるような。

- ・レンタル自転車をもっと活用できるような工夫が必要。現在もレンタル自転車はあるが、認知されていない。もっと使い方や活用方法を工夫するべき。
- ・簡易な宿泊施設。バックパッカーや学生など、安く泊まれるような宿泊施設。お客さんにもよく聞かれる。
- ・ネットカフェ。
- ・小さなお店が集まった屋台村的なもの。屋台村でいろいろ飲食してもらい、その流れで他店にも行ってもらえればよい。

⑦喫茶チェリー(子育て世代夫婦、女性1名)

日時	平成 30 年 12 月 4 日 (火) 15 : 45 ~ 16 : 45
場所	一番街内 喫茶チェリー
参加者	一番街店主 喫茶チェリー (店主、店主奥様、女性従業員) 鳥羽商工会議所 吉川、AR 木下、浅田、金井

喫茶チェリー 30代女性二人(店主奥様 A,女性従業員 B) 後ほど店主(30歳男性 C)

Q1 : 今の鳥羽駅周辺についてどう思う? おすすめの場所教えて。

Q2 : 休日に友人・知人とどこに行く? 何をする?

B 友達が来ても、町に出るのではなく**自宅でBBQ**などしてもてなす

A 線路の山側にはごはんを食べに行ったりしない。**子供を連れていけない**。小さい頃はあそこの辺には行ってはダメと言われていた。

B **小さい子供を連れていける飲食店がない**。ファミレス等

Q3 : どんな施設やサービスがあったら、鳥羽駅周辺に休日に行こうと思う?

AB 広場+子育てスペース(母親の憩いの場) 現在、**伊勢にも志摩にもない施設**。あれば他市からも人が来ると思う。

鳥羽の街が子育てに頑張っているイメージがあれば、よそからも人が来る

子育て支援センター(青空保育所2階)がある。室内遊び場。保育士もいる。

A **子供の買い物**をできる施設がない(衣類・西松屋など)

伊勢・志摩にはない**鳥羽独自のもの**

おばあちゃんにはスーパー銭湯がうける

お客さんから聞かれて紹介できる場所

C マリンパーク的な場所がいいのでは?

子供が滞留できる場所。総合遊具などがある場所。

A **駐車場を無料**にすれば。

C ミキモトと水族館以外に案内できる所があれば。例:城山公園に城を建てるなど。

城山公園は残念。お客さんにも言われる。景色はいい。

キッズニア的なもの。鳥羽全体で。遊ぶところがあると人も集まるしにぎわう。

パールビルを温泉に。

気軽な飲み屋がない。スナックには行かない。行くところがない

A 子供のお稽古場(体操教室ほか)がほしい。

子供が基準の場所がほしい。遊び場など。伊勢にも志摩にもないので。
 外と内とで遊べる公園。カフェ併設がほしい。いまは市民の森に行っている。
 子供向けのイベントがあれば行きたい。いろんな体験をさせたい。鳥羽にはあまりないので

【その他】

- A 家の近くの保育所に預けている。定員オーバーでも預かってくれる。
- A 働く場所がない。C 9割が観光客 駐車場が高いので地元の人は来ない。1時間しか無料時間が
ないので、店のある3階まで上がってこない。
- A おじいちゃん世代は鳥羽で飲んでいる。

全体が良くなる施設にしてほしい。

⑧鳥羽商工会議所女性部(女性3名)

日時	平成30年12月3日(火) 10:00~11:00
場所	鳥羽商工会議所会議室
参加者	鳥羽商工会議所女性部 水谷様(女性部会長:有限会社珍海堂) 吉田様(女性部副会長:吉田屋和光) 佐藤様(女性部副会長:修理工房サトウ) AR 浅田、金井

A 吉田様 B 佐藤様 C 水谷様

Q1:今の鳥羽駅周辺についてどう思う?おすすめの場所教えて。

- C 飲食店(駅前)は増えた。駐車場がない
- A 飲食店は増えたというよりも前からある
- C 表通りは空き店舗がない。潰して空き地という訳にはいかない。亀山市は多かった。
- ABC みしまがネック。景観上よくない。
- C 岩崎町にとってはパールビルもネック
- A 2階をミキモトの工場にすると聞いたが。
- B たかま。10時ころモーニングに行くが、若い人が多い。TVで大盛りが有名

Q2:休日に友人・知人とどこに行く?何をする?

Q3:どんな施設やサービスがあったら、鳥羽駅周辺に休日に行こうと思う?

- A おかげ横丁は理想
- C おかげ横丁の話は何度も出ている
- A 城跡、城山まつり、みなと祭り、すごく人が来る
モーニングサービスのあるのはたかま、マリナーミナルの2F
- C 近鉄駅内の観光案内所はあわただしくてゆっくり話を聞けない。
- A 鳥羽の情報発信、鳥羽でしかできない体験。
- B 芸姑さんのお稽古場があって賑やかだった。

- A レンタサイクルあるが知られていない。発信力ではないか？
- C 「店から1時間くらいの行ける何かはない？」と聞かれるが何もない。
- A きらり。なにやっているかわかりにくい。地元の人が使う場所にすると他所の人が入りにくいのでは？
- A あそこ（未利用地）は本当にいい場所で、人がすごく通る。
- C 中心がにぎやかでない。
- A 天びん屋、キリビリのあたりは人が集まるから新しい店ができればいい。
- C 壺番館やパールビルの機能を日和山に移行すればいいのでは？外側の時代ではない。マルシェも内側に作ればよかったのに。
- A マルシェは観光施設なのにお正月やお盆に店を閉めている。無休ですべきでは？
大晦日は満室になるほどお客さんはあるのに
日和山のエレベーターを復活してほしい（火事で焼失）

【その他】

（未利用地について）

- A 経営しているのは個人。業態（店を開ける開けない営業時間など）のことについてそちらは口出しできないのでは？
- A マスコミ効果は大きいので、外に発信してほしい。会議所で終わるのではなく外に知らせることで完成。
- C 情報発信の拠点にしてほしい。
- A 三重県内だけではなく県外に知らしめないといけない。
- A 今ないものを作ってほしい。そこにいくと鳥羽のことがわかる

（交通・駐車場について）

- A 駐車場1か月7~8千円/台
- C 負担する店舗側は大変
- C **立体駐車場**はできない。
- A マルシェの**駐車場**は1時間しか無料にならず、しかも2時間500円は高い。
とにかく**駐車場**が少ない。各観光資源まで歩かなくてもいいように駐車場を設けるべき
金毘羅さんなどへも車で行けるように
- C 歩かない人は本当に歩かない。
- A ちょっと遠い。
- C 鳥羽は僻地が多いから**駐車場がないとだめ**。バスの本数も少ない。
- A 駐車場が少ない。

（他）

- C 離島（答志島）のことばかり、という声もある
- C ホテルが囲い込む。夜、外に出さないのも、お客が出てこない。
- A ホテル（吉田様経営）のまわりに食べに行くところがないといわれる。（吉田屋和光）
- C 鳥羽は食泊分離になってきている。僻地の旅館はそんなことができない。
- A 駅前だからできる（食事は出さない）

- B 夜人がいない。開けたくても開けられない。
- A 日帰り客も多い
- C 車が多い。カキ小屋が多い
- B あの辺りは外れたら空き地空家多いけど解体しない
- B 来るのは高齢の方。バリアフリーを観光に取り入れないと。
- C 段階 Jr40代の方も多い
- A 時期によっては学生が多い→多人数の男女同部屋で予約がある。友人同士、性別関係なし
- B 伊勢⇔鳥羽⇔志摩なのに伊勢⇔志摩と鳥羽を抜かさないでほしい。
- C 鳥羽は露出が多い。
- B 鳥羽はいろんなこととしていいと言われる。
- C 各町内会に婦人会があったけど後継者不足でいまはない。今年すべてなくなった。
- A いろいろな会がありすぎ。重複して入会している。結局いつもと同じ顔が集まる。
- B フェンシングのメイン会場になっている
- C 文化会館つぶさない。町の中心なのに。
- A この土地と同じ状況になるのでは？
- C アイラブとば、facebook では上がってこない
- A おかみ会でアイラブとば饅頭を作っている。
- C 中町（リノベーション）マスコミに取り上げられている割には閉まっている
- A まだまだ空家がいっぱい
- B 地主さんが相談に乗ってくれない
- A 鳥羽市の人口は 18,000 人を切っている。
- B 市制になったころは 30,000 人だった
- A 人がいないから夜も早く閉めざるを得ない。賃金が高いから自分が働きに出ている
- A 伊勢に素泊まり用のホテル。飲食店。伊勢にお客が流れる。鳥羽は何度も来る街ではない
- C 南海トラフ地震の影響で修学旅行客が激減。（津波の影響）
- C なぜ中心市街地にしか補助金が出ない？
- A やっと手を付けてもらった印象がある。

⑨鳥羽高校1年生(女性4名)

日時	平成 30 年 12 月 3 日（月） 11：10～11：45
場所	鳥羽高等学校
参加者	高校 1 年生 女性 4 名 鳥羽商工会議所：吉川、AR：木下、大塚

Q 1：今の鳥羽駅周辺についてどう思う？おすすめの場所教えて。

- ・鳥羽駅周辺ではカフェぐらいにしか行かない。具体的には、キリビリ、MUSEA、JUBILEE。
- ・美容室を紹介したい。美容院は鳥羽で行く。
- ・鳥羽水族館はおすすめできる。

Q2：休日に友人・知人とどこに行く？何をする？

- ・遊びに行くとしたら伊勢の方まで足を延ばす。イオンららパークに行く。プリクラを取りに行く。
- ・参道テラス（アイスマカロンがおいしい）。食べ物が安い。
- ・鳥羽市内なら、鳥羽水族館前の ITOBA を撮りに行く。
- ・家族で食べに行けるところがない。伊勢まで行く。

Q3：どんな施設やサービスがあったら、鳥羽駅周辺に休日に行こうと思う？

- ・食べる店を集めてほしい。
- ・マクドナルドやドトールコーヒー等のチェーン店。ファミリーレストラン等。
- ・鳥羽にはチェーン展開しているお店がほとんどない。
- ・スポーツジムがほしい。今あるジムは非常に古い。
- ・イベントをやってほしい。
- ・屋台村を期間限定にする。イベント的な仕掛けもあるとよい。
- ・それを作るにあたっての交通手段アクセス面の工夫が必要。現状はバスの本数が非常に少ない。
- ・若者が来るようなまちであればいいと思う。
- ・小さな子供がいればものづくり等もよい。
- ・図書館等があるとよい。勉強できる。話せるスペース。

⑩観光協会、観光案内所(男性2名)

日時	平成30年12月4日(火) 14:00~15:00
場所	鳥羽商工会議所ロビー
参加者	一般社団法人鳥羽市観光協会 山崎氏 鳥羽観光案内所 八幡氏 AR 木下、金井

A：山崎様 B：八幡様

A 市から委託を受けている案内所は1か所

他、コンシェルジュ（一番館） 海月横（ガイドセンター） ギフトショップシバタ（旅館案内） ビジターセンター（国立公園協会）

Q1：現在、観光客誘致のために積極的に取り組んでいることは？

A 漁師や海女「漁業と観光の連携」

後継者不足、魚価の低迷。養殖は好調。

また答志島のトロサワラのブランド。アワビの種苗など、大事にしたい。

B 皆さん興味があるようでトロサワラ目当てで来られる。マルシェでは14:00以降捌いてくれる

天びん屋、大阪屋では出している。

A 部位によって脂ののりがちがう。またマグロのトロとは違う。

仲買によっては部位によって切り分け、価格を替えて販売している。

取り扱いは、伊勢も含めて60~70店舗、100店舗が目標

A 8年位前に城山義孝まつりというものが開催された

B 御朱印帳をつくったが、それ目当ての旅行者が多い。結構売れる。

A アイラブ鳥羽に今までにない層の若い世代が来る

Q2：観光客誘致のためにしたいと思っていることは？

A 新規事業を起こすとして、継続させるには稼がないといけない。既存のものとバッティングするのはいけない

AB 屋台村的なものはほしい。

A 伊勢にはホテルや観光客が増えたため、地元市民が行くところが観光客でいっぱい、行きにくくなり困っている。鳥羽へ来るようになっている

B 鳥羽にしかないものを

A 夜がにぎわえばタクシーも増える

B 高山は夜の店が少ないので観光客が減ってきている。

B おはら町のえびや 入りたくなるデザイン

【その他】

B 平日と比べ土日のほうが観光客はかなり多い。

サミット後外国人が多くなった

案内所への来訪は個人の外国人が多く、パッケージツアーの外国人はほとんど来ない。

あまのしまホテル（山の上のホテル）など遠方のホテルを知らずに予約する外国人がいて、

移動手段や食事が無い（食泊分離のため） ことを知らないで遅くに到着した場合、早めの行動を促すのが大変。**17:00で送迎がなくなる。** 宿の周りに**食事するところもない。**

ふらっとやってくる個人旅行者は、ホテルそのものが目的ではない。観光資源が目的。

ホテルにこだわりのある旅行者は計画を立ててホテルもこだわって選んでくる。

A 「鳥羽城址の石垣は積み替えているので歴史的価値が低い」というネット上の情報がある

また、九鬼義孝は関ヶ原の合戦で負けた武将、海賊のイメージ。マイナスイメージなので、歴史として認められず大事にしてこられなかった

自転車（レンタサイクル）そんなに利用者は多くない。

B 飲食店しかない。平日は寂しい。物販があれば行くのでは？

普通の街なので、雰囲気がない。海女のまちのような雰囲気のあるものがほしい。

個人的に来客を案内するときは伊勢に行く。

A 個人的に来客を案内するときはみなと食堂、あじさい、天びん屋、漣 伊勢の事はあまり知らない

A コミュニティ施設は利益が上がらない

B 屋台村がはやれば他にも影響をあたえるのでは。夜に明るい施設があれば。

A 協会、会議所もワンハンドの商品開発を行ったが、事業者は乗ってこなかった。イベントをするとお客さんが来ないとクレームが来ることがある。自分たちでしないといけない意識がないのでは？

B 自分の事だけしか考えていない

A やりたいことはあるしやる気もあるのに、周りの古い層に気を使ってできない若い世代が多

い

サザエストリート（開発公社所有）同じようなものを売っているのでライバル関係

B ライバル関係が強すぎて少し怖い

①商工会議所青年部(男性3名)

日時	平成30年12月4日(火)18:30~19:30
場所	鳥羽商工会議所ロビー
参加者	鳥羽商工会議所青年部 ●●氏(●●)、●●氏(●●)、●●氏(●●) 鳥羽商工会議所：吉川、AR：木下、浅田

Q1：今の鳥羽駅周辺の現状を踏まえて、どのようになっていけばよい？

- ・(A) 伊勢方面から鳥羽に車で来ると、見えてくるのが、パチンコ屋にかっぱ寿司。これよいかと思う。
- ・(A) 鳥羽駅の海側を整地して、白い砂浜にしたい。鳥羽に来た時に、まずきれいな海岸が見えると非日常を感じてもらえると思う。
- ・(B) 鳥羽駅の位置を変えるのも1つの方法かもしれない。
- ・(B) かっぱ寿司は出来て10年ぐらいいは経つ。駅降りた瞬間、かっぱ寿司はどうか。
- ・(B) 他のまちの駅前にはいろいろある。遊べる場所も食べる場所も。しかし、鳥羽には遊び場所も見ることがない。素通りするだけの場所。駅としてもったいない。
- ・(B) 駅前に子どもから大人まで遊べる場所があるとよい。そうすると、周辺も活性化していくと思う。
- ・(A) 離島の人はフェリー乗り場のところに月1万円で駐車場を借りている。
- ・(B) 駐車場代が高すぎる。上限もない。
- ・(C) 鳥羽といえば海。海を感じてもらいたい。人工の砂浜でもよい。ちょっと浜を見に行く。気軽に釣りが出来る。
- ・(C) 出張の人も電車の待ち時間にちょっと釣りが出来る。釣堀でもよい。
- ・(C) 鳥羽の海は県の管轄で釣りは基本的には禁止。海と触れ合うためには南鳥羽に行かないといけない。
- ・(C) 電車やバスの待ち時間で1時間~1時間半を潰さないといけない人が結構いる。今は時間を潰せる場所がなかなかないと言われる。
- ・(C) パールビルも何とかしないといけない。
- ・(C) 駅をおりてすぐに、海が広がる。開けて見るとよい。今はすぐには見えない、感じられない。
- ・(C) 鳥羽でしか出来ない体験があれば、強みになる。

Q2：対象地ではどのような事業をすればよい？どのような事業であれば実現できそう？

- ・(B) 高齢者と子育て世代が交流できる場にしてはどうか。昼間は暇している高齢者が子どもを見てあげて、その横でお母さんはお茶を飲んでいる。子育てのことで聞きたいことがあれば、子育ての先輩に聞くこともできる。新しいコミュニケーションが生まれると思う。高齢者施設と託児所がセットになっている事例をテレビで見たことがある。

- ・(C) コミュニティ施設の意見に賛成。**観光中心より地元の人使いやすい場所**にしてはどうか。
- ・(C) 鳥羽は子育て支援に力を入れている。しかし、遊びに行くには遠くに行くしかない。
- ・(C) 最近、志摩市の阿児アリーナには大きな遊具が新しく整備された。
- ・(A) **やはり観光メイン**でいくほうがよいと思う。対象敷地をきっかけに、どんどん作ってってもらいたい。岩崎通りは観光ロードにする。
- ・(A) 鳥羽市の過疎化している。観光業を盛り上げて、地元の雇用も増やしていく。人口が増えてきた時にコミュニティ関係の施設は充実していけばよいのでは。
- ・(C) **市街地から少し離れたところに、無料駐車場**があったら、そこに置いて、歩いてくると思う。駐車場は必要。**強制的に歩いてもらう**ためにも近くになくてもよい。二見が浦は歩いてもらう仕掛けがうまく出来ている。
- ・(B) 無料の駐車場が必要。
- ・(C) 駅の近くに**スポーツ施設**を作ってもらいたい。休日の試合のために8チームくれば100人選手のが集まる。それに付随して親が100人。試合と試合の間は結構暇なので、まちなかを歩いてくれるかもしれない。
- ・(C) 海の見えるところでサッカーしたという思い出があれば、大きくなった時に、きれいな鳥羽の海を思い出してきてくれるきっかけになるかもしれない。
- ・(C) **スポーツと観光**を組み合わせさせて売り出してはどうか。牡蠣や温泉を楽しめるように。
- ・(C) 今度、サッカーで招待試合をする時に、温泉に行けるように、個人的にお願いしている。
- ・(A) 夢の話としては、離島にカジノ。駅前にアウトレット。

Q3：その他

- ・(C) 世界ふしぎ発見の制作に携わっていた、地域おこし協力隊の佐藤創氏は動画製作の腕が素人とは全く違う。
- ・(C) 動画製作の延長線上で、地域おこし協力隊の佐藤創氏がなかまちの特徴である屋号を使って、屋号旗を作ることを提案してくれた。地元のおじいさんに屋号を聞いて回ってくれた。旗は全て手作り。みんなが出来ることを手伝って、実現した。
- ・(C) 地域おこし協力隊の佐藤創氏は地域に残ってくれる気持ちがあるようだ。地域のみんなで嫁探し、家探しをしている。
- ・(C) なかまちマーケットというイベントを行っている。まず地元の人に来てもらうようという事で始めた。その日限定で、地域の人やお店の得意なことやものを販売している。これまでに20回ぐらい開催した。やりすぎて、飽きられてきた。
- ・(C) この前は竹灯りを実施したら、すごいたくさんの人が来てくれた。
- ・(A) 離島・答志島の桃取にあるパン屋さん(HaNaRe)は有名。お客さんがわざわざ買いに行っている。移住してきた人がやっている。
- ・(C) なかまちマーケットにHaNaReさんに来てもらった。
- ・(A) 交通量の結果は教えてもらいたい。

⑫旅館組合(男性1名)

日時	平成 30 年 12 月 4 日 (火) 11 : 00 ~ 12 : 00
場所	鳥羽商工会議所会議室
参加者	旅館組合 吉田一喜氏 (鳥羽商工会議所副会頭、(株)長門館 代表取締役社長) 鳥羽商工会議所 : 吉川、AR : 木下、羽田、浅田

Q 1 : 現在、観光客誘致のために積極的に取り組んでいることは？

- ・観光協会の副会長でもある。
- ・観光協会の会長の強い意向で、**漁業と観光の連携**に力を入れている。トロさわらがその第一弾。海に囲まれた日本。漁業従事者に頑張ってもらわないと、鳥羽の観光はどうにもならない。漁業従事者にしっかりと稼いでもらうためのブランド化。
- ・**未利用魚の活用**。安定して供給できないので、大きなホテルなどではなかなか難しいが、小規模ホテルや飲食店であれば、活用していける。鳥羽のオリジナル。しかし、宣伝を打つまではいかない。
- ・観光協会としてはブランド化を第一に推し進めているが、個人としては反対。これだけをしていてはダメだと思っている。**宣伝戦略**が一番。ロビー活動まで含めるのが宣伝戦略。
- ・宣伝戦略として人物を売っていくことに力を入れている。そこに住む人物を売る。その人に会えるまちに作る。ドラマ「恋する鳥羽」。「OKAMI」「ITAMAE」の英語での発信。
- ・ドラマ「恋する鳥羽」のプロデューサーをしている。Youtube で観れるようにしている。ZTV (ケーブルテレビ) でも放送中。オール地元出演。製作は ZTV。
- ・サミットの時に女将の説明をいくらしても理解してもらえなかったことをきっかけに「OKAMI」を発信している。
- ・英語の説明だけでは面白くないので、動画でも発信している。
- ・板前の技術はすごい。魚をさばいて、骨だけにして、再び泳がせることができる技術がある。しかし、この映像にはバッシングも大きいと言われ、お蔵入りした。
- ・バッシングも1つの宣伝と思っている。

Q 2 : 観光客誘致のためにしたいと思っていることは？

- ・最少費用で最大の効果を得ないといけない。
- ・例えば、旅館組合にカプセルホテルの話をする、8割は反対する。そのうち、強硬に反対してくるのは1割。実質 0.8 割しか反対しない。
- ・どんどん提案してもらったらよい。関係者との交渉には協力する。

Q 3 : どんな支援があればもっと積極的に取り組めるか？

- ・**10/10 の補助金**を国にお願いしている。地方創生担当大臣に直接お願いしてきた。
- ・鳥羽は小さいまち。無い袖は振れない。絵に描いた餅に終わる。
- ・補助金をもらえる計画については市に何度もお願いしている。全然これまでの市長は聞き入れてくれなかった。(商工会議所から何度も中心市街地活性化基本計画の策定についてお願いしているが、タブーとされるぐらい聞き入れてもらえていない)

Q4：頑張っている事業者いれば、紹介してもらいたい。

- ・60歳で全ての公職をおりようと思っている（55歳までと公言しているが、どうせ5年はずれろと思っている。現在53歳）。若手にきちんと譲りたい。じじいがでしゃばってはダメ。華がなくなる。自分がやめる時は周りのじじいを引き連れてやめる。
- ・明治維新の頃は20～30歳代が命をかけて戦っていた。今の若者にもそれぐらい頑張ってもらいたい。
- ・弟分として、4名育てた。アベヤスユキ、ナカムラカズト、ホウワエンのワダ君、チュウオウテイエンの4名がかばん持ちとして、一緒に外に来てくれた。
- ・まちづくり団体なので青年会議所（JC）にも話を聞いてもらいたい。今と次の理事長には話を聞いておいてもらいたい。

Q5：どんな施設があればよい？

- ・新施設でなくてもよいと思う。ガイドボランティアセンターとマリパークを活用すればよい。
- ・マリパークで週1回でもよいから、イベントを開催する。毎週日曜日。
- ・マリパークにコミュニティFMのサテライトスタジオを作る。
- ・観光客のためだけでなく、地元の人のために。
- ・鳥羽は観光地ではあるが、有料のところばかり。とにかく無料で楽しめる施設が必要。
- ・これまでに加楽音気（カラオケ）神社、めだかの学校、江戸川乱歩館（開館当初は無料）を無料で楽しめる施設として、作ってきた。
- ・鳥羽一郎、山川豊、リンドバーグの渡瀬マキを輩出している鳥羽市。歌のうまい人がアマチュアでも多い。その人たちの歌を観光客に聞いてもらえるようなステージがほしい。
- ・駐車場がないことに鳥羽の人は慣れている。どこかしら自分で探して停めてくる。しかし、観光客のためには必要かもしれない。
- ・日曜日だけは歩行者天国にするのも1つである。
- ・コミュニティFMは作ろうとしたこともあったが、叶わなかった。
- ・鳥羽高校が廃校になるかもしれない。特色ある学校として売り出すためにもコミュニティFMを作って、放送部が毎週土日は練習を兼ねて、放送するなど、いくらでも工夫しようがある。

Q6：その他

【パールビルについて】

- ・50の店舗オーナーがいる。自身もその一人。
- ・開発業者として、山久不動産、西井設計の2グループがせめぎ合いをしている。
- ・ハンコを押していないうちの1人。50人の地権者がいるが、現在47ぐらいのハンコは集まっているのではないかと。
- ・ハンコを押した人は今のままではずっと固定資産税だけ取られるのがイヤということで、売却の方向で動いている。
- ・東京などのややこしい物件の解決方法として、リートがあった。持ちたい人が持てて、売りたい人が売れる、買いたい人が買えるという仕組みを考えてくれと理事長の顧問弁護士に言っていたが、理事長がおりて、顧問契約がなくなったので、宙ぶらりんの状態。
- ・買いたい人が買える仕組みが抜けている。戸田家の場合、あの目の前にホテルが来られたら困るので、部分所有できるなら無理してでも資金を用意して買いたいと言っている。

- ・ 買いたい人もたくさんいる。売りたい人もたくさんいる。証券化すればよいと思っている。
- ・ 観光地としてゴーストビルがあるのは心苦しいが、ここまで心苦しい期間が続いたのであれば 20 年先の解決でもよいとも思っている。

【その他】

- ・ 年間 500 人ずつ人口減少している。しかし、腐っても鯛。まだ鳥羽が恵まれている。
- ・ 山東省の会社、香港の会社、東京に本社をおくファンドの 3 社が鳥羽に旅館を買いたいと言ってきている。
- ・ 個人としては大江戸温泉も愉快リゾートも大歓迎。競争すればよい。業界では嫌われているかもしれないが、逆風の業界の勝ち組に会えることはうれしい。今度、大江戸温泉も来る。
- ・ 鳥羽高校のことは県が決める。地元支援がある場合は存続もあるようなので、どのような支援ができるのか考えたい。卒業後、すぐに旅館の幹部になれるコースなど。

2-1 基礎資料となるデータの調査

(1)伊勢志摩地域の人口構成、商業量、買い物動向、住民行動範囲等

【調査結果の概要】

- ・伊勢志摩地の人口は、約 20 万人(伊勢市、志摩市、鳥羽市、南伊勢町の順)、減少が続く。
- ・人口構成は、いずれの市町も若年層の減少、高齢者層の増加が進んでいる。
- ・伊勢志摩地域の商業量(商店数、従業者数、年間商品販売額)は減少(1 商店／従業者 1 人あたりの年間商品販売額は 2004 年以降増加)。
- ・伊勢市、志摩市は、地元購買率が高いが、鳥羽市、南伊勢町では生鮮食品等の最寄り品以外は市外で購入されている。

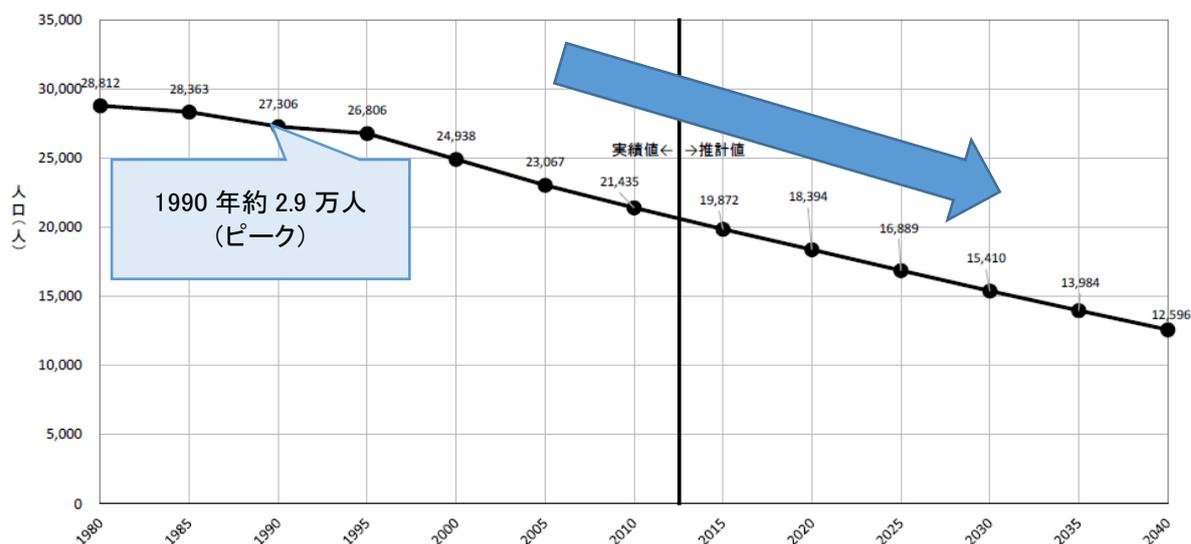
①伊勢島地域の人口

- ・伊勢島地域の人口は、約 20 万人で、伊勢市(約 12.7 万人)、志摩市(約 5.3 万人)、鳥羽市(約 1.9 万人)、南伊勢町(約 1.3 万人)の順となっている。
- ・鳥羽市の人口は、1990 年の約 2.9 万人をピークに減少が続いている。

■伊勢島地域の人口(各市町内訳) 2018.3 月時点

	人口	高齢化率
伊勢市	約 12.7 万人	30.5%*
志摩市	約 5.3 万人	37.4%*
南伊勢町	約 1.3 万人*	49.1%*
鳥羽市	約 1.9 万人	36.4%
伊勢志摩地域	約 20 万人	—

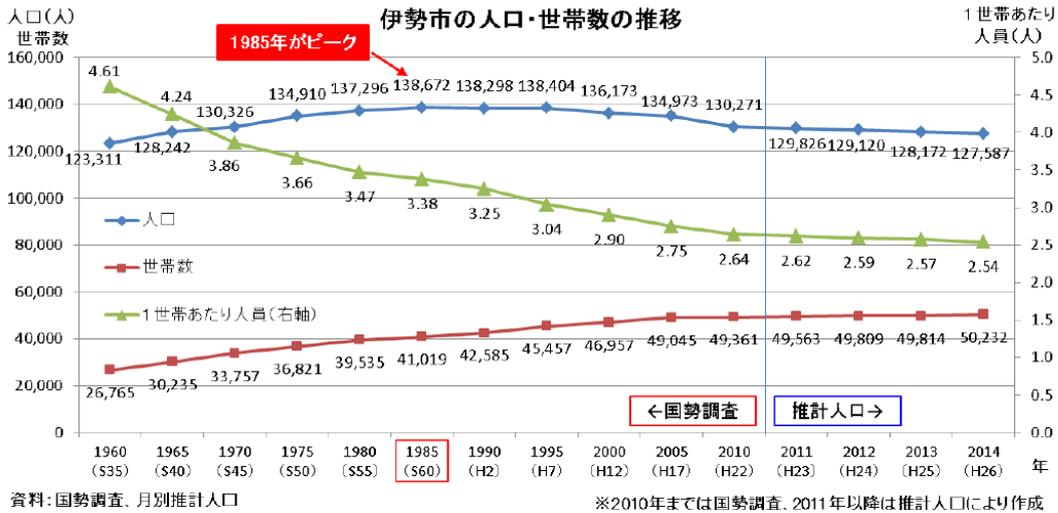
■鳥羽市の人口の推移



(出典)実績値:総務省「国勢調査」、推計値:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

資料:鳥羽市人口ビジョン

■伊勢市の人口の推移



資料: 伊勢市人口ビジョン

■志摩市の人口の推移

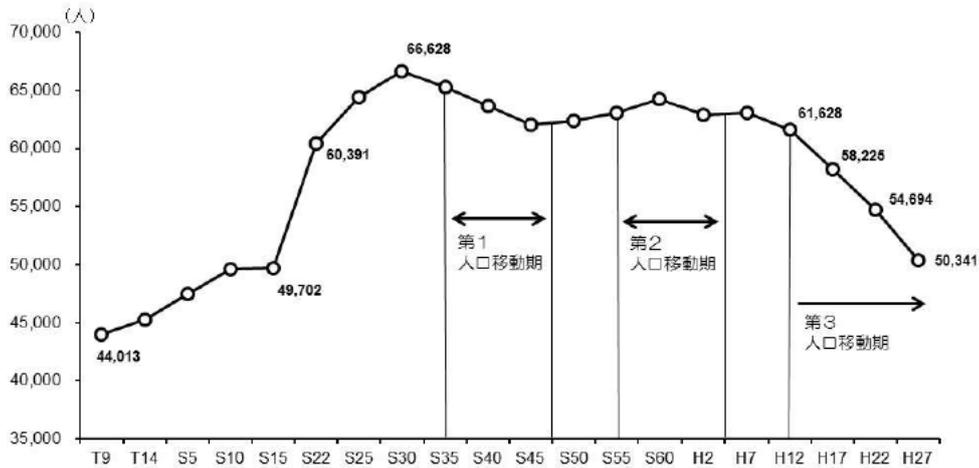
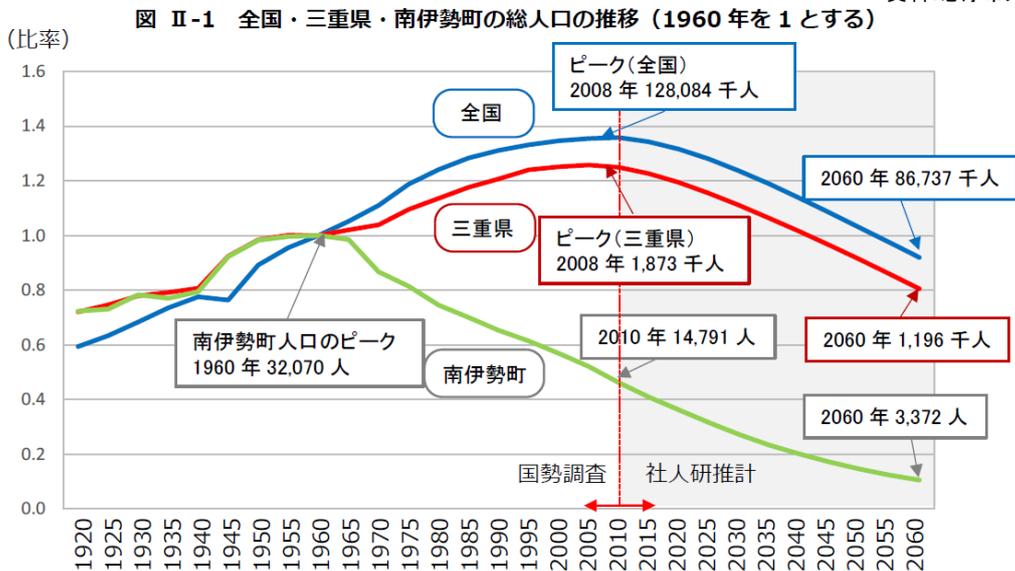


図 1. 志摩市の人口推移 (資料出所: 国勢調査)

■南伊勢町の人口の推移

資料: 志摩市人口ビジョン

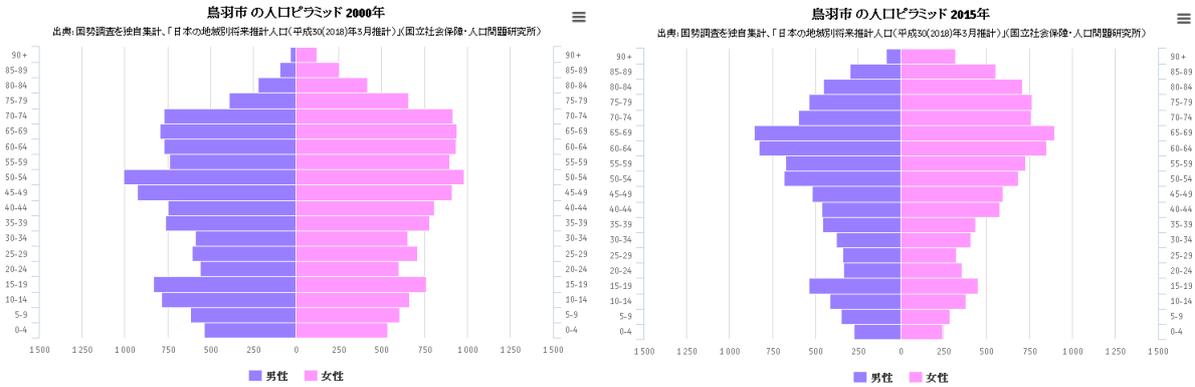


資料: 南伊勢町人口ビジョン

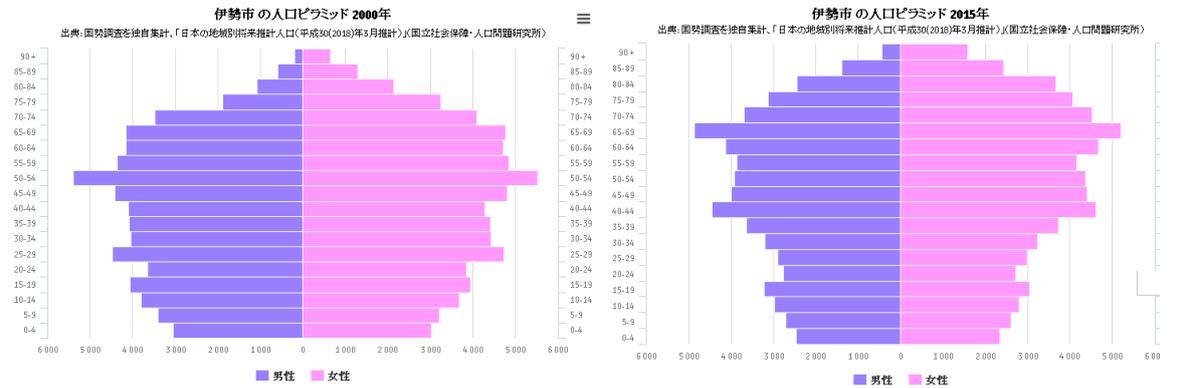
②伊勢志摩地域の人口構成

- ・2000年から2015年の15年間の変化をみると、いずれの地域も若年層の減少、高齢者層の増加がみられるが、特に南伊勢町で顕著である。

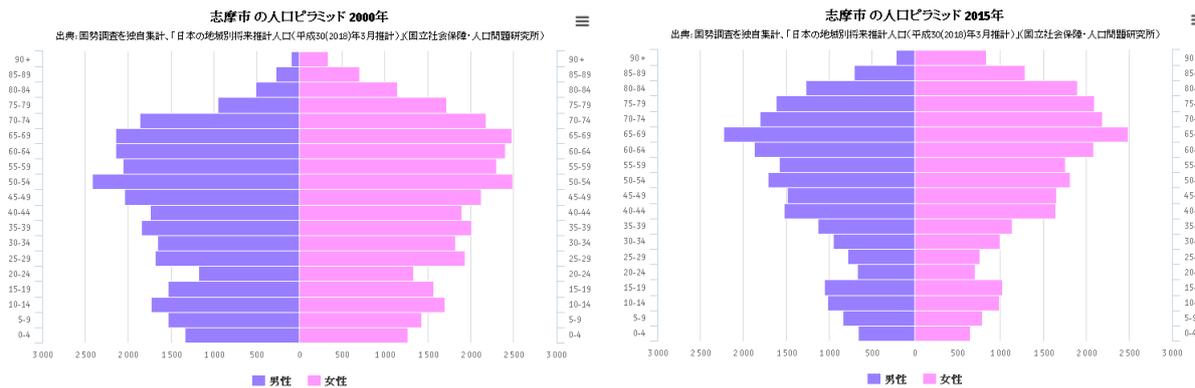
■鳥羽市の人口構成の変化(左:2000年、右:2015年)



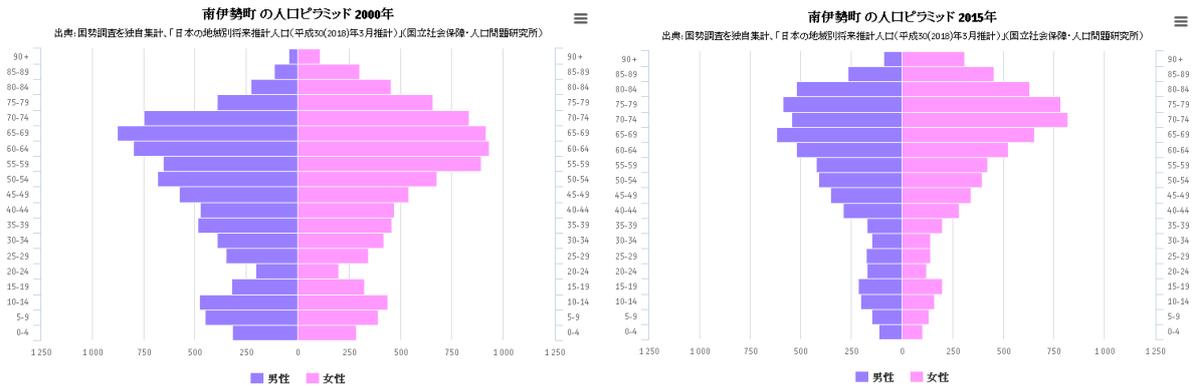
■伊勢市の人口構成の変化(左:2000年、右:2015年)



■志摩市の人口構成の変化(左:2000年、右:2015年)

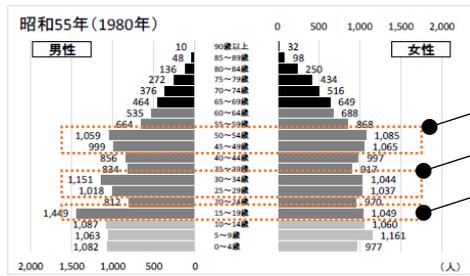


■南伊勢町の人口構成の変化(左:2000年、右:2015年)



資料: 国勢調査

■鳥羽市の人口構成の変化

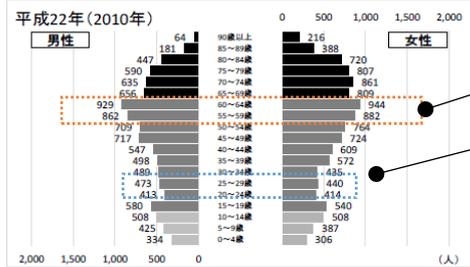


3つのピーク

親世代

団塊の世代

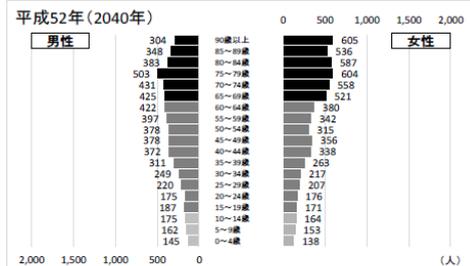
団塊ジュニア世代



高齢化が本格化

団塊の世代

20代: 流出超過
(特に男性で顕著)



人口減少→さらなる高齢化

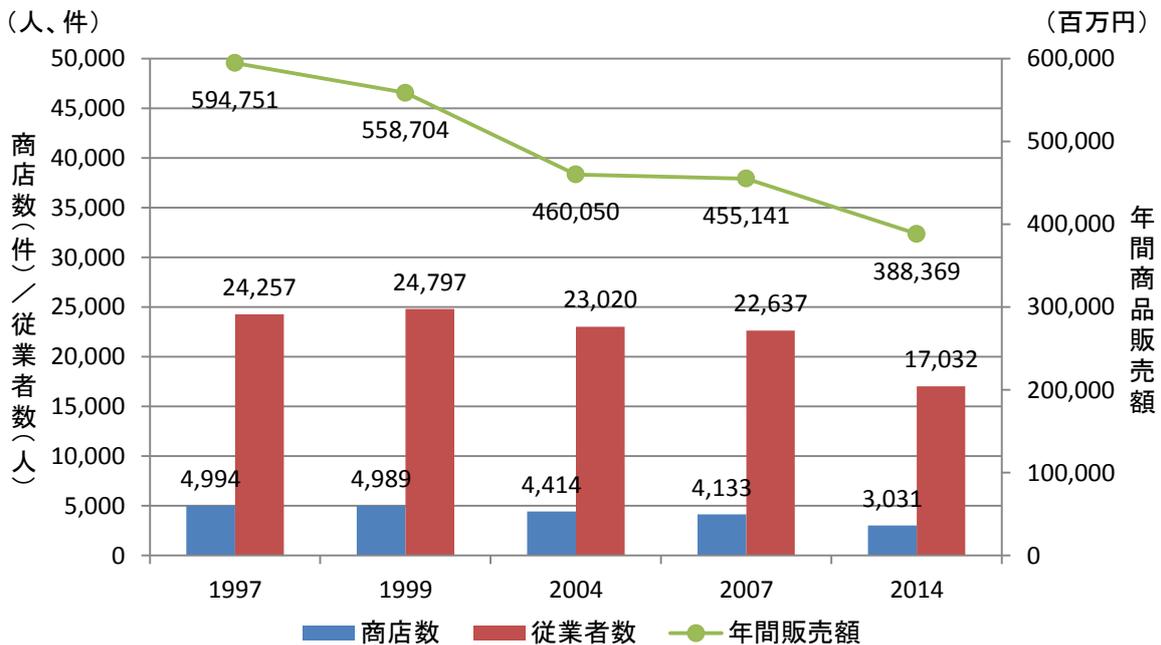
高齢者を中心に女性比率が高い

(出典)実績値:総務省「国勢調査」、推計値:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

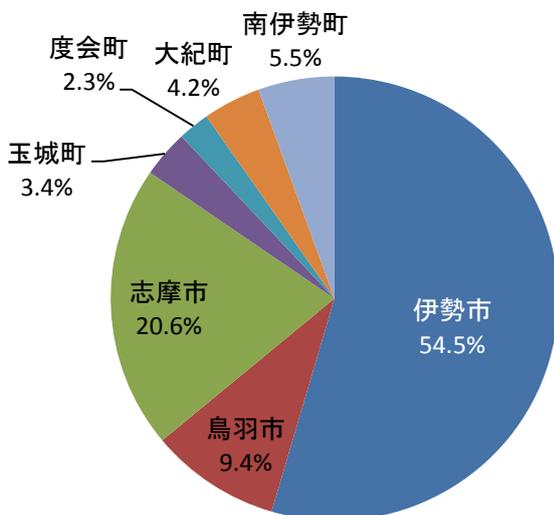
②伊勢志摩地域の商業量

- ・伊勢志摩地域の商店数は1999年以降、従業者数は1997年以降、年々減少しており、年間商品販売額も減少している。
- ・市町村別にみると、商店数、従業者数は6割前後、年間商品販売額は7割近くを伊勢市が占めており、鳥羽市はいずれも志摩市に次いで3番目となっている。
- ・伊勢志摩地域*の1商店あたり、従業者1人あたりの年間商品販売額をみると、いずれも2004年意向増加傾向をみせている。*ここでは、玉城町、度会町、大起町も含めている。

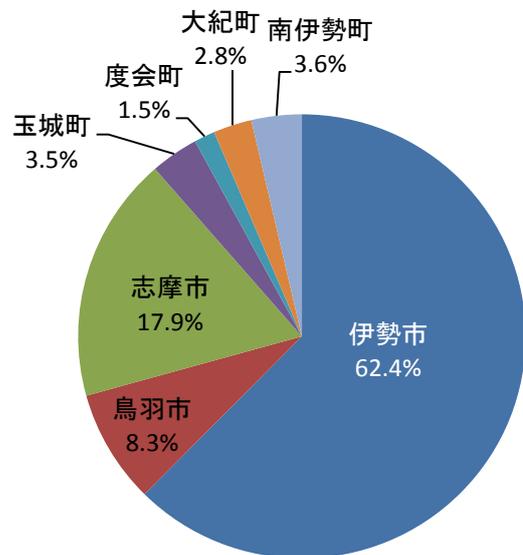
■伊勢志摩地域の商業構造の推移



■商店数の内訳(2014年)

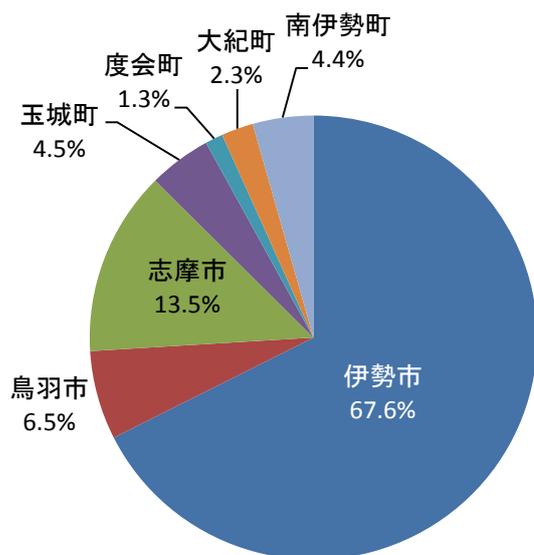


■従業者数の内訳(2014年)

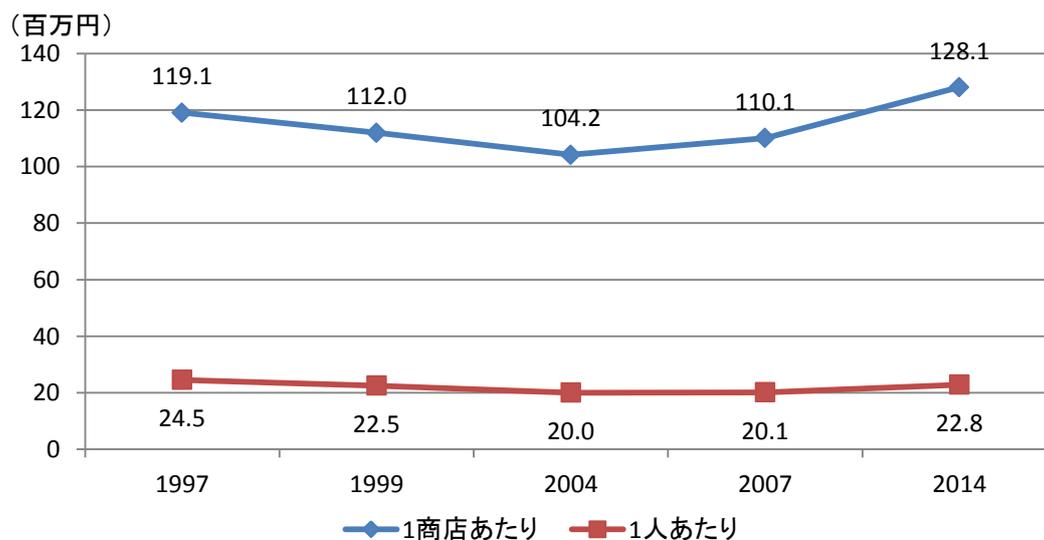


資料:商業統計

■年間商品販売額の内訳(2014年)



■1 商店あたり／従業者 1 人あたり年間商品販売額の推移



資料:商業統計

③伊勢志摩地域の買い物動向

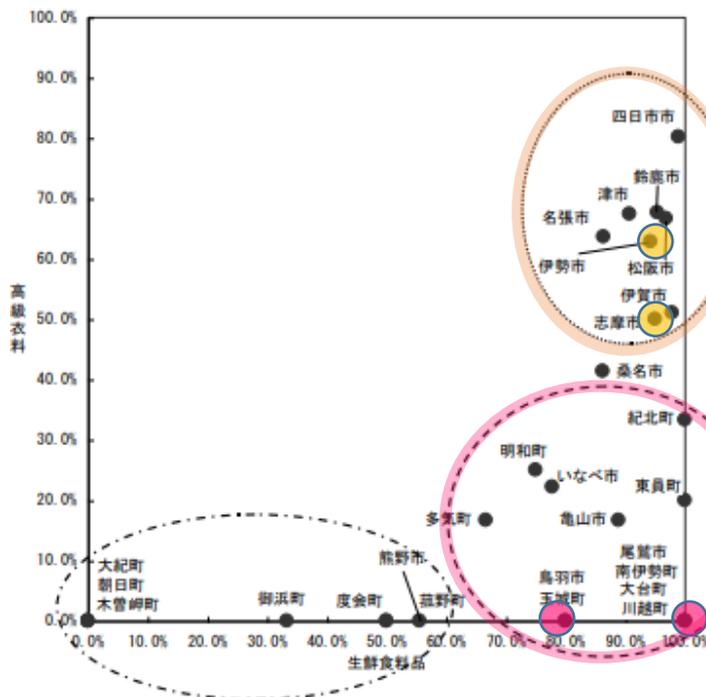
- ・三重県による買物調査によると、伊勢市ではどの品目も地元購買率が比較的高く、逆に鳥羽市では全体的にどの品目も地元購買率は比較的低くなっている。
- ・志摩市では、「高級衣料」、「くつ・靴」、「家具・インテリア用品」、「家庭電化製品」などの地元購買率が他の品目と比べ極端に低くなっている。

表2 品目別・市町別 地元購買率

		件数	生鮮食料品	その他食料品	日用品雑貨	医薬品・化粧品	高級衣料	くつ・靴	家具・寝具・インテリア用品	書籍・文具	時計・めがね・カメラ	家庭電化製品	贈答品
北勢地域	桑名市	29	86.2%	89.7%	93.1%	82.8%	41.4%	58.6%	82.8%	75.9%	65.5%	89.7%	65.5%
	いなべ市	18	77.8%	77.8%	55.6%	77.8%	22.2%	38.9%	27.8%	77.8%	55.6%	11.1%	61.1%
	四日市市	91	98.9%	96.7%	95.6%	94.5%	80.2%	80.2%	87.9%	91.2%	87.9%	95.6%	85.7%
	鈴鹿市	65	95.4%	95.4%	96.9%	93.8%	67.7%	75.4%	84.6%	95.4%	87.7%	95.4%	60.0%
	亀山市	18	88.9%	77.8%	83.3%	88.9%	16.7%	11.1%	11.1%	61.1%	44.4%	50.0%	44.4%
中南勢地	津市	86	90.7%	90.7%	90.7%	84.9%	67.4%	68.6%	83.7%	83.7%	84.9%	90.7%	83.7%
	松阪市	63	96.8%	98.4%	96.8%	90.5%	66.7%	79.4%	87.3%	92.1%	90.5%	95.2%	77.8%
伊勢志摩地域	伊勢市	35	94.3%	94.3%	91.4%	88.6%	62.9%	71.4%	82.9%	88.6%	77.1%	85.7%	85.7%
	鳥羽市	10	80.0%	80.0%	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%	10.0%	40.0%	10.0%	0.0%	30.0%
	志摩市	20	95.0%	95.0%	100.0%	100.0%	50.0%	55.0%	50.0%	80.0%	55.0%	80.0%	95.0%
地伊賀	伊賀市	47	97.9%	97.9%	89.4%	83.0%	51.1%	61.7%	76.6%	87.2%	72.3%	83.0%	76.6%
	名張市	22	86.4%	95.5%	90.9%	81.8%	63.6%	77.3%	68.2%	95.5%	68.2%	86.4%	77.3%

(注) 地元購買率で、同様の傾向を示す品目は省略し、特徴的な品目だけを抜粋して掲載している。

図1 市町別 生鮮食料品と高級衣料の地元購買率



○伊勢市・志摩市：
地元である程度需要を満たしている。

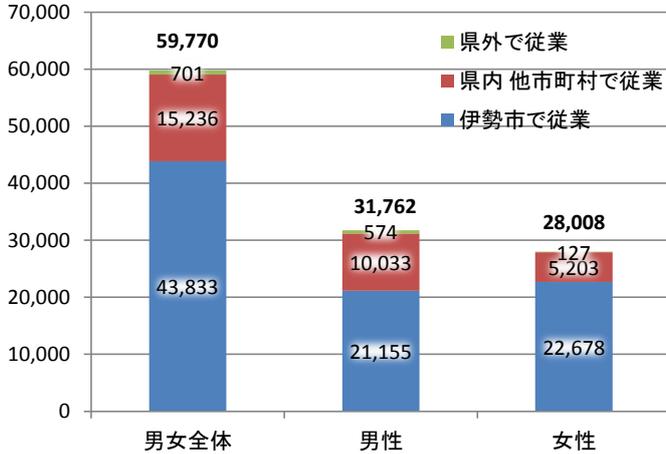
○鳥羽市・南伊勢町：
生鮮食品等最寄り性の高い品目は、市内で購入されているが、高級衣料等の買物は他市町へ流れている。

資料：買物調査報告書(平成23年、三重県)

④伊勢志摩地域の住民行動範囲

- ・伊勢市は、7割近くが市内で勤務。伊勢市内で働く人の8割近くが市内在住。
- ・県内では、通勤先・常住地ともに松阪市、津市、玉城町が上位。

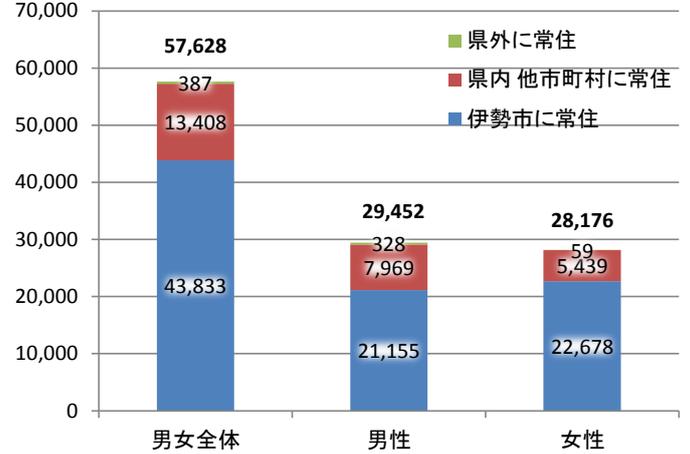
■伊勢市在住者の通勤先



県内 他市町村で従業

県内 他市町村 合計	人数	割合
松阪市	4073人	26.7%
津市	2625人	17.2%
玉城町	2288人	15.0%
明和町	1773人	11.6%
鳥羽市	1603人	10.5%
志摩市	737人	4.8%
多気町	529人	3.5%
度会町	427人	2.8%
四日市市	322人	2.1%
南伊勢町	251人	1.6%
鈴鹿市	182人	1.2%
大紀町	117人	0.8%
大台町	72人	0.5%
亀山市	55人	0.4%
名張市	50人	0.3%
桑名市	31人	0.2%
伊賀市	31人	0.2%
尾鷲市	24人	0.2%
紀北町	19人	0.1%
熊野市	6人	0.0%
川越町	6人	0.0%
菟野町	5人	0.0%
朝日町	4人	0.0%
いなべ市	2人	0.0%
東員町	2人	0.0%
御浜町	1人	0.0%
紀宝町	1人	0.0%

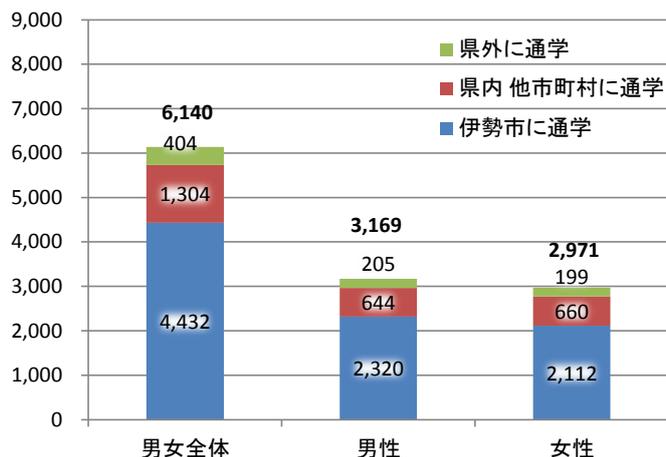
■伊勢市従業者の常住地



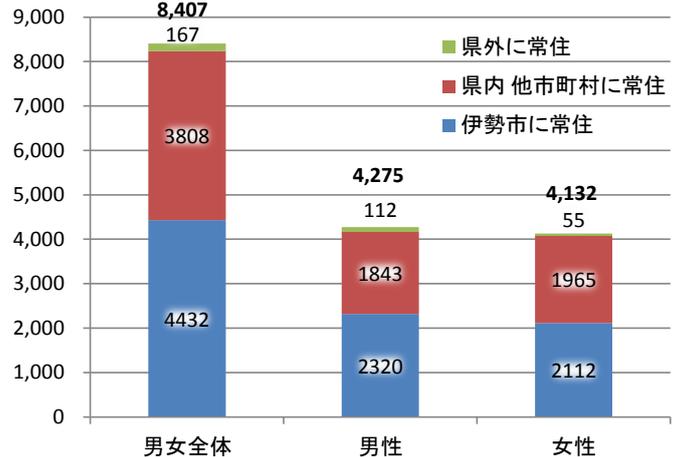
県内 他市町村に常住

県内 他市町村 合計	人数	割合
松阪市	2368人	17.7%
明和町	2031人	15.1%
玉城町	1940人	14.5%
志摩市	1884人	14.1%
鳥羽市	1469人	11.0%
度会町	1224人	9.1%
津市	1006人	7.5%
南伊勢町	542人	4.0%
多気町	382人	2.8%
鈴鹿市	123人	0.9%
大台町	106人	0.8%
四日市市	89人	0.7%
大紀町	79人	0.6%
名張市	42人	0.3%
桑名市	37人	0.3%
亀山市	22人	0.2%
紀北町	16人	0.1%
伊賀市	15人	0.1%
尾鷲市	8人	0.1%
菟野町	6人	0.0%
熊野市	5人	0.0%
いなべ市	5人	0.0%
東員町	5人	0.0%
川越町	2人	0.0%
朝日町	1人	0.0%
紀宝町	1人	0.0%

■伊勢市在住者の通学先

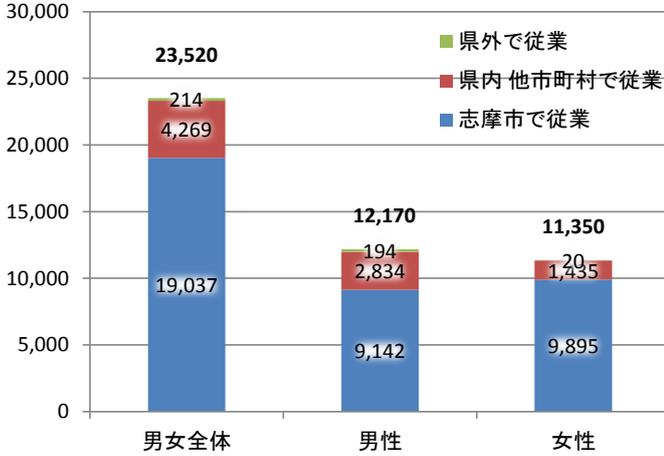


■伊勢市通学者の常住地

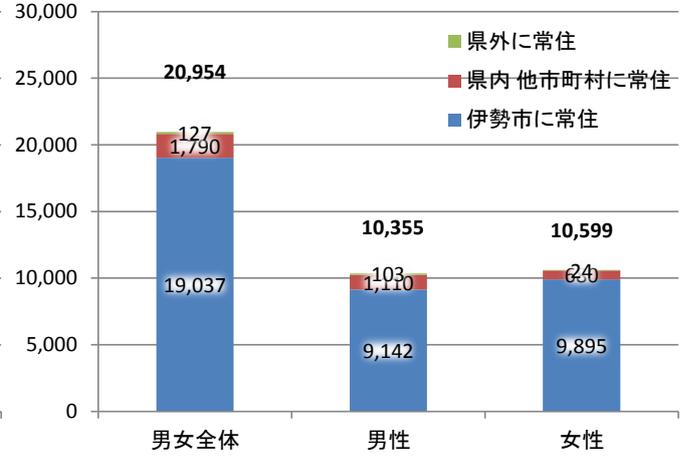


- ・志摩市は、8割が市内で勤務。志摩市内で働く人の9割が市内在住。
- ・県内では、通勤先・常住地ともに伊勢市、鳥羽市、南伊勢町が上位。

■志摩市の在住者の通勤先



■志摩市従業者の常住地



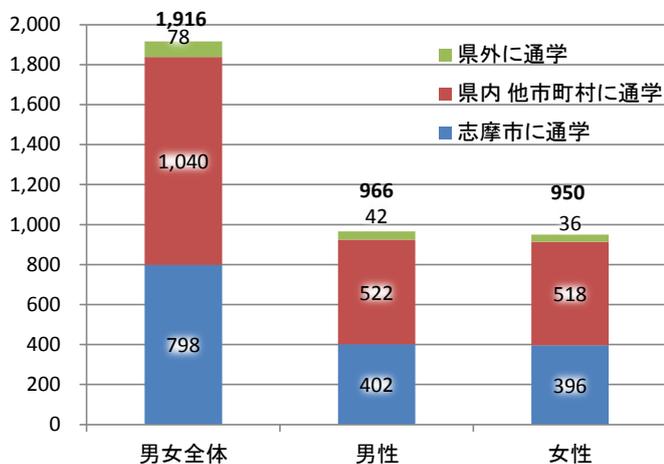
県内 他市町村で従業

県内 他市町村	合計	4269人
伊勢市	1884人	44.1%
鳥羽市	1242人	29.1%
南伊勢町	305人	7.1%
松阪市	213人	5.0%
津市	167人	3.9%
明和町	125人	2.9%
玉城町	101人	2.4%
多気町	59人	1.4%
四日市市	58人	1.4%
度会町	43人	1.0%
鈴鹿市	24人	0.6%
亀山市	11人	0.3%
大紀町	11人	0.3%
紀北町	6人	0.1%
桑名市	5人	0.1%
伊賀市	5人	0.1%
大台町	4人	0.1%
名張市	3人	0.1%
尾鷲市	2人	0.0%
御浜町	1人	0.0%

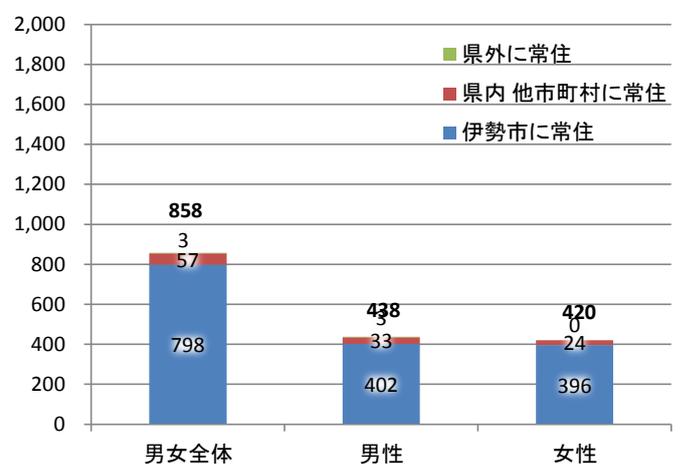
県内 他市町村に常住

県内 他市町村	合計	1,790
伊勢市	737人	41.2%
南伊勢町	416人	23.2%
鳥羽市	335人	18.7%
松阪市	78人	4.4%
明和町	48人	2.7%
津市	46人	2.6%
玉城町	42人	2.3%
鈴鹿市	25人	1.4%
度会町	19人	1.1%
多気町	12人	0.7%
四日市市	5人	0.3%
東員町	5人	0.3%
大紀町	5人	0.3%
菟野町	3人	0.2%
大台町	3人	0.2%
亀山市	2人	0.1%
伊賀市	2人	0.1%
紀北町	2人	0.1%
桑名市	1人	0.1%
名張市	1人	0.1%
尾鷲市	1人	0.1%
熊野市	1人	0.1%
川越町	1人	0.1%

■伊勢市在住者の通学先

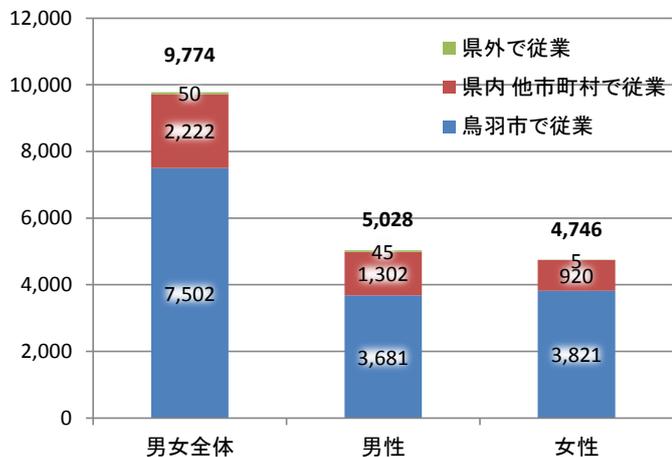


■伊勢市通学者の常住地

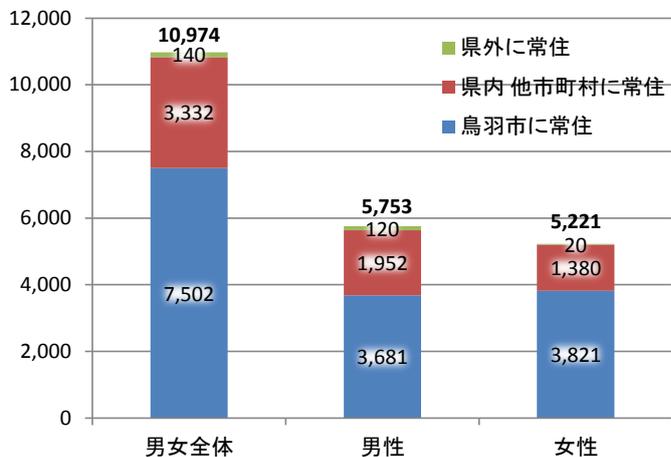


- ・鳥羽市は、8割近くが市内で勤務。鳥羽市内で働く人の7割近くが市内在住（市外からの勤務者が比較的多い）。
- ・県内では、通勤先・常住地ともに伊勢市、志摩市、松坂市が上位。

■鳥羽市の在住者の通勤先



■鳥羽市従業者の常住地



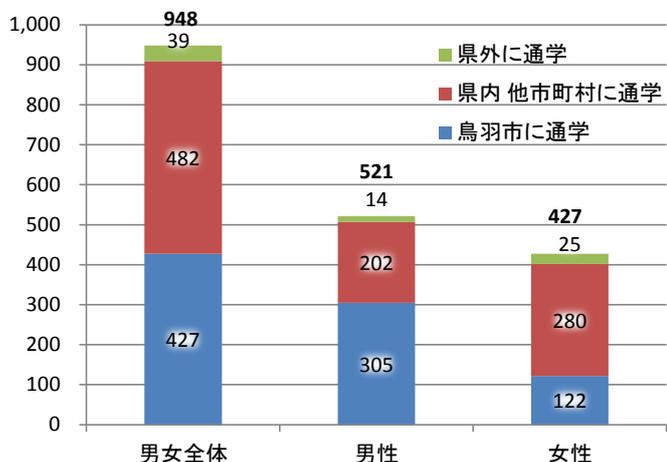
県内 他市町村で従業

県内 他市町村 合計	2222人	
伊勢市	1469人	66.1%
志摩市	335人	15.1%
松坂市	148人	6.7%
津市	107人	4.8%
明和町	50人	2.3%
玉城町	44人	2.0%
四日市市	16人	0.7%
鈴鹿市	9人	0.4%
多気町	9人	0.4%
度会町	7人	0.3%
名張市	6人	0.3%
南伊勢町	6人	0.3%
桑名市	3人	0.1%
尾鷲市	3人	0.1%
熊野市	3人	0.1%
大紀町	3人	0.1%
伊賀市	2人	0.1%

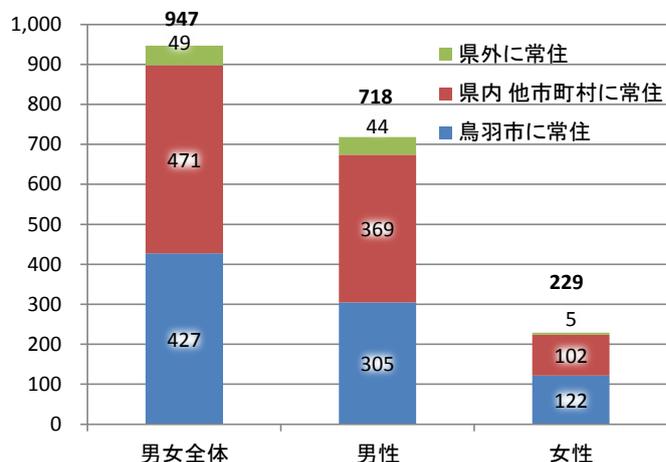
県内 他市町村に常住

県内 他市町村 合計	3,332人	
伊勢市	1603人	48.1%
志摩市	1242人	37.3%
松坂市	120人	3.6%
南伊勢町	79人	2.4%
明和町	73人	2.2%
玉城町	61人	1.8%
津市	58人	1.7%
度会町	33人	1.0%
四日市市	13人	0.4%
鈴鹿市	12人	0.4%
多気町	11人	0.3%
紀北町	6人	0.2%
桑名市	5人	0.2%
伊賀市	5人	0.2%
名張市	2人	0.1%
尾鷲市	2人	0.1%
大台町	2人	0.1%
大紀町	2人	0.1%
亀山市	1人	0.0%
いなべ市	1人	0.0%
菟野町	1人	0.0%

■鳥羽市在住者の通学先

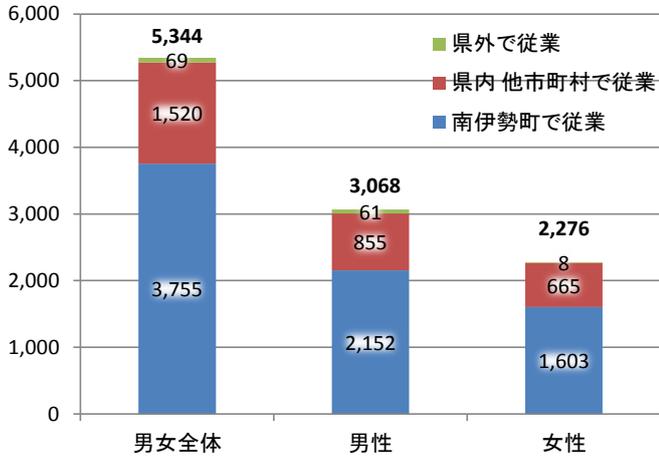


■鳥羽市通学者の常住地

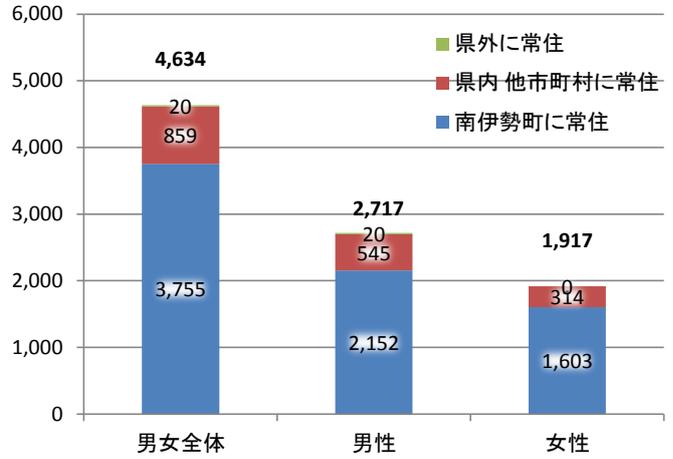


- ・南伊勢町は、7割が町内で勤務。南伊勢町内で働く人の8割が町内在住。
- ・県内では、通勤先・常住地ともに伊勢市、志摩市が上位。

■南伊勢町の在住者の通勤先



■南伊勢町従業員の常住地



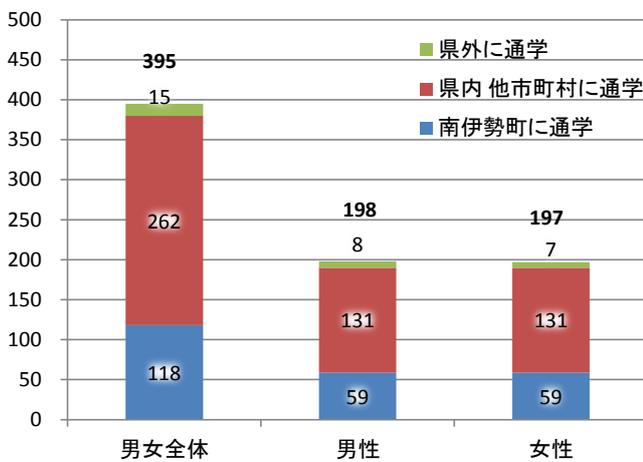
県内 他市町村で従業

県内 他市町村	合計	1520人
伊勢市	542人	35.7%
志摩市	416人	27.4%
玉城町	113人	7.4%
度会町	95人	6.3%
鳥羽市	79人	5.2%
大紀町	75人	4.9%
松阪市	61人	4.0%
津市	33人	2.2%
明和町	27人	1.8%
四日市市	21人	1.4%
紀北町	21人	1.4%
多気町	18人	1.2%
大台町	11人	0.7%
鈴鹿市	3人	0.2%
尾鷲市	3人	0.2%
名張市	1人	0.1%
亀山市	1人	0.1%

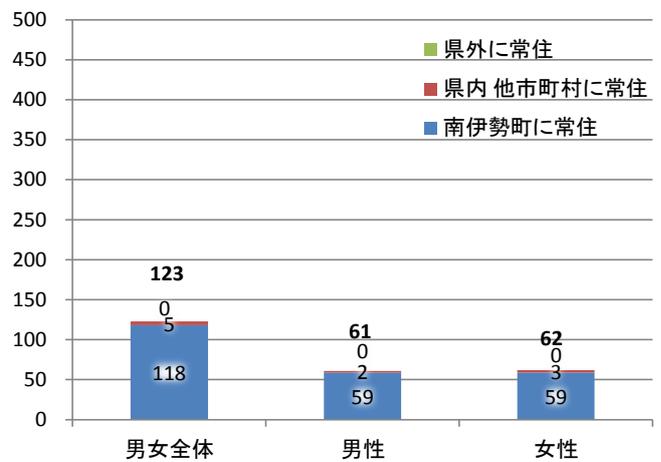
県内 他市町村に常住

県内 他市町村	合計	859
志摩市	305人	35.5%
伊勢市	251人	29.2%
度会町	78人	9.1%
玉城町	66人	7.7%
松阪市	41人	4.8%
大紀町	37人	4.3%
明和町	22人	2.6%
津市	19人	2.2%
多気町	10人	1.2%
大台町	9人	1.0%
紀北町	9人	1.0%
鳥羽市	6人	0.7%
鈴鹿市	3人	0.3%
尾鷲市	3人	0.3%

■南伊勢町在住者の通学先



■南伊勢町通学者の常住地



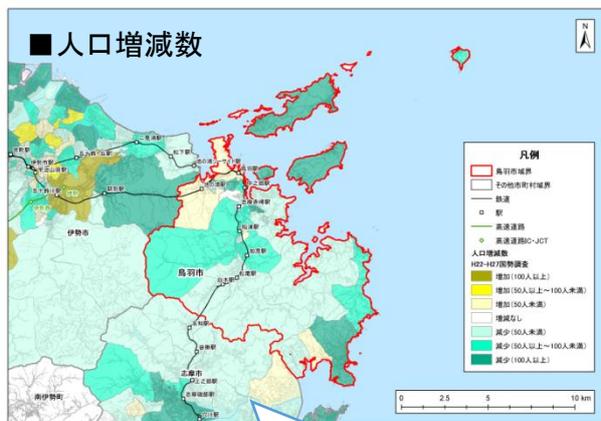
(2) 鳥羽市の概況

【調査結果の概要】

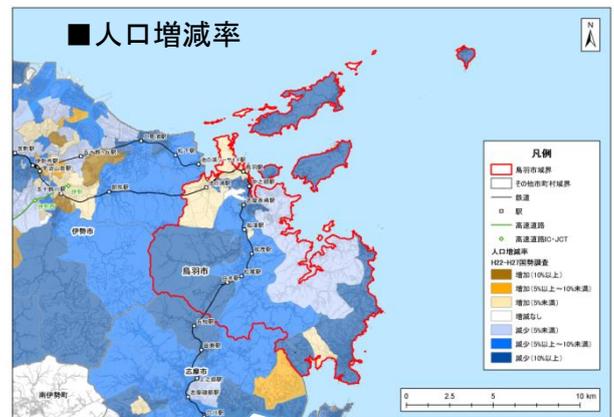
- ・ほとんどの地域で人口減少(離島で顕著)。
- ・7割が山林で、宅地は5%程度。
- ・「宿泊業、飲食サービス業」が市内総生産の約半数。「漁業」に特化した産業構造。

① 鳥羽市の人口増減(2010～2015年)及び人口密度

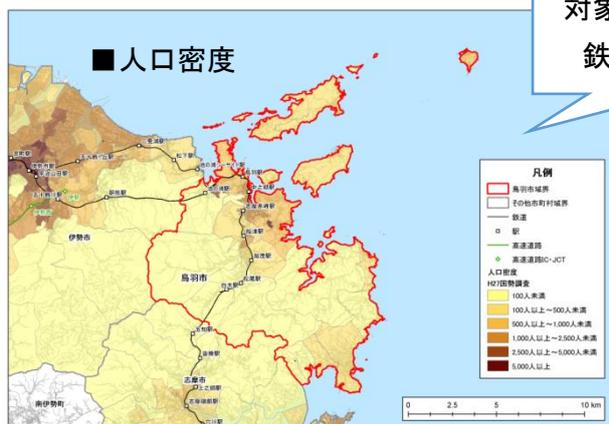
- ・2010年から2015年の5年間で人口減少をみると、ほとんどの地域で減少(10%以上の減少)。特に離島で顕著となっている。
- ・人口密度は、鉄道沿線地で、比較的高くなっている。



対象地: **増加(50人未満)**
ほとんど減少(離島で顕著)



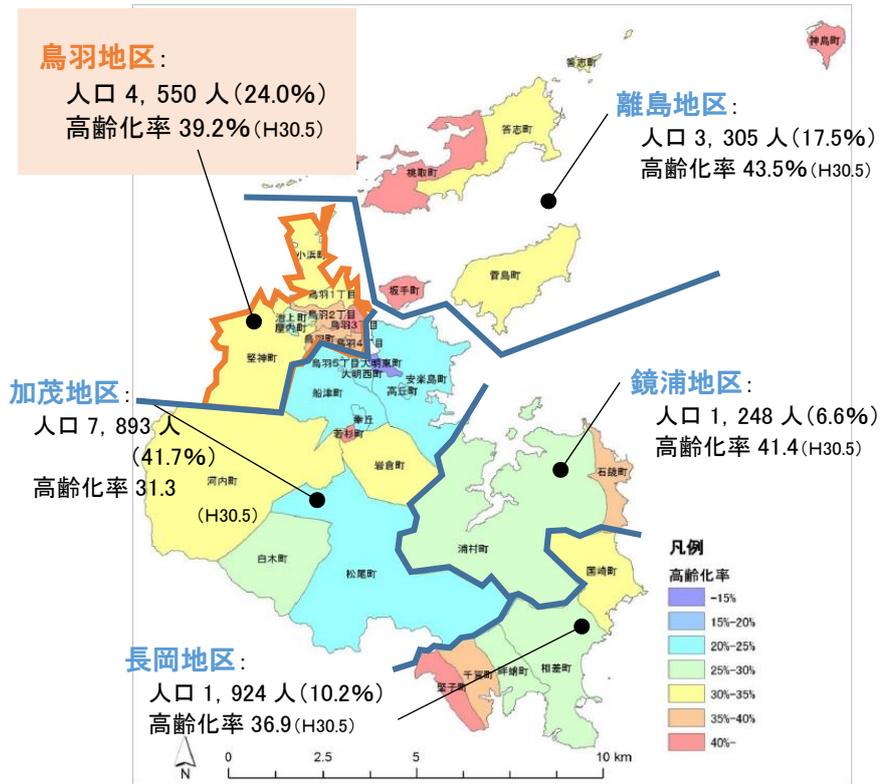
対象地: **増加(5%未満)**
10%以上減少区域が多い



対象地: **1000人未満**
鉄道沿線地が高い

資料: 国勢調査

■地区別人口と高齢化率



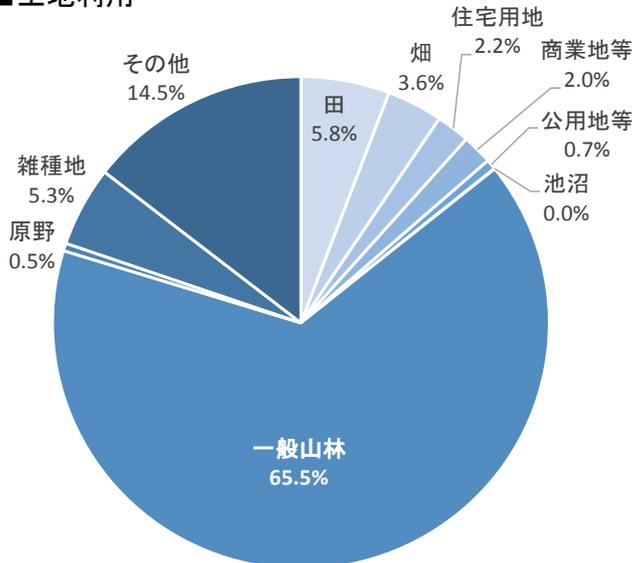
(出典)平成 22 年国勢調査

資料:平成 27 年度 鳥羽市人口ビジョン・分析に関する報告

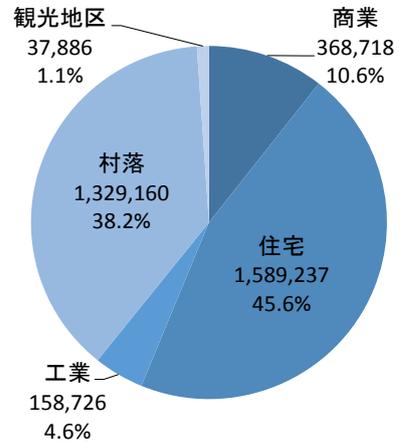
②土地利用等

- ・土地利用をみると、7割が山林となっており、宅地は5%程度となっている。

■土地利用



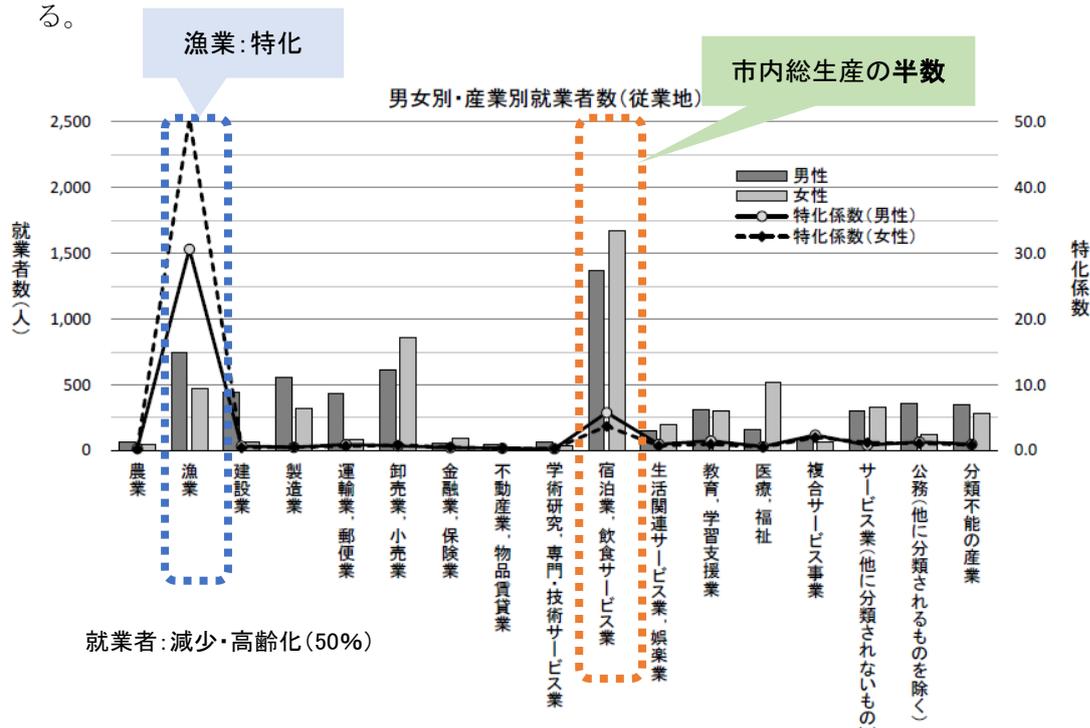
■用途地区別課税面積



資料:平成 29 年鳥羽市統計要覧

③産業

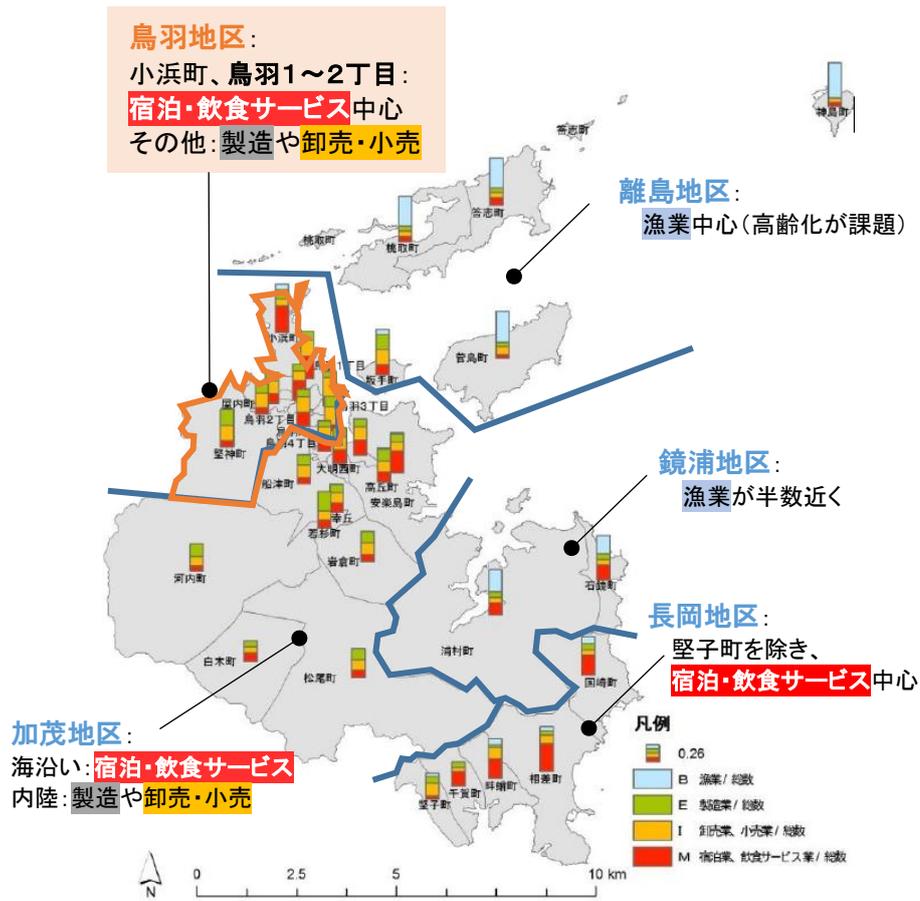
- ・産業構造を産業別就業者数でみると、「宿泊業、飲食サービス業」が最も多く、ついで「卸売業、小売業」、「漁業」と続いている。
- ・宿泊業、飲食サービス業は、市内総生産の約半数を締めている。
- ・特化係数でみると「漁業」が特に高いが、就業者の減少、高齢化（50%）等の問題を抱えている。



※特化係数:鳥羽市の漁業従事者比率を日本全体の漁業従事者比率で割った値

(出典)平成 22 年国勢調査

■地区別の産業構造



④観光

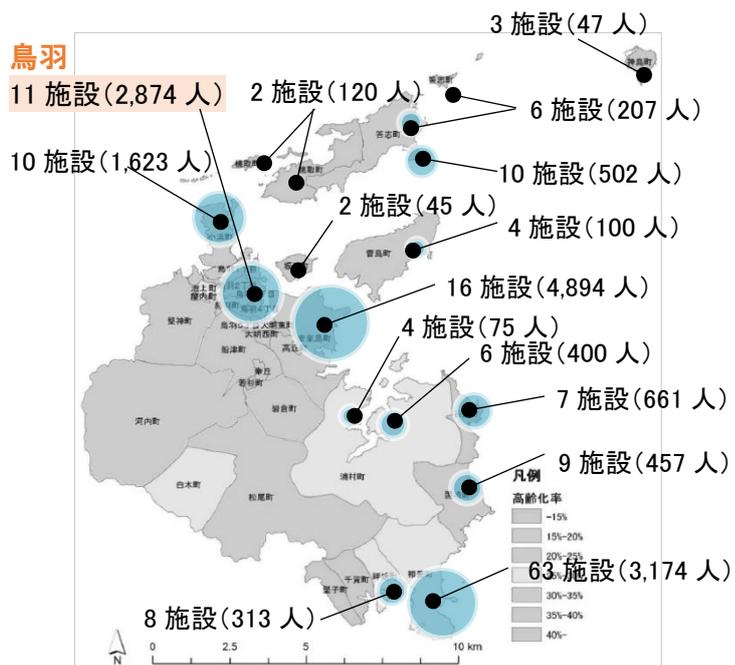
・「国際観光文化都市※」に指定されている。

※国際観光文化都市(12都市)

日本において、日本国憲法第 95 条に基づく個別の特別法により国際的な観光・温泉等の文化・親善を促進する地域として指定された都市

別府市	大分県	個別の特別法により指定
伊東市	静岡県	
熱海市		
奈良市	奈良県	
京都市	京都府	
松江市	島根県	
芦屋市	兵庫県	
松山市	愛媛県	政令により指定
北佐久郡軽井沢町	長野県	
長崎市	長崎県	
日光市	栃木県	
鳥羽市	三重県	

■地区別宿泊施設収容力(登録施設数と収容人員数)



(出典)平成 22 年国勢調査

合計:161 施設(15,492 人)

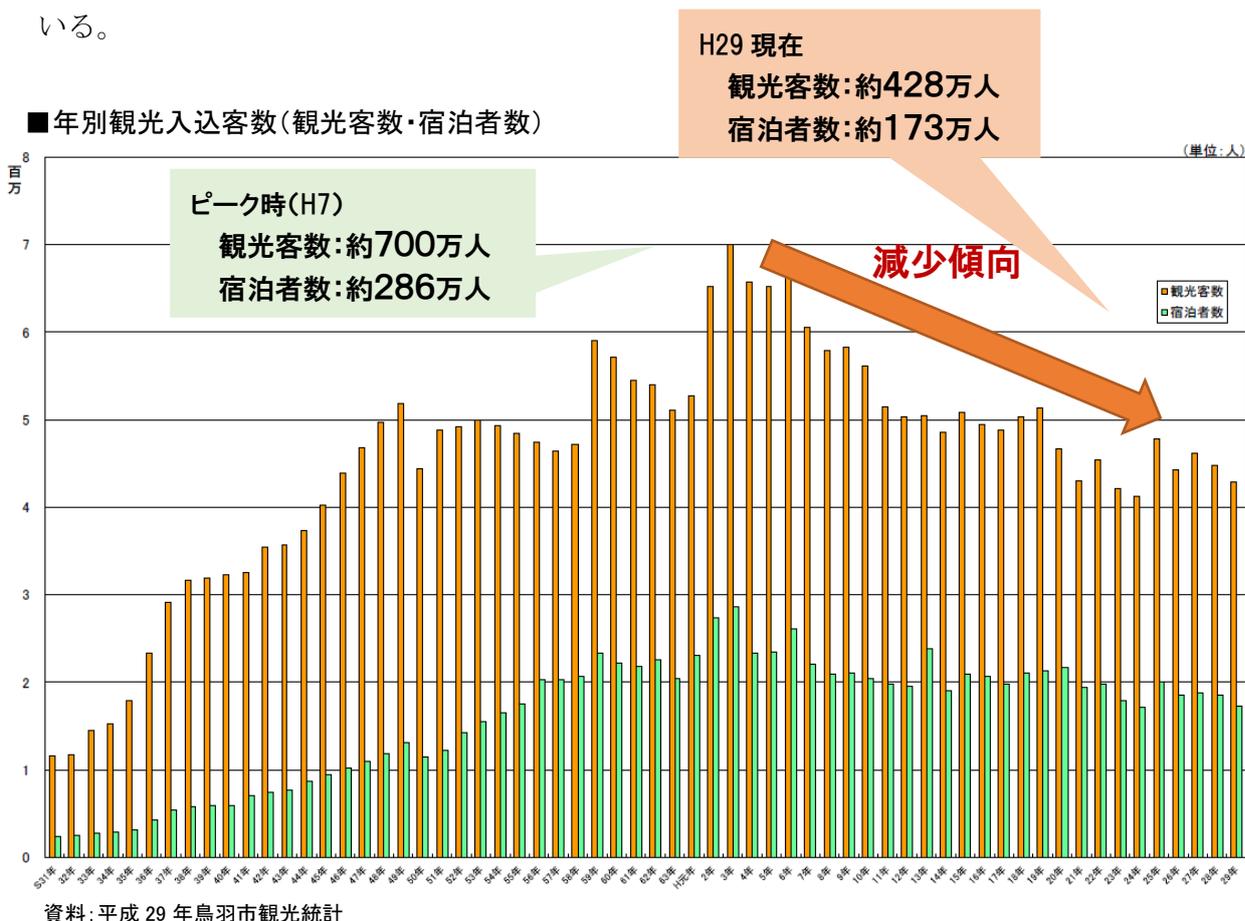
(3)市内を訪れる観光客の入込状況、消費動向・消費額、宿泊状況・宿泊形態、行動範囲・行動形態(泊食分離率や観光トレンド)等

【調査結果の概要】

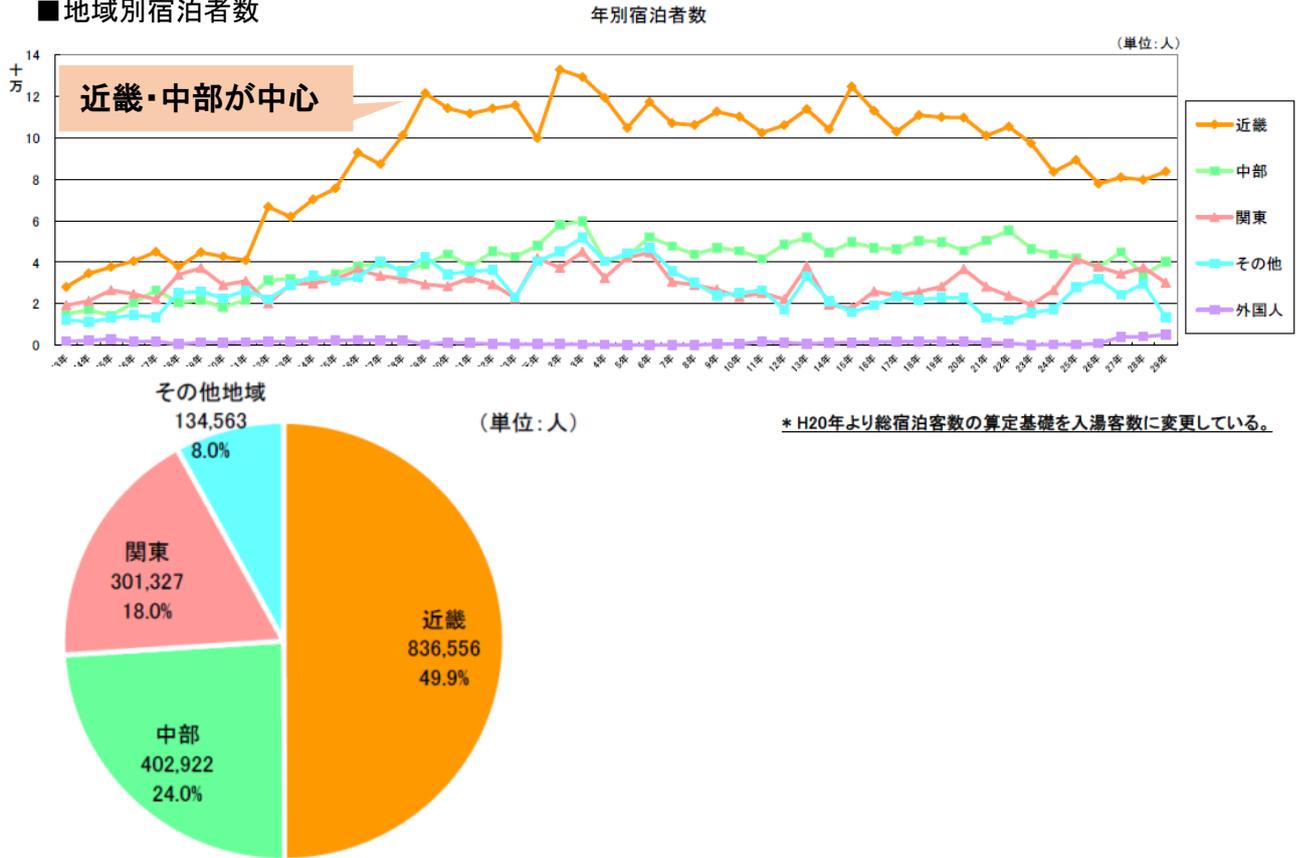
- ・観光客数・宿泊者数ともに 1995 年をピークに減少傾向。近畿・中部からの宿泊者が多い。
- ・施設別では、鳥羽水族館約 84 万人、鳥羽マルシェ約 26 万人、明神社(石神さん)21 万人。いずれも減少傾向。
- ・個人・家族・グループが多い。学校別では小学校が 8 割。近年、入込客数・宿泊者数ともに外国人客が急増。

①市内を訪れる観光客の入込状況

- ・1995 年をピークに観光客数も宿泊者数も減少傾向をみせており、2017 年現在、観光客数は約 428 万人、宿泊者数は約 173 万人となっている。
- ・地域別宿泊者数をみると、近畿が最も多く約半数を締めており、次いで中部が多くなっている。

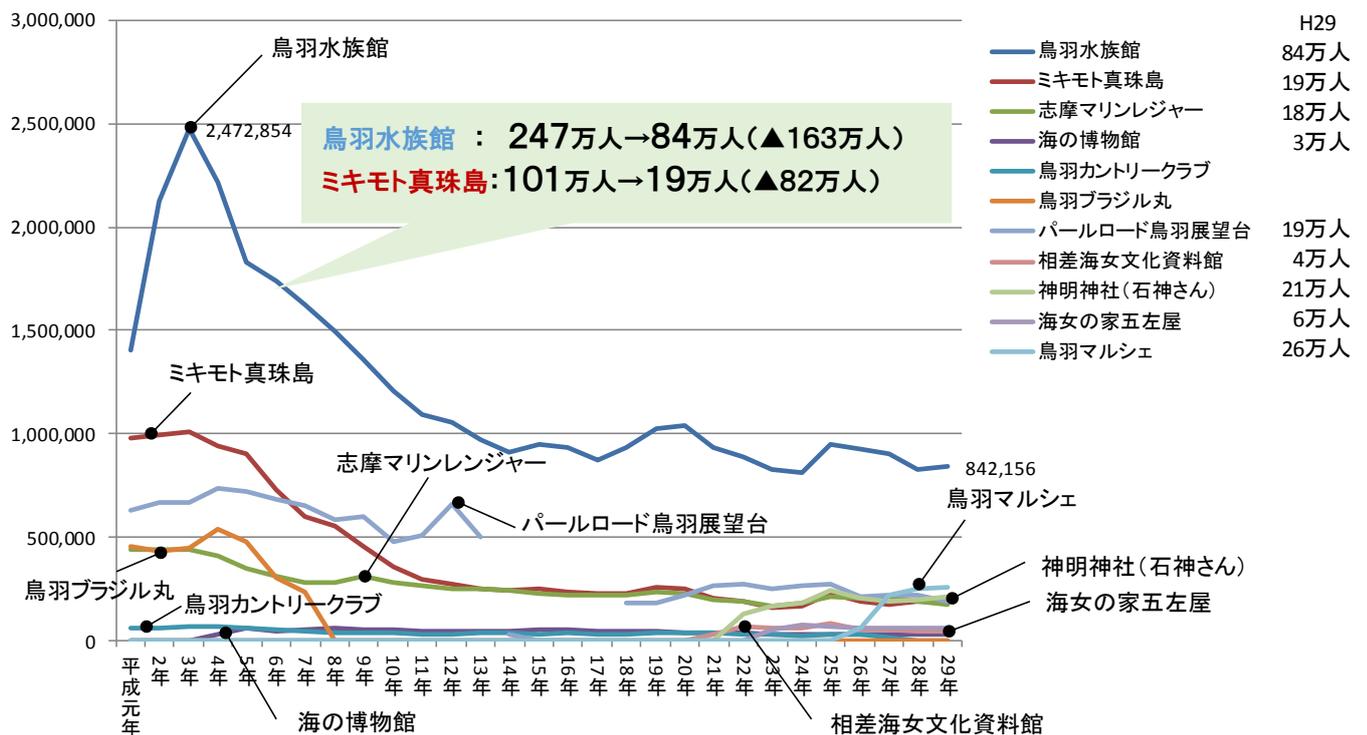


■地域別宿泊者数



- ・施設別の年間入り込み客数をみると、鳥羽水族館が最も多く約84万人、次いで鳥羽マルシェが約26万人、神明神社(石神さん)が21万人、ミキモト真珠島、パールロード鳥羽展望台が約19万人、志摩マリンレンジャーが約18万人と続いている。
- ・しかし、いずれも約30年前と比べ大きくその数は減少している。

■施設別の年間入込客数の推移



参考)観光地点等分類ごとの入込客数(延数)

・鳥羽市内の施設としては、鳥羽水族館 84 万人、離島 18 万人、旅館街 173 万人。

歴史・文化

(単位：人)

	調査地点	市町	地域	平成29年	平成28年	対前年比
1	伊勢神宮【内宮・外宮】	伊勢市	伊勢志摩	8,798,351	8,739,211	100.7%
2	二見興玉神社	伊勢市	伊勢志摩	1,919,910	1,843,370	104.2%
3	椿大神社	鈴鹿市	北勢	1,525,000	1,460,000	104.5%
4	多度大社	桑名市	北勢	1,502,000	1,472,000	102.0%
5	鳥羽水族館	鳥羽市	伊勢志摩	842,156	829,988	101.5%
6	高田本山専修寺	津市	中南勢	364,600	364,600	100.0%
7	熊野古道	熊野古道	東紀州	337,046	327,534	102.9%
8	三重県総合博物館 (MieMu)	津市	中南勢	254,801	247,215	103.1%
9	津観音寺	津市	中南勢	235,000	235,000	100.0%
10	神明神社 (石神さん)	鳥羽市	伊勢志摩	212,257	196,158	108.2%

自然

	調査地点	市町	地域	平成29年	平成28年	対前年比
1	鬼ヶ城	熊野市	東紀州	264,806	291,069	91.0%
2	青山高原	伊賀市	伊賀	238,880	198,470	120.4%
3	津の海	津市	中南勢	213,570	196,810	108.5%
4	鳥羽の離島 (4島)	鳥羽市	伊勢志摩	180,377	184,750	97.6%
5	賢島エスパーニャクルーズ	志摩市	伊勢志摩	153,577	159,818	96.1%
6	英虞湾景観	志摩市	伊勢志摩	146,865	153,974	95.4%
7	赤目四十八滝	名張市	伊賀	143,487	151,112	95.0%
8	香落溪	名張市	伊賀	133,923	126,498	105.9%
9	森林公園	松阪市	中南勢	90,513	96,727	93.6%
10	御座白浜海水浴場	志摩市	伊勢志摩	87,791	67,066	130.9%

スポーツ・レクリエーション

	調査地点	市町	地域	平成29年	平成28年	対前年比
1	ナガシマリゾート	桑名市	北勢	15,300,000	15,100,000	101.3%
2	おかげ横丁	伊勢市	伊勢志摩	5,720,000	5,436,000	105.2%
3	鈴鹿サーキット	鈴鹿市	北勢	2,043,714	2,010,642	101.6%
4	志摩スペイン村	志摩市	伊勢志摩	1,216,000	1,208,000	100.7%
5	三重県営サンアリーナ (菓子博含む)	伊勢市	伊勢志摩	810,318	242,405	334.3%
6	三重交通G スポーツの杜鈴鹿	鈴鹿市	北勢	469,549	501,209	93.7%
7	三重交通G スポーツの杜伊勢	伊勢市	伊勢志摩	328,371	303,982	108.0%
8	伊賀の里モクモク手づくりファーム	伊賀市	伊賀	301,296	314,290	95.9%
9	青少年の森	鈴鹿市	北勢	292,102	316,338	92.3%
10	海岸景観 (釣り・レジャー・体験含む) (旧南勢町)	南伊勢町	伊勢志摩	229,082	219,723	104.3%

その他の観光地点 (温泉・健康・都市型観光、行祭事・イベント等)

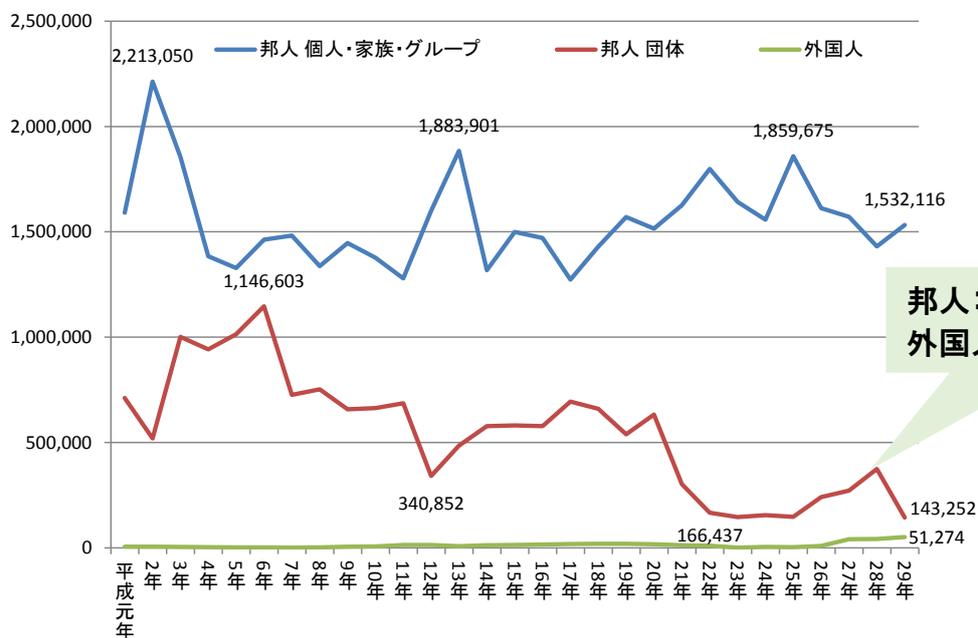
	調査地点	市町	地域	平成29年	平成28年	対前年比
1	湯の山温泉	菟野町	北勢	1,727,377	1,782,625	96.9%
2	鳥羽市旅館街	鳥羽市	伊勢志摩	1,726,642	1,847,338	93.5%
4	道の駅「津かわげ」	津市	中南勢	778,560	890,443	87.4%
3	紀北PA 始神テラス	紀北町	東紀州	738,853	1,087,452	67.9%
5	阿児旅館街	志摩市	伊勢志摩	621,772	560,882	110.9%
6	伊勢夫婦岩ショッピングプラザ	伊勢市	伊勢志摩	592,588	617,282	96.0%
7	松阪農業公園ベルファーム	松阪市	中南勢	580,476	589,705	98.4%
8	朝津味	津市	中南勢	494,064	432,937	114.1%
9	道の駅「奥伊勢おおだい」	大台町	中南勢	463,137	485,025	95.5%
10	道の駅「紀伊長島マンボウ」	紀北町	東紀州	454,143	432,736	104.9%

※分類は観光庁の観光地点等分類に基づきます。

資料：平成 29 年度観光客実態調査

- ・年間入り込み客数の内訳をみると、邦人は団体よりも個人・家族・グループが多くなっている。
- ・邦人の団体客が減少傾向を示すなか、近年、外国人客が増加している。

■年間入込客数の推移(内訳)



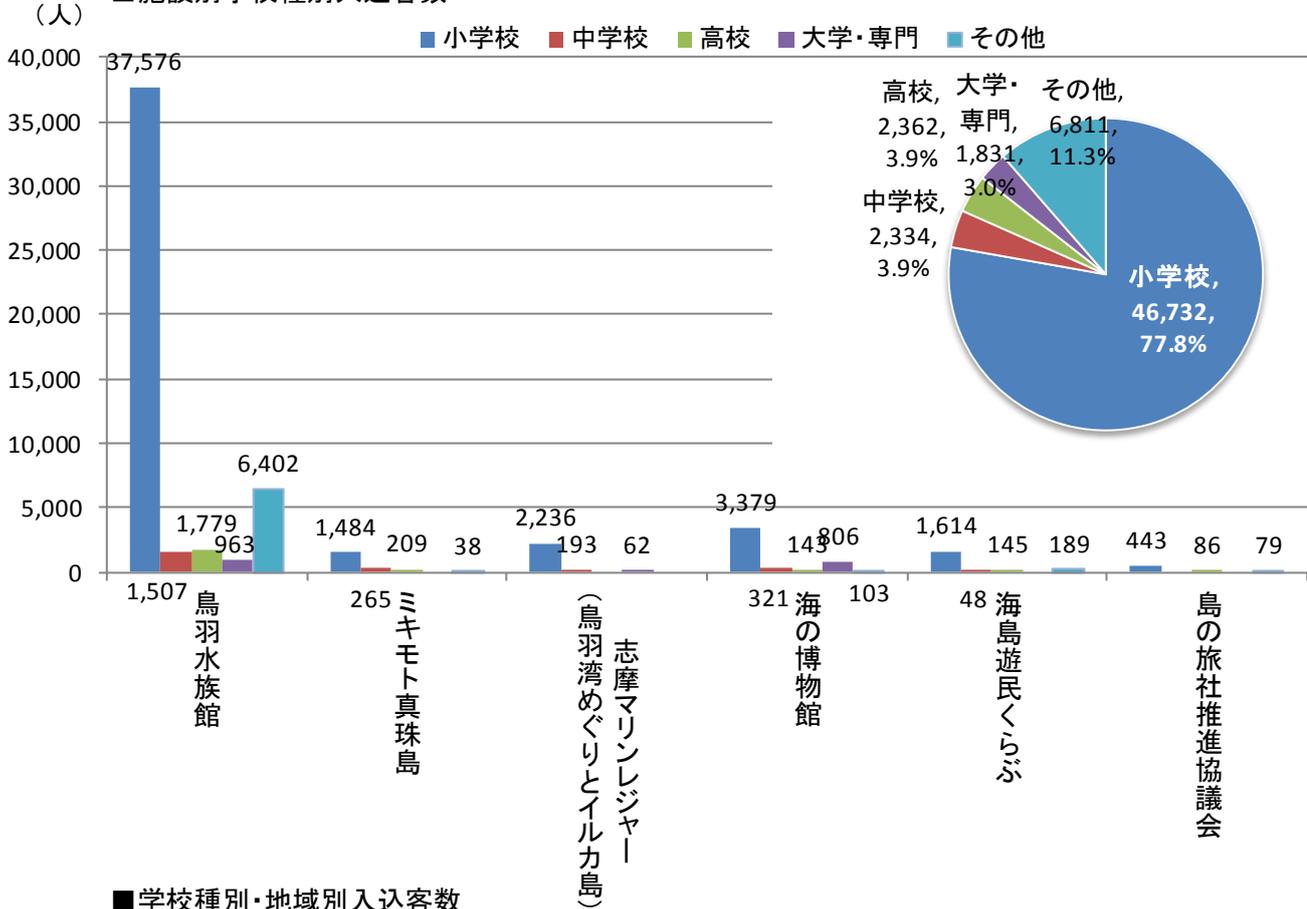
邦人:団体客が減少傾向
外国人:増加傾向

資料:平成29年鳥羽市観光統計

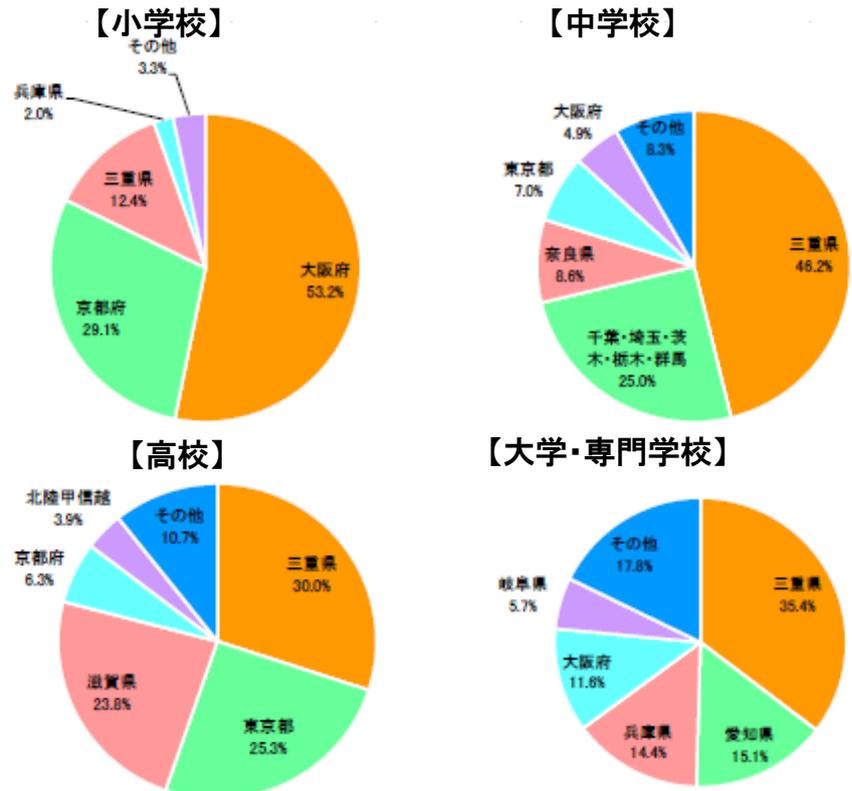
1) 学校

・学校別の入込客数は小学校が8割弱を占めており、訪問先の施設としては鳥羽水族館が主となっている。

■施設別学校種別入込客数



■学校種別・地域別入込客数

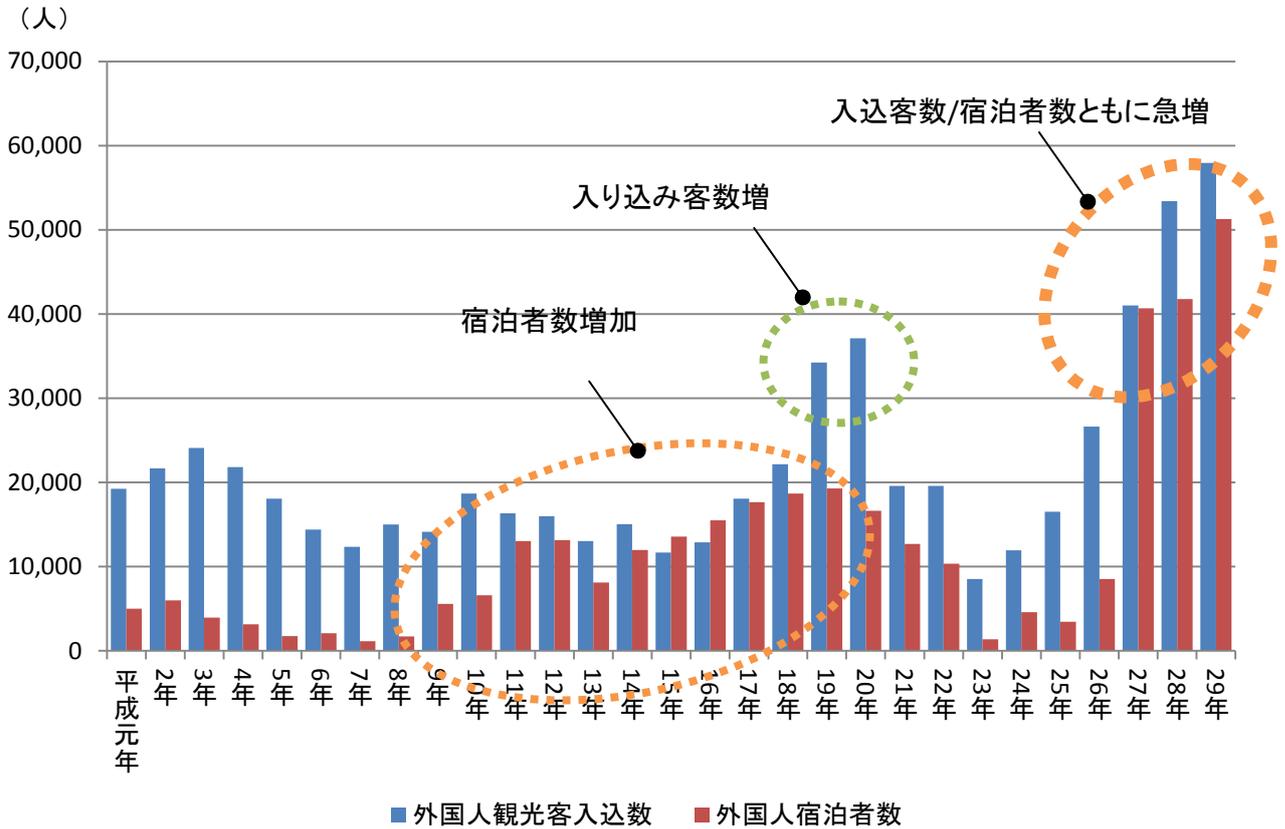


資料：平成29年鳥羽市観光統計

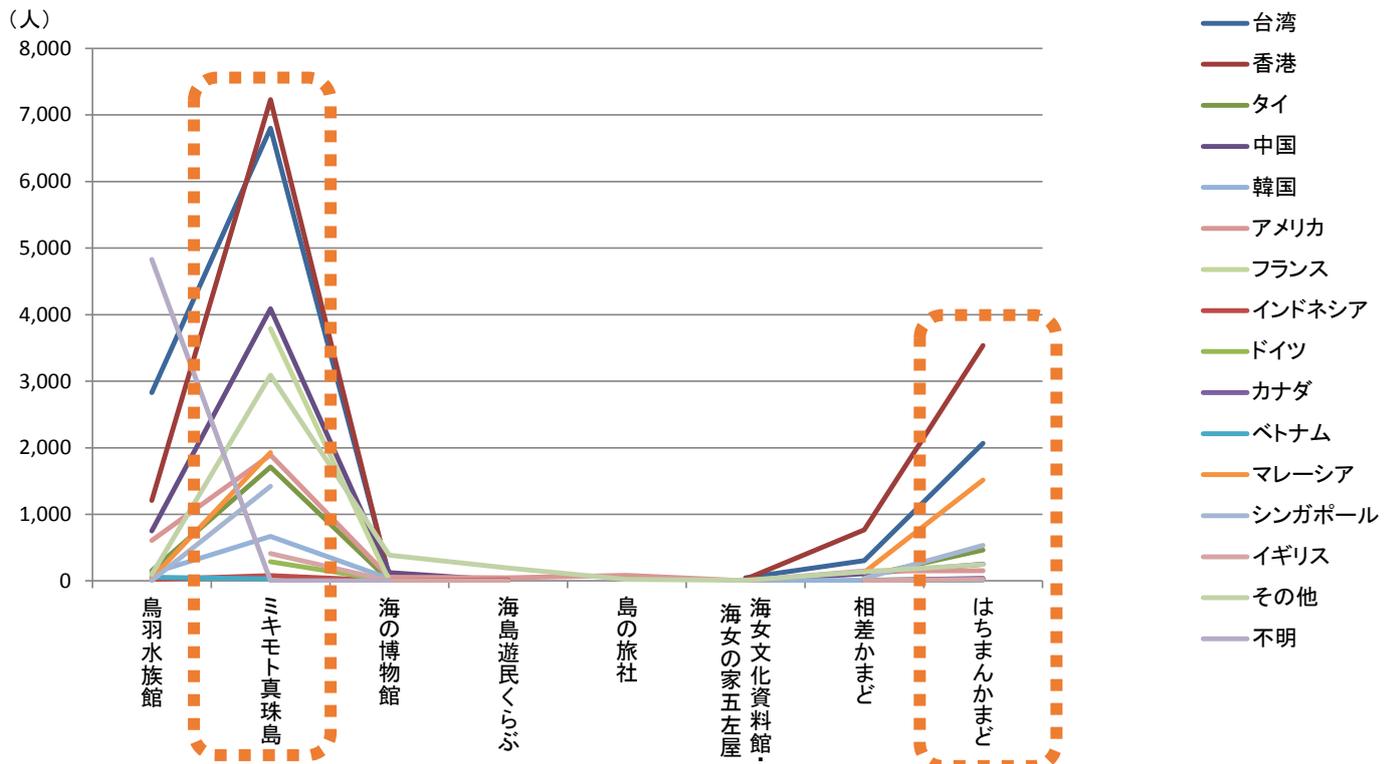
2)外国人

- ・近年、入込客数・宿泊者数ともに急増している。
- ・国別でみると、特に台湾・香港からが多く、訪問先の施設はミキモト真珠島、はちまんかまどが多くなっている。

■外国人観光客入込数と宿泊者数の推移



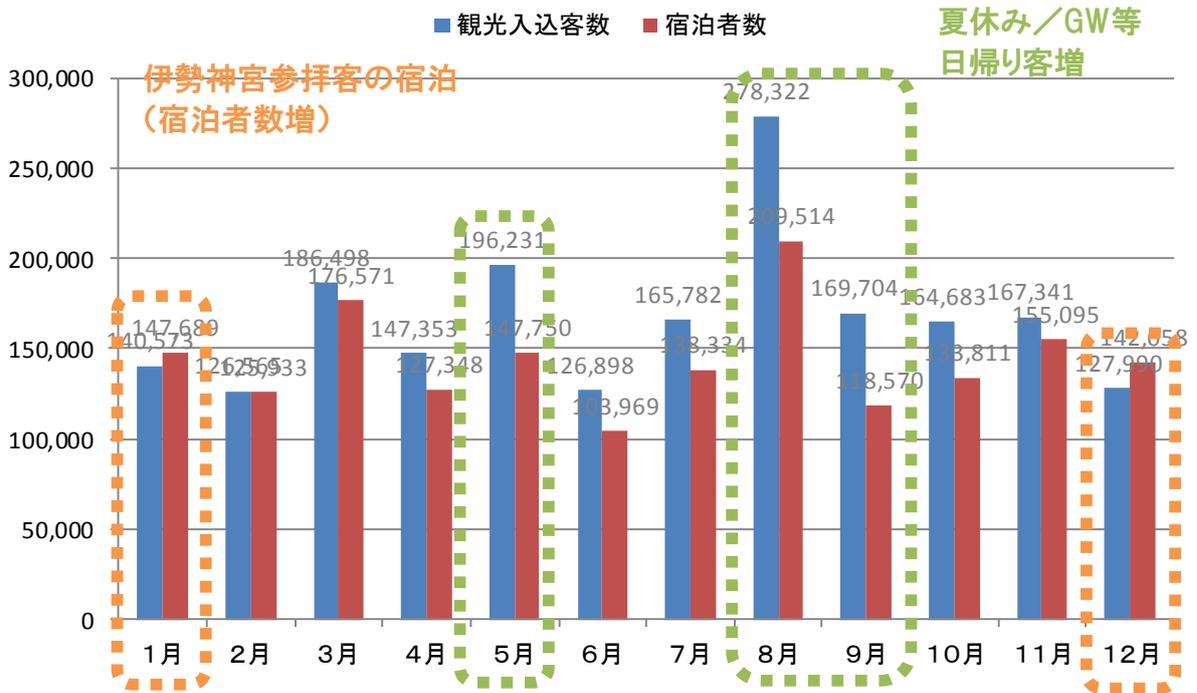
■国別・施設別外国人観光客入込数



②市内を訪れる観光客の月別動向

- ・観光客は8月・5月・3月、宿泊客は8月・3月がピークとなっている。
- ・8～9月、5月（GW）は、日帰り客が多い。
- ・12月～1月は伊勢神宮参拝客の宿泊者が増える（宿泊者数>観光入込客数）

■月別観光入込客数・宿泊者数



資料：平成 29 年鳥羽市観光統計

参考)鳥羽・伊勢・志摩の月別観光客数の比較

資料：伊勢市人口ビジョン

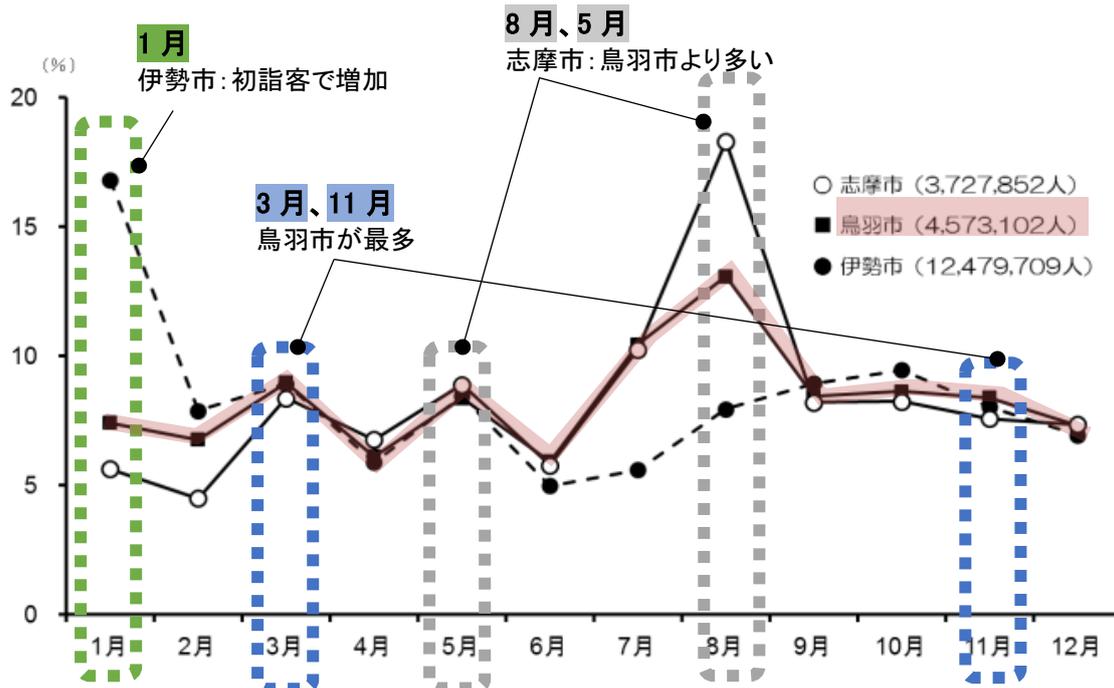
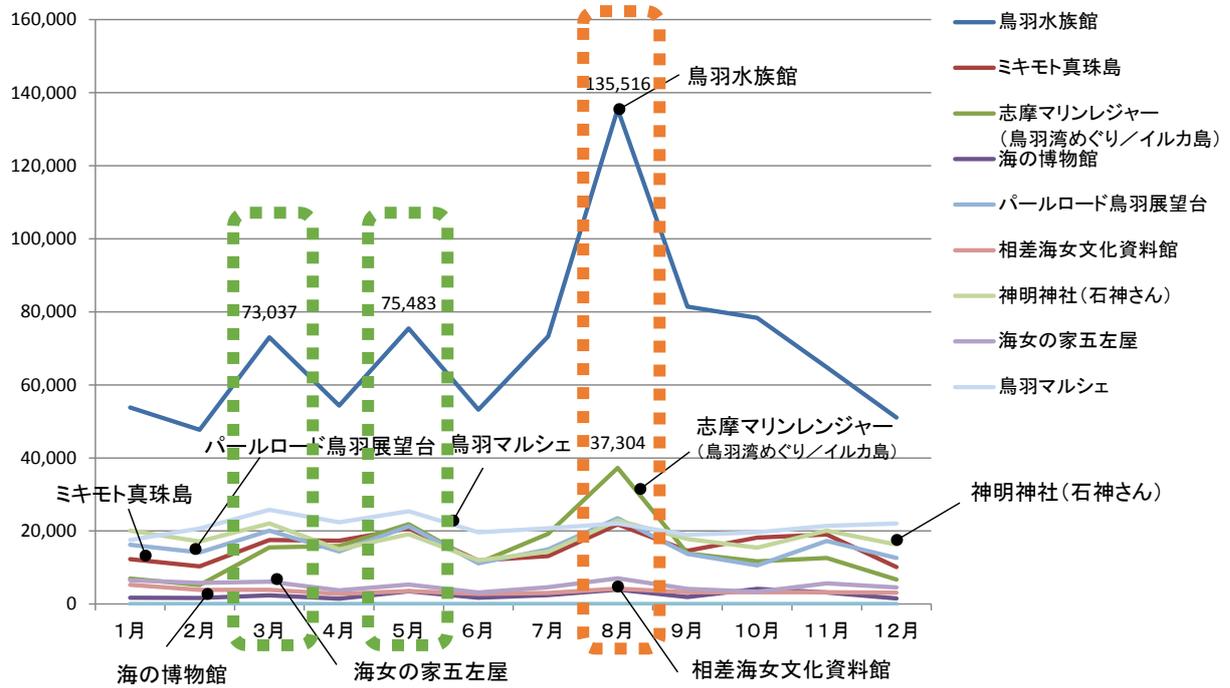


図 18. 平成 27 年の志摩市、鳥羽市及び伊勢市の観光客数の月別割合
 (資料出所：平成 27 年 観光レクリエーション入込客数推定書 三重県)

・ 8月に鳥羽水族館、志摩マリンレンジャー等が増加している。

■施設別観光客数(月別)



資料:平成 29 年鳥羽市観光統計

参考)鳥羽・伊勢・志摩の外国人宿泊客数の比較

資料:伊勢市人口ビジョン

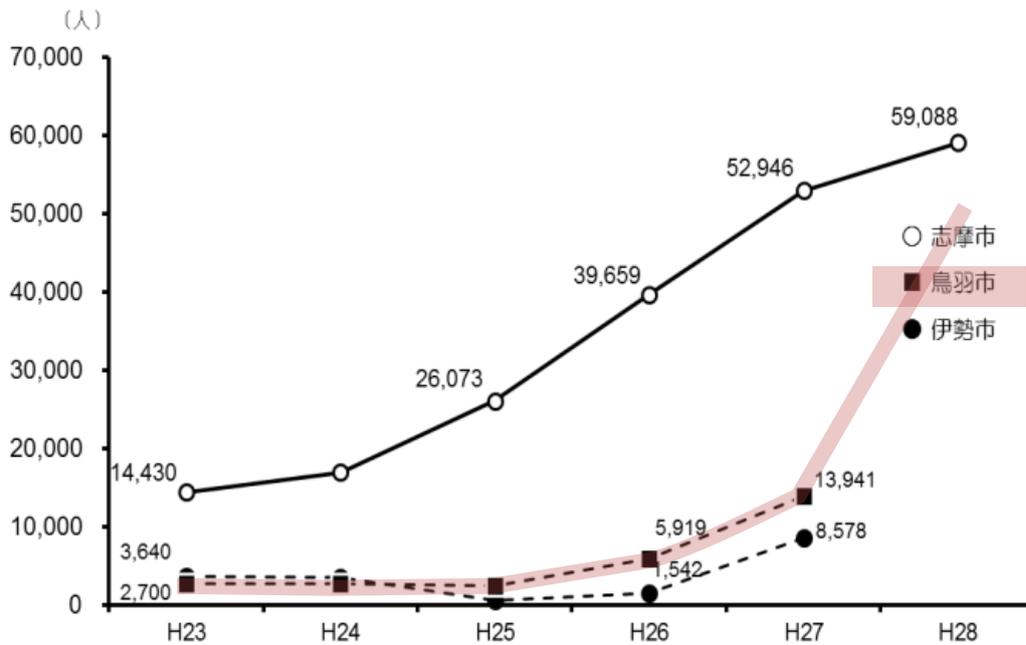
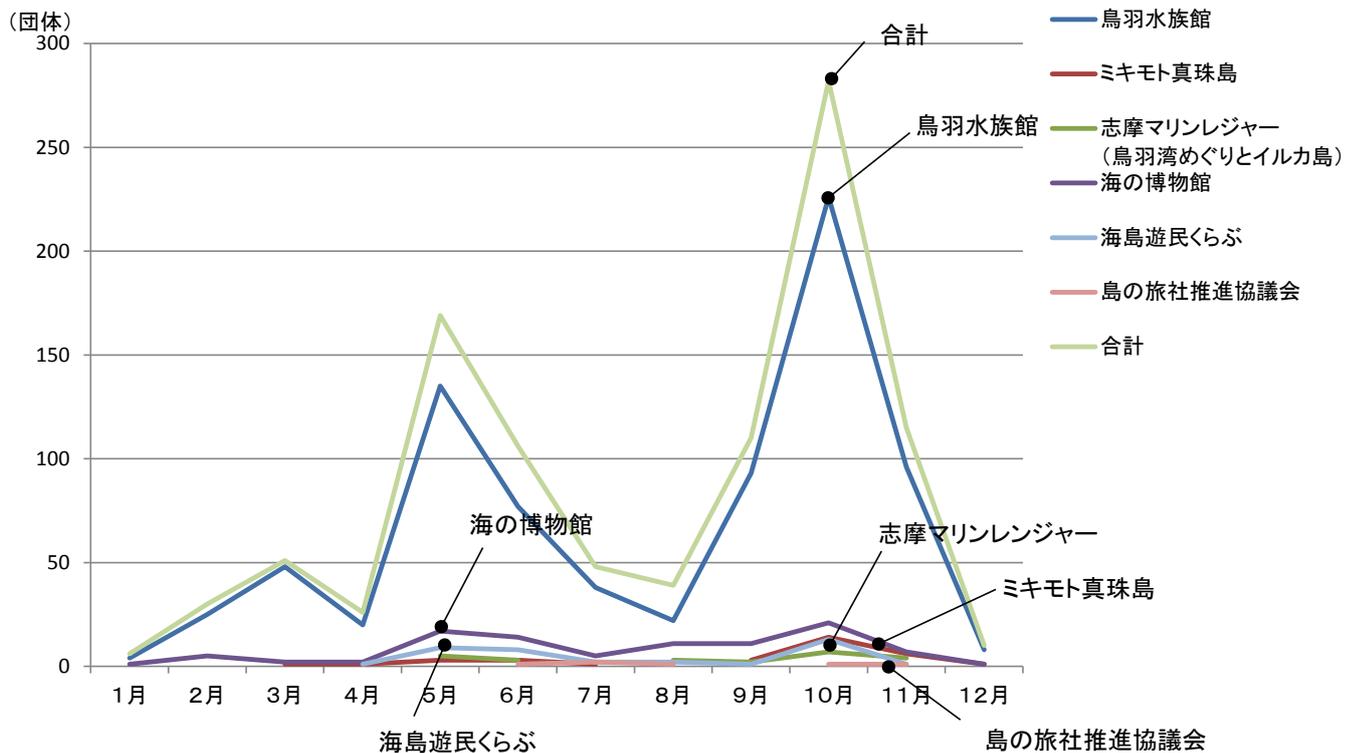
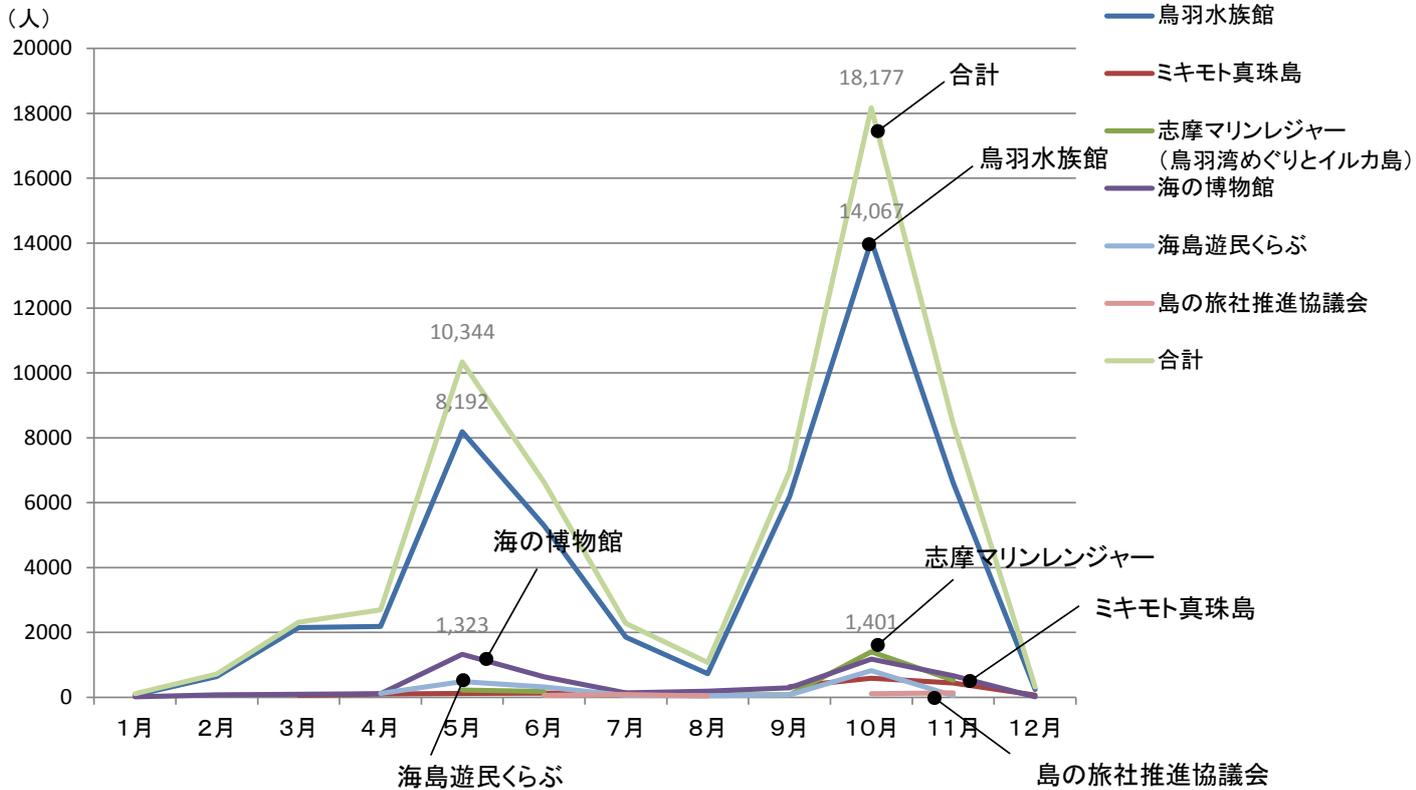


図 19. 志摩市、鳥羽市及び伊勢市を訪れた外国人宿泊客数の推移
(資料出所:外国人宿泊統計集計 観光庁・三重県)

1) 学生・団体

- ・ 学生・団体の入込客数は、10月と5月がピークとなっている。
- ・ 訪問先の施設は、鳥羽水族館が主となっている。

■ 月別学生・団体入込客数(上:総人数、下:団体数)

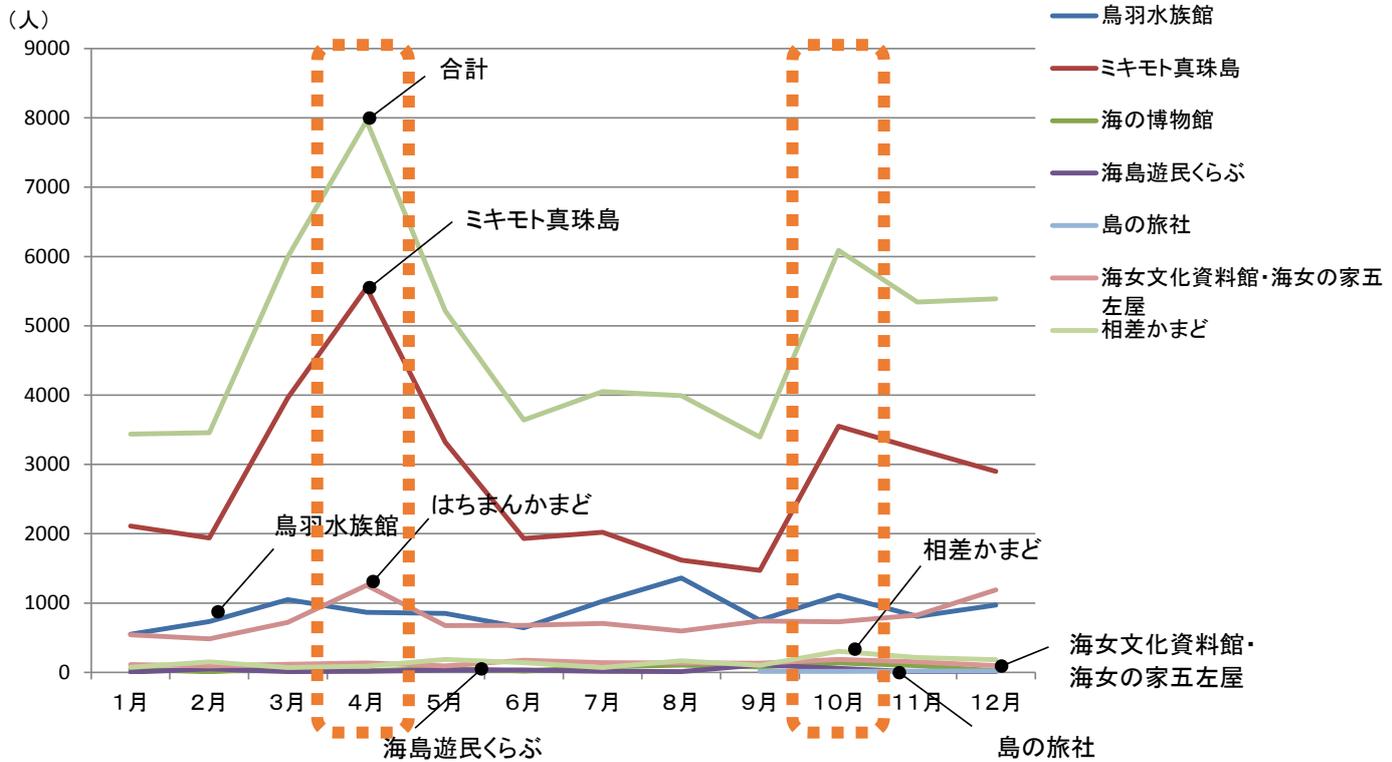


資料:平成 29 年鳥羽市観光統計

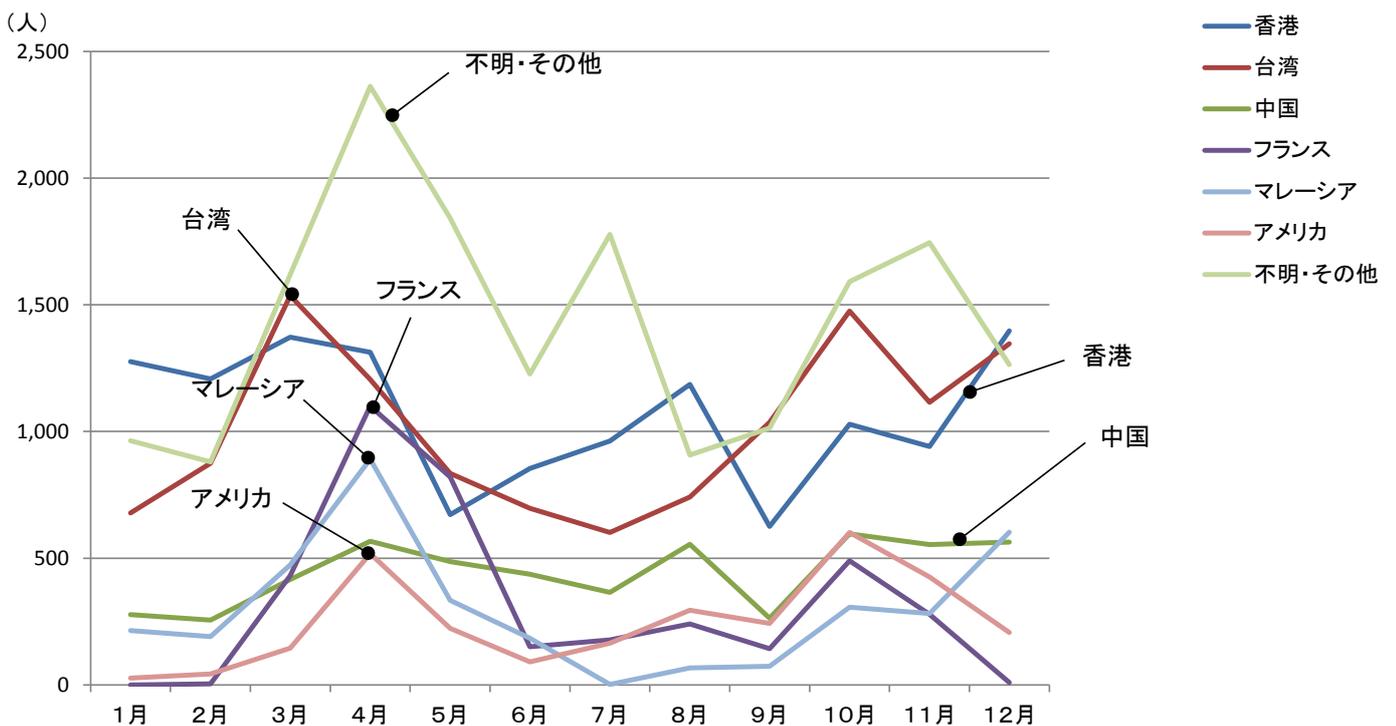
2)外国人

- ・ 4月、10月がピーク、ミキモト真珠島が人気
- ・ 国によってピークが異なる

■月別・施設別外国人観光客入込数



■国別・月別外国人観光客入込数



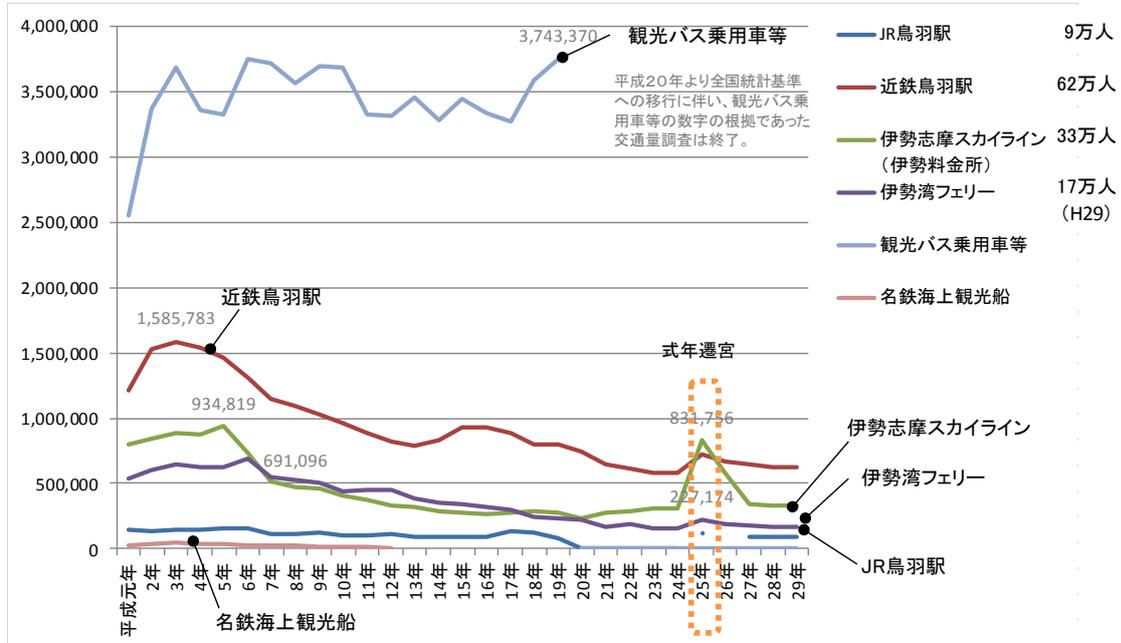
資料：平成 29 年鳥羽市観光統計

③市内を訪れる観光客の交通機関

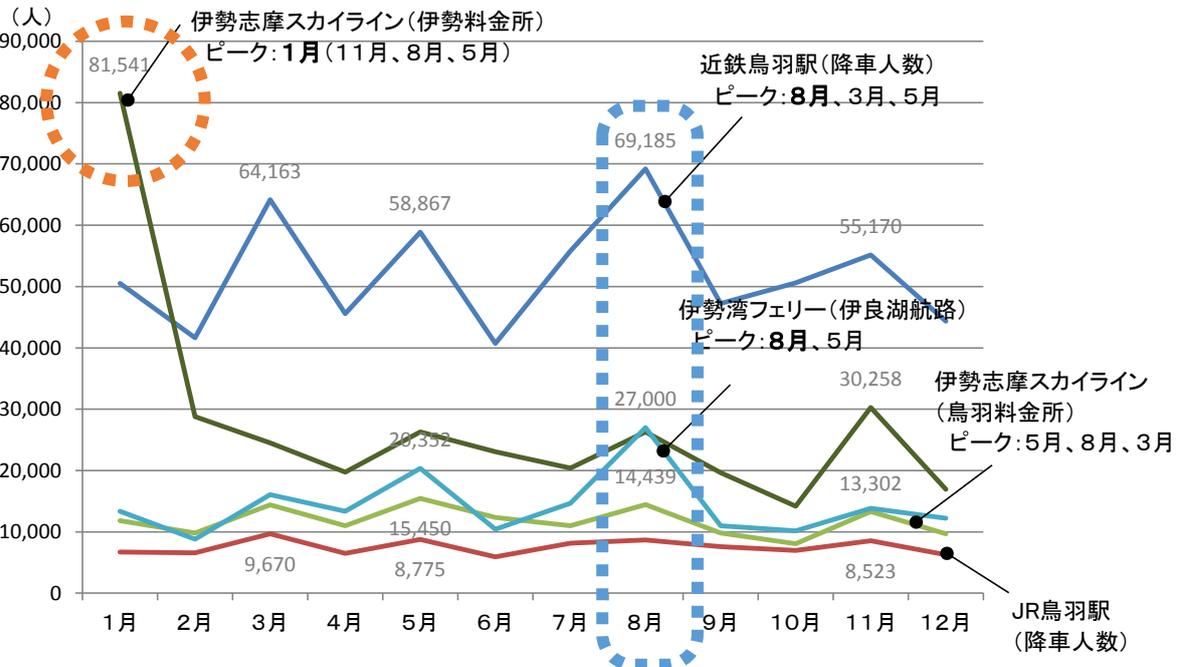
1)交通機関利用者数

- ・主な交通機関は観光バス。鉄道、海上交通ともに減少傾向にある。

■年別動向



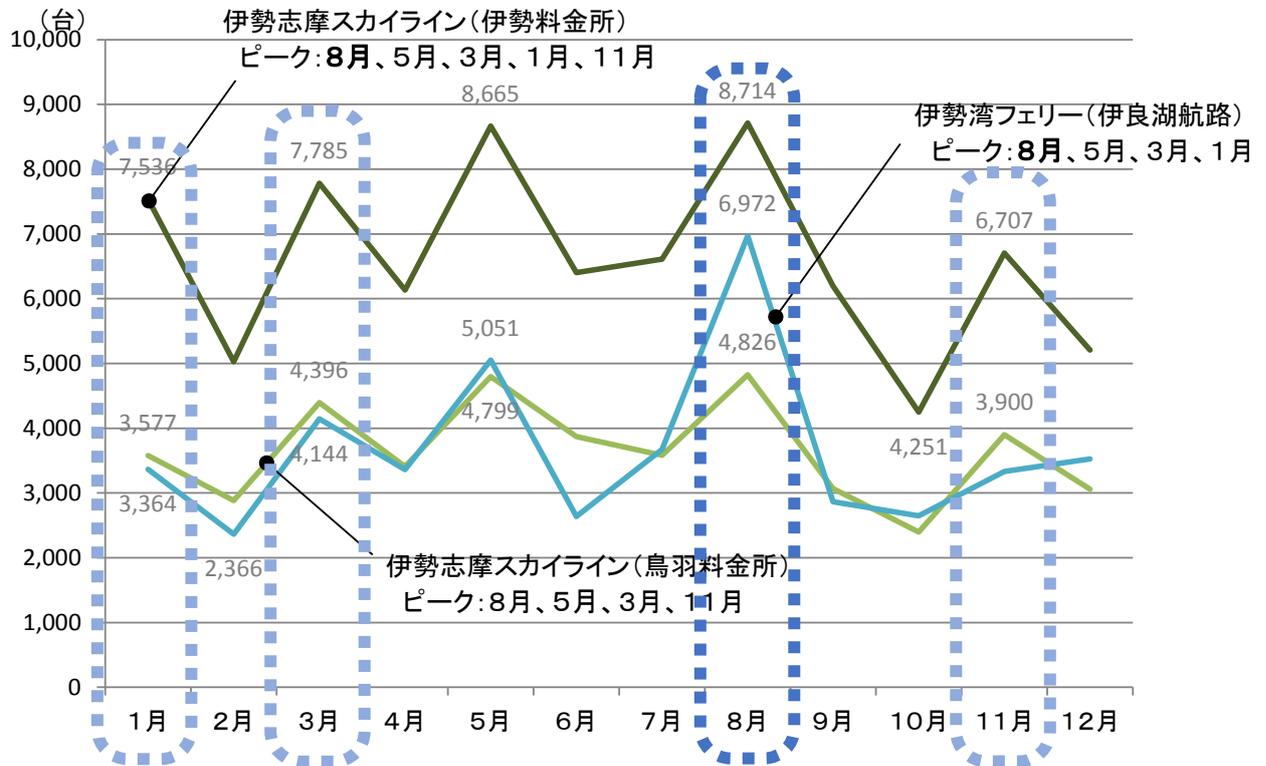
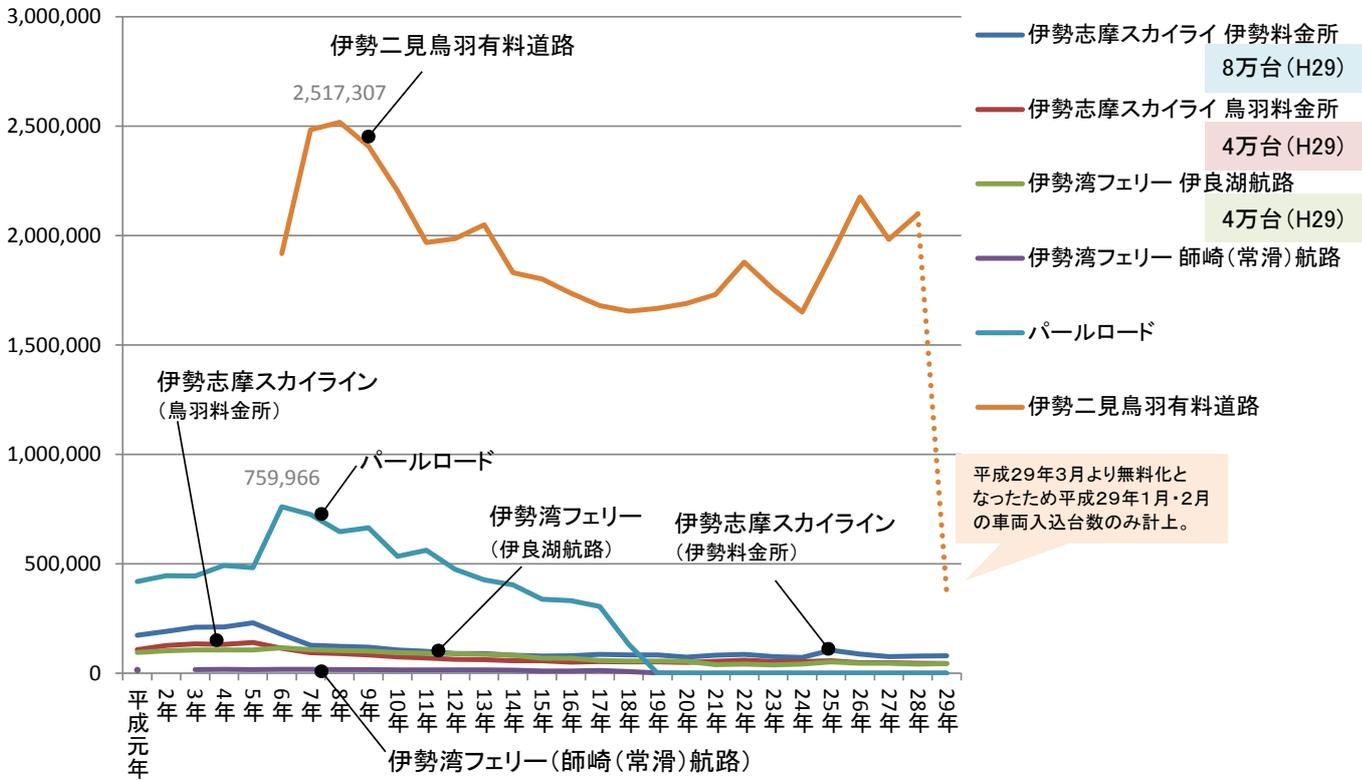
■月別動向



資料:平成 29 年鳥羽市観光統計

2) 車両入込台数

- ・伊勢二見鳥羽有料道路が主。
- ・月別にみると、8月がピーク（5・3・1・11月も増加）。



資料:平成29年鳥羽市観光統計

④市内を訪れる観光客の消費動向・消費額

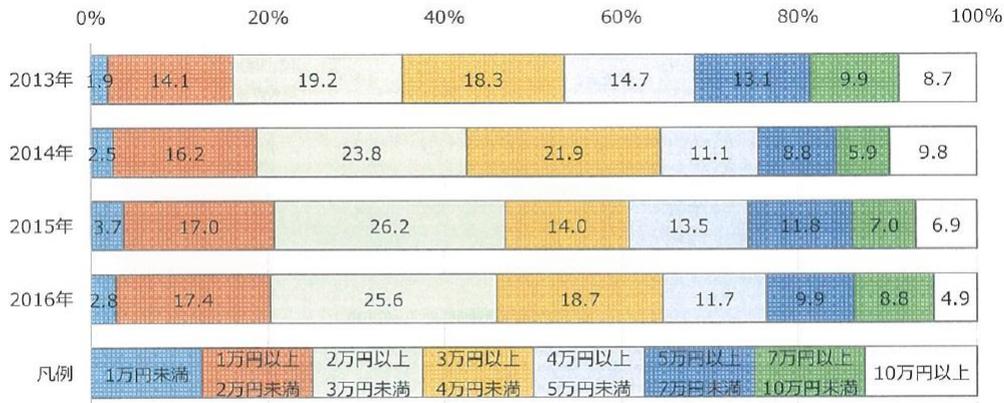
- ・一人あたりの利用総額：約2.6～3万円（宿泊客）、約6～9千円（日帰り客）（県全体）。
- ・消費単価は約2万5千円。

		(円)						
		利用総額	交通費	宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他
H29	宿泊	25,784	2,279	13,877	3,538	4,173	1,800	117
	日帰り	6,304	1,208	—	2,168	1,936	832	159
H28	宿泊	26,437	2,427	13,923	3,458	4,195	2,245	189
	日帰り	5,344	1,207	—	1,583	1,627	845	82

(参考) 観光レクリエーション入込客数推計書と観光客実態調査報告書を用いて算定する、平成29年の県全体の観光消費額は5,273億円となり、前年と比べて354億円の増加となりました。

資料:平成29年度観光客実態調査

■三重県への旅行者の消費額(推計)



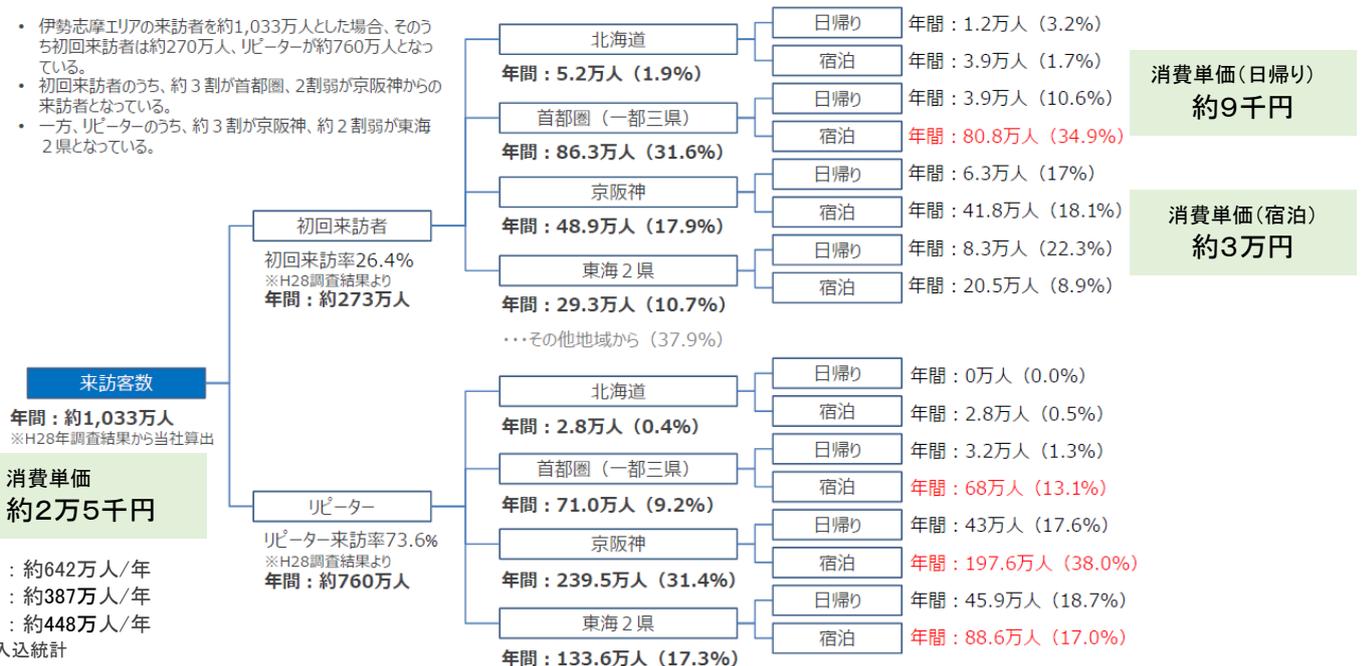
※出典：「(公財)日本交通公社 『旅行年報 2014年～2017年』」

資料:伊勢志摩観光振興プラン策定におけるワーキング資料

■観光経済構造の分析(ターゲット層別)

※カッコ内のパーセンテージは、「初回来訪者」、「リピーター」の来訪者数に対する割合である。

- ・伊勢志摩エリアの来訪者を約1,033万人とした場合、そのうち初回来訪者は約270万人、リピーターが約760万人となっている。
- ・初回来訪者のうち、約3割が首都圏、2割弱が京阪神からの来訪者となっている。
- ・一方、リピーターのうち、約3割が京阪神、約2割弱が東海2県となっている。



資料:伊勢志摩マーケティング業務報告書

⑤市内を訪れる観光客の宿泊状況・宿泊形態

- ・伊勢志摩地域の中では、宿泊者数は鳥羽市が最も多いが、ゆるやかに減少。
- ・伊勢志摩地域の旅行者アンケートによると、1泊が5割（日帰りは3割弱）。宿泊先は鳥羽市が最も多い（4割弱）。

■各市町の入込客数の推移【伊勢志摩地域】



※出典：各市町観光入込客数調査等

■各市町の宿泊数の推移【伊勢志摩地域】



※出典：各市町観光入込客数調査等

⑥市内を訪れる観光客の行動範囲・行動形態(泊食分離率や観光トレンド)

- ・30～50代中心で、ファミリーや夫婦・恋人。リピーターが7割(5回以上が4割)と多い。
- ・自動車による来訪者が多く、旅行目的は①神宮参拝、②施設見学、③家族旅行の順。
- ・最初に訪れる場所として、鳥羽湾・生浦湾エリアは伊勢神宮エリアに次いで第2位。
- ・中部地方は他地方に比べ鳥羽湾・生浦湾エリアに最初に訪れる割合が高い。
- ・時間帯ピークは午前中(離島エリアは午後13時～15時)。

■旅行者アンケート結果【伊勢志摩地域】

旅行者プロフィール:

- ・30～50代中心(女性多い)
(H23より10～20代減少、40代以上増加傾向)
- ・未成年の子連れ家族/夫婦・恋人
(H23より家族減少、夫婦・恋人増加傾向)

年度	n	ひとり	恋人・夫婦	大人同士の家族	未成年の子供連れ家族	友人	職場	その他	不詳
H23	2328	4.6	16.2	16.0	39.3	18.9	2.2	2.3	
H24	2658	3.5	12.7	16.7	49.8	12.9	1.2	2.8	
H25	2406	5.3	15.2	23.5	33.8	16.2	2.9	2.3	
H26	2594	6.3	16.4	22.9	35.4	14.8	2.2	1.5	
H27	3109	6.1	27.9	16.9	28.5	16.3	1.5	2.4	
H28	2620	7.1	26.7	17.6	31.1	14.2	1.6	1.2	
H29	3052	6.4	27.3	17.1	29.4	14.8	2.5	2.1	

- ・交通:自動車6割弱、鉄道4割(近鉄:JR=2:1)
- ・目的:①神宮参拝/②施設見学/③家族旅行
(H23より②減少、①、③増加傾向)

旅行者行動パターン:

- ・立寄り地:①伊勢神宮(おかげ横丁含む)/②夫婦岩

年度	n	外宮	内宮	おかげ横丁	河津	天岩岩	伊勢シーパラダイス	伊勢・安土桃山文化村	鳥羽水族館	ミキモト真珠島	伊弉岐	鳥羽展望台
H23	2328	39.3	55.8	57.3	1.6	26.6	30.7	4.5	20.7	6.2	4.5	7.5
H24	2658	35.8	52.9	52.4	1.1	26.0	25.3	6.0	24.8	11.0	6.4	5.5
H25	2406	50.5	60.1	53.7	1.6	31.0	17.4	4.6	20.8	11.1	5.6	5.8
H26	2594	43.8	54.6	48.7	1.6	29.1	22.9	6.9	24.6	6.8	5.7	5.6
H27	3109	42.1	55.0	51.1	2.2	28.1	18.6	2.3	19.7	6.1	4.8	7.5
H28	2620	44.7	57.7	53.8	2.0	28.3	14.4	1.8	19.0	6.5	4.5	5.9
H29	3052	40.5	55.4	53.4	1.7	29.5	14.1	2.0	17.0	6.2	4.6	6.9

年度	n	志摩スペイン村	志摩マリンランド	合歓の郷(志摩)	海女小屋(志摩)	横山展望台	ともやま公園	松阪地域	熊野地域	その他	不詳
H23	2328	11.9	11.4	1.4	0.3	1.4	1.0	2.7	0.6	6.0	0.8
H24	2658	20.4	10.9	1.1	0.3	0.6	0.3	2.3	0.6	5.5	1.2
H25	2406	15.2	10.4	0.7	0.5	1.1	0.7	3.2	0.7	5.4	3.0
H26	2594	15.0	9.5	1.2	0.4	1.3	0.5	2.9	0.7	2.2	3.2
H27	3109	9.5	8.5	1.4	1.5	5.1	1.6	3.9	1.3	11.9	2.6
H28	2620	9.7	9.0	0.5	1.0	7.6	1.4	3.2	1.5	14.0	4.1
H29	3052	9.5	7.6	0.0	0.7	6.0	1.4	3.2	1.0	13.4	4.5

- ・宿泊:1泊5割、日帰り3割弱
- ・宿泊先:①鳥羽4割弱、②志摩3割(↑増加傾向)

年度	n	伊勢	二見浦	鳥羽	志摩	南伊勢	その他	不詳
H23	1526	16.3	6.5	33.2	19.1	1.0	5.5	25.7
H24	1881	15.8	7.2	33.7	19.4	0.8	4.9	25.4
H25	1693	13.9	7.1	27.5	22.9	1.1	6.7	27.4
H26	1856	15.6	7.2	34.5	22.8	0.8	4.7	21.7
H27	2077	16.9	6.1	36.4	31.1	1.1	12.5	5.9
H28	1724	19.3	8.8	35.4	28.7	0.9	8.3	8.3
H29	2074	18.0	8.8	36.2	30.2	0.8	6.8	8.4

- ・リピーター7割(5回以上4割)

年度	n	初めて	2回目	3回目	4回目	5～10回目	11回以上	不詳
H23	2328	26.0	16.9	12.3	5.6	20.6	17.4	1.2
H24	2658	26.4	18.1	12.2	6.0	18.9	17.2	1.2
H25	2406	26.0	19.7	12.7	8.0	18.0	14.5	1.1
H26	2594	22.7	16.0	14.3	7.8	22.1	15.7	1.4
H27	3109	22.0	14.3	13.7	7.8	20.7	20.3	1.2
H28	2620	26.0	17.8	13.2	6.5	18.5	16.3	1.7
H29	3052	26.1	14.8	12.9	6.6	20.0	18.9	0.8

- ・伊勢志摩を選んだ理由:

- ①久しぶりに来たくなったから
- ②伊勢神宮などに来てみたかったから

年度	n	毎年来るから	一足来てみたかったから	久しぶりに来たくなったから	知人に勧められたから	テレビや雑誌でよく見るから	伊勢神宮や別宮などに来てみたかったから(H27～)	観光パンフレットを見て(H27～)	その他	不詳
H23	2328	16.2	24.9	34.5	4.6	5.2	4.0	-	13.1	4.3
H24	2658	15.0	24.9	33.7	4.6	4.9	8.6	-	13.5	4.0
H25	2406	13.6	23.8	28.2	4.5	4.1	21.7	-	10.3	3.9
H26	2594	16.9	19.2	35.1	4.7	3.6	15.7	-	9.3	4.8
H27	3109	19.5	18.4	32.2	3.9	4.1	19.1	4.3	12.9	2.4
H28	2620	15.6	20.9	33.9	3.6	5.0	21.5	2.1	8.9	5.6
H29	3052	17.6	19.8	32.5	3.7	3.9	20.0	3.0	14.2	2.3

参考)伊勢志摩エリア旅行者の周遊パターン(GPS データ分析)

■交通手段

- ・半数以上が**自動車**による来訪。鉄道では**近鉄山田線**での来訪が殆ど。
- ・「**伊勢自動車道**」が最も多く、「国道 23 号」、「近鉄山田線」と次ぐ。(季節・休日平日も傾向は同じ)
- ・近隣(近畿・中部等)は自動車、遠方(関東・九州等)は鉄道。

エリア別の延べユーザー数

エリア名	延べユーザー数
伊勢神宮エリア	51,182
伊勢神宮西側エリア	10,178
宮川・二見浦海岸エリア	9,789
鳥羽湾・生浦湾エリア	16,820
朝熊ヶ岳・白滝大明神エリア	1,033
離島エリア	1,252
的矢湾エリア	5,259
志摩内陸エリア	2,969
英虞湾北側エリア	9,397
英虞湾南側エリア	2,975

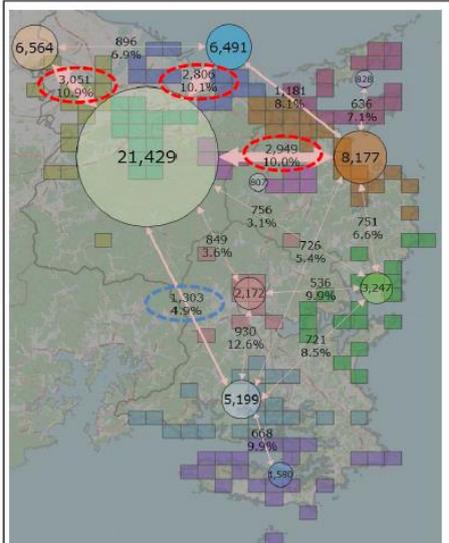
- ✓ 「伊勢神宮エリア」が最も多く、「鳥羽湾・生浦湾エリア」、「伊勢神宮西側エリア」が次ぐ。
- ✓ 「伊勢神宮エリア」から離れるほど延べユーザー数が少なくなるが、「英虞湾北側」エリアは周辺エリアと比べて多い。

伊勢志摩エリアへの移動経路

交通手段	流入出数
伊勢自動車道	11,036
国道23号(南勢バイパス)	5,754
自動車	1,824
鳥羽松阪線	1,307
伊勢多気線	534
玉城南勢線	534
その他	959
近鉄山田線	4,226
JR紀勢線	798
JR参宮線	582
JR名松線	40
海路 伊勢湾フェリー	201

- ✓ 半数以上が自動車による来訪である。
- ✓ 鉄道では山田線での来訪が殆どである。

エリア間の周遊状況



- ✓ 「伊勢志摩エリア」と「伊勢神宮西側エリア」・「宮川・二見浦海岸エリア」・「鳥羽湾・生浦湾エリア」を組み合わせて周遊するユーザーが多い。
- ✓ 「伊勢神宮エリア」と「英虞湾北側エリア」を周遊するユーザー数1000を超えており、広範囲に移動する観光客が一定数いる。

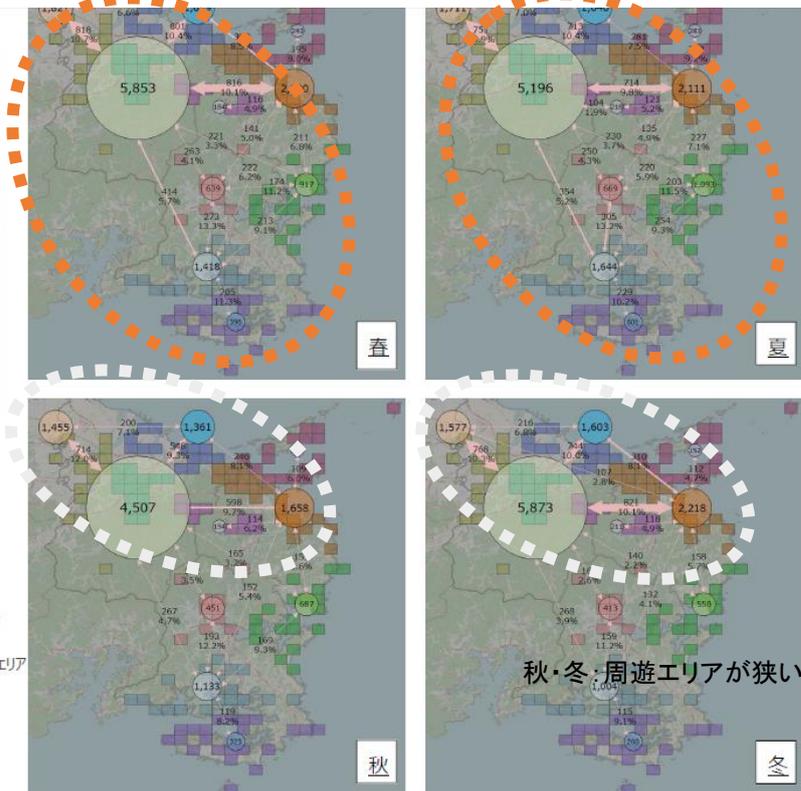
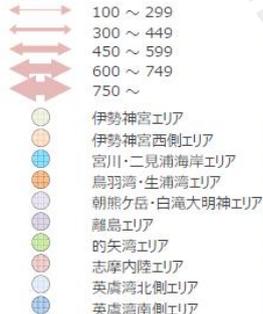
■季節別行動パターン

春・夏:地域全域にわたった周遊がみられる

季節別のユーザー数

- 100未満の周遊パターン別のユーザー数(図内の⇄)は非表示とする。
- どの季節も、「伊勢志摩エリア」を中心とした周遊が多い。
- 春、夏は周遊パターンの組合せが多く、伊勢志摩地域を全域にわたった周遊がある。
- 秋、冬は的矢湾、英虞湾の滞在ユーザー数が少なく、それに比例して伊勢神宮近辺と伊勢志摩南部を行き来するような広域を移動する観光客は、春、夏と比べると少ない。

凡例



■時間別行動パターン

- ・ピークは午前中(10-12時)
- ・離島エリア、白滝大明神エリアは午後1(13-15時)

n = 38,642

エリア名	計	時台							
		7-9	10-12	13-15	16-18	19-21	22-0	1-3	4-6
計	110,854	14.6%	26.0%	25.2%	16.2%	7.5%	6.1%	1.1%	3.5%
伊勢神宮エリア	51,182	13.9%	28.6%	26.9%	14.0%	6.7%	6.1%	0.7%	3.1%
伊勢神宮西側エリア	10,178	15.2%	20.6%	20.5%	19.9%	13.1%	6.4%	1.2%	3.1%
宮川・二見浦海岸エリア	9,789	17.7%	24.0%	22.1%	14.7%	7.8%	7.8%	1.1%	4.7%
鳥羽湾・生浦湾エリア	16,820	12.3%	26.7%	26.5%	18.8%	6.2%	5.3%	1.2%	2.9%
朝熊ヶ岳・白滝大明神エリア	1,033	10.8%	28.3%	32.5%	12.8%	5.7%	6.7%	0.6%	2.6%
離島エリア	1,252	15.7%	24.1%	25.2%	14.9%	6.8%	6.9%	1.4%	5.0%
的矢湾エリア	5,259	17.7%	21.7%	21.4%	17.9%	7.4%	5.2%	2.4%	6.2%
志摩内陸エリア	2,969	13.4%	25.7%	27.4%	18.0%	7.4%	3.9%	1.7%	2.5%
英虞湾北側エリア	9,397	16.4%	21.9%	23.8%	19.2%	7.7%	5.6%	1.7%	3.8%
英虞湾南側エリア	2,975	16.2%	21.9%	20.5%	17.3%	9.0%	7.7%	2.2%	5.2%

■平日・休日の行動パターン

n = 38,642

エリア名	計	平日	休日
計	110,854	62.2%	37.8%
伊勢神宮エリア	51,182	63.3%	36.7%
伊勢神宮西側エリア	10,178	69.9%	30.1%
宮川・二見浦海岸エリア	9,789	65.1%	34.9%
鳥羽湾・生浦湾エリア	16,820	56.7%	43.3%
朝熊ヶ岳・白滝大明神エリア	1,033	56.9%	43.1%
離島エリア	1,252	55.0%	45.0%
的矢湾エリア	5,259	54.3%	45.7%
志摩内陸エリア	2,969	59.5%	40.5%
英虞湾北側エリア	9,397	61.2%	38.8%
英虞湾南側エリア	2,975	61.5%	38.5%

■最初に訪れた地域別行動パターン

- ・伊勢神宮エリアが最も多く、鳥羽湾・生浦湾エリアは第2位
- ・季節や休日・平日の大きな差はない
- ・中部地方は他地方に比べ鳥羽湾・生浦湾エリアに最初に訪れる割合が高い

	計	伊勢神宮 エリア	伊勢神宮 西側エリア	宮川・二 見浦海岸 エリア	鳥羽湾・ 生浦湾エ リア	朝熊ヶ 岳・白滝 大明神エ リア	離島エ リア	的矢湾エ リア	志摩内陸 エリア	英虞湾北 側エリア	英虞湾南 側エリア
計	38,642	44.7%	9.5%	10.8%	13.9%	0.7%	0.9%	5.6%	2.1%	9.1%	2.7%
春	10,464	45.0%	9.9%	11.8%	13.6%	0.4%	0.9%	5.6%	2.1%	8.4%	2.2%
夏	10,247	40.5%	9.7%	10.3%	13.2%	0.7%	1.1%	7.3%	2.0%	10.8%	4.3%
秋	8,183	43.9%	9.8%	11.1%	13.2%	0.9%	0.8%	5.5%	2.3%	10.0%	2.6%
冬	9,748	49.6%	8.7%	10.1%	15.6%	0.9%	0.8%	3.6%	1.9%	7.1%	1.7%
平日	24,123	45.8%	10.3%	11.6%	12.5%	0.7%	0.7%	4.7%	2.0%	8.9%	2.7%
休日	14,519	42.9%	8.2%	9.7%	16.2%	0.7%	1.2%	6.9%	2.2%	9.3%	2.7%
近畿	10,385	43.1%	8.0%	11.6%	13.5%	0.4%	1.0%	7.3%	2.1%	10.4%	2.7%
中部	5,691	44.8%	4.3%	7.5%	20.9%	0.9%	1.5%	6.6%	2.4%	8.8%	2.3%
関東	3,091	52.9%	3.8%	5.8%	18.0%	0.4%	0.8%	4.0%	1.9%	11.0%	1.5%
中国	275	59.6%	4.4%	6.2%	15.6%	1.1%	0.4%	4.4%	2.2%	6.2%	0.0%
四国	147	61.2%	3.4%	7.5%	12.9%	2.0%	0.7%	2.0%	0.7%	9.5%	0.0%
九州	208	62.0%	7.2%	5.3%	9.6%	0.5%	0.0%	2.4%	2.4%	10.1%	0.5%
東北	150	73.3%	0.7%	2.7%	12.0%	0.0%	0.7%	2.0%	0.7%	8.0%	0.0%
北海道	55	74.5%	3.6%	3.6%	10.9%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	3.6%	1.8%
不明	18,640	43.4%	13.1%	12.6%	11.4%	0.9%	0.6%	4.7%	2.0%	8.1%	3.2%

資料:伊勢志摩マーケティング業務報告書

参考)伊勢志摩地域の観光動向(資料:伊勢志摩観光マーケティング業務報告書)

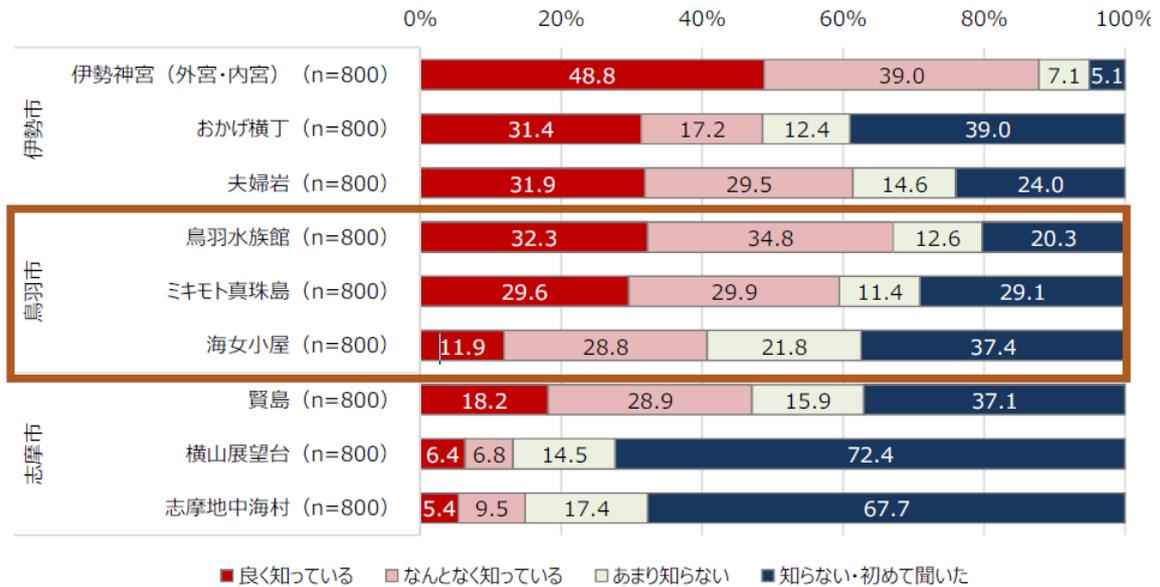
- ・伊勢志摩エリアの来訪者:7割がリピーター(京阪神・東海中心)、初めては首都圏が多い
- ・鳥羽市は、認知度、興味・関心、検討すべてで最下位(訪問は2位)
- ・伊勢志摩エリアでの誘客ターゲット:京阪神居住者・高齢者・子育てが終わった層など
- ・地域内の交通手段が課題

■地域別市場比較(国内インターネット調査)

※赤字は1つ前の段階からの差

		旅マエ					旅ナカ		旅アト		
		認知 Awareness	訴求 Appeal	調査 Ask	行動 Act	推奨 Advocacy					
		認知	興味・関心	計画・情報収集・比較検討	訪問	ファン・推奨・レポート					
		<知っている>	<関心がある>	<検討したことがある>	<訪問したことがある>	<満足した>					
全体	伊勢市	-37.8	62.2%	-38.2	24.0%	-1.4	22.6%	-6.3	16.3%	-12.1	4.2%
	鳥羽市	-43.9	56.1%	-39.9	16.2%	-0.7	15.5%	-4.6	10.9%	-8.3	2.6%
	志摩市	-43.7	56.3%	-38.7	17.6%	-1.0	16.6%	-7.2	9.4%	-6.6	2.8%
北海道居住者	伊勢市	-68.6	31.4%	-9.4	22.0%	-7.4	14.6%	-6.5	8.1%	-8.1	0.0%
	鳥羽市	-80.8	19.2%	-16.2	3.0%	-0.9	2.1%	-0.9	1.2%	-1.2	0.0%
	志摩市	-80.8	19.2%	-14.9	4.3%	-0.8	3.5%	-2.3	1.2%	-1.2	0.0%
首都圏30~40代女性	伊勢市	-52.1	47.9%	-26.8	21.1%	-4.4	16.7%	-10.5	6.2%	-6.2	0.0%
	鳥羽市	-67.5	32.5%	-21.1	11.4%	-4.4	7.0%	-3.9	3.1%	-3.1	0.0%
	志摩市	-60.8	39.2%	-27.0	12.2%	-5.2	7.0%	-4.8	2.2%	-2.2	0.0%
京阪神居住者	伊勢市	-21.7	78.3%	-52.2	26.1%	-0.9	25.2%	-4.3	20.9%	-16.2	4.7%
	鳥羽市	-22.3	77.7%	-56.5	21.2%	-0.8	20.4%	-2.2	18.2%	-16.1	2.1%
	志摩市	-26.4	73.6%	-50.1	23.5%	-0.3	23.2%	-8.9	14.3%	-11.8	2.5%
凡例		<ul style="list-style-type: none"> ・ 良く知っている ・ なんとなく知っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 是非旅行してみたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 何度も訪問した事がある ・ 数回訪問した事がある ・ 1度だけ訪問した事がある ・ 検討したことがあるが訪問したことはない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 何度も訪問した事がある ・ 数回訪問した事がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 是非行ってみたい 					

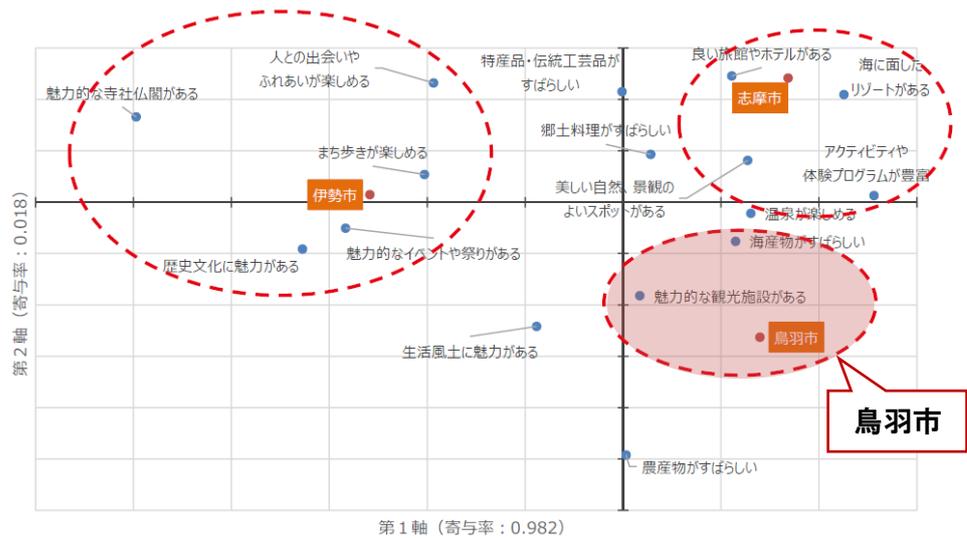
■各市主な観光施設の認知度(国内インターネット調査)



資料:伊勢志摩マーケティング業務報告書

■各市のイメージ(国内インターネット調査)

	伊勢市 (n=800)		鳥羽市 (n=800)		志摩市 (n=800)	
1位	歴史文化に魅力がある	38.4	美しい自然、景観のよいスポットがある	33.7	美しい自然、景観のよいスポットがある	36.3
2位	魅力的な寺社仏閣がある	38.4	海産物がすばらしい	29.5	海に面したリゾートがある	33.1
3位	美しい自然、景観のよいスポットがある	27.1	海に面したリゾートがある	28.8	海産物がすばらしい	29.5
4位	魅力的な観光施設がある	26.3	魅力的な観光施設がある	24.3	良い旅館やホテルがある	24.6
5位	海産物がすばらしい	23.8	良い旅館やホテルがある	21.2	魅力的な観光施設がある	22.5
6位	まち歩きが楽しめる	22.9	郷土料理がすばらしい	13.2	特産品・伝統工芸品がすばらしい	14.4
7位	良い旅館やホテルがある	18.9	歴史文化に魅力がある	13.0	郷土料理がすばらしい	14.1
8位	特産品・伝統工芸品がすばらしい	16.3	特産品・伝統工芸品がすばらしい	12.7	温泉が楽しめる	10.9
9位	海に面したリゾートがある	16.1	温泉が楽しめる	10.6	歴史文化に魅力がある	10.8
10位	郷土料理がすばらしい	14.9	まち歩きが楽しめる	10.4	まち歩きが楽しめる	10.3
11位	生活風土に魅力がある	14.5	生活風土に魅力がある	10.0	生活風土に魅力がある	8.6
12位	魅力的なイベントや祭りがある	13.8	農産物がすばらしい	7.4	アクティビティや体験プログラムが豊富	6.7
13位	人との出会いやふれあいが楽しめる	9.4	魅力的な寺社仏閣がある	6.7	魅力的な寺社仏閣がある	6.4
14位	温泉が楽しめる	8.2	アクティビティや体験プログラムが豊富	6.3	農産物がすばらしい	5.8
15位	農産物がすばらしい	7.7	魅力的なイベントや祭りがある	5.2	人との出会いやふれあいが楽しめる	4.6
16位	アクティビティや体験プログラムが豊富	2.9	人との出会いやふれあいが楽しめる	4.1	魅力的なイベントや祭りがある	4.6
	その他	1.4	その他	2.1	その他	1.2
	特にイメージはない	21.2	特にイメージはない	29.3	特にイメージはない	27.5



資料:伊勢志摩マーケティング業務報告書

(4) 商店街の歩行者通行量調査

【調査結果の概要】

- ・12時以降、特に12～15時の歩行者通行量が全体として多い。
- ・商店街と鳥羽駅、城山公園方向と鳥羽駅方向の方向には歩行者の動きはあるが、それぞれの道路を行き来する動きは道路上では少ない。
- ・鳥羽駅方向に向かう歩行者数が多い(13時台ピーク)。
- ・午後の時間帯において、城山公園方向への歩行者の流れがみられた(12時台ピーク)。

■調査概要

○日時：2018年12月4日(火) 8:00～18:00【12時間】

○天候：曇り時々雨

○調査地点：①鳥羽マリンパーク前 ②伊勢志摩かりんと一前

○調査内容：

- ・各調査地点における歩行者通行量について、ビデオ撮影により全数把握を行った。



■全体

- ・12時以降、特に12～15時の歩行者通行量が全体として多い。
- ・商店街と鳥羽駅、城山公園方向と鳥羽駅方向の方向には歩行者の動きはあるが、それぞれの道路を行き来する動きは道路上では少ないといえる。

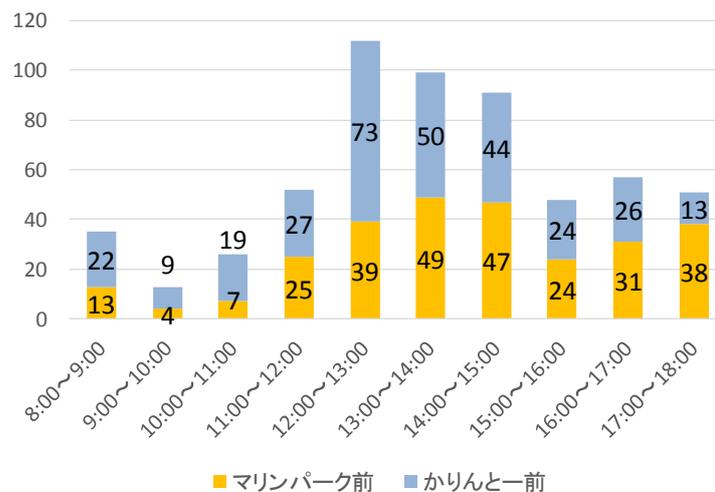
■鳥羽マリパーク前

- ・鳥羽駅方向に向かう歩行者数が多くなっている。時間帯別では、13時台が最も多い。
- ・13～14時、14時～15時の時間帯では、商店街方面から鳥羽駅方面へ向かう通行量が多い。
- ・商店街方向と観光船乗り場方向との行き来は相対的に少ない。

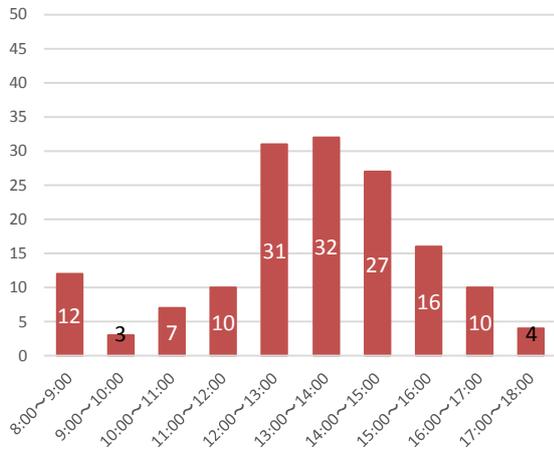
■伊勢志摩かりんと一前

- ・午後の時間帯において、城山公園方向への歩行者の流れがみられた。
- ・12時台が最も多く、周辺の飲食店利用による歩行者通行量の増加も想定される。

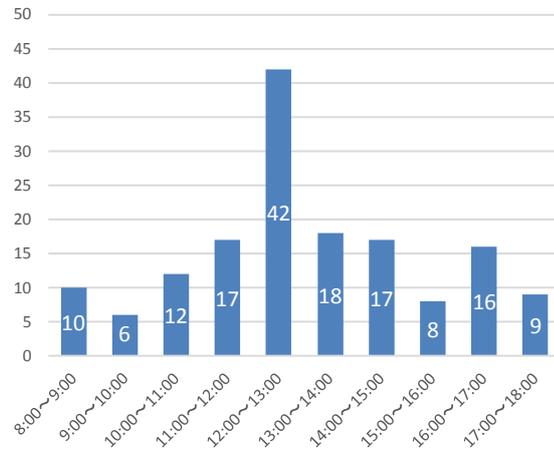
時間別歩行者通行量



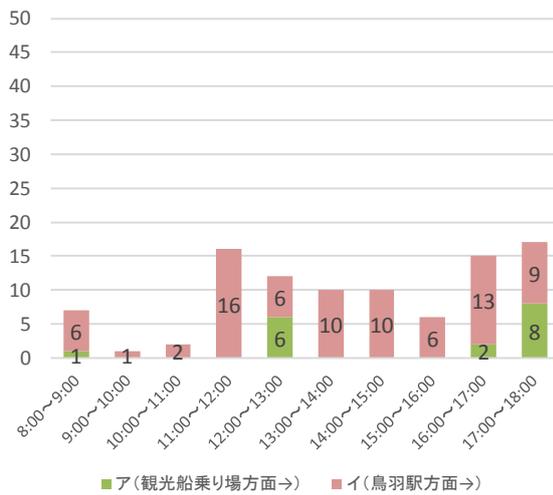
伊勢志摩かりんと一前【城山公園方向】



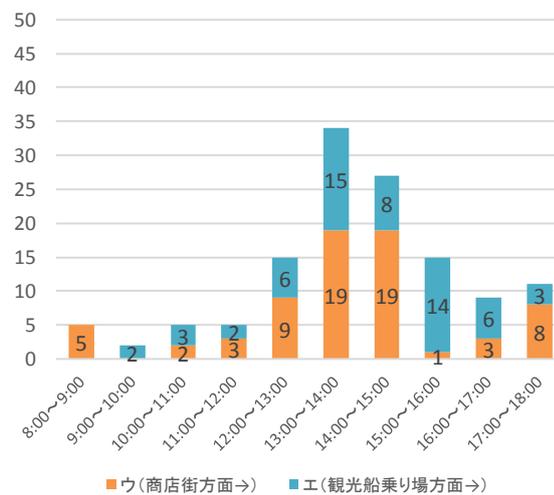
伊勢志摩かりんと一前【鳥羽駅方向】



マリンパーク前【商店街方向】



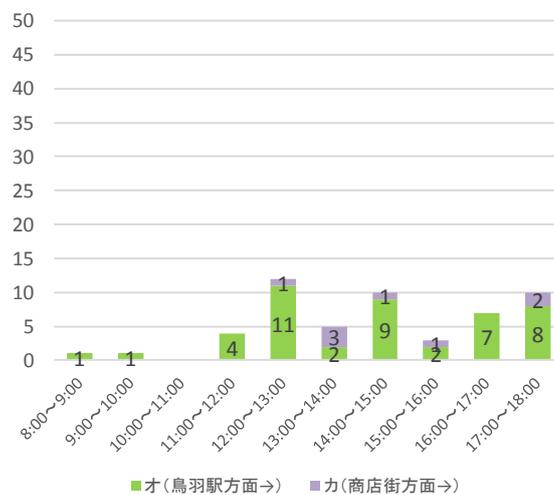
マリンパーク前【鳥羽駅方向】



■ア(観光船乗り場方面→) ■イ(鳥羽駅方面→)

■ウ(商店街方面→) ■エ(観光船乗り場方面→)

マリンパーク前【観光船乗り場方向】



■オ(鳥羽駅方面→) ■カ(商店街方面→)

◎日時:平成30年12月4日(火)AM8:00~PM6:00

◎天候:曇時々雨

◎場所:①マリンパーク前【断面交通量】



	商店街方面		鳥羽駅方面		観光船乗り場方面		時間計
	ア(観光船乗り場方面→)	イ(鳥羽駅方面→)	ウ(商店街方面→)	エ(観光船乗り場方面→)	オ(鳥羽駅方面→)	カ(商店街方面→)	
8:00~9:00	1	6	5		1		13
9:00~10:00		1		2	1		4
10:00~11:00		2	2	3			7
11:00~12:00		16	3	2	4		25
12:00~13:00	6	6	9	6	11	1	39
13:00~14:00		10	19	15	2	3	49
14:00~15:00		10	19	8	9	1	47
15:00~16:00		6	1	14	2	1	24
16:00~17:00	2	13	3	6	7		31
17:00~18:00	8	9	8	3	8	2	38
小計	17	79	69	59	45	8	277

◎日時:平成30年12月4日(火)AM8:00~PM6:00
 ◎天候:曇時々雨
 ◎場所:②かりんと一前【断面交通量】



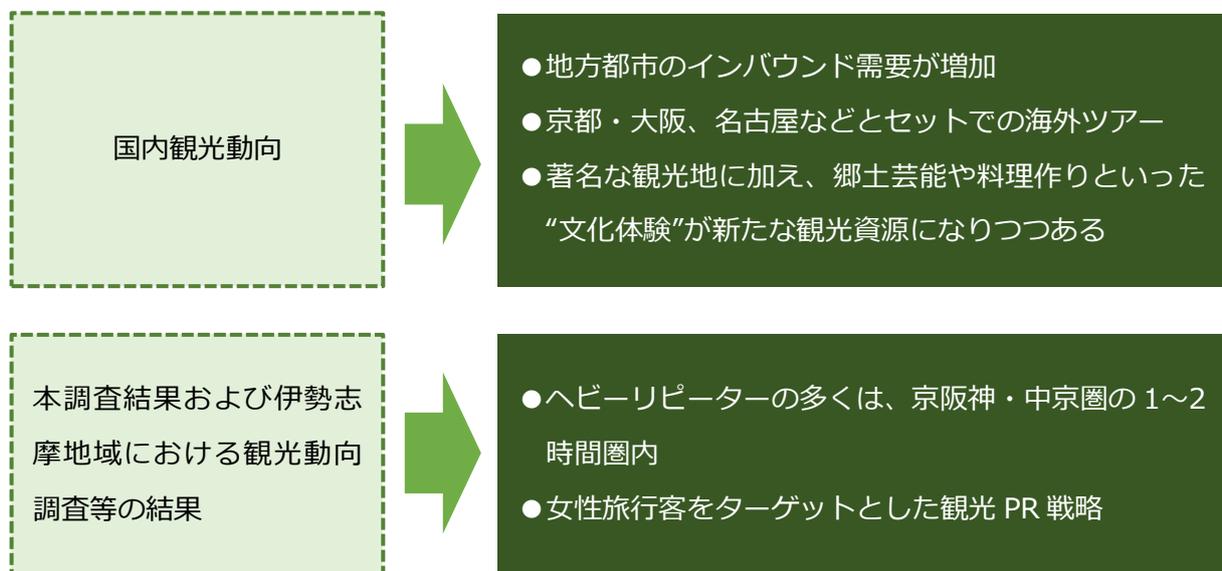
	鳥羽駅方向		城山公園方向				時間計
	キ	ク	ケ	コ			
8:00~9:00	6	4	7	5			22
9:00~10:00	6	0	2	1			9
10:00~11:00	7	5	4	3			19
11:00~12:00	12	5	7	3			27
12:00~13:00	31	11	23	8			73
13:00~14:00	12	6	17	15			50
14:00~15:00	10	7	21	6			44
15:00~16:00	6	2	13	3			24
16:00~17:00	5	11	7	3			26
17:00~18:00	8	1	2	2			13
小計	103	52	103	49	0	0	307

2-2 施設運営における事業採算性・経済波及効果等の分析調査

(1) 複合商業施設の方向性について

本調査における調査結果に加え、国内における観光動向を踏まえ、複合商業施設の方向性を整理する。国内観光動向では、地方としてのインバウンド需要の増加が見込まれており、特に鳥羽市においては、京都、大阪、名古屋などとのセットツアーが見込まれる。また、新たな魅力については、著名な観光地に加え、郷土芸能や料理作りといった“文化体験”が新たな観光資源になりつつある。

本調査の結果および伊勢志摩地域における観光動向調査等の結果を踏まえると、鳥羽への観光は、京阪神・中京圏の1~2時間圏内からのヘビーリピーターは多く、女性旅行者をターゲットとした観光PR戦略を行っていることがわかった。



(2) 観光課題と取り組み

前述の方向性を鑑み、本施設を取り巻く課題とそれらに応じた取り組みを整理する。

受入可能な観光客数の維持・拡大

- ・受入可能な範囲のなかで観光客数の維持・拡大を図ります。そのためにもハードリピーターとなっている中京圏、京阪神からの観光客、女性客といったターゲットを絞ったコンテンツを提供します。

⇒ターゲットを絞ったコンテンツの提供

外国人観光客の受入強化

- ・中部国際空港に近接しており、外国人観光客が集中する中京圏、京阪神から比較的近い距離にあるため、外国人観光客の誘致を図ります。

⇒外国人観光客の楽しみをふやす

鳥羽での滞在を目的とする観光客の拡大

- ・食の魅力や離島の旅、美しい風景や観光施設など、より一層鳥羽の魅力にふれてもらえるよう、鳥羽で滞在して楽しんでもらえる観光客の拡大を図ります。

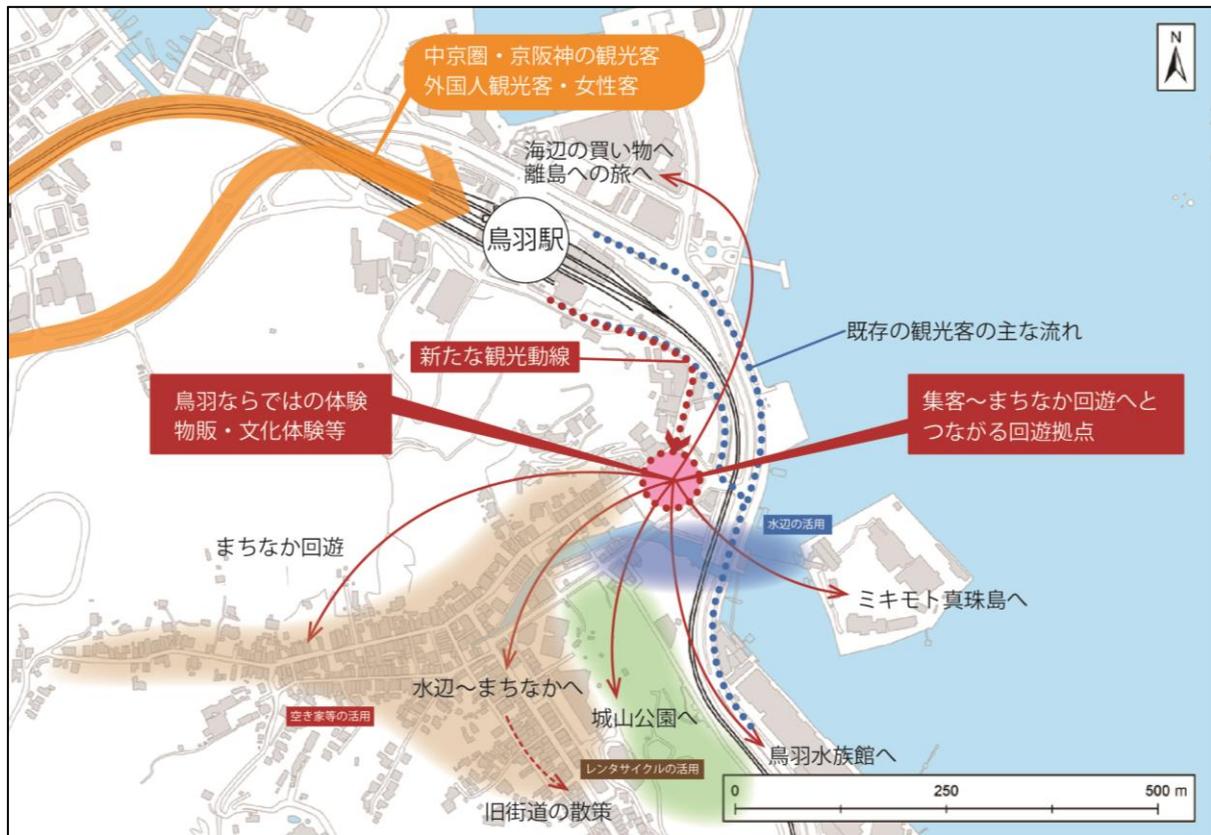
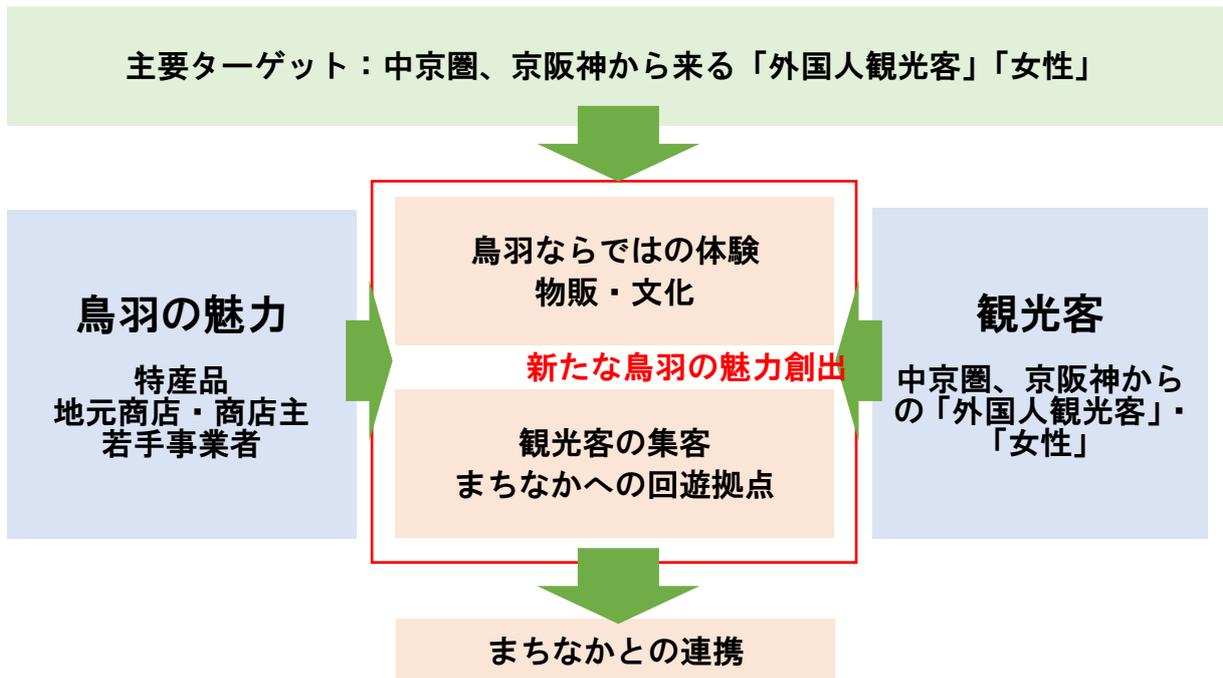
⇒目的施設ではなく、集客からまちなか回遊を誘発するする施設

観光イノベーション

- ・観光客が滞在中に「ワクワク」できるような、より一層魅力ある観光地鳥羽へと変えていくため、新たな鳥羽の魅力づくりを図ります。

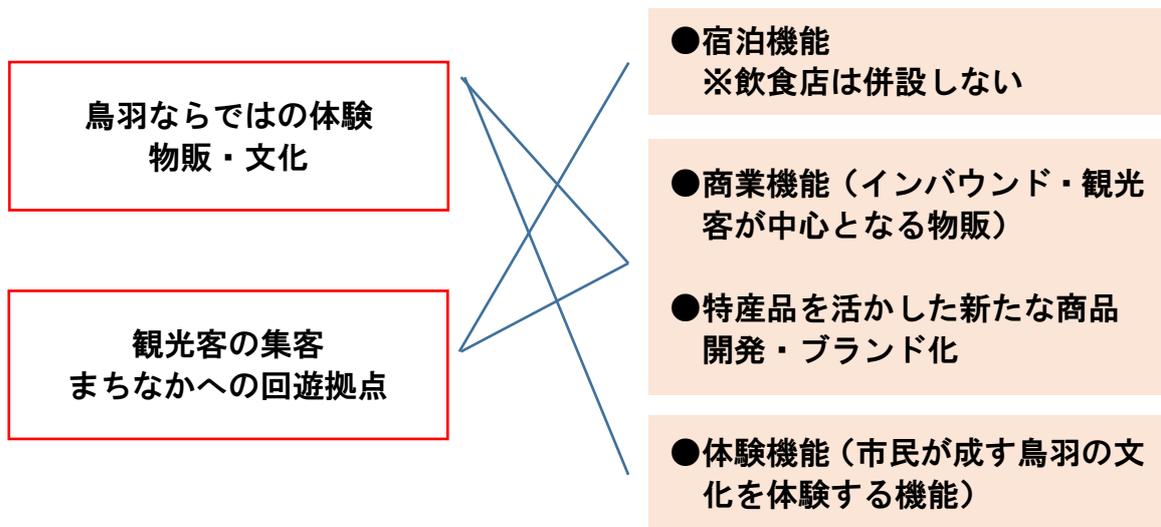
⇒新たな鳥羽の魅力を発信するため、鳥羽ならではの特産品を使った物販や、市民と観光客との交流を図る文化体験などができる施設

(3)対象地の位置づけ



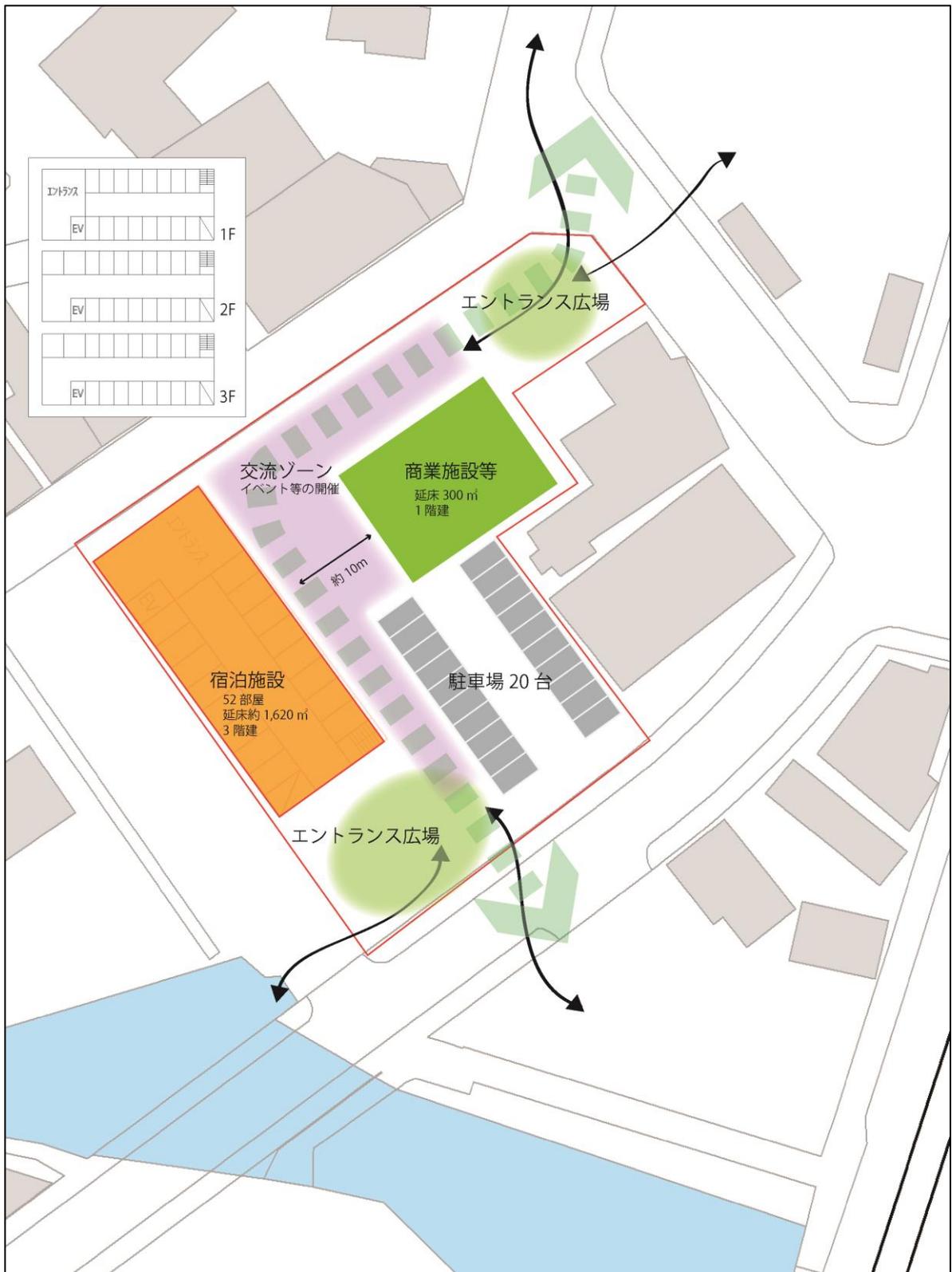
(対象敷地の位置づけ)

(4) 施設機能の考え方



(5) 空間構成のイメージ





(施設配置のイメージ)

(6) 類似事例の整理

<公共空間を活用した複合商業施設の事例>

道の駅 + 宿泊拠点	道の駅ホテル (全国 15 か所)	<ul style="list-style-type: none"> ・セキスイハウスが、全国 15 か所の道の駅にホテルを建設 ・宿泊特化型ホテルで、50~96 室 (3~7F) ・マリオットと提携し外国人に対応
道の駅型拠点	みんなみの里 (千葉県鴨川市)	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅を無印良品が運営 ・新商品開発拠点、市民活動拠点ともなっている
公園+商業機能拠点	クサツココリバ (滋賀県草津市)	<ul style="list-style-type: none"> ・公園内に商業施設を配置した拠点 ・周辺のオープンスペースを活用した総合集客拠点
未利用地有効活用拠点 (投資額抑制・暫定利用)	わいわいコンテナ (佐賀県佐賀市)	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街内の未利用地を、芝生広場化するとともに、コンテナを活用した店舗を設置 ・投資額を抑制し、子供連れの利用しやすい拠点として運営
未利用地活用型複合拠点	フラノマルシェ (北海道富良野市)	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地の病院跡地の有効活用 ・まちの縁側づくり (交流・滞留拠点) をコンセプトとした回遊の拠点 ・ファーマーズマーケットとカフェ等の複合拠点



■道の駅ホテル（全国 15 か所）

- ・ マリオット・インターナショナルと積水ハウスが、地方の「道の駅」に併設して訪日外国人向けホテルを展開。地方のロードサイドで、2020 年秋以降に京都府や岐阜県など計 5 府県・15 前後のホテルを開業予定。
- ・ 3~4 階建ての低層ホテルで、施設に外国語表記などを充実させる。
- ・ 宿泊費は 10,000~15,000 円とみられ、ホテルを拠点にドライブで地方の食材を味わったり、周辺でアウトドアを体験する訪日客などの利用を見込んでいる。
- ・ 道の駅に併設するホテルのほか、地方の活性化を目指す自治体と協力し、訪日客が好みそうな観光資源も創出する。
- ・ 訪日客を継続的に増やすには、既存の観光地に加え、地方の食材や文化を活かした「体験」に新たな客を呼び込む必要があり、将来は全国 50 施設へと拡大する構想もある。



※大和ハウス工業が 2019 年以降に金沢市や奈良市で、東急不動産ホールディングスが那覇市や高山市などで長期滞在型ホテルを計画。CBRE の推計によると、2020 年時点で札幌・名古屋・福岡の客室数は合計で約 7,000 室不足すると見込んでいる。

<宿泊特化型ホテルの事例>

■アゴーラ・プレイス浅草

・アゴーラ・ホテルアライアンスのアゴーラ・プレイス浅草（客室数：145 室）は、江戸時代から続く日本文化を体験できる、アクティビティ付き宿泊プランを販売。

⇒江戸切子ガラス細工体験～江戸の輝きを現代に
継承～料金：7,490 円～

⇒江戸提灯手描き体験～江戸の灯りを今に伝える
～料金：7,250 円～

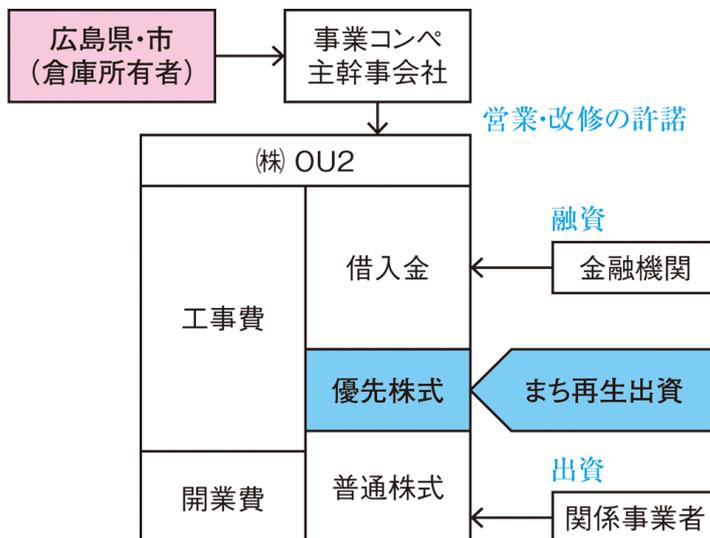
・アゴーラ・プレイス浅草のコンセプトは「スタイル MY ステイ」。オリジナルの滞在を作り上げるホテルで、部屋はシンプルにし、アメニティやサービスを組み合わせる。



■ONOMICHI U2

- ・ 東側の端の一角は当初は公共スペースとしていたが、ライフスタイルショップを拡張
- ・ 中央部のレストランは業態をシーフードレストランとしていたが、まちなかの居酒屋で需要が満たされていると判断し、厨房設備を増強して肉のグリル料理中心に切り替えた
- ・ 宿泊施設である「HOTEL CYCLE」の客室はアメニティも充実していて、リラックスして過ごすことができるほか、ホテル内には自転車を運び込むことが可能だ。またそれぞれのサイクリストが気軽に情報交流できるようにと、ソファがおかれた共用部がゆったりと設けられている。
- ・ ONOMICHI U2 は、地域住民に愛され、コミュニケーションが生まれる場として活用。多くのイベントが地域の交流の場として、この場所で開催されていますし、ベーカリーショップを店舗に入れ、地元で愛される施設をめざしている。

目的外使用許可



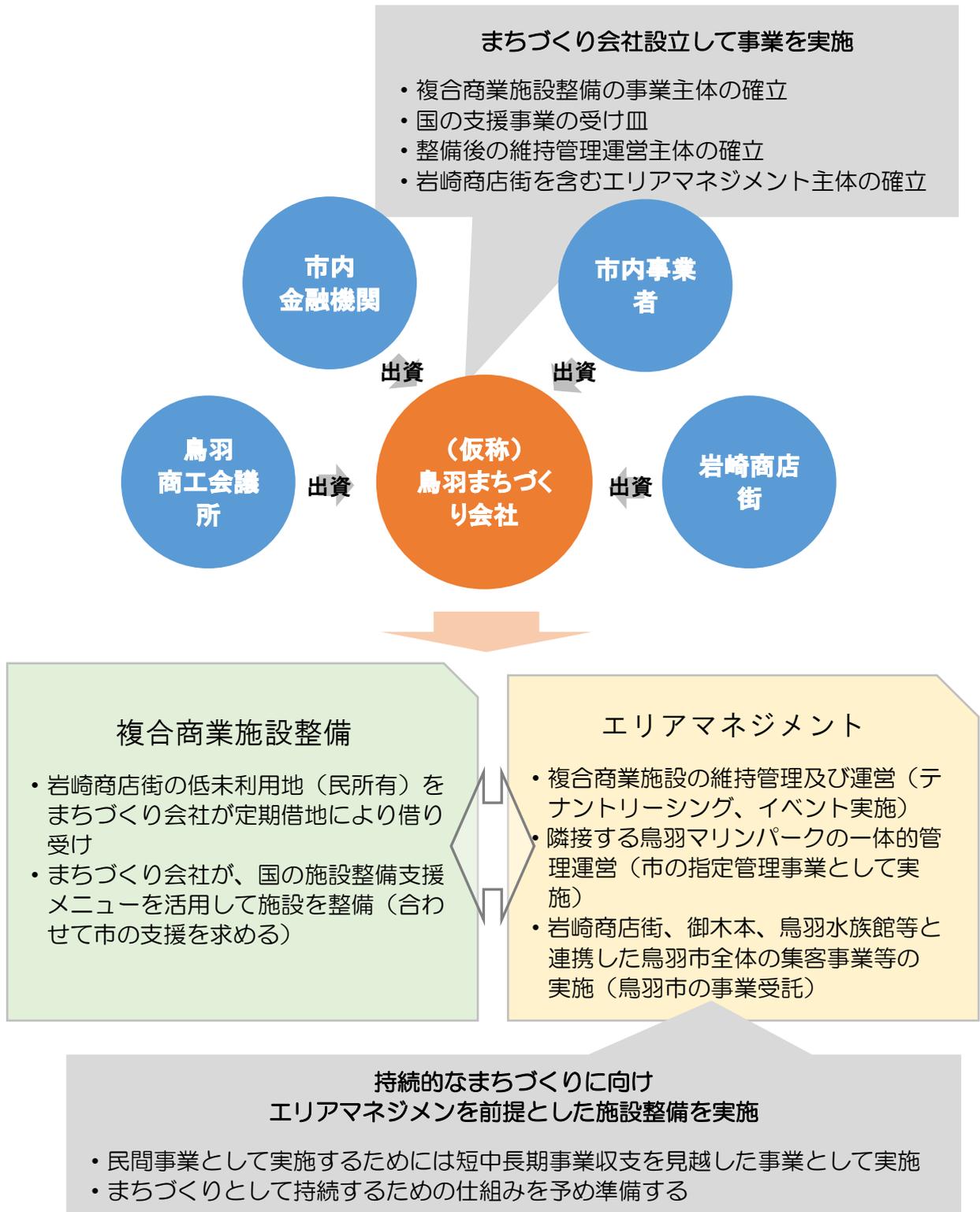
■ハタゴイン静岡吉田インター

- ・ソラーレホテルズアンドリゾーツは、新ロードサイド型ホテル「ハタゴイン」を、12月に富士吉田インターチェンジ近く、2018年春に関西国際空港対岸のりんくうタウンに開業する。
- ・「ハタゴイン」は、車での旅行、ビジネスに便利な高速道路や主要幹線道路沿いに位置する、日本の伝統的な旅籠の情緒性を融合させたホテル。コミックを中心に書籍を約10,000冊揃えたカフェ・ライブラリーや大浴場を設ける。車を利用した国内旅行客やビジネス客の利用を想定しており、両ホテルともに空港から近いことから、訪日旅行客の利用も見込む。
- ・「ハタゴイン静岡吉田インター」は地上6階建てで、シングルルームを中心に110室を設ける。宿泊料金は1人6,000円から。アクセスは東名高速道路富士吉田インターチェンジから車で2分。「ハタゴイン関西空港」は地上6階建て、ツインルームを中心に100室を設ける。宿泊料金は1人8,000円から。アクセスは南海電鉄とJRのりんくうタウン駅から徒歩6分、阪神高速道路りんくうインターチェンジから車で2分。いずれもチェックインは午後3時から、チェックアウトは午前10時まで。

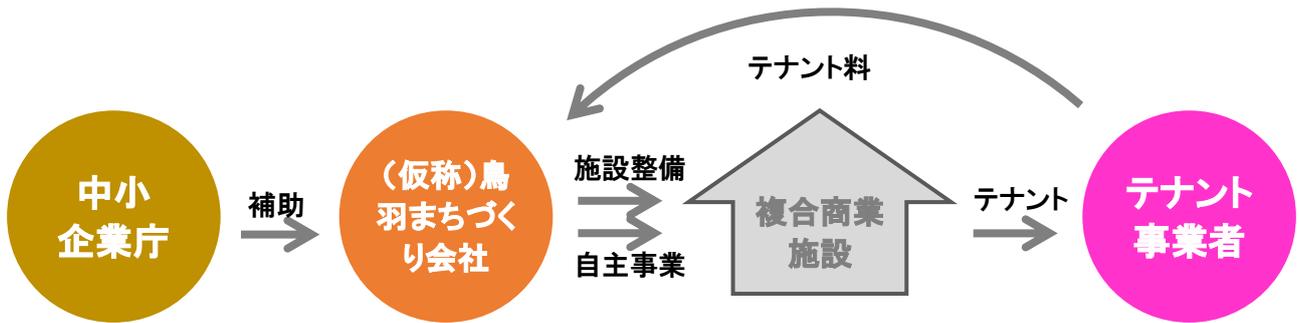


(7) 複合商業施設整備の事業スキーム

- 複合商業施設の整備、管理運営主体として、商店街等の出資によるまちづくり会社を設立
- 複合商業施設の管理とともに、岩崎商店街や周辺の資源、施設との一体的なまちづくり運営を行う



- まちづくり会社が、中小企業庁の補助を活かして、複合商業施設を整備
- まちづくり会社は、複合商業施設において自身の店舗運営を行うほか、魅力的なサービスを実施する事業者テナントを貸付け
- 複合商業施設運営で得られた利益の一部を、イベント等の集客事業などへ投資し、地域のにぎわいを創出



(8) 事業採算性の検証

①整備費用の算定

■敷地面積：約 2,800 m²

■施設規模

施設名称	建築面積	延床面積	仕様等
宿泊棟	540 m ²	1,620 m ²	RC造4階・54室
商業施設棟	300 m ²	300 m ²	鉄骨平屋
駐車場	500 m ²	-	約20台アスファルト舗装
広場等	1,250 m ²	-	石貼・ボードデッキ等
計	2,800 m ²	-	-

■整備単価

施設名称		整備単価	出典・根拠
施設	宿泊施設	400 千円/m ²	建築コスト情報 2018 冬版 44/ホテル・工事費単価（諸経費込）
	（備品購入）	30 千円/m ²	建築コスト情報 2018 冬版 44/ホテル・工事費単価（諸経費込）
	商業施設棟	200 千円/m ²	建築コスト情報 2018 冬版 一般店舗・用途別総工事費単価（諸経費込）【中部】
駐車場整備		10 千円/m ²	-
外構整備費（広場）		30 千円/m ²	-

■整備費用

施設名称	延床面積	整備単価	整備費
宿泊棟（4階建）	1,620 m ²	400 千円/m ²	648,000 千円
商業施設棟（1階建）	300 m ²	200 千円/m ²	60,000 千円
駐車場	500 m ²	10 千円/m ²	5,000 千円
広場等	1,250 m ²	30 千円/m ²	37,500 千円
計	2,800 m ²	-	750,500 千円

②事業採算性の検証

■宿泊施設の収支試算

収入		営業収入 (千円/年)	客室単価 8000円 ×1.5人	客室	営業 日数	基準年 客室 稼働率	基準年 稼働 客室数
客室収入		159,432	12,000円	54室	365日	70%	13,286室
計		159,432	-	-	-	-	-
支出		営業支出 (千円/年)	設定根拠				
仕入費	客室清掃等	7,706	基準年稼働客室数 15,768室×清掃等単価 580円/室				
	総客手数料	3,986	対客室収入の2.5%				
人件費	スタッフ	12,600	スタッフ数3人×350千円×12か月				
	パート	13,688	パート5人/日×7.5時間×1,000円×365人				
	福利厚生	3,943	人件費の15%				
水道光熱費		18,000	延べ床面積 3,000㎡×500円×12か月				
修繕・保守点検費		15,010	建築工事費 1,260,000千円の2%				
計		74,932	-				
営業利益		84,500	千円/年				

■商業施設の収支試算

項目	営業利益 (千円/年)	営業収入 (千円/年)	客単価 (円/人)	入れ込み 客数	購買率	利益率
商業施設	25,200	84,000	700円	200,000人	60%	30%
営業利益	25,200	-	-	-	-	-

■事業採算性について

事業規模	整備費	約 750,500千円
	備品購入費等	約 98,600千円
	補助金額	(上限) 約 200,000千円
	初期投資額	約 649,000千円
	営業利益(年額)	宿泊機能
商業機能		約 25,200千円
小計		約 109,700千円

(9) 施設整備に伴う交流人口等の変化予測について

複合商業施設が整備されることによる直接的な効果として、鳥羽駅周辺（岩崎商店街周辺）においては、複合商業施設の利用を主目的とした来街者が増えることが予測されるとともに、そうした来街者による歩行者交通量や商業売り上げ額の増加が期待される。そこで、施設利用者の推計による来街者人口数、歩行者交通量及び複合商業施設利用者による商業売り上げ額の推計をおこなう。その予測は、次の手順でおこなう。

$$\text{○歩行者交通量} = \text{複合商業施設利用者数} \times \text{周辺施設利用割合} \times 2$$

$$\text{○まちなかにおける商業売上額} = \text{複合商業施設利用者数} \times \text{周辺施設利用割合} \times 1 \text{人あたり購買額}$$

①複合商業施設の利用者推計

宿泊施設利用者数 平日：40.5人/日 休日：72.9人/日

※算出根拠 平日：54室×稼働率50%×ひと部屋あたりの宿泊者数1.5人＝40.5人/日
休日：54室×稼働率90%×ひと部屋あたりの宿泊者数1.5人＝72.9人/日

商業施設利用者数 平日210.4人/日 休日：491.0人/日

※算出根拠 平日：H29近傍類似施設の年間利用者数実績256,000(人/年)
×平日利用割合30%/365日＝210.4人/日
休日：H29近傍類似施設の年間利用者数実績256,000(人/年)
×休日利用割合70%/365日＝491.0人/日

複合商業施設合計 平日250.9人/日 休日：563.9人/日

②まちなかの歩行者交通量の推計

上記の複合商業施設の利用者数をもとに歩行者交通量を試算する。平日は250.9人/日、休日は563.9人/日と推計されたことから、複合商業施設の整備による歩行者交通量を以下のよう推測すると、平日で250.9人、休日で902.2人がまちなかへの波及により歩行者通行量が増加するものと推察される。

	歩行者交通量＝複合商業施設利用者数×まちなかへの波及割合
平日	125.5人/日 = 250.9人/日 × 50%
休日	451.1人/日 = 563.9人/日 × 80%

③まちなかにおける商業売上額の推計

複合商業施設利用者に対して、周辺施設利用割合および購買額を次のように設定し、商業売上額を推計した。

	まちなかの歩行者交通量×購買割合×購買額（※）	商業売上額
平日	飲食費 125.5人/日 × 60% × 2,499円 188,175円	約27万円/日
	買物費 125.5人/日 × 20% × 3,084円 77,408円	
休日	飲食費 451.1人/日 × 80% × 2,499円 901,839円	約146万円/日
	買物費 451.1人/日 × 40% × 3,084円 556,477円	

※購買額は、国土交通省の旅行・観光消費動向調査（平成30年度）より、観光・レクリエーション（宿泊旅行）における一人当たりの消費額を一日単位に換算した金額とし、飲食費2,499円/日、買物費3,084円/日を用いる。

(10) 施設整備に伴う経済波及効果について

複合商業施設の利用者による、複合商業施設ならびにまちなか波及に伴う消費額をもとに経済波及効果を試算する。経済波及効果の試算に用いる消費額は、複合商業施設の利用者による宿泊費、買物費に加え、複合商業施設からまちなかへの波及に伴う、飲食費、買物費の消費額を用いる。なお、これらの消費額は、前項で示した、以下の消費額とする。

■新たな消費額（年額）

	項目	消費額（百万円）
複合商業施設利用者	宿泊費	159
	買物費	25
まちなか波及	飲食費 ※1	156
	買物費 ※2	87

$$\begin{aligned} \text{※1} \quad & 188,175 \text{ 円/日} \times 242 \text{ 日} \div 1,000,000 \approx 46 \text{ 百万円} \cdots \text{①} \\ & 901,839 \text{ 円/日} \times 123 \text{ 日} \div 1,000,000 \approx 111 \text{ 百万円} \cdots \text{②} \quad \text{①+②}=156 \text{ 百万円} \\ \text{※2} \quad & 77,408 \text{ 円/日} \times 242 \text{ 日} \div 1,000,000 \approx 19 \text{ 百万円} \cdots \text{③} \\ & 556,477 \text{ 円/日} \times 123 \text{ 日} \div 1,000,000 \approx 68 \text{ 百万円} \cdots \text{④} \quad \text{③+④}=87 \text{ 百万円} \end{aligned}$$

上記の消費額を用いて、平成23年(2011年)三重県産業連関表(188部門)による産業連関分析ツールによる経済波及効果を算出した。これによると、複合商業施設ならびにまちなか波及に伴う経済波及効果は年間6億円程度と試算された。なお、経済波及効果体系図(平成23年三重県産業連関表・188部門)簡略版を次頁に示す。

■経済波及効果(総合効果)

(単位：億円)

	生産誘発額	粗付加価値 誘発額	雇用者所得 (賃金・俸給)誘発額
直接効果	4.3	2.4	1.1
1次波及効果	1.0	0.6	0.2
2次波及効果	0.7	0.5	0.1
総合効果	6.0	3.5	1.5

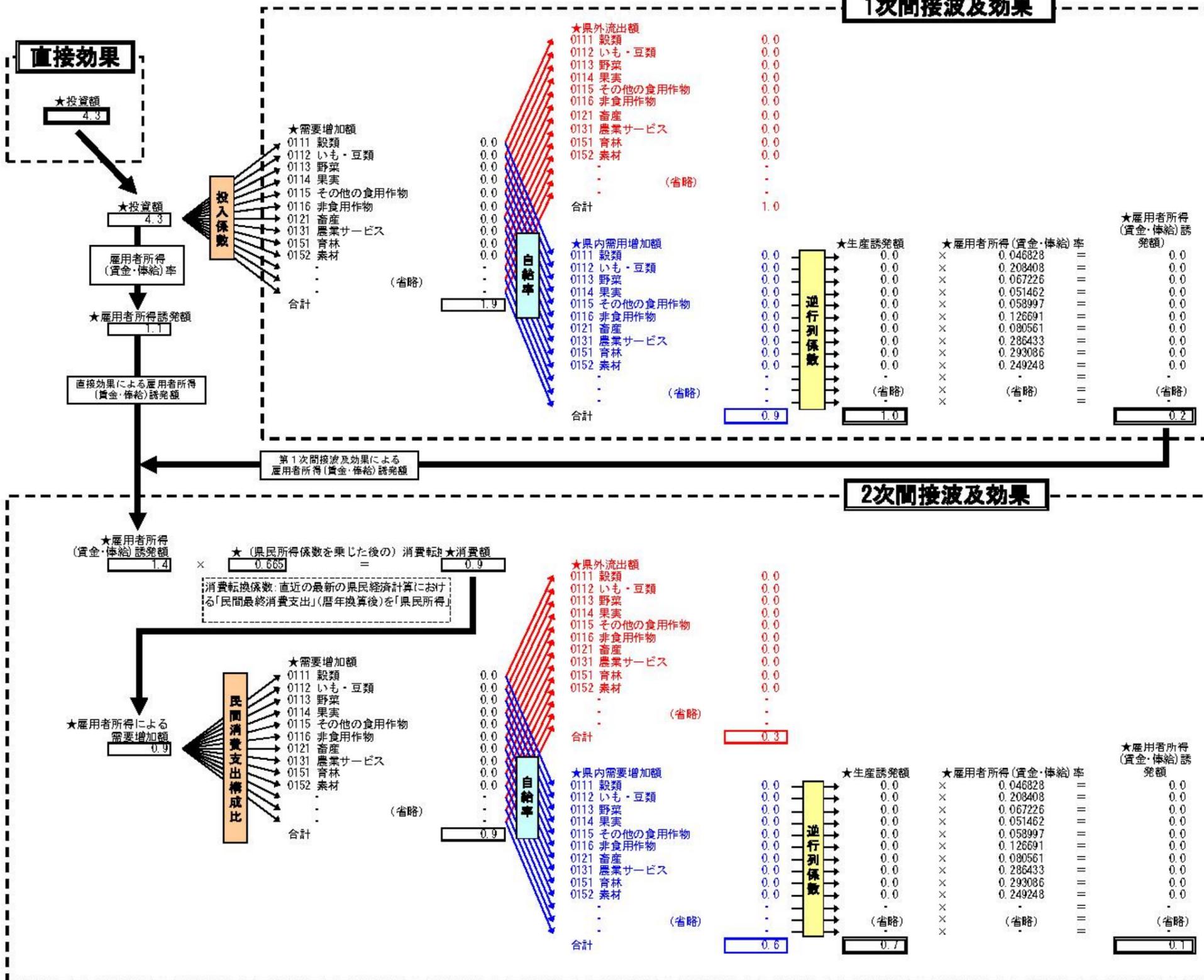
※数値は、単位未満を四捨五入しているため合計と一致しない場合があります。

経済波及効果体系図 (平成23年三重県産業連関表・188部門) 簡略版

(移輸入を考慮)

(単位: 億円)

三重県戦略企画部統計課 (分析・情報班)



経済波及効果(総合効果) (単位: 億円)

	生産誘発額	粗付加価値誘発額	雇用者所得 (賃金・俸給) 誘発額
直接効果	4.3	2.4	1.1
1次波及効果	1.0	0.6	0.2
2次波及効果	0.7	0.5	0.1
総合効果	6.0	3.5	1.5

※数値は、単位未満を四捨五入しているため
合計と一致しない場合があります。

数値は、各部門の合計と一部の部門についてのみ掲載。
その他の部門は省略。その他の部門の数値は、シート「1次」